

第9章 総括

第1節 山持遺跡の変遷

(1) 検出遺構と出土遺物の概要（第162図）

今回の6区①③の調査で検出した遺構と遺物の概要について、第162図に示した。また遺構の詳細一覧については表3でまとめている。第162図でも分かるように、縄文時代～江戸時代頃までの遺構・遺物が確認されているが、遺構が確認されるのはシルト系堆積層の上部であり時期は弥生時代後期後葉以降である。この面で古代の道路遺構が構築され、ある段階から水田として利用され、古代末～中世頃には全面湿地化する状況であることが調査区の層位から確認されている。最終的には近世以降には水田として利用され今日に至っている状況であるが、近世のある段階には伊努谷川の旧河道が調査区の南側を東西に流れていたと考えられる。

砂礫系堆積層の様相 砂礫系堆積層からは、縄文時代早期～弥生時代後期中葉頃までの遺物が含まれている。これらの遺物は各時期のものが混在して出土しており、縄文土器については器壁の摩耗が著しいものである。このような状況から砂礫系堆積層とした粗砂の堆積時期は、弥生土器の最も新しい時期のもので決定すべきと考えられる。その時期は草田2期～3期頃と考えられ、山持遺跡2区・3区の報告書（島根県 2007）で細分された土器の様相では様相2～様相3に相当し弥生時代後期中葉であると推測される。今回の調査地点は、弥生時代後期中葉頃までは、斐伊川の堆積作用を受ける地点であり、粗砂が厚く堆積する場所であったと考えられる。

シルト系堆積層の様相 斐伊川の堆積作用の影響を受けなくなり、砂層の堆積が見られなくなると、その上部にはシルト及びシルト質細砂が堆積する。これらは砂礫系堆積層の上面の標高が低い北側に厚く堆積し、南側はあまり堆積していない。この層は後背湿地状の低地に堆積したものと考えられる。基本的にシルト系堆積層中からは遺物は出土せず、その上部に形成された粘質系の土による包含層から出土し、遺構も上部で検出される状況である。おそらく、後背湿地状の低地にシルト及びシルト質細砂が堆積し低地部分が埋没した段階で比較的安定した地盤が形成され、初めて生活の場として利用可能な状況となったものと考えられる。この比較的安定した生活の場として利用されるようになった時期は、出土している弥生土器から草田3期頃、2区・3区の土器様相では様相4に相当するものと考えられ、弥生時代後期後葉と推測される。砂礫層の堆積が弥生時代後期中葉頃であることから比較的短期間に砂礫層及びその上部のシルト層が堆積したことになると考えられる。

シルト系堆積層上部の包含層等からは、弥生時代後期後葉～古代までの遺構・遺物が確認されているが、中心となる時期は弥生時代後期末と8世紀後半～9世紀前半の2つの時期である。基本的に古墳時代中期～7世紀前半の遺物は殆ど見られない。

弥生時代の遺構は集中した状況で検出した土坑群と溝状遺構である。これらの性格は今一つ不明である。最も古いものは草田3期頃のものがあるが、殆どのものは草田5期～6期頃のものである。

古墳時代の遺物は前期に属す土器がいくつか見られ、それ以外では1点ではあるが中期以降の埴輪片が旧河道（SX01）から出土している。また、ガラス小玉が75点出土し、そのうち74点が赤

褐色を呈す「ムティサラ」である。これらは古墳時代中期の可能性が指摘されている。ガラス小玉については4区（島根県2007b）でも58点出土しており、周辺部から出土している土器から小谷3式に属す可能性が高いと考えられ、古墳時代前期後半から中期初頭頃のものと推測される。4区出土のガラス小玉の殆どは青色系統のものであり、赤褐色を呈す「ムティサラ」は5点と少ない。4区と6区ではガラス小玉の出土という点では共通するが、その種別では大きく異なっていると言える。

全国的な「ムティサラ」の出土の様相を見ると弥生時代後期～終末期は九州には限られ、古墳時代前期は空白であり中期以降全国的に出土することが指摘されている（大賀2001）。このことから6区出土のガラス小玉は古墳時代中期と想定している。ただ、同一層位出土の土器は弥生時代後期末が中心であることや古墳時代中期の土器が皆無な状況から考えて、弥生時代後期末に古く廻らせる事も可能である。近年の出雲平野で出土する北部九州系土器の出土状況等（島根県教育委員会2006）から考えても古く廻らせることも妥当であると考えられるが、この点については良好な資料の出土を待って再検討する課題であろう。

古代の遺構は道路遺構が検出され、盛土工法による遺構と連続ピット列で構成される遺構が確認されている。連続ピット列等で構成される遺構は今回報告の調査区東隣の6区⑤で多く検出されており、今回の調査地点周辺は南北方向の道路が何處か構築される場所であったことが判明した。6区①で検出された道路遺構は旧河道（SX01）を土橋状に渡るよう構築されている。旧河道（SX01）は、出土遺物から少なくとも7世紀後半には存在していたことが確実なものである。盛土工法による道路遺構は周辺部がオモカス層に覆われる時期すなわち湿地と変わった直前まで機能していたと考えられ、また道路遺構の周辺部はある段階から水田に利用されていたと調査区土層から推測される。また、調査区西壁で確認された畦畔から東西方向の大畔が想定される。

オモカス層の様相 オモカス層は古代末～中世に遺跡周辺に形成された湿地に起因する層である。今回の調査では確実にオモカス層中から出土したものの卒塔婆状木製品や鎌・鎌等の鉄器がある。いずれも古代末～中世の様相をもつ遺物である。なおシルト系堆積層中出土の遺物のうちで最も新しい土師器（147-5、147-6）は11世紀代頃と考えられるが、この土師器はオモカス層出土の破片と接合するものであり、この段階には確実に湿地化している可能性が考えられる。なお、6区⑤のオモカス層出土の炭化物のAMS年代測定結果は曆年較正年代（ $1\sigma = 68.2\%$ ）870～980AD（本書第10章第3節参照）である。

出土遺物のうちで卒塔婆状木製品は、3区でもオモカス層から5点出土している（島根県教育委員会2006）。これらと比較し6区③出土のものは、割り込みの施し方等を見るとより簡略化されたものと考えられ、新しい様相をもつものと見ることが可能である。

中近世層の様相 オモカス層の上部には粘質土層が堆積しており、近世を中心とする時期の水田層と考えられる。また今回の調査区の南側では伊努谷川の旧河道を東西方向で検出しており、その下部にあたると考えられるSD03から鉄器や木製品等が出土している。

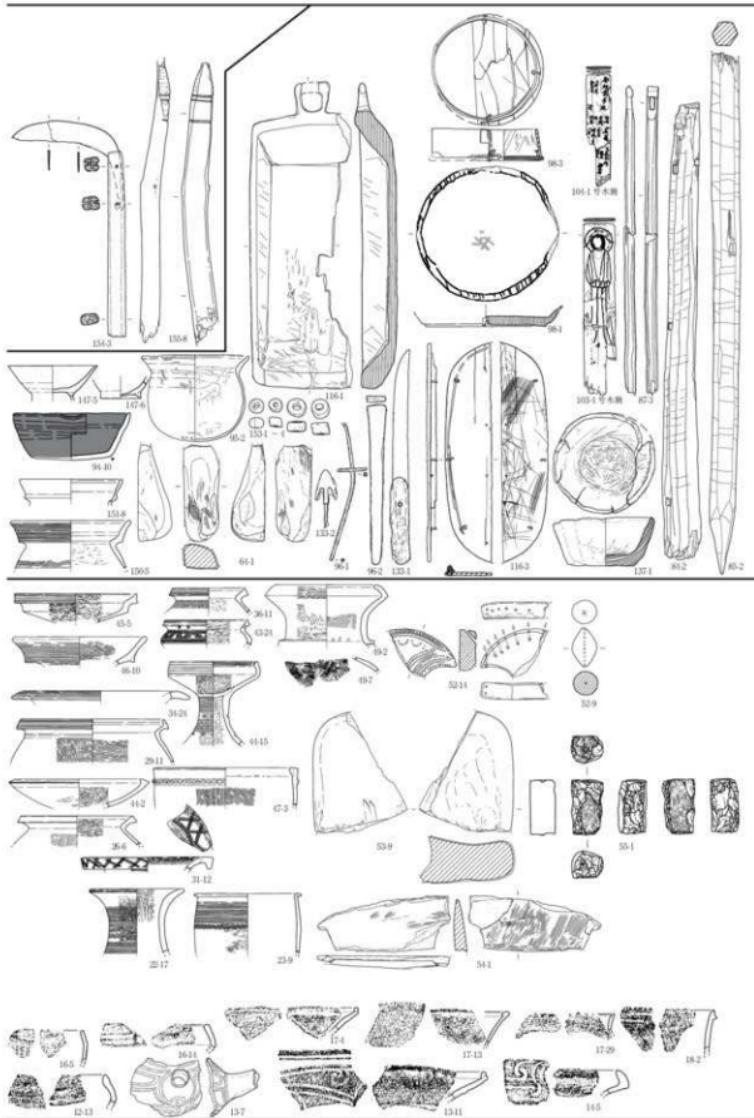
（2）砂層出土縄文土器の様相

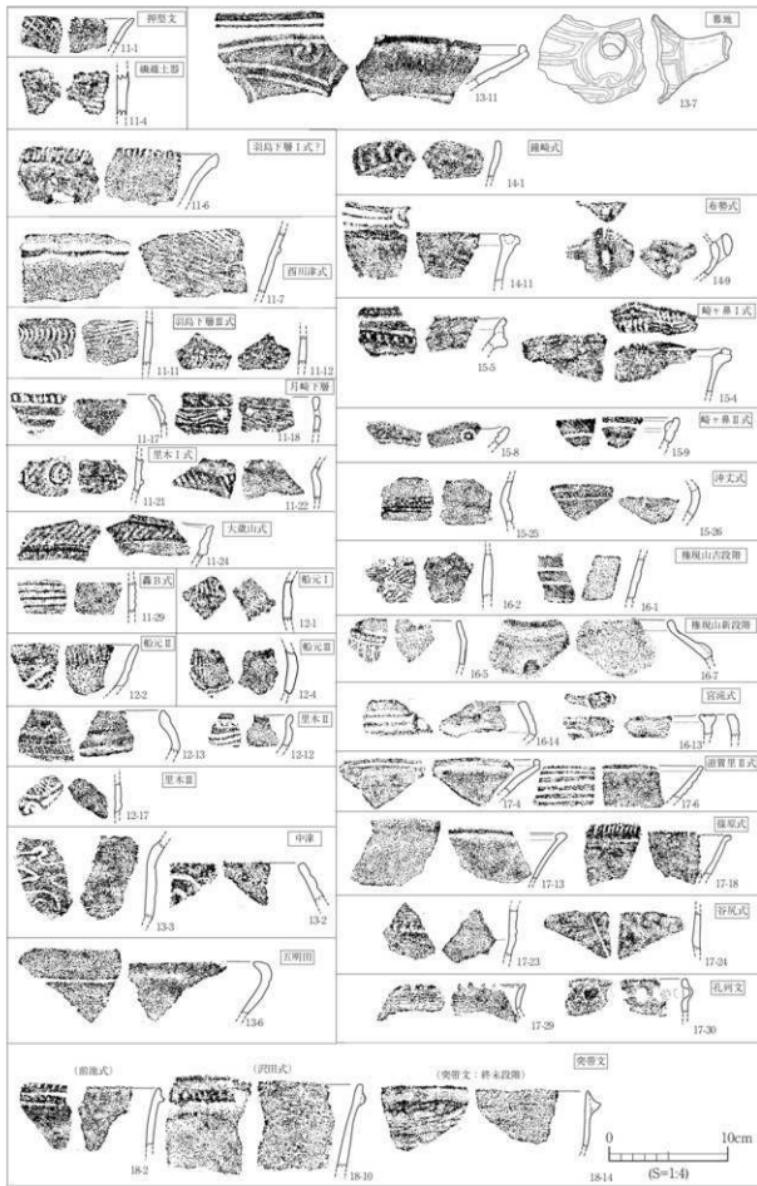
砂礫系堆積層出土の土器片のうち縄文土器と考えられた破片は約4,500点であり、そのうち約1,100点について分類をおこなった。その結果については表4にまとめている。第164図は、ある程度所属する型式が分かる土器を対象にしたものである。これを見ると早期～晩期までの土器の殆

標高 現地表4m	層位	遺構等	出土遺物
32m	中近世層	<ul style="list-style-type: none"> ■水田 ■旧河道 ■SD03 ■杭列 ・鉄器 ・木製品、漆器 	
2.9m	オモカス層	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄器 ・木製品（卒塔婆等） 	
2.4m	シルト系 堆積層	<ul style="list-style-type: none"> ■道路遺構 ■畦畔（水田） ■旧河道（SX01） ■土坑（10基） ■土坑（41基） ■土器群1・2 ■SD04 	
0m	砂疊系 堆積層	<ul style="list-style-type: none"> ・弥生土器 ・朝鮮系瓦質土器 ・縄文土器 ・石器 ・管玉未成品 	

第162図 山持遺跡6区①③検出遺構・遺物概要図

出土遺物



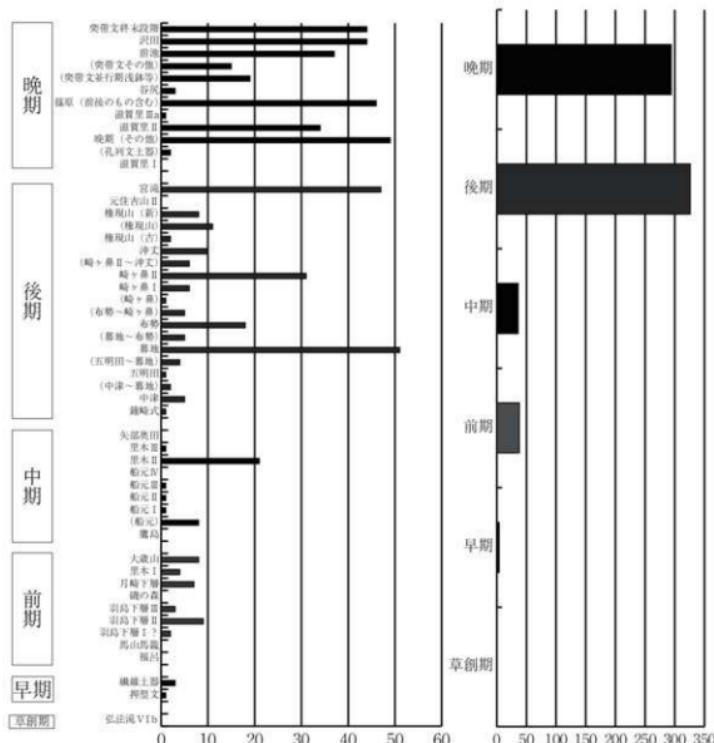


第163図 山持遺跡6区①③砂層出土縄文土器概要図

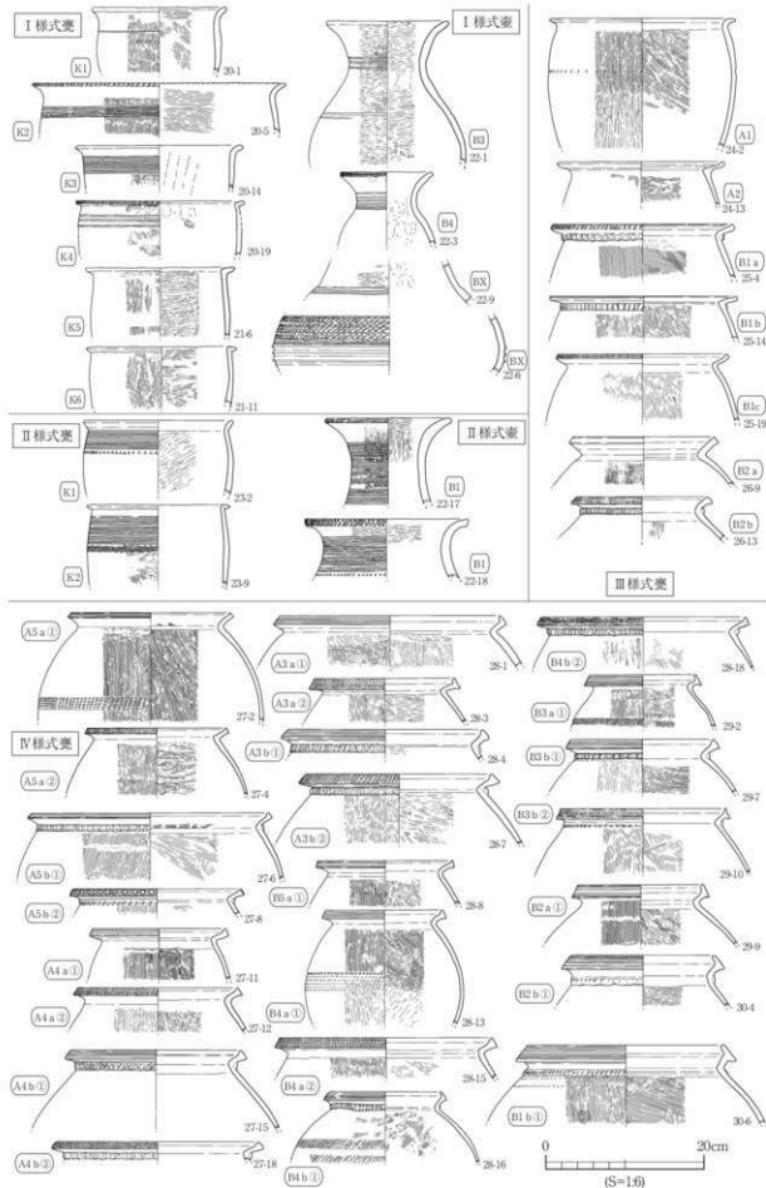
どの型式が出土しているのだが、主体となる時期は後期・晩期であることが分かる。

型式別に見ると、後期では幕地式・崎ヶ鼻II式・宮籠式に相当すると考えられる土器が多く確認されている。出雲平野部の遺跡ではこの時期の遺物は殆ど出土していない状況の中で、注目される成果と考えられる。また、出雲平野部における低地への縄文集落の進出は、三瓶山の噴火活動に伴う大量の火山泥流の再堆積によって出雲平野がある程度陸地化する段階以降と考えられている（角田 2004）が、それ以前の幕地式・崎ヶ鼻II式の土器が比較的多く見られる点は注目される。三瓶山の噴出物である火成泥流が再堆積する以前にも低地に進出した縄文集落が存在していた可能性が高まつた点は、重要である。

晩期では滋賀里II・篠原式・突帯文の土器が多く確認されている。この段階では出雲平野中央部でもいくつか遺跡が存在し、蔵小路西遺跡のように火處が確認されている遺跡（島根県教育委員会 1999）も存在することから、安定した居住域として平野部が利用されている可能性が考えられ、今回出土した土器もそのような遺跡からのものと推測される。



第 164 図 山持遺跡 6 区①③砂層出土縄文土器点数グラフ

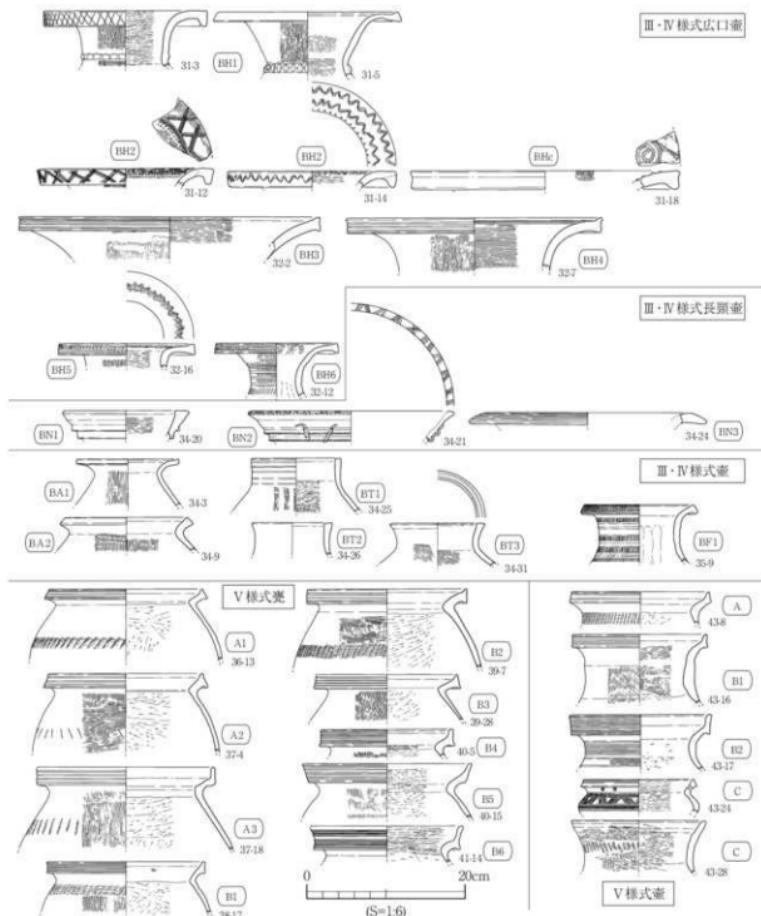


第165図 山持遺跡6区①③砂層出土弥生土器概要図(1)

以上の出土した土器様相から遺跡の周辺部には早期～晩期にかけての遺跡が存在し、その中心は後期～晩期にかけてのものであることを指摘することができる。

(3) 砂層出土弥生土器の様相

概要 砂礫系堆積層とした粗砂からは、弥生時代前期～後期中葉頃までの遺物が出土している。これらの出土土器については、口縁部を中心にして約6,000点を分類した。その結果については表5にまとめている。また第169図にて全体の数量的な様相を示しており、これによるとⅢ様式～V様式の土器が数量的に多く見られることが分かる。



第166図 山持遺跡6区①③砂層出土弥生土器概要図(2)

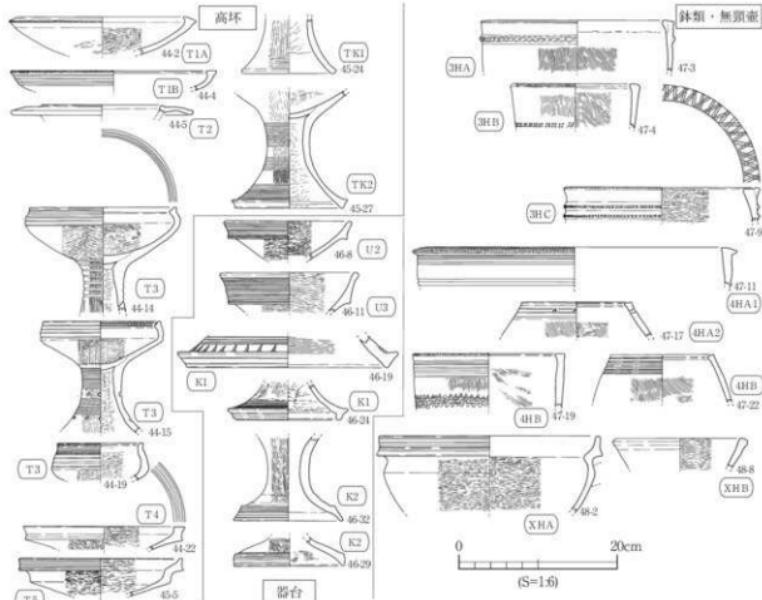
I 様式の土器の様相（第 165 図） I 様式に相当する甕は頸部にヘラ描沈線を入れない無文のもの（21-6）が多く出土しているが、これらは鉢の可能性が高いかもしれない。甕や壺の特徴から I - 1 様式まで古くできるものは無いものと考えられ、I - II 様式以降のものが出土していると言える。

II 様式の土器様相（第 165 図） II 様式に相当する土器は多くない。I 様式相当の土器に比べて胎土中に粗砂粒子が多い点は一緒であるが、色調が明るい色の橙色を呈すものが多く見られる。甕は I 様式で少数であった貼り付けの逆 L 字状の口縁をもつもの（23-9）が多く見られる。

III 様式の土器様相（第 165 ~ 167 図） III 様式に相当する甕は、口縁端部を丸く取めるタイプ（24-2、24-13）や口縁端部に面を持ち端部をつまみ上げるタイプ（25-4）、口縁端部に幅広の面を持つタイプ（26-9）が多く見られる。その他には、広口壺（31-3、31-12）、長頸壺（34-20、34-21）、直口壺（34-25、34-26）、高坏（44-2）、鉢（47-3、47-4、47-9）等が出土している。

IV 様式の土器様相（第 165 ~ 167 図） IV 様式に相当する甕は、口縁帯の幅、口縁部の下垂状況、四線文の数、頸部の貼付突窓、口縁部の刻みから細分している。このうち頸部の貼付突窓と口縁部に刻みの無いタイプ（27-2、27-11、28-13、29-2）が多く見られるが、同タイプの口縁帯の幅が 1.8 ~ 2cm 程度で四線文が 4 条以上施されるタイプ（29-9）はやや少ない。甕の様相から見た場合、口縁帯の幅が広い・狭いに関わらずある程度見られることから、IV 様式全般にわたる全ての時期の土器が一定量出土していると考えられる。

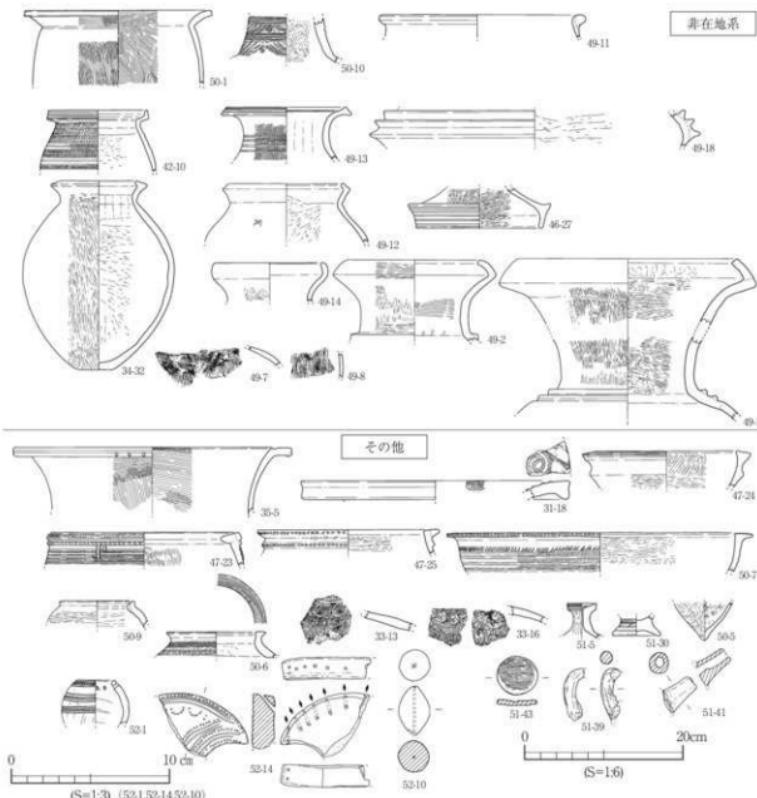
甕以外では、広口壺（32-2、32-7、32-16、32-12）、長頸壺（34-24）、直口壺（34-31）、壺（35-9）、

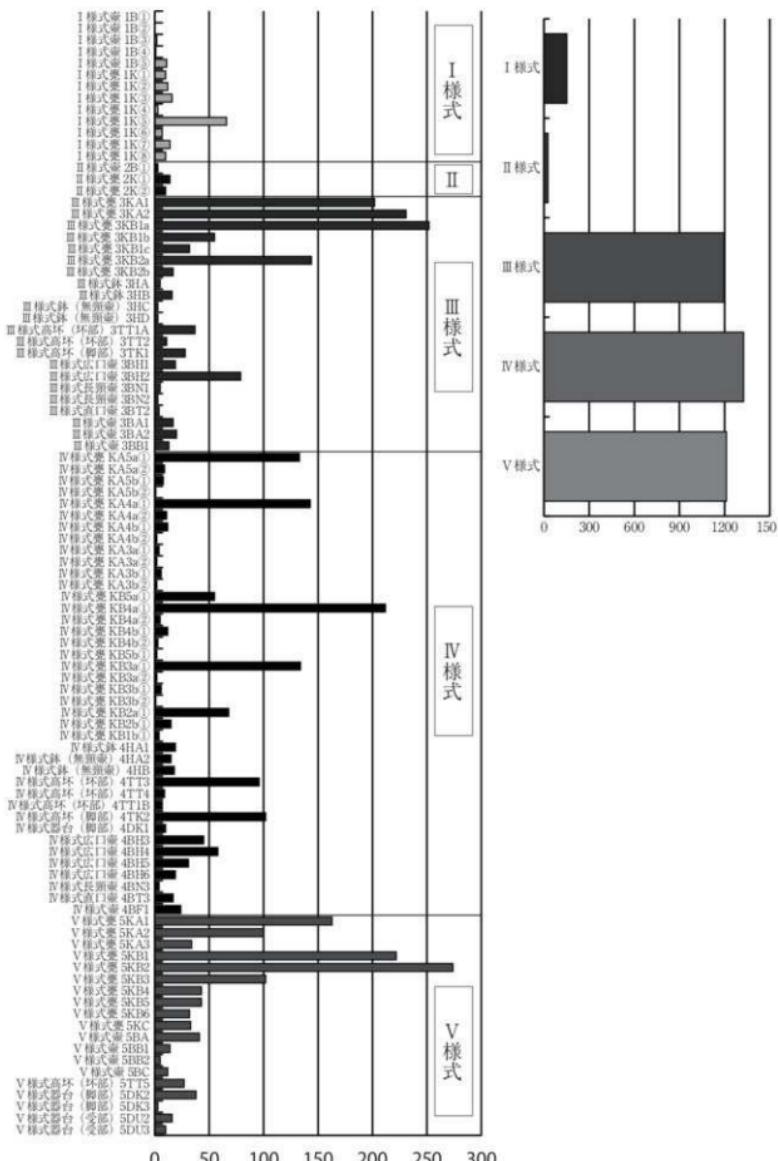


第 167 図 山持遺跡 6 区①③砂層出土弥生土器概要図（3）

高坏（44-14、44-15、44-22）、鉢・無頸壺（47-11、47-17、47-19、47-22）等が出土している。

V様式の土器様相（第166・167図） V様式に相当すると考えられる壺は、口縁部断面が三角形形状で口縁帯幅1.5cm以内で凹線文を3条程度施すタイプ（36-13）、口縁部は直立し口縁帯幅1.5cm以下のタイプ（38-17）・幅1.5～2cmのタイプ（39-7）が多く見られる。最も新しい様相をもつタイプは、口縁帯の幅2.5cm前後で擬凹線文を5～9条施すもの（41-14）である。この新しいタイプの壺の時期は砂礫系堆積層の所属時期に関わるもので重要な意味を持つものである。これらは草田3期、山持遺跡2・3区の土器様相の様相4に所属する可能性が考えられる。ただし、器台（46-11）や壺（43-17）の様相や確実に低脚壺と考えられる個体が出土していないこと等から、様相2あたりに（草田2期相当）位置付けた方が妥当かもしれない。なお、V様式に属すと考えた壺の殆どは外面に炭化物が付着しているものである。壺以外では、複合口縁の壺（43-8、43-16、43-17）、装飾壺（43-24）、単純口縁の壺（43-28）、高坏（45-5）、器台（46-8、46-11、46-32、46-29）、鉢（48-2、48-8）等が出土





第 169 図 山持遺跡 6 区①③砂層出土弥生土器点数グラフ

している。

その他の土器の様相（第168図） 第168図には、非在地系と考えられる土器及び少數事例の器種等をまとめている。非在地系としたものでは、北部九州系（49-1、49-2）が出土しており、下大隈式の古段階（常松2002）に相当するものと考えられる。49-13は吉備系の壺であり、吉備地方の編年で江見正己氏のI期（江見1984）に相当するものと考えられる。42-10は塩町式系の土器である。49-7・49-8は朝鮮系の瓦質土器であり、出雲平野で出土する朝鮮系の瓦質土器の中では最古に位置付けられる可能性が考えられるものである。寺井誠氏によれば瀬戸内・山陰の韓半島系土器の出土は弥生時代後期後半以降であり、出雲部の南講武草田遺跡（鹿島町1992）や古志本郷遺跡（鳥根県2000）出土品は布留式古段階に位置付けられている（寺井2001）。このような様相の中で、山持遺跡出土品は新しく考えても草田3期相当であり、瀬戸内・山陰地域では古い段階のものと考えられ特筆すべき点である。さらに同遺跡内の3区では勒島式土器が出土していることから、弥生時代後期には朝鮮半島からの文物・情報等が流れしていく中核的な地域のうちの一つとして山持遺跡に居住した集団を想定することも可能かもしれない。

以上前述した非在地系の土器以外にも検討すべき土器が多々あるが、現状ではどの地域の系統か不明なものが多く、今後の検討課題である。

第2節 道路遺構について

本節では6区①③で検出された盛土工法による道路遺構についてまとめておきたい。

（2）規模と形状

道路遺構は南北方向にはしるもので、旧河道（SX01）を横断するように構築されている。構築前の地形は旧河道の南側にも落ち込みが2箇所確認され、それを埋め戻した後に築かれたものと判断された。そのような状況を考えると、あえて地盤の悪い場所を選択して築かれている可能性が考えられるが、調査区外の前後の状況や当地域の地割等を総合的に検討して判断する必要があろう。

道路遺構はある程度直線的な指向をとったものと考えられるが、旧河道（SX01）の南と北では確実に軸が異なる可能性が考えられる。また、旧河道の手前で主軸の角度を変えて擦り付けるように構築されている可能性が道路遺構南側の石列や杭列から想定される。

道路遺構の路面幅は明確にはできなかったが、旧河道（SX01）を横断する部分で幅員4m程度と考えられる。また調査区内での総延長は46m程と復元される。道路の高さは、旧河道部分で1m程、その南側（6区③）で0.3m以上と推測される。

（3）構築方法

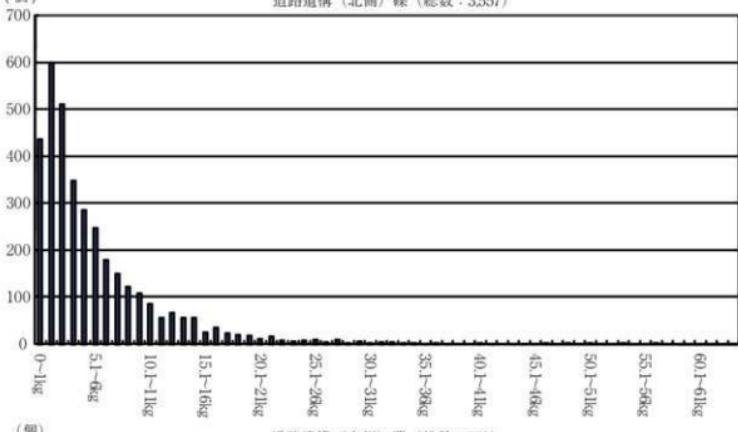
構築方法については、調査が不十分な点が多くあり詳細不明な部分が多く問題が残っているが、基本的に杭列を伴い礫を大量に使用して構築しているものである。

旧河道（SX01）を横断する部分では、最下部からチップ状の木片が多数出土しており、意図的に敷いていた可能性が考えられる。そして杭を打ち込み横木を絡ませ、礫を混在させた盛土で構築しているものであり、法面については礫を表面に葺いている。盛土は粘質土と砂質土の両者を使用しており粘質土には粘土に近いものも含まれていた。また小枝等がまとまって出土している部分もあり、これは敷葉工法に類似する工法である可能性が考えられる。今回の遺構のように礫を用いた道路遺構の事例はあまり見られないものである。礫を使用した事例としては奈良県川原下ノ茶屋

遺跡（明日香村教育委員会 1998）、福岡県池ノ口遺跡（福岡県教育委員会 1996）、兵庫県加都遺跡（兵庫県教育委員会 2007）が挙げられるが、礫を盛土に混在させ、大量の杭等を使用する状況ではなく異なるものである。むしろ小枝や礫を多数用いた事例で良く似ている工法をとる事例としては、岡山県百間川米田遺跡（岡山県教育委員会 2002）で検出された平安時代の堤防や埋立構造が類似している。また同遺跡で検出された 8 世紀中頃以前とされた道路構造も類似した工法をとるものである。百間川米田遺跡は河川及びその周辺部で検出された道路や治水構造群であり、水の影響を受ける地点での工法としてこのような工法がとられており、今回検出した道路構造についても水の影響を受ける場所での工法として共通するものと考えられる。また、出雲平野部の三田谷 I 遺跡（出雲市教育委員会 2000）では堰堤状施設として報告されている構造に類似した構築方法が見られ、

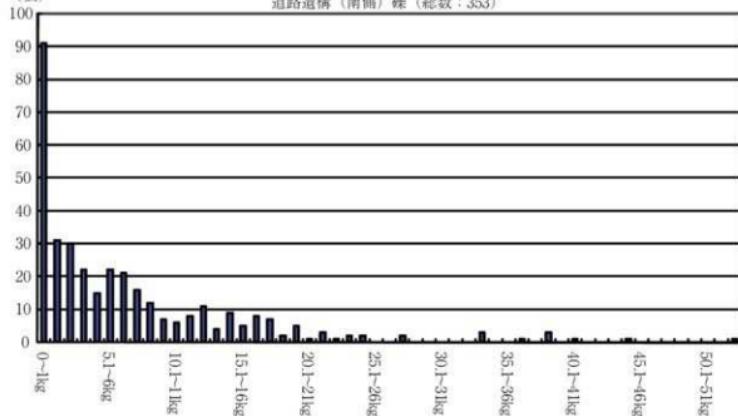
(個)

道路構造（北側）礫（総数：3,557）



(個)

道路構造（南側）礫（総数：353）



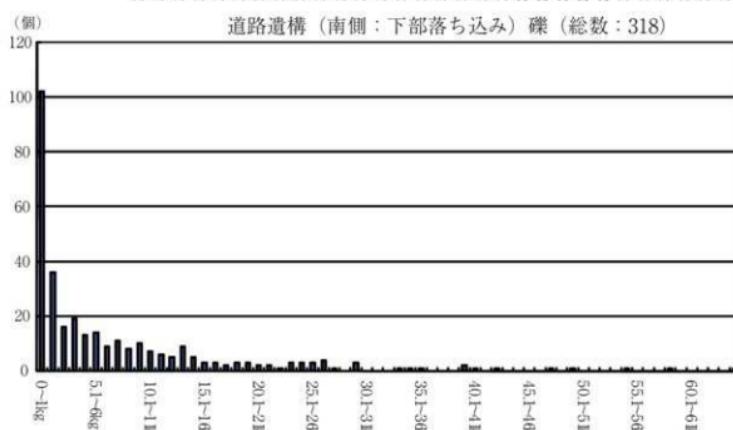
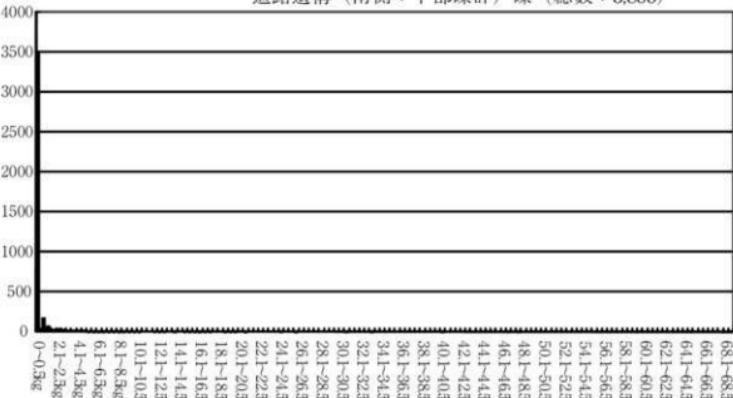
第 170 図 山持遺跡 6 区①③検出道路構造出土礫重量グラフ (1)

杭列と400点近くの礫を使用して構築している。この遺構は時期が不明確ながら中世に位置付けられておりやや新しい時期のものだが、水の影響を受ける部分での構築物として共通する点が多い。

なお旧河道（SX01）部分の道路遺構に使用された礫については第170図上段で示したように約3,500点の大量の礫が使用され、20kg以内の礫が大多数を占めているが最大のものは63.5kgを量る。

旧河道（SX01）の南側部分（6区③）では、盛土構築前に小礫を敷いている。第171図の上段で示しているように3,800点程が用いられ、殆ど0.5kg以下のものである。その後大型の礫を混在させて盛土を施しており、西側では法面の下端に沿って礫を石列状に並べている。盛土と共に用いられた礫は第170図下段に示したように20kg以内のものが殆どであり、最大のものは53kgを量る。

また、この地点では落ち込みが完全に埋まった状況の上に盛土が施されているが、落ち込みには（個）
道路遺構（南側：下部礫群）礫（総数：3,855）



第171図 山持遺跡6区①③検出道路遺構出土礫重量グラフ（2）

礫がまとまって見つかっている。第171図下段に示したように礫は15kg以下のものが殆どであり、礫は上部の盛土に使用されたものと同じ材質のものであった。このことから人為的に落ち込みを埋め戻している可能性が考えられた。同様に検出した杭列についてもどの段階で打ち込まれたのか不明な点が多い⁶、旧河道（SX01）部分で見られるように道路遺構に伴うものと考えられる。

（3）出土遺物と時期（第170図）

道路遺構の旧河道（SX01）部分を横断する地点の周辺等からは多数の遺物が出土している。県内では道路遺構が15例程確認されている（平石2005）¹⁰が、殆どのものが時期を推定するための出土遺物が少ない中で、ある程度の出土遺物が見られる点は特筆すべきことである。

出土須恵器と土師器 出土した須恵器と土師器については、大きく出土した層位等から4つのグループ分けられる。これらの時期を考えると旧河道の古堆積層のものは青木遺跡の編年でⅠ期～Ⅱ期に属するものである。須恵器の無高台の坏の口縁端部は屈曲するもの（114-3、114-6）が見られ、土師器は内湾する体部をもつ全面が赤彩されたもの（115-1）である。

南側落ち込み堆積層、盛土中、旧河道（SX01）新堆積のものは、概ね青木遺跡Ⅲ期の中で収まるものが殆どであり、あまり時期差が認められないものである。須恵器の無高台坏の口縁端部は屈曲しないものが殆どであり、土師器は口縁部が直線的なもので、赤彩は一部底部まで及ぶものが見られるが、大部分は底部外面にまで赤彩が及ばないものである。

以上の状況から道路遺構の時期は青木遺跡のⅢ期と考えられ、8世紀後葉を中心とする時期と推測される。また、道路遺構の存続時期は旧河道（SX01）新堆積の遺物だけから考えると青木遺跡のⅢ期と考えることも可能であるが、道路遺構上面を覆うオモカス層の時期である古代末～中世頃と考えた方が妥当と考えられ、周辺部が湿地化するまで機能していたと想像される。また、旧河道（SX01）新堆積層から出土した須恵器・土師器は完形のものが多いという点が一つ指摘される。

出土木製品 道路遺構に用いられた大量の杭列以外に出土している木製品の殆どは、曲物等の容器類であることが特徴である。旧河道（SX01）古堆積層出土の木製品は削物の槽（116-1）や楕円形の曲物（116-3）が見られる点が特徴である。道路遺構構築後に堆積した旧河道（SX01）新堆積層からは、皿（98-2）や円形曲物（98-3）が目立ち、楕円形状の曲物や槽が見られない点が古堆積層出土の木製容器類とは大きく様相が異なる。なお、円形曲物の大部分は棒皮による結合のもので、針結合のものは非常に少数である。

出土板輪 出土した板絵は計4点あり、全て幅8cm前後のスギ材に墨画により人物を描いている。出土層位は4号板絵（103-4）以外は旧河道（SX01）新堆積層から出土しており、道路遺構構築後に廃棄されたものである。4号板絵は盛土中から出土しているが、これは改修時の盛土の下部でそれ以前の道路直上から出土しているものである。つまり道路遺構構築から改修段階までの間に廃棄されたものと考えられる。このことから4号板絵は盛土中出土であるが道路遺構構築後に廃棄されたもので、1号板絵（103-1）・2号板絵（103-2）・3号板絵（103-3）の3点と同時に廃棄されたと考えても大きな問題はない。また同一樹種で近似する規格の材を用いていることからも同時期のものとして位置付けた方が妥当と考えられる。

(1) 2005年段階で15例であるが、それ以降新しい事例や道路遺構と報告されていない遺構にも道路遺構と考え得るものがあり20例以上は遺跡数があると考えられる。出雲平野でも山持遺跡3区（島根県教育委員会2007）や井原遺跡（出雲市教育委員会2002）等で波板状凹凸による遺構が確認されている。

板絵に描かれた人物像は、1号～3号は盤領の袍を纏った人物を描いており共通するが、4号板絵は、垂領の衣を纏った吉祥天を描いている可能性が高く他の3点とは様相が明らかに異なる。また描かれた人物像が正面向きの左右対称に描かれた4号板絵に対して他の3点は左右対称で描かれているものではない。腰をやや捻った様子で描かれた2号板絵、やや右向きの印象を受ける3号板絵、右手のみが表現される1号板絵といったように、4号板絵とは異なる描き方を見て取ることが可能である。さらには出土状況も2号板絵と3号板絵は完形の状態で出土しているが、4号板絵は二つ折りの状態で出土し人為的に折られている可能性が考えられ、廃棄段階の状況が異なる。以上のように4号板絵は描かれている内容や出土状況等が他の3点とは異なる様相を持つものである。

これら4点の板絵の時期は、出土した周辺部の須恵器・土師器から見ると、青木遺跡編年の3期に属するものと考えられ、暦年代については8世紀後葉を中心とする時期であると推測される。一方で、板絵に描かれている人物の服装や髪型等から見ると8世紀末～9世紀初頭の可能性が高いとの所見^②もあり、若干須恵器等の年代観とずれが生じている。

以上のことから、板絵の年代は概ね8世紀後半～9世紀初頭頃の年代を考えておきたい。なお、板絵は裏面の木片についてAMS年代測定を実施しておりその結果^③は下記のとおりである。

1号板絵 (IAAA-71614), 1180BP ± 30, AD775 - AD900 (86.2%), AD920 - AD965 (9.3%)

2号板絵 (IAAA-71615), 1260BP ± 30, AD670 - AD785 (83.4%), AD785 - AD825 (8.5%), AD840 - AD860 (3.6%)

3号板絵 (IAAA-71616), 1180BP ± 40, AD715 - AD745 (4.1%), AD770 - AD905 (76.5%), AD910 - AD970 (14.9%)

4号板絵 (IAAA-71617), 1210BP ± 30, AD695 - AD700 (1.1%), AD705 - AD745 (11.1%), AD765 - AD890 (83.3%)

これら4点の板絵が同一時期にセットとして使用されたとすれば、4号板絵を中心とした一連のまとまりとして構成された絵画群と考えるべきである。

板絵の用途は、吉祥天を描いた4号板絵を手がかりとすると、8世紀後半から中央や地方の国守や国分寺で行われた吉祥天を本尊とする吉祥天悔過会の影響を受けた仏事に使用された可能性が高いものである。吉祥天悔過会は『続日本紀』によれば神護景雲元年(767)を始まりとし、毎年正月七僧を国分寺や国守に講じ『金光明最勝王經』を誦せしめ吉祥天を供養してその功德により天下泰平と五穀豊穣を祈念したことが記されている。また、『延喜式』にもそれらの僧に対する法服料や布施並びに供養料等すべて正税を用いることが記されており、公式の法会としてその後長く行われたものである。このような時代背景の中で吉祥天信仰に関わる仏教行事の道具立てとして一連の板絵が描かれた可能性は高いものと推測され、地方での吉祥天信仰の受容を具体的に示唆する絵画資料として評価されるものと考えられる^④。

出土木簡 木簡は3点出土しており、それぞれ出土層位が異なるものである。1号木簡は4号板絵と同じように改修盛土直下から出土し、道路遺構の法面の石に張り付いたような状況で出土してお

(2) 奈良大学東野治之氏の指導内容によると、決定的な決め手はないが、唐招提寺金堂天台座落書の女性の着袍の様相や、松尾大社蔵の女神像の髪形等から8世紀末～9世紀初頭頃の可能性が高いとのことである。

(3) 年代測定は、国立歴史民俗博物館に実施して頂いた。

(4) 吉祥天信仰及び『金光明最勝王經』に関する出土資料として、石川県小松市高堂遺跡（石川県埋蔵文化財センター1990）出土の第1号木簡に「金光明最勝王四天王護國品」と記したものがあり、時期は出土した1号溝の土器群の年代より9世紀後半～10世紀初頭頃と推測されている。この資料も地方への普及状況を示す資料として評価されよう。

The figure is a stratigraphic diagram of the Old Riverbed (SX01) site, illustrating the distribution of artifacts across four main periods:

- Period I (Bottom):** Features large, irregularly shaped stones and fragments of a large vessel.
- Period II:** Shows a thick layer of dark soil (古堆積層) containing several circular vessels (II-1, II-2, II-3, II-4, II-5, II-6, II-7, II-8).
- Period III:** Shows a thin layer of dark soil (新堆積層) containing a large cylindrical vessel (III-1), a small vessel (III-2), and a fragment of a large vessel (III-3).
- Period IV (Top):** Shows a layer of light-colored soil (水田層) containing a large vessel (IV-1), a small vessel (IV-2), and a fragment of a large vessel (IV-3).

On the left, a vertical timeline indicates the following periods from bottom to top:

- 八世紀前半 (Early 8th century)
- 八世紀中頃 (Mid 8th century)
- 八世紀後葉 (Late 8th century)
- 青木遺跡編年 (Kiyomo Site Chronology)
- 九世紀前葉 (Early 9th century)
- 九世紀以降 (After 9th century)
- 古代末～中世 (Late ancient period to Middle Ages)
- 暦年代 (Chronological Period)

第172図 山持遺跡6区①③検出道路遺構概要図

道路遺構（南側落ち込み）

才モカス幅

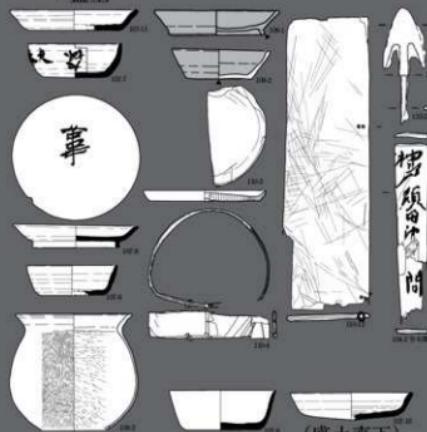
道路遺構

：直上・上部

▲道路遺構の改修

道路遺構

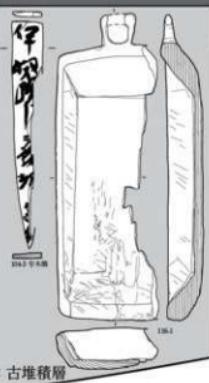
：盛土



道路遺構
：改修盛土直下

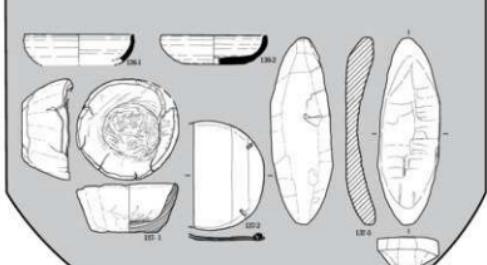
2542号木箱

1301



：古堆積層

南側落ち込み
：堆積層



り、確実に道路遺構築造後に廃棄されたものである。2号木簡・3号木簡は道路遺構盛土中・旧河道（SX01）古堆積層から出土し、道路遺構築造以前に廃棄された可能性が高いものである。

1号木簡は幅8.2cm程のスギ材を用いたものであり、板絵群と同一樹種であり幅も比較的近似している。木簡は表裏面に墨書きされているが、裏面は残存状況が悪くほとんど判読出来ない。表面に書かれている内容はいわゆる歴名木簡の類であり、人名が列記されているものである。この中で「倉長」と軽説できる箇所が3箇所確認され、複数あることから人名でなく倉に関わる役職名である可能性が考えられる。ただし、他の出土木簡で「倉長」と読めるものは長岡京の出土木簡（向日市教育委員会 1984）のみがあり、これは人名と考えられている。「倉長」については今後の類例等を待って再検討する必要があろう。1号木簡のように人名を列記した木簡の中で良く似た事例は福島県荒田目条里遺跡（いわき市教育委員会 2001）の2号木簡が挙げられ、時代は9世紀中葉～後葉の年代が推測されている。この木簡は労務管理に用いられた木簡と考えられ、筆頭にウジ名を表記し、その次にウジ名を省略した各戸の構成員の人名が記され、6つのウジ名で表記される各構成員が書かれていると解釈されている。山持遺跡出土の1号木簡も同様の性格の木簡と考えられ、「部領倉殿」に率いられる構成員が上段に記され、下段に「馬道部殿⁽⁵⁾」に関わる構成員が記された何らかの労務管理に用いられた性格をもつ木簡と考えられる。

1号木簡の年代については、道路遺構周辺等で出土している須恵器・土師器から青木遺跡編年Ⅲ期と考えられ、8世紀後葉を中心とする時期が考えられる。ただし、これまで木簡の人名で見られる「丸」の8世紀の出土木簡における用例は無く、最も古い事例は藤原宮出土の初期莊園に関する弘仁元年（810）の木簡（加藤優 1983）に数例みえると言われていた（平川・三上 2001）。このことから1号木簡は9世紀初頭頃に位置付けた方が妥当かもしれないが、近年、新潟県延命寺遺跡（新潟県教育委員会 2008）にて天平7年（735）の木簡に「丸」の用例が確認されており、8世紀前半にも事例が存在することが明らかになっている。以上のことから須恵器の年代に近い時期のものと見て問題ないと考えられる。

2号木簡・3号木簡は、出土層位から道路遺構築以前のものである可能性が高いものである。樹種はヒノキ亞科であり、スギ材を加工した板絵や1号木簡とは異なっている。

両木簡とも固有名詞+人名記載木簡であり、この種の木簡は近隣の青木遺跡で可能性があるものを含めて21点出土している。2号木簡は「神戸額田部問」、3号木簡は「伊努郷若倭部」と記載されており、「神戸」、「伊努郷」は遺跡が所在する出雲郡内の郷名であると考えられる。伊努郷はまさに遺跡が所在する郷名であり、神戸郷は遺跡より東側の現在斐川町北西部周辺の郷名である。青木遺跡で出土している同様の木簡も遺跡周辺の郷名もしくは神社名が記載されており、同一の性格を持った木簡と推測される。2号木簡の「額田部問」、3号木簡の「若倭部」に見られる氏族名について、8世紀の出雲西部地域の氏族分布が分かる天平11年（741）の「出雲国大稅賜給歴名帳」⁽⁶⁾から検討してみたい。「額田部」については漆治郷、杵築郷、神戸郷で確認されることから2号木簡にある「神戸」すなわち神戸郷内の氏族名が書かれていることに矛盾はなく良く符合している。「若倭部」は出雲郡・神門郡内のほとんどの郷で確認される一般的な氏族名である。また『出雲國風土

(5) 氏族名と考えられる馬道部を記載した木簡例の出土事例は出雲郡ではなく、他の史料でも確認されない。出雲郡では初めて確認される氏族名である。

(6) 「歴名帳」に見られる氏族名については平石 2004 でまとめられた表を参照した。

記⁷⁾には出雲郡都司（主帳）に若倭部が見られ、青木遺跡の76号木簡にも郷長若倭部臣が確認されている等、伊勢郷内の氏族名として矛盾ないものである。

以上のように2号・3号木簡は遺跡の所在する郷及び近隣の郷名に存在する人名を記した木簡と考えられ、そのような様相は青木遺跡出土の同タイプの木簡と様相を同じくするものである。青木遺跡の報告書の検討によれば、このタイプの木簡は付札木簡として使用されたと考えられており、今回出土した2号・3号木簡も同様の性格を持ったものと位置付けられる^⑦。

最後に木簡の年代であるが、2号木簡は盛土内出土の須恵器・土師器から青木遺跡編年Ⅲ期以前、3号木簡は旧河道（SX01）古堆積出土の須恵器・土師器から青木遺跡編年Ⅱ期以前のものと考えられる。概ね7世紀後葉～8世紀後葉頃に廃棄されたものと推測される。なお、3号木簡で見られる「若倭部」の「倭」の表記については、青木遺跡の報告書で検討されている。これによると天平宝字元年（756）以降は「若倭部」に代わり「若和部」の表記が出雲郡では使用されたと考えられており、3号木簡は8世紀中葉以前のものと推測され、須恵器の年代観とも矛盾しない。

（4）出土遺物から見た遺跡の様相について

道路遺構構築前の様相 道路遺構構築前の様相は、旧河道（SX01）古堆積層出土の遺物群と盛土中から出土した遺物群の状況から推測されるものである。古堆積層から出土した須恵器蓋（114-1）・高坏（114-2）・土製支脚（115-3）の3点については、古堆積層の中でも古い層（第77図Ic9層）から出土しており、他の古堆積層出土の遺物とは確実にセットとなり得ないものである。この3点は青木遺跡編年Ⅰ期又はそれ以前に時期的に位置付けられるものである。この段階の遺物は調査区では数片出土しているのみであり遺跡の主体的な時期の遺物ではないが、注目されるのは蓋と高坏が確実に硯へ転用されている点である。このことから周辺部に文字を書くことを必要とする施設等の存在を想定することが可能であるが、結論は今後の調査事例等を待つ必要があろう。

前述の3点を除いた古堆積層出土遺物と盛土中出土遺物には、木簡、墨書き土器等が含まれており、木製容器では円形曲物とそれ以外の槽や楕円形状の曲物が見られる。この段階の様相は付札状の木簡である2・3号木簡を積極的に評価し、近隣から供出された物品を集めた施設等の存在を想定することも可能である。しかし、この点は周辺部のさらなる調査によって初めて明らかになる事柄と考えられる。

道路遺構構築後の様相 この段階の遺物は旧河道（SX01）新堆積層及び盛土中の1号木簡及び4号板絵である。注目される遺物は板絵群と労務管理に使用された1号木簡である。この板絵群は吉祥天海過会のような仏教祭祀に伴う可能性が高い。この板絵の出土から付近に堂のような施設の存在を推定する考え（内田2006）もあり、確かに可能性は低くはないと考えられる。ただ、現在のところ関連すると思われる施設は見られない。この時期の遺物は他の調査区では散見されるのみであり、検出された遺構も建物跡等は無く道路状遺構や畠等である状況である。むしろこの時期の遺物が主体的に出土する状況が他の調査区に比べて特殊であるともいえる。

近隣に今回出土した遺物に関わる施設等が存在しないとするならば、道路遺構周辺のこの場が重要な場として存在していた可能性が考えられ、この場所で何らかの仏教祭祀が執り行われ、祭祀で使用された器物が廃棄されたと考えた方が妥当なのかもしれない。

(7) なお、3号木簡は先端を尖らした、まさに付札木簡でよく見られる形状をしているが、文字を記入した後に先端を尖らしたものである。厳密に言えば本来文字が記入された段階での使用意図は検討が必要である。

その祭祀は長期間継続的におこなわれたものではなく、出土遺物の須恵器や土師器が青木跡遺編年Ⅲ期に収まっていることから、短期間のものと推測される。また出土した須恵器・土師器が完形で出土しているものが多いことから、この場で使用された物が廃棄されている可能性が高い。

さて、簡単には結論が出ない問題ではあるが、この場がなぜ祭祀の場として選択されたのかを考える必要もある。この道路遺構周辺は村落内又は村落境である可能性を指摘する考え方（内田2006）がある。確かに村落境であった可能性は十分考えられる見解である。ただ、それに加えて、大規模な労力を投入したと考えられる道路遺構との関わりで考える必要もある。文献史料では、天平12年（740）の河内大橋の改修は、地域社会の公共事業自体が一つの仏事として知識によって行われ、女性が写經の知識に加わり、多くの男性が工事に参加しているという（井上1964）。このような事例から考えると道路の構築自体を知識による仏事の一つとして考えられないか検討する必要もあり、またそのような視点で、この場で行われた吉祥天悔過会に類する仏事を道路遺構に関連するものとして評価できないか今後の検討課題である。

小 結

最後にこれまで述べたことをまとめて結びとしたい。

調査地点は弥生時代後期中葉頃までは、斐伊川の堆積作用を受ける場所であり居住域に適した場所ではなかった。ただし、砂礫層堆積中の遺物には縄文時代早期～弥生時代後期中葉頃までの遺物が含まれている。その出土した縄文土器の様相から縄文時代後期～晩期にかけてある程度安定した縄文集落の存在が周辺部に想定される。さらに出土した弥生土器の様相からもⅢ様式以降の安定した弥生集落の存在が想定され、弥生時代後期には北部九州、朝鮮半島、吉備等の文物・情報を得ることができる中核的な集団の存在が想定される。

弥生時代後期後葉になると斐伊川の堆積作用の影響を受けなくなり、比較的安定した場所となり、遺構が確認されるようになる。遺構は土坑・溝のみであり、本来の居住域はより南側の出雲市教委調査区の辺りになる可能性が考えられるが実態は不明である。出土遺物の主体的な時期は弥生時代後期末頃が中心であり古墳時代前期頃までのものが確認される。また「ムティサラ」と呼称されるガラス小玉が74点出土している。ガラス玉類は1区や4区でも弥生時代後期後葉～古墳時代前期頃のものが出土しており、この時期における出雲部の集落遺跡では見られない特色ある様相である。「ムティサラ」については、出土土器と同じ弥生時代後期後葉～古墳時代前期であるとすると、北部九州を除いてそれ以西では非常に早く流入している可能性を秘めているものである。

古墳時代中期～道路遺構が構築される8世紀代までの期間は、特に遺構・遺物が見られない状況である。この時期のものは、調査地点より西側の調査区である7区で検出しており、集落の中心がその辺りに移動している可能性が考えられる。

8世紀後葉を中心とする時期には、礎や杭列を組んだ大規模な土木工事によって構築された道路遺構が造られる。この周辺部では、当時国府や国分寺で執り行われた吉祥天悔過会に類する佛教祭祀が吉祥天等を描いた板を本尊として行われている。板絵は吉祥天信仰に関わる佛教行事が地方や村落に受容されている様相を示す具体的な資料として評価されるものである。

道路遺構の存続時期は明確ではないが、確實に古代末～中世頃に調査区周辺全域を覆う湿地に

よって機能を停止していると考えられる。また道路遺構の周辺は施設等の建物が存在する景観ではなく、少なくとも調査区域内には水田が広がっている状況が復元される。

中世の様相は基本的に湿地であったと考えられるが、この湿地段階の層であるオモカス層から出土した大型辛塔婆状木製品から、湿地の縁辺部には最大で3mを超える高さの辛塔婆状木製品が数本立っている景観が復元される。

以上、不十分であるが当遺跡出土の遺構、遺物について若干の検討をした。調査が不十分な点や出雲平野内の遺跡や他地域の事例との詳細な比較検討も怠っており、課題を多く残すこととなったが、今後の調査の進展や再検討によって遺跡が正当に位置付けられることを願うとともに、資料が今後の地域史研究や交流事業等に活用されることを期待したい。

引用・参考文献

- 赤澤秀則 1992「出土遺物・時期」『南講武草田遺跡』鹿島町教育委員会
明日香村教育委員会 1998「明日香村遺跡調査概報-平成8年度-」
石川県埋蔵文化財センター 1990「小松市高堂遺跡」
いわき市教育委員会 2001「荒田日条里遺跡」
出雲市教育委員会 2000「三田谷1遺跡」
出雲市教育委員会 2002「井原遺跡発掘調査報告書」
井上正一 1964「奈良朝における知識について」『史泉』第29号
岩橋孝典 2003「山陰地域の古墳時代初期～奈良時代の炊飯具について」『古代文化研究』No.11
内田律雄 2006「古代村落祭祀と仏教」『在地社会と仏教』奈良文化財研究所
江見己巳 1984「弥生土器」「まとのです」24
大賀克彦 2001「4. インド洋の紅い帆」「ガラスのさやき-古代出雲のガラスを中心に-」鳥根県立八雲立風土記の丘
大谷晃二 1994「出雲地域の須恵器の編年と地域色」『鳥根考古学会誌』第11集
岡山県教育委員会 2002「百間川米田遺跡」
角田誠幸 2004「三段火打の噴出物と鐵文時代道路」『鳥根考古学会誌』第20-21集合併号
加藤優 1983「奈良・藤原宮跡」『本筋研究』第5号
川幸泰 1978「円筒埴輪新編」『考古学雑誌』64-2
小林達雄・小川忠博著 1989a『埴文土器大観』1 小学館
小林達雄・小川忠博著 1989 b『埴文土器大観』3 小学館
小林達雄・小川忠博著 1989 c『埴文土器大観』4 小学館
鳥根県教育委員会 1998「門生黒谷I遺跡・門生黒谷II遺跡・門生黒谷III遺跡」
鳥根県教育委員会 1998「鏡小路西遺 一般国道9号出雲バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書 2」
鳥根県教育委員会 2006a「青木道跡 II」
鳥根県教育委員会 2006b「中野清水道跡 C・白枝本郷道跡」
鳥根県教育委員会 2007a「山持道跡 II・III区 Vol.2」
鳥根県教育委員会 2007b「山持道跡IV区 Vol.3」
常松幹雄 2002「九州地方の土器」『考古資料大系』第2巻 小学館
寺井義「古墳出現前後の韓半島系土器」[3.-4世紀] 日韓土器の諸問題
中川東 1996「山陰の初期弥生土器における編年と地域間関係」『鳥根考古学会誌』第13集
新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査研究団 2008「延命寺道路」
花谷みぐむ 1987「山陰古式土器の型式学的研究-鳥根県内の資料を中心にして-」『鳥根考古学会誌』第4集
兵庫県教育委員会 2003「加都道路II」
平石 2004「出雲西部地域の椎力構造と物部氏」『古代文化研究』第12号
平石光 2005「出雲の古代交通道路」『山陰における古代交通道路』第33回山陰考古研究会資料集
平川南・三上喜孝 2001「第7章 文字資料」『荒田日条里遺跡』いわき市教育委員会
福岡県教育委員会 1998「瀬ノ口遺跡」
松本岩雄 1992「出雲・隱岐」正岡勝夫・松本岩雄著「弥生土器の様式と編年 山陽・山陰編」本耳社
松山哲弘 1991「出雲における古墳時代前半期の土器の様相-大束式の再検討-」『鳥根考古学会誌』第8集
松山哲弘 2000「小谷式再検討-出雲平野における新資料から-」『鳥根考古学会誌』第17集
向日市教育委員会 1984「長岡京木簡」

表3 山持遺跡6区検出遺構一覧

調査区	遺構名	長軸	短軸	深さ	出土遺物	時期	備考
6[K①]	SK01	2.55m	0.85m	0.2m		不明	
6[K①]	SK02	1.0m	0.75m	0.25m		古代	
6[K①]	SK03	1.45m	1.1m	0.4m	板材	古代	
6[K①]	SK04	0.9m	0.65m	0.1m		古代	
6[K①]	SK05	1.4m	0.9m	0.2m	須恵器小片	古代	
6[K①]	SK06	1.25m	1.0m	0.4m		不明	
6[K①]	SK07	1.7m	1.25m	0.1m		不明	
6[K①]	SK08	1.35m	1.15m	0.2m		古代	
6[K①]	SK10	1.6m	0.9m	0.45m		古代	
6[K①]	SK11	1.25m	1.15m	0.25m		不明	
6[K③]	SK12	0.85m	0.7m	0.26m	弥生土器	弥生時代後期末	
6[K③]	SK13	1.45m以上	1.1m	0.25m	弥生土器、砥石	弥生時代後期末	SK47と切り合ひ
6[K③]	SK14	1.4m	1.15m	0.4m	弥生土器小片	弥生時代後期末	
6[K③]	SK15	2.1m	2.05m	0.36m	弥生土器小片	弥生時代後期末	
6[K③]	SK16	1.5m	1.2m	0.3m	板材片	弥生時代後期末	SK43と切り合ひ
6[K③]	SK17	1.85m	1.6m	0.25m		弥生時代後期末	SK43、SK45と切り合ひ
6[K③]	SK18	4.0m	1.7m	0.4m	弥生土器	弥生時代後期末	
6[K③]	SK19	2.1m	1.2m	0.15m	土師器小片	古墳時代前期前半	SK20、SK41と切り合ひ
6[K③]	SK20	1.7m	0.8m以上	0.25m		弥生時代後期末～	SK19、SK41と切り合ひ
6[K③]	SK21	0.4m以上	1.1m	0.5m	弥生土器	古墳時代前期前半	
6[K③]	SK22	1.5m	1.1m	0.35m	板材片、弥生土器	弥生時代後期後葉	
6[K③]	SK23	1.45m	0.8m	0.1m	弥生土器	弥生時代後期後葉	
6[K③]	SK24	2.0m	2.0m	0.35m	弥生土器	弥生時代後期後葉	SK25と切り合ひ
6[K③]	SK25	1.55m	1.1m	0.2m	弥生土器	弥生時代後期後葉	SK24、SD04と切り合ひ
6[K③]	SK26	0.55m	0.6m	0.15m		弥生時代後期後葉～	
6[K③]	SK27	1.85m	1.2m	0.4m	弥生土器	古墳時代前期前半	
6[K③]	SK28	3.6m	1.5m	0.3m	弥生土器	弥生時代後期後葉	
6[K③]	SK29	0.8m以上	1.3m	0.2m	弥生土器	弥生時代後期後葉	SK51と切り合ひ
6[K③]	SK30	2.4m	1.6m	0.2m		弥生時代後期～	
6[K③]	SK31	1.4m	1.1m	0.35m		古墳時代前期前半	
6[K③]	SK32	1.5m	0.8m	0.4m	弥生土器	弥生時代後期後葉	SK32、SK33と切り合ひ
6[K③]	SK33	0.6m以上	0.7m	0.2m		弥生時代後期後葉～	SK31、SK33と切り合ひ
6[K③]	SK34	1.9m	1.0m	0.35m		古墳時代前期前半	
6[K③]	SK35		0.8m以上	0.1m		弥生時代後期後葉～	
6[K③]	SK36	2.1m	1.3m	0.4m		古墳時代前期前半	SK34、SK36と切り合ひ
6[K③]	SK37			0.25m		弥生時代後期後葉	SK37、SK38と切り合ひ
6[K③]	SK38	0.5m以上	0.9m	0.25m		古墳時代前期前半	SK36、SK38と切り合ひ
6[K③]	SK39					弥生時代後期後葉～	
6[K③]	SK40	0.9m以上	0.7m			古墳時代前期前半	SK36、SK37と切り合ひ
6[K③]	SK41	1.2m以上	0.8m以上	0.3m		弥生時代後期後葉～	SK20、SK30と切り合ひ
6[K③]	SK42	2.35m	2.0m	0.3m	弥生土器	古墳時代前期前半	SK19、SK20と切り合ひ
6[K③]	SK43	0.6m以上	0.75m	0.2m		弥生時代後期後葉	SK16、SK17と切り合ひ
6[K③]	SK44	1.1m以上	0.75m	0.1m		弥生時代後期後葉～	SK46と切り合ひ
6[K③]	SK45	1.2m	1.1m	0.2m	弥生土器小片	古墳時代後期後葉	SK17と切り合ひ
6[K③]	SK46	1.7m以上	1.45m	0.4m		弥生時代後期後葉～	SK21、SK44と切り合ひ
6[K③]	SK47	0.75m以上	1.0m	0.2m	弥生土器小片、砥石	古墳時代後期後葉	SK13、SK48と切り合ひ
6[K③]	SK48	0.9m以上	0.75m	0.3m		弥生時代後期後葉～	SK47、SK49、SK50と切り合ひ
6[K③]	SK49	2.30m	0.9m	0.4m		弥生時代後期後葉～	SK48、SK50と切り合ひ
6[K③]	SK50	1.0m以上	1.4m	0.3m		古墳時代後期後葉	SK48と切り合ひ

調査区	遺構名	長軸	短軸	深さ	出土遺物	時期	備考
6区③	SK53	16m以上	15m	0.4m	弥生土器、砥石	弥生時代後期末か	SK29と切り合い
6区③	SD04	5.2m~6.2m	0.7m~0.8m	0.2m	弥生土器、砥石	弥生時代後期末	
6区①	道路遺構	11.0m	4.0m	高さ：1.0m	弥生土器、土器器、須恵器、製塙土器、木製品	8世紀後半	埋群、杭列を伴う
6区③	道路遺構	14.7m	5.0m以内	高さ：0.3m	須恵器、金属製品、石製品、木製品	8世紀後半	埋群、杭列を伴う
6区①	旧河道 (SX01)	24.0m	100m	1.6m以上	弥生土器、須恵器、土器器、円筒埴輪、金属製品、石製品、木製品、板棺、木簡、獸骨	7世紀後半以前～ 9世紀	
6区③	連続ビット列					古代	A列：8.0m、B列：6.0m C列：3.0m、D列：4.0m E列：5.5m以上、F列：3.0m以上
6区①	井戸状遺構	4.1m	3.6m	0.9m	須恵器	古代	
6区①	杭列(SX01P2)	2.5m				古代か	
6区③	杭列(近曲)	杭列1：4.3m 杭列2：6.0m					近世

表4 山待跡遺6区砂層出土器種別総括表

時期	型式・特徴	土器型式	個体数	種別番号	
中期	突帯文	(突帯文終末段形)	44	18.14	
		沢田	44	18.10	
		前池	37	18.2	
		(その他の13縁文突帯文)	15	-	
		(突帯文並行期の浅鉢など)	19	-	
	谷川	3	17.23		
		(谷原～谷原)	1	-	
		藤原	34	17.13	
		(藤原式前後)	11	-	
		前賀里Ⅱa	1	-	
	(その他)	岩田四	34	17.4	
		(13縁形)	2	-	
		(後期か?)	3	-	
		(浅鉢)	40	-	
		(乳頭土器)	2	-	
後・晚期	(その他)	(後期前半の鏡片)	4	-	
		(後期の浅鉢)	8	-	
		(楕製土器の13縁形)	134	-	
		(楕製土器の刷毛面片)	329	-	
		(董形土器)	1	-	
	(その他)	(底鉢)	1	-	
		(印口)	2	-	
		波賀里	0	-	
		宮崎	47	16.14	
		福岡KⅡ	元往吉山Ⅱ	0	-
後期	縦帯文	波賀K2(斜)	元往吉山Ⅰ・横環(△斜)	8	16.5
		(横環)(△)	11	-	
		波賀K2(古)	椎原(山古)	2	16.2
		西元	津丈	10	15.25
		(△+串Ⅱ-津丈)	6	-	
	縦波文	波賀K1	崎ヶ島Ⅱ	31	15.8
		津波A	崎ヶ島Ⅰ	6	15.5
		(崎ヶ島)	1	-	
		(布勢-崎ヶ島)	5	-	
		成立期縦波文	松ノ木	18	14.11
後期	縦波文	(布勢-布勢)	5	-	
		福岡KⅡ(斜)	島(幕地)	51	13.11
		(五明田-幕地)	4	-	
		福岡KⅡ(古)	五明田	1	13.6
		(中津-五明田)	3	-	
	(その他)	(中津-幕地)	2	-	
		中津	九羽田	5	13.3
		(波崎式・九羽田の磨擦織文)	1	14.1	
		(三式不明の織形文)	1	-	
		(縦波文に伴う浅鉢)	1	-	
中期	純文地	(沈縫文・刺突文)	11	-	
		(楕製土器の13縁形)	62	-	
		(楕製土器の刷毛面片)	13	-	
		(浅鉢)	16	-	
		(深鉢の14鉢)	4	-	
	(その他)	矢部奥田	0	-	
		条痕地	1	12.27	
		里木里	21	12.13	
		深浅波文地	0	-	
		鶴元Ⅲ	1	12.4	
前期	鶴文地	鶴元Ⅱ	流子	1	12.2
		鶴元Ⅰ	1	12.4	
		(鶴文)	8	-	
		栗島	0	-	
		(鶴文相)	1	-	
	(その他)	(糸形文)	1	-	
		(弓形)	1	-	
		(その他の)	1	-	
		大歳山	8	11.24	
		里木Ⅱ	4	11.25	
前開	押引波文	月崎下野原	月崎Ⅱ	7	11.17
		波ノ森	0	-	
		日向下野原	北白川下層	3	11.11
		日向下野原Ⅱ	西川津	9	11.7
		羽鳥下野原Ⅰ?	2	11.6	
	(その他)	馬山孤嶺	0	-	
		(鶴文地)	2	-	
		U一枚具条地	1	-	
		(刺突文)	1	-	
		(微経帶が数条・轟ノ式か?)	1	11.29	
中期	押型文	轟呂	0	-	
		轟雄土器	委板	3	11.4
		高山寺	1	11.1	
		黄島	0	-	
		曾根施文押型文土器	0	-	
	(その他)	神宮寺	0	-	
		大川	0	-	
		波紋条地	0	-	
		波法魂V1b	0	-	
		(主張円筒)	16	-	
後期	(型式等不明)	(微経帶と波縫)	1	-	
		(糸形文+斜格子文?)	1	-	
		(手筋竹管文)	3	-	
		(鶴文地)	8	-	
		(金頭地)	3	-	
	(その他)	(二枚具条地)	8	-	
		U一枚具	39	-	
		(波破文)	13	-	
		(底部)	42	-	
		(不明)	19	-	
その他	●分類の対象数				
	▲分類対象外の不明な破片				

表5 山持遺跡6区砂層出土弥生土器総括表

No.	様式	形態	分類記号	点数	特徴	埠岡
1	I様式	壺	IB①)	0	口縁部界等に明瞭な段	-
2	I様式	壺	IB②)	0	口縁部界等に沈縫1条程度	-
3	I様式	壺	IB③)	2	口縁部界等に沈縫2~3条程度	221
4	I様式	壺	IB④)	1	多条のハラ縫沈縫	223
5	I様式	壺	IB⑤)	11	口縁部のみで研分不可能	-
6	I様式	壺	IK①)	10	頭部に1条程度のハラ縫沈縫	201
7	I様式	壺	IK②)	12	頭部2~3条のハラ縫沈縫	205
8	I様式	壺	IK③)	16	頭部に多条のハラ縫沈縫	2014
9	I様式	壺	IK④)	3	口縁部が逆し字口縁、沈縫3条	2019
10	I様式	壺	IK⑤)	66	頭部は無文	216
11	I様式	壺	IK⑥)	7	口縁部が逆し字口縁、頭部無文	211
12	I様式	壺	IK⑦)	14	口縁部のみ(別みあり)	-
13	I様式	壺	IK⑧)	10	口縁部のみ(別みなし)	-
14	I様式	壺	IBX①)	54	壺の側部片(ハラ縫)	-
15	I様式	壺	1KX①)	66	壺の側部片(ハラ縫)	-
16	II様式	壺	2B①)	3	多条のクシ縫沈縫	2217
17	II様式	壺	2K①)	14	頭部に多条のクシ縫沈縫	232
18	II様式	壺	2K②)	10	頭部に多条のクシ縫沈縫、口縁部逆し字口縁	239
19	II様式	壺	2BX①)	20	壺の側部片(クシ縫)	-
20	II様式	壺	2KX①)	40	壺の側部片(クシ縫)	-
21	III様式	壺	3KA1)	202	口縁部丸く收める、口縁短くつまみ上げたりしない。側部はあまり張らない	242
22	III様式	壺	3KA2)	231	口縁部丸く收める。口縁長く、屈曲が強く頭部は若干つまみ上げる。	2413
23	III様式	壺	3KB1)	252	口縁部に頭を持ち壠部はつまみ上げる。	254
24	III様式	壺	3KB1b)	55	口縁部に頭を持ち壠部はつまみ上げる。1条の沈縫が入る	2514
25	III様式	壺	3KB1c)	32	口縁部に頭を持ち壠部はつまみ上げる。1条の沈縫・別み	2519
26	III様式	壺	3KB2)	144	口縁部に幅広(1cm以上)の面を持つ。頭部に窄帯。口縁部刺みが入るもの多い	269
27	III様式	壺	3KB2b)	17	口縁部に幅広(1cm以上)の面を持つ。頭部に窄帯。口縁部刺みが入るもの多い	2613
28	III様式	鉢	3HA)	5	口縁部板張され面を持つ。体部には削刃突帯	473
29	III様式	鉢	3HB)	16	口縁部板張され面を持つ。口縁部に別みを持つものあり	474
30	III様式	鉢(無頭部)	3HC)	3	口縁部に頭を持ち頭部はつまみ上げる。1条の沈縫が入る	479
31	III様式	鉢(無頭部)	3HD)	3	口縁部内縫し上面板張され面を持つ。体部には細かい削刃突帯	-
32	III様式	高坏(环部)	3TT1A)	37	上部に広い面を持ち、口縁部外縫で刺み。基本的に無文	442
33	III様式	高坏(环部)	3TT2)	11	長い水平口縫をもつ。水平口縫部に刺み	445
34	III様式	高坏(脚部)	3TK1)	28	脚部は単純な形状。内面無ない。基本的に無文	4524
35	III様式	広口壺	3BH1)	19	口縁部は基本的に無文。頭部に幅広の頭頂に板張	313
36	III様式	広口壺	3BH2)	79	口縁部に円錐文以外の文様(波状文・斜格子文等)。頭部には窄帯文	3112
37	III様式	長颈壺	3BN1)	5	口縁部に刺持ち、突帯大きい	3420
38	III様式	長颈壺	3BN2)	3	口縁部に頭を持ち、突帯無い。質感性高い	3421
39	III様式	壺	3BA1)	17	口縁部は肥厚し長い	343
40	III様式	壺	3BA2)	20	口縁部は肥厚し短い	349
41	III様式	壺	3BB1)	13	その他の壺類を一括	-
42	III様式	直口壺	3BT2)	4	頭部に面を持つ	3426
43	IV様式	壺	KB1b①)	4	口縁部下垂。口縁帶幅25cm程度。頭部突帯。円錐文3条	306
44	IV様式	壺	KB2a①)	68	口縁部下垂。口縁帶幅18~23cm程度。円錐文4条以上	299
45	IV様式	壺	KB2b①)	15	口縁部下垂。口縁帶幅18~23cm程度。頭部突帯。円錐文4条以上	304
46	IV様式	壺	KB3a①)	134	口縁部下垂。口縁帶幅15cm程度。円錐文3条	292
47	IV様式	壺	KB3a②)	2	口縁部下垂。口縁帶幅15cm程度。円錐文3条+別み	-
48	IV様式	壺	KB3b①)	6	口縁部下垂。口縁帶幅15cm程度。頭部突帯。円錐文3条	297
49	IV様式	壺	KB3b②)	1	口縁部下垂。口縁帶幅15cm程度。頭部突帯。円錐文3条+別み	2910
50	IV様式	壺	KA3a①)	4	口縁部下垂しない。口縁帶幅15cm程度。円錐文3条	281
51	IV様式	壺	KA3a②)	2	口縁部下垂しない。口縁帶幅15cm程度。円錐文3条+別み	283
52	IV様式	壺	KA3b①)	6	口縁部下垂しない。口縁帶幅15cm程度。頭部突帯。円錐文3条	284
53	IV様式	壺	KA3b②)	2	口縁部下垂しない。口縁帶幅15cm程度。頭部突帯。円錐文3条+別み	287
54	IV様式	壺	KB4a①)	212	口縁部下垂。口縁帶幅1~12cm程度。円錐文2~3条	2813
55	IV様式	壺	KB4a②)	5	口縁部下垂。口縁帶幅1~12cm程度。円錐文2~3条+別み	2815
56	IV様式	壺	KB4b①)	12	口縁部下垂。口縁帶幅1~12cm程度。頭部突帯。円錐文2~3条	2816
57	IV様式	壺	KB4b②)	3	口縁部下垂。口縁帶幅1~12cm程度。頭部突帯。円錐文2~3条+別み	2818
58	IV様式	壺	KA4a①)	143	口縁部下垂しない。口縁帶幅1~12cm程度。円錐文2~3条	2711

No	様式	脚種	分類記号	立数	特徴	説明
59	IV様式	要	KA4a②	11	口縁部下垂しない。口縁帯幅1~1.3cm程度、凹縫文2~3条程+刻み	27-12
60	IV様式	要	KA4b①	12	口縁部下垂しない。口縁帯幅1~1.3cm程度、彎部突帯、凹縫文2~3条程	27-15
61	IV様式	要	KA4b②	2	口縁部下垂しない。口縁帯幅1~1.3cm程度、彎部突帯、凹縫文2~3条程	27-18
62	IV様式	要	KB5e①	55	口縁部下垂、口縁帯幅1.0cm以下、凹縫文2条程	28-8
63	IV様式	要	KB5e①	2	口縁部下垂、口縁帯幅1.0cm以下、彎部突帯、凹縫文2条程	-
64	IV様式	要	KA5a①	133	口縁部下垂しない。口縁帯幅1.0cm以下、凹縫文2条程	27-2
65	IV様式	要	KA5a②	9	口縁部下垂しない。口縁帯幅1.0cm以下、凹縫文2条程+刻み	27-4
66	IV様式	要	KA5b①	8	口縁部下垂しない。口縁帯幅1.0cm以下、彎部突帯、凹縫文2条程	27-6
67	IV様式	要	KA5b②	1	口縁部下垂しない。口縁帯幅1.0cm以下、彎部突帯、凹縫文2条程+刻み	27-8
68	IV様式	跡	4HA1	19	口縁部上面被覆され面をつづく、口縁部上面に凹縫文、体部にも凹縫文施すもの多い。	47-11
69	IV様式	跡(無頭)	4HA2	15	口縁部内側し、上面被覆され面をつづく口縁部上面に凹縫文、体部にも凹縫文施すもの多い。	47-17
70	IV様式	跡(無頭)	4HB1	18	口縁部内側し、上面被覆され面をつづく。体部のみに凹縫文	47-19
71	IV様式	高环(环部)	4TT3	96	上面に頭を持ち、凹縫文を施す	44-14
72	IV様式	高环(环部)	4TT4	9	上面に高い頭を持ち、体部は強くタテラズれ様が立つ。上面に凹縫文	44-22
73	IV様式	高环(环部)	4TT1B	7	上面に低い頭を持つ、体部は内側する形狀。上面に凹縫文	44-4
74	IV様式	高环(脚部)	4TK2	10	脚部をナマコによって延長したもののナマコで接続する形狀。内面を削るものあり	45-27
75	IV様式	器台(脚部)	4DK1	10	脚部を延長したものナマコで接続する形狀になるもの	46-24
76	IV様式	広口臺	4BH3	45	口縁部に凹縫文、口縁部内面は無文	32-2
77	IV様式	広口臺	4BH4	58	口縁部に凹縫文、口縁部内面に凹縫文(波状文・斜格子文)	32-7
78	IV様式	広口臺	4BH5	31	口縁部に凹縫文+刻み、口縁部内面には無文	32-12
79	IV様式	広口臺	4BH6	19	口縁部に凹縫文+刻み、口縁部内面に凹縫文(波状文・斜格子文)	32-16
80	IV様式	直口臺	4BN3	4	口縁部前面が削られ形狀が施される	34-24
81	IV様式	直口臺	4BT3	17	端部に頭を持ち、凹縫文が施される	34-31
82	IV様式	直	4BF1	24	口縁部は複合口縁状	35-9
83	V様式	要	5KA1	163	口縁部内側、口縁帯幅1.5cm以内、断面三角形状。凹縫文3条程	36-13
84	V様式	要	5KA2	100	口縁部内側、口縁帯幅1.5cm以上、断面三角形状。凹縫文3~6条程	37-4
85	V様式	要	5KA3	34	口縁部内側、口縁帯幅1.5cm前後、断面丁字型、凹縫文3~5条程。全体的に薄い。	37-18
86	V様式	要	5KB1	222	口縁部底立、口縁帯幅1.5cm以下、複合口縁。凹縫文2~3条程	38-17
87	V様式	要	5KB2	274	口縁部底立、口縁帯幅1.5~2cm程度、複合口縁。凹縫文が3~4条程	39-7
88	V様式	要	5KB3	102	口縁部底立、口縁帯幅2cm程度、複合口縁。凹縫文が3~5条程	39-28
89	V様式	要	5KB4	43	口縁部底立、口縁帯幅2cm程度、複合口縁。断面四角文が6~7条程(貝殻模様施文含む)	40-5
90	V様式	要	5KB5	43	口縁部底立、口縁帯幅2.5cm前後、複合口縁。凹縫文が3~5条程	40-15
91	V様式	要	5KB6	32	口縁部底立、口縁帯幅2.5cm前後、複合口縁。断面四角文(貝殻模様)が5~9条程	41-14
92	V様式	要	5KC	33	その他のものを括(小型のもの、単純口縁のもの含む)	-
93	V様式	直	5BA	41	口縁部内側、照部はハの字状に開き非常に長いくい。凹縫文3条程	43-8
94	V様式	直	5BB1	14	口縁部底立、照部は円筒状。凹縫文3条程	43-16
95	V様式	直	5BB2	5	口縁部底立、照部は円筒状。凹縫文(断面四角)6~8条程	43-17
96	V様式	直	5BC	12	その他のものを括(貝殻底、小器品等含む)	43-24
97	V様式	高环(环部)	5TT5	27	複合口縁状、口縁部に凹縫文	45-5
98	V様式	器台(脚部)	5DK2	38	複合口縁状になり。凹縫文が3条程はいるもの	46-32
99	V様式	器台(脚部)	5DK3	3	複合口縁状になり。凹縫文(断面四角)が10条程はあるもの。「菱形器台」	-
100	V様式	器台(受部)	5DU2	16	複合口縁状になり。凹縫文が3条程はいるもの	46-8
101	V様式	器台(受部)	5DU3	10	複合口縁状になり。凹縫文(断面四角)が10条程以上はあるもの。「菱形器台」	46-11
102	I~II様式	底部	XZS1	128	内面削らない。胎土に粗粒粒子が多い	-
103	III~IV様式	直口臺	3BT1	2	端部に頭を持たない	34-25
104	III~V様式	跡	XHA	4	口縁部が複合口縁状になるもの	48-2
105	III~V様式	跡	XHB	14	口縁部が單純なもの	48-8
106	III~V様式	跡	XHC	16	その他のものを括(豪華や変型のものも含む)	-
107	III~V様式	高环(环部)	XTT6	3	その他のものを括	-
108	III~V様式	高环(筒部)	XTZ1	57	脚部部分	-
109	III~V様式~IV様式	底部	XZS2	1104	内面削らない。胎土の砂粒は細か。	-
110	IV様式~V様式	底部	XZS3	535	内面削る	-
111	I~V様式	底部	XZS4	41	その他のもの(上げ底状、脚部にちかいもの等)	-
112	I~V様式	蓋	XZF1	3	一括	-
●合計				6000		

表6 山持遺跡6区出土縄文土器観察表

番号	測量区	層位	出土場所	器種	形態形式(時期)	CDE	直径	色調	断面	出土	測量・文様
11	6区①	砂層	J4	深井	早期			黄褐色	2SY4/1	0.5mm~1.5mm 多く含む	外: 口縁部方形容近い格円形状葉型 内: ナマか
11	2	6区①	砂層	J4	深井	不明		灰色	N5/1	1mm~25mm 少量化合	外: 沈縄文 内: 口縁部削目文・脚部沈縄文
11	3	6区①	砂層	J2	深井	変形式		黑褐色	2SY3/1	1mm3.7mm 少量化合	外: ナマ 内: 条紋
11	4	6区①	砂層	J3	深井	変形式		黄褐色	2SY4/1	0.5mm~1.5mm 多く含む	外: ナマ 内: 条紋
11	5	6区③	砂層	H4	深井	変形式		外: 開灰褐色 内: 黄褐色	10Y8R/1	0.5mm~1.5mm 2SY6/2 多く含む	外: 細縄文 内: ナマ
11	6	6区③	砂層	F1	深井	羽田下層 上式		黑褐色	2SY3/1	1mm~3mm 多く含む	外: 口縁部削目文・ナマ 内: 口縁部削目文・ナマ
11	7	6区①	砂層	K2	深井	西川津式		黑褐色	2SY3/1	0.5mm~2mm 少量化合	外: ミミズばれの個體像 内: 条紋
11	8	6区③	砂層	G3	深井	西川津式		外: 開灰褐色 内: 開灰褐色	10Y8R/1	1mm~2mm 10Y8R/1 多く含む	外: 刃削變文・ナマ 内: 脚部粗孔
11	9	6区③	砂層	G2	深井	西川津式		外: 黄褐色 内: 黄褐色	10Y8R/1	0.5mm~1mm 10Y8R/2 多く含む	外: 刃削變文 内: 脚部粗孔・ナマ
11	10	6区③	砂層	H4	深井	西川津式		灰黃褐色	10Y8R/2	1mm~3mm 多く含む	外: 刃削變文 内: 条紋
11	11	6区①	砂層	J4	深井	羽田下層 上式		灰黃褐色	10Y8R/2	1mm~2mm 多く含む	外: 2段爪形文 内: 条紋
11	12	6区③	砂層	G3	深井	羽田下層 上式		灰褐色	2SY8S/2	1mm~2mm 多く含む	外: 2段押引爪形文 内: ナマか
11	13	6区③	砂層	G2	深井	羽田下層 上式		外: 開灰褐色 内: 黄褐色	10Y8R/1	1mm~3mm 10Y8R/2 多く含む	外: 2段押引爪形文 内: ナマ
11	14	6区③	砂層	F2	深井	羽田下層 上式		灰黃褐色	10Y8R/2	1mm~2mm 多く含む	外: 2段押引爪形文 内: 脚部粗孔・ナマ
11	15	6区①	砂層	J3	深井	月崎		外: 開灰褐色 内: 黄褐色	10Y8R/1	0.5mm~1mm 10Y8R/2 多く含む	外: 口縁部削目文・口縁部押引爪形文 内: 脚部粗孔・ナマ
11	16	6区③	砂層	H3	深井	月崎 上層式		内: 黄褐色	2SY8N/2	1mm~2mm 多く含む	外: 口縁部削引爪形文・利突文 内: ナマ
11	17	6区①	砂層	K2	深井	月崎 下層式		外: 黑褐色 内: ぶつ・黄褐色	10Y8R/1	1mm~2mm 10Y8R/2 多く含む	外: 口縁部削目文・口縁部削引爪形文 内: ナマか
11	18	6区①	砂層	K3	深井	月崎 下層式		黑褐色	2SY3/1	1mm~3mm 多く含む	外: 口縁部利突文・押引爪形沈縄文・埴輪孔 内: 条紋
11	19	6区①	砂層	J4	深井	月崎 上層式		外: 開灰褐色 内: 黄褐色	10Y8R/2	1mm~2mm 2SY6/2 多く含む	外: 2段押引利突文 内: 脚部粗孔
11	20	6区③	砂層	H3	深井	月崎 上層式		内: 黄褐色	10Y8T/4	0.5mm~1mm 少量化合	外: 口縁部削目文・2段利突文 内: ナマ
11	21	6区③	砂層	G2	深井	里木1式		外: ぶつ・黄褐色 内: 黑褐色	10Y8R/1	1mm~2mm 10Y8R/2 少量化合	外: 脚部粗孔 内: 脚部粗孔・ナマ
11	22	6区①	砂層	J2	深井	里木1式		外: 黄褐色 内: 開灰褐色	10Y8R/2	1mm~2mm 10Y8R/4 多く含む	外: 口縁部粗孔 内: ナマ
11	23	6区③	砂層		深井	大瀬山式		黑褐色	10Y8R/1	2mm~3mm 1mm~2mm 少量化合	外: 口縁部削引爪形文・口縁部削帶に 押引爪形・繩文 内: ナマ
11	24	6区①	砂層	J2	深井	大瀬山式		黑褐色	7SY8B/2	1mm~2mm 少量化合	外: 口縁部肥厚させたのち押引爪形文 内: 条紋
11	25	6区③	砂層		深井	大瀬山式		外: 開灰褐色 内: ぶつ・黄褐色	10Y8R/1	1mm~2mm 少量化合	外: 口縁部削引爪形文 内: ナマ
11	26	6区①	砂層	K2K3	深井	大瀬山式		黑褐色	10Y8R/1	1mm~2mm 少量化合	外: 口縁部削帶に押引爪形文 内: ナマ
11	27	6区①	砂層	K4	深井	大瀬山式		外: ぶつ・黄褐色 内: 黑褐色	10Y8R/2	2mm~3mm 2SY3/1 少量化合	外: 口縁部削帶に押引爪形文・繩文 内: ナマ
11	28	6区①	砂層	K2	深井	大瀬山式		黑褐色	10Y8R/2	1mm~2mm 少量化合	外: 口縁部削帶に押引爪形文・繩文 内: ナマ
11	29	6区①	砂層	K3	深井	轟B式		外: 黑褐色 内: 黑褐色	2SY3/2	1mm~2mm 10Y8R/1 少量化合	外: 口縁部4条削帶 内: ナマ
11	30	6区③	砂層	G4	深井	前期		黄褐色	10Y8R/2	2mm~3mm 少量化合	外: 2段利突文 内: ナマ
11	31	6区①	砂層	(SX01)	深井	旧河道	前中期	黑褐色	10Y8R/1	1mm~2mm 少量化合	外: 繩文 内: ナマか
11	32	6区①	砂層	K3	深井	前中期		灰黃褐色	10Y8R/2	0.5mm~2mm 少量化合	外: 口縁部繩文 内: ナマ
11	33	6区①	砂層	J4	深井	前中期		外: 開灰褐色 内: 黄褐色	2SY7/1	0.5mm~2mm 少量化合	外: 二枚目秦直 内: 脚部粗孔
11	34	6区①	砂層	J3	深井	前中期		外: 黑褐色 内: ぶつ・黄褐色	10Y8R/2	1mm~2mm 10Y8R/3 少量化合	外: 二枚目秦直 内: 二枚目秦直
12	1	6区①	砂層	K2K3	深井	轟A式		外: 開灰褐色	10Y8S/1	0.5mm~2mm 少量化合	外: 繩文
12	2	6区①	砂層	J3	深井	轟AⅡ式		外: 黄褐色	2SY7/2	0.5mm~2mm 少量化合	外: 口縁部押引沈縄文
12	3	6区③	砂層		深井	轟AⅢ式		外: 黄褐色	10Y8S/1	1mm~3mm 少量化合	外: 口縫部粗孔文・半枝管による通風文 内: ナマ

国 番 号	調査区 名	層位	出土 地点	器種	併行形式 (類別)	口径	底径	色調		胎土	調査・文様	
								外	内		外	内
12 4	6E③	砂器		深鉢	船元式			浅黄色	25Y7/3	1mm~15mm大 砂粒を多く含む	外：半裁竹管による波状文 内：ナデ	
12 5	6E④	砂器	H3	深鉢	船元式			に赤い黄褐色	10YR7/2	0.5mm~3mm 砂粒を 多く含む	外：口縁部繩文 内：ナデ	
12 6	6E⑤	砂器	H3	深鉢	船元式			外：灰白色	25Y7/1	0.5mm~2.5mm 砂粒を	外：口縁部繩文か 内：ナデ	
12 7	6E⑥	砂器	H4	深鉢	船元式			内：淡黄色 外：褐灰色	25Y8/4	多く含む	外：ナデ	
12 8	6E⑦	砂器	H3	深鉢	船元式			外：灰白色	10YR6/1	1mm~4mm 砂粒を	外：波文	
12 9	6E⑧	砂器	L4	深鉢	船元式			内：淡黄色 外：浅黄色	23Y7/3	1mm~2mm 砂粒を	外：疊層に利突文 内：ナデ	
12 10	6E⑨	砂器	H3	深鉢	里木Ⅱ式			外：灰褐色	25Y6/2	0.5mm~2.5mm 砂粒 を多く含む	外：口縁部半裁竹管による波状文・沈繩文 内：ナデ	
12 11	6E⑩	砂器	H3	深鉢	里木Ⅱ式			内：黄褐色 外：灰褐色	25Y6/2	1mm~3mm 砂粒を	外：口縁部半裁竹管による波状文 内：ナデ	
12 12	6E⑪	砂器	E5	深鉢	里木Ⅱ式			灰黄色	25Y6/2	1mm~2mm 多く含む	外：口縁部半裁竹管による波状文 内：ナデ	
12 13	6E⑫	砂器	J4	深鉢	里木Ⅱ式			外：黄褐色 内：灰黄色	25Y5/1	1mm~2mm 砂粒を	外：口縁部半裁竹管による波状文・撫系文 内：ナデ	
12 14	6E⑬	砂器	K3	深鉢	里木Ⅱ式			外：黄褐色 内：黑褐色	25Y4/1	1mm~3mm 砂粒を	外：口縁部利突文・撫系文か 内：ナデ	
12 15	6E⑭	砂器	K4	深鉢	里木Ⅱ式			灰黄色	25Y6/2	1mm~3mm 砂粒を	外：口縁部惜川帯区文 内：ナデ	
12 16	6E⑮	砂器	G2	深鉢	里木Ⅱ式			外：灰褐色	75Y6/2	1mm~2mm 砂粒を	外：口縁部撫系文 内：ナデ	
12 17	6E⑯	砂器	I5	深鉢	里木Ⅱ式			内：灰褐色 外：に赤い裡色	5YR7/3	0.5mm~2mm 砂粒を	外：口縁部区文・沈繩文 内：ナデ	
12 18	6E⑰	砂器	H4	深鉢	中漬			内：黄褐色 外：に赤い黄褐色	10YR7/2	1mm~3mm 砂粒を	外：波文	
13 1	6E⑱	砂器	H2	浅鉢	中漬式			内：灰褐色 外：灰褐色	10YR8/2	1mm~2mm 砂粒を	外：口縁部円形刻文 内：ナデ	
13 2	6E⑲	砂器	G3	浅鉢	中漬式			内：灰褐色 外：灰褐色	23Y7/2	1mm~3mm 砂粒を	外：口縁部沈繩文 内：ナデ	
13 3	6E⑳	砂器	G3	深鉢	中漬式			灰黄褐色	10YR6/2	1mm~4mm 砂粒を	外：口縁部沈繩文 内：ナデ	
13 4	6E㉑	砂器	J2	深鉢	中漬式			外：灰褐色 内：に赤い黄褐色	10YR7/2	1mm~3mm 砂粒を	外：磨削繩文 内：ナデ	
13 5	6E㉒	砂器		深鉢	中漬式			外：灰黄褐色 内：に赤い黄褐色	10YR6/2	1mm~4mm 砂粒を	外：磨削繩文か 内：ナデ	
13 6	6E㉓	砂器	G2	浅鉢	五明田式			外：灰褐色 内：浅黄色	23Y7/2	1mm~2mm 砂粒を	外：口縁部沈繩文・撫文 内：ナデ	
13 7	6E㉔	砂器	H2	印口土器	幕地式			灰白色	10YR8/2	0.5mm~1mm 砂粒を	外：沈繩文 内：ナデ	
13 8	6E㉕	砂器	K3	浅鉢	幕地式			外：に赤い裡色 内：灰褐色	10YR6/2	1mm~2mm 砂粒を	外：口縁部北沈繩文・眉前繩文 内：ナデ	
13 9	6E㉖	砂器	H2	深鉢	幕地式			外：灰褐色 内：灰褐色	10YR4/1	0.5mm~1mm 砂粒を	外：眉前部刻口文 内：ナデ	
13 10	6E㉗	砂器	F1	深鉢	幕地式			に赤い黄褐色	10YR7/3	少量含む	外：口縁部沈繩文・洪文也・1孔 内：ナデ	
13 11	6E㉘	砂器	H4	浅鉢	幕地式			灰白色	10YR6/1	0.5mm~1mm 砂粒を	外：沈繩文 内：ナデ	
13 12	6E㉙	砂器	J3	浅鉢	幕地式			褐灰色	10YR5/1	1mm~3mm 砂粒を	外：口縁部沈繩文 内：ナデ	
13 13	6E㉚	砂器	J3	浅鉢	幕地式			外：に赤い赤褐色 内：灰褐色	5YR5/4	1mm~3mm 砂粒を	外：口縁部上面円形刻文・沈繩文・眉前繩文 内：ナデ	
13 14	6E㉛	砂器	J3	浅鉢	幕地式			外：灰褐色 内：灰褐色	23Y7/2	1mm~2mm 砂粒を	外：口縁部眉前繩文 内：ナデ	
13 15	6E㉜	盛土	道路遺構	深鉢	幕地式			に赤い黄褐色	10YR6/3	2mm~5mm 砂粒を	外：口縁部眉前繩文 内：ナデ	
13 16	6E㉝	古墳	III 河岸 (SX01)	浅鉢	幕地式			に赤い黄褐色	10YR7/3	0.5mm~1mm 砂粒を	外：磨削繩文 内：ナデ	
13 17	6E㉞	砂器	G3	深鉢	幕地式			外：灰褐色 内：灰褐色	10YR6/2	1mm~3mm 砂粒を	外：磨削繩文 内：ナデ	
13 18	6E㉟	砂器	H3	深鉢	幕地式			灰白色	10YR7/1	1mm~3mm 砂粒を	外：磨削繩文 内：ナデ	
13 19	6E㉟	砂器	H2	深鉢	幕地式			外：灰褐色 内：黑褐色	10YR3/1	1mm~2mm 砂粒を	外：磨削繩文 内：ナデ	
13 20	6E㉡	砂器	J3	深鉢	幕地式			黄灰色	25Y5/1	1mm~2mm 砂粒を	外：磨削繩文 内：ナデ	
13 21	6E㉢	砂器	H4	深鉢	幕地式			灰黄色	25Y7/2	1mm~2mm 砂粒を	外：磨削繩文 内：ナデ	
13 22	6E㉔	砂器	H3	深鉢	幕地式			灰黄色	25Y7/2	0.5mm~1mm 砂粒を 少量含む	外：沈繩文 内：ナデ	

页 数	测区 号	测位 号	出土地点	带格	带行形式 (带型)	口幅	底坡	色调	黏土	调整·文移	
										外:灰白色 内:浅黄色	外:灰白色 内:浅黄色
13	23	65(3)	砂层	H3	深沟	墓地式				10Y3R8-2 0.5mm~1mm 砂粒多	外:带消闻文 内:ナダ少
13	24	65(1)	砂层	J3	浅沟	墓地式		外:灰白色 内:灰白色		10Y3R8-3 0.5mm~1mm 砂粒多	外:带消闻文·1孔 内:ナダ
13	25	65(3)	砂层	G3	深沟	墓地式				20Y3/1 0.5mm~2mm 砂粒多	外:沈维文 内:ナダ少
13	26	65(3)	砂层	G2	深沟	墓地式		外:黑褐色 内:浅黄色		10Y3/2-3 0.5mm~1mm 砂粒多	外:沈维文 内:ナダ
13	27	65(1)	砂层	J5	深沟	墓地式		外:灰白色 内:灰白色		10Y3/2-1 1mm~2mm 砂粒多	外:带消闻文 内:ナダ少
13	28	65(3)	砂层	H3	深沟	墓地式		灰黄褐色		10Y3R8-2 0.5mm~1mm 砂粒多	外:沈维文 内:ナダ
13	29	65(3)	砂层	G1	深沟	墓地式		黄灰色		25Y4/1 0.5mm~1mm 砂粒多	外:沈维文 内:ナダ
14	1	65(3)	砂层	H3	井	砖砌式井		灰白色		25Y5/1 1mm~15mm 砂粒多	外:沈维文 内:ナダ
14	2	65(1)	砂层	J2	底部	中带式~ 墓地式	(92cm)	灰白色		25Y5/1 1mm~4mm 砂粒多	外:沈维文 内:ナダ
14	3	65(1)	砂层	I5	深沟	中带式~ 墓地式		灰黄色		25Y7/2 1mm~2mm 砂粒多	外:带消闻文 内:ナダ
14	4	65(1)	砂层	F2	深沟	中带式~ 五明田式~ 墓地式		灰白色 内:灰白色		10Y3R2-1 1mm~2mm 砂粒多	外:口缘带部陶文 口緣部削消闻文 内:ナダ
14	5	65(1)	砂层	I4	深沟	墓地式		灰黄色		25Y7/2 1mm~1mm 砂粒多	外:口缘部沈维文 内:ミガキ
14	6	65(3)	砂层	G3	井	布带式		灰白色 内:灰白色		25Y5/1 1mm~2mm 砂粒多	外:沈维文 内:ナダ
14	7	65(3)	砂层	G3	深沟	墓地式~ 布带式		灰白色 内:灰白色		25Y5/2-3 0.5mm~1mm 砂粒多	外:局部平行弦规文 脚部クサ方向沈维文 内:ミガキ
14	8	65(3)	砂层	H4	浅沟	墓地式~ 布带式		灰白色		10Y3R2-1 1mm~2mm 砂粒多	外:口缘部沈维文 内:ナダ
14	9	65(1)	砂层	K4	深沟	布带式		灰白色 内:浅黄色		25Y7/2-3 0.5mm~1mm 砂粒多	外:口缘部沈维文 喜刻口具涌乳 内:ナダ
14	10	65(1)	砂层	J2	深沟	布带式		灰白色 内:灰白色		10Y3/2-3 1mm~2mm 砂粒多	外:小型壁状突起 口緣上端部1条沈维文 内:ナダ少
14	11	65(1)	砂层	J3	深沟	布带式		灰白色 内:灰白色		10Y3R7/3 0.5mm~1mm 砂粒多	外:口缘上端部2条沈维文 内:ナダ
14	12	65(1)	砂层	J2	深沟	布带式		灰白色 内:灰白色		10Y3R2/2 0.5mm~1mm 砂粒多	外:口缘上端部1条沈维文 口縁部壠状突起 内:ナダ
14	13	65(1)	砂层	K4	深沟	布带式		灰白色 内:黑褐色		25Y7/1-3 1mm~2mm 砂粒多	外:口缘上端部淡黄色 口縁部沈维文 内:ナダ
14	14	65(1)	砂层	F2	深沟	布带式		灰白色		10Y4R4/1 1mm~2mm 砂粒多	外:口缘上端部引脚沈维文 口縁部ナデ 内:ナダ
14	15	65(1)	砂层	F2	深沟 (肥手付)	布带式		灰白色		10Y3S-2 1mm~2mm 砂粒多	外:口缘上端部斜文 内:ナダ少
14	16	65(1)	砂层	K4	井	布带式		灰白色 内:灰白色		25Y5/2-3 1mm~2mm 砂粒多	外:口缘上端部沈维文 口縁部沈维文 内:ナダ
14	17	65(1)	古井 旧河道 残壁	(SX01)	浅沟	布带式		灰白色 内:灰白色		10Y3R2/4 1mm~2mm 砂粒多	外:口缘部1条沈维文、斜文 内:ナダ
14	18	65(1)	砂层	K4	井	布带式		灰白色 内:灰白色		25Y3R2-4 0.5mm~1mm 砂粒多	外:口縁部沈维文 内:ナダ少
14	19	65(3)	砂层	K4	浅沟	布带式		灰白色 内:黑褐色		10Y3R8-2 1mm~2mm 砂粒多	外:口缘部削消闻文 内:ナダ
14	20	65(1)	砂层	K4	深沟	布带式		灰白色		25Y6/2-3 1mm~2mm 砂粒多	外:口缘部削消闻文 内:ナダ
14	21	65(1)	砂层	H3	深沟	布带式		灰白色 内:灰白色		10Y3/2-1 1mm~2mm 砂粒多	外:沈维文·沈维末尾に斜文 内:ミガキ
15	1	65(1)	砂层	J2	深沟	崎+单 上式		灰白色 内:灰白色		10Y3/2-1 1mm~2mm 砂粒多	外:口缘上端部入組文に斜文 内:ナダ
15	2	65(1)	砂层	K4	井	崎+单 上式		灰白色		10Y4R4/1 1mm~2mm 砂粒多	外:口縁部3条沈维文 内:ナダ
15	3	65(1)	砂层	F2	井	崎+单 上式		灰白色 内:灰白色		10Y3/2-1 1mm~2mm 砂粒多	外:口縁部削日文 口縁部沈维文 内:ナダ
15	4	65(1)	砂层	K4	深沟	崎+单 上式		橙色		5Y3T/6 1mm~2mm 砂粒多	外:口縁部上面沈维文、斜文 内:ナダ少
15	5	65(1)	砂层	K4	深沟	崎+单 上式		灰白色 内:灰白色		10Y3R6/2 0.5mm~1mm 砂粒多	外:口縁底上面日文 口縁部沈维文 内:獨立少
15	6	65(1)	砂层	K4	深沟	崎+单 上式		灰白色		10Y3R6/2 1mm~2mm 砂粒多	外:崎付帶形に斜文 内:ナダ
15	7	65(3)	砂层	G3	深沟	崎+单 上式		浅黄色		25Y7/3 1mm~2mm 砂粒多	外:口縁部2条沈维文 内:ナダ
15	8	65(1)	砂层	J2	井	崎+单 上式		灰白色		10Y3R6/2 0.5mm~1mm 砂粒多	外:口縁部沈维文 内:ナダ少
15	9	65(1)	砂层	I4	浅沟	崎+单 上式	(159cm)	灰白色		10Y3R6/3 1mm~3mm 砂粒多	外:口縁部削日文 口縁部沈维文 内:ナダ少
15	10	65(3)	砂层	G3	井	崎+单 上式		灰白色		10Y3R6/3 1mm~2mm 砂粒多	外:口縁部沈维文 内:ミガキ少

固 固 固	番 号	固 固 固	固 固 固	固 固 固	固 固 固	固 固 固	固 固 固	固 固 固	固 固 固	固 固 固	固 固 固	
15	11	6E①	砂替	浅鉢	砂替	端+鼻 且式	外：黄灰色 内：灰黄色	25Y4/1 25Y5/2	0.5mm~2mm 少量含む	砂粒全 1mm大 砂粒全 少量含む	外：口縁部上面接合部裏面 内：無いナデ 外：口縁部部分付縫文	
15	12	6E①	砂替	H2	浅鉢	端+鼻 且式	端灰黄色	25Y5/2	1mm大 砂粒全 少量含む	内：ナデ 外：口縁部ナデ	内：指擦压痕	
15	13	6E①	砂替	鉢か	端+鼻 且式	端灰黄色	25Y5/2	1mm大 砂粒全 少量含む	外：口縁部ナデ 内：指擦压痕	外：口縁部ナデ	内：指擦压痕	
15	14	6E①	古墳 埴輪 (SX01)	浅鉢	端+鼻 且式	にふい黄褐色	10Y8E/4	1mm大 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部ナデ 内：2条波文・ナデ 外：ガキ・圓文・沈波文	外：口縁部ナデ	
15	15	6E①	砂替	J2	深鉢	端+鼻 且式	外：黑色 内：灰黄色	5Y2/1 25Y5/2	0.5mm以下 砂粒全 微量含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：口縁部ナデ 内：ナデ 外：口縁部部分付縫文	内：ナデ
15	16	6E①	砂替	J2	浅鉢	端+鼻 且式	灰黃褐色	10Y8E/6	1mm大 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部ナデ 内：ナデ	外：口縁部部分付縫文
15	17	6E①	古墳 埴輪 (SX01)	鉢	端+鼻 且式	黒色	25Y2/1	1mm大 砂粒全 少量含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部口付口文 内：ナデ 外：口縁部付縫文	外：口縁部口付口文	
15	18	6E①	砂替	H4	鉢	端+鼻 且式	外：灰黃褐色 内：にふい黄褐色	10Y8E/6 10Y8G/3	0.5mm以下 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部付縫文 内：ナデ 外：淡波文	外：口縁部付縫文
15	19	6E①	砂替	K3	鉢	布筋式～ 端+鼻式	外：灰黃褐色 内：黑色	25Y5/2 25Y5/2	0.5mm以下 砂粒全 少量含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：口縁部付縫文 内：ナデ 外：沈波文	内：ナデ
15	20	6E①	砂替	K2,K3	鉢	端+鼻式	灰白色	10Y7E/1	1mm大 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：沈波文 内：ナデ	外：沈波文
15	21	6E①	砂替	J2	深鉢	沖文式	灰褐色	5Y4/2	多く含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：沈波文 内：ナデ	外：沈波文
15	22	6E②	砂替	G2	鉢	沖文式	外：にふい黄褐色 内：浅黄色	25Y6/3 25Y7/3	0.5mm~1mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部付縫文 内：ナデ 外：口縁部ナデ	外：口縁部付縫文
15	23	6E②	砂替	J2	鉢	沖文式	外：灰黃褐色 内：にふい黄褐色	10Y8E/2 10Y8G/2	0.5mm以下 砂粒全 少量含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：口縁部付縫文 内：ナデ 外：沈波文	外：沈波文
15	24	6E②	砂替	K4	浅鉢	沖文式	黑褐色	25Y3/1	多く含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：口縁部點けの跡面压痕 内：ナデ 外：3条押引沈波文・圓文	外：口縁部點けの跡面压痕
15	25	6E②	砂替	K4	深鉢	沖文式	外：黄褐色 内：灰黃褐色	25Y5/1 10Y8G/2	0.5mm~2mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：3条押引沈波文・圓文 内：ナデ	外：沈波文
15	26	6E②	砂替	G3	鉢	沖文式	黑褐色	25Y3/1	0.5mm~1mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：2条沈波文の間に繩文 内：ナデ 外：沈波文	外：沈波文
15	27	6E③	砂替	G3	鉢	沖文式	外：にふい黄褐色 内：黒褐色	10Y8E/3 25Y3/1	1mm大 砂粒全 少量含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：沈波文 内：ナデ	外：沈波文
16	1	6E③	古墳 埴輪 (SX01)	鉢	堆積山式 古墳附	灰褐色	25Y5/1	多く含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：4条沈波文・崩落繩文 内：ナデ	外：4条沈波文・崩落繩文	
16	2	6E③	砂替	鉢	堆積山式 古墳附	灰褐色	10Y8S/2	多く含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：粘結繩文 内：ナデ・指擦压痕	外：粘結繩文	
16	3	6E③	砂替	G2	鉢	堆積山式 新段階	堆積山式 新段階	10Y8E/2	1mm~2mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：1条沈波文・凹形斜突文 内：ナデ 外：口縁部沈波文・凹形斜突文	外：口縁部沈波文・凹形斜突文
16	4	6E③	砂替	G2	鉢	堆積山式 新段階	外：黑褐色 内：にふい黄褐色	10Y8T/1 10Y8T/4	1mm大 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm~1mm 砂粒全	外：口縁部沈波文・凹形斜突文 内：ナデ 外：口縁部沈波文・凹形斜突文	外：口縁部沈波文・凹形斜突文
16	5	6E③	砂替	J5	鉢	堆積山式 新段階	外：黄褐色 内：灰褐色	25Y5/1 25Y7/2	1mm大 砂粒全 少量含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部粘結繩文・円形斜突文 内：ナデ 外：沈波文	外：粘結繩文・円形斜突文
16	6	6E③	砂替	鉢	堆積山式 新段階	外：灰黃褐色 内：灰褐色	10Y8E/2 25Y6/2	0.5mm~1.5mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部粘結繩文・崩落繩文 内：ナデ 外：沈波文	外：沈波文	
16	7	6E③	砂替	G2	鉢	堆積山式 新段階	灰褐色	N/4	0.5mm~2.5mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：崩落2条沈波文・凹形突起 内：ナデ 外：沈波文	外：沈波文
16	8	6E③	砂替	J3	注口上器	灰褐色	10Y8E/2	少量含む	砂粒全 0.5mm~1.5mm 砂粒全	外：ガキ 内：口縁部崩落繩文	外：ガキ 内：口縁部崩落繩文	外：沈波文
16	9	6E③	砂替	K3	鉢	堆積山式 新段階	灰褐色	25Y7/2	0.5mm~1.5mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：沈波文 内：ナデ 外：沈波文	外：沈波文
16	10	6E③	砂替	I5	鉢	堆積山式 新段階	にふい黄褐色	10Y8T/2	0.5mm~1mm 砂粒全 少量含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部崩落繩文・ナデ 内：口縁部2条沈波文・ナデ 外：沈波文	外：沈波文
16	11	6E③	砂替	H4	深鉢	堆積山式 布筋式	外：灰褐色 内：灰褐色	25Y4/2 25Y6/2	0.5mm大 砂粒全 少量含む	砂粒全 0.5mm~6mm 砂粒全	外：口縁部圓文 内：ナデ 外：口縁部圓文	外：口縁部圓文
16	12	6E③	砂替	K2	鉢	堆積山式 布筋式	外：灰褐色 内：灰褐色	7.5Y7/1 7.5Y7/2	1mm~6mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部圓文 内：ナデ 外：口縁部圓文	外：口縁部圓文
16	13	6E③	砂替	H2	深鉢	宮底式	灰褐色	25Y7/2	1mm~2mm 砂粒全 少量含む	砂粒全 1mm~15mm 砂粒全	外：口縁部圓文 内：ナデ 外：口縁部圓文	外：口縁部圓文
16	14	6E③	砂替	J3	鉢	宮底式	褐灰色	10Y8T/4	1mm~15mm 砂粒全 少量含む	砂粒全 1mm~15mm 砂粒全	外：口縁部圓文 内：ナデ 外：口縁部圓文	外：口縁部圓文
16	15	6E③	砂替	K3,K4	鉢	宮底式	灰褐色	25Y4/1	1mm~2mm 砂粒全 少量含む	砂粒全 0.5mm~2mm 砂粒全	外：口縁部3条凹波文 内：ミガキ 外：口縁部圓文・ナデ	外：口縁部3条凹波文
16	16	6E③	砂替	J3	浅鉢	宮底式	にふい黄褐色	10Y8G/2 10Y8R/2	少量含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部圓文 内：ナデ 外：沈波文	外：沈波文
16	17	6E③	砂替	G3	深鉢	宮底式	褐褐色	10Y8A/1 10Y8G/2	0.5mm~1.5mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：口縁部圓文 内：ナデ 外：沈波文	外：沈波文
16	18	6E③	砂替	K3	鉢	宮底式	灰褐色	10Y8E/2	1mm~2.5mm 砂粒全	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	外：無いナデ 外：沈波文	外：無いナデ
16	19	6E③	砂替	H3	深鉢	宮底式	内：黄褐色	25Y3/1	多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	内：ナデ 外：沈波文	外：沈波文
16	20	6E③	砂替	G2	鉢	宮底式	内：黄褐色	25Y5/1	多く含む	砂粒全 0.5mm以下 砂粒全	内：ミガキ 外：沈波文	外：沈波文

番号	測量区	等級	測定地点	計種	耕作形式(時期)	CDE	直径	色調	粒度	地土	測量・文様
16	21	65C①	砂層	I4	計	宮原式		灰黄色	25Y7/2	0.5mm~3mm 多く含む	外：口緑部2条溝文 内：ナダか
16	22	65C①	砂層	K4	計	後・晚期		外：灰黄色 内：灰黄色	25Y6/2 25Y3/1	2mm以下 粒粒を 非常に多く含む	外：口緑部則日文・ナデ 内：ナデらしくケズリ
16	23	65C①	古堆 植樹 (SX01)	砂層	計	後・晚期		外：灰黃色 内：灰灰黃色	10Y8E/2 25Y5/2	1mm以下 粒粒を 非常に多く含む	外：口緑部則日文・条痕 内：ナデ
16	24	65C①	砂層	H2	計	地形式 式削後		元住吉山 灰黄色	25Y6/1	0.5mm以下 粒粒を 非常に多く含む	外：口緑部三角形状の突起・沈漫文 内：ナダか
16	25	65C①	砂層	K4	計	後・晚期		灰黃褐色	10Y8E/2	1mm以下 粒粒を 非常に多く含む	外：口緑部ケズリ・ナデ 内：ナデ
16	26	65C①	砂層	J3	計	後・晚期 (15.2m)		外：褐灰色 内：にふい・黄褐色	10Y8E/1 10Y8E/2	1mm~3mm 粒粒を 多く含む	外：口緑部ナデ 脊部指淵山積か 制部ケズリか 内：ナデ・ケズリ
16	27	65C③	砂層		計	後・晚期		内：灰黄色	25Y7/2	少量含む	外：口緑部無 内：無いたず
16	28	65C①	砂層	H2	計	後・晚期		外：にふい・黄褐色 内：灰黄色	10Y8E/3 10Y8E/3 NS/1	1mm~3mm 粒粒を 1mm以下 粒粒を 多く含む	外：口緑部ミガキ 内：ミガキ
16	29	65C①	砂層	J3	浅跡	後・晚期 (31.6cm)		灰白色	10Y8E/2	0.5mm以下 粒粒を 少量化	外：口緑部沈漫文・ナデ
17	1	65C①	砂層	J3	浅跡	滋賀里式		外：灰黃褐色 内：灰色	10Y8E/2 5Y4/1	0.5mm以下 粒粒を 多く含む	外：ナダか 内：ミガキ
17	2	65C①	砂層	K2K3	浅跡	滋賀里 式		外：にふい・黄褐色 内：灰色	10Y8E/3	0.5mm以下~1mm 粒粒を 多く含む	外：ナダか 内：ナダ
17	3	65C①	砂層	J2	浅跡	滋賀里 式		にふい・黄褐色	10Y8E/2	0.5mm以上 粒粒を 少量化	外：口緑部1条沈漫文・ナデか
17	4	65C①	砂層 (SX01)	滋賀里 式	浅跡	滋賀里 式		灰黃褐色	10Y8E/2	0.5mm以下 粒粒を 少量化	外：口緑部1条沈漫文 内：ナダか
17	5	65C③	砂層	P2バールト	計	滋賀里 式		滋賀里	10Y8E/1	0.5mm以上 粒粒を 多く含む	外：口緑部急斜面の山形文
17	6	65C①	砂層	K2K3	浅跡	滋賀里 式		にふい・黄褐色	10Y8E/2	1mm~3mm 粒粒を 多く含む	外：ナダか 内：ナダ
17	7	65C①	砂層	I4	浅跡	滋賀里 式		内：灰黑色	10Y8E/1	0.5mm以上 粒粒を 少量化	外：口緑部ナデ
17	8	65C③	砂層		計	滋賀里		外：にふい・黄褐色 内：灰黑色	10Y8E/3	0.5mm~1mm 粒粒を 少量化	外：口緑部2条沈漫文の間に弱文 内：ナデ
17	9	65C③	砂層		計	滋賀里		外：灰黃褐色	10Y8E/2	0.5mm以上 粒粒を 多く含む	外：5動沈漫文 内：ナデ
17	10	65C①	砂層	K3	計	滋賀里 式		内：黑褐色	10Y8E/1	1mm~2mm 粒粒を 少量化	外：1条沈漫文・ナデ
17	11	65C③	砂層	G2	計	滋賀里 式		外：にふい・黄褐色 内：黑褐色	10Y8E/2	1mm~2mm 粒粒を 少量化	外：沈漫文・凹相押文 内：細面直・ナデ
17	12	65C①	砂層	J3	浅跡	滋賀里 式		内：黑褐色	10Y8E/1	1mm~2mm 粒粒を 少量化	外：弧文
17	13	65C③	砂層	G3	浅跡	滋賀里 (原田)		内：灰白色	10Y8E/2	0.5mm~1mm 粒粒を 少量化	外：ナダか 内：ナダ
17	14	65C①	砂層	井戸状遺構	浅跡	滋賀里 (原田)		外：黄灰色	25Y6/1	0.5mm~1mm 粒粒を 少量化	外：口緑部に帯文
17	15	65C①	砂層	K4	浅跡	滋賀里 (原田)		内：灰黃褐色	10Y8E/2	1mm以下 粒粒を 少量化	外：口緑部ナデ
17	16	65C①	砂層	L4	浅跡	滋賀里 (原田)		外：淡黄色	25Y7/1	0.5mm以下 粒粒を 多く含む	外：口緑部肥厚・ナダか
17	17	65C①	砂層	K3	計	滋賀里 (原田)		内：灰白色	25Y7/1	1mm以下 粒粒を 少量化	外：口緑部則日文・条痕 内：ナダ
17	18	65C①	砂層	K3	計	滋賀里 (原田)		内：灰褐色	10Y8E/1	2mm以下 粒粒を 少量化	外：口緑部則日文・条痕 内：ナダ
17	19	65C①	砂層	K4	浅跡	(29.4cm)		外：灰黃褐色 内：灰黄色	10Y8E/2	1mm以下 粒粒を 非常に多く含む	外：口緑部から脇ナデか 内：ミガキ
17	20	65C①	砂層	K4	浅跡	幕張式 (原田)		内：灰黄色	25Y6/2	0.5mm~1mm 粒粒を 多く含む	外：脇ナデ
17	21	65C①	砂層	K4	計	幕張式 (原田)	(9.8cm)	外：灰色	5Y5/1	1mm以下 粒粒を 少量化	外：口緑部則日文・条痕 内：ナダ
17	22	65C①	砂層	K2	計	谷風式		内：灰黄色	10Y8E/4	0.5mm~2mm 粒粒を 少量化	外：ヨコ方向沈漫文 内：ナダか
17	23	65C①	砂層	J2	浅跡	谷風式		外：灰黃褐色 内：灰黄色	25Y7/2	1mm~25mm 粒粒を 少量化	外：半斬竹管に沿る瓜形・浅い沈漫文 内：ナダか
17	24	65C①	古堆 植樹 (SX01)	砂層	計	谷風式		灰黄色	25Y6/2	1mm~3mm 粒粒を 少量化	外：ナダ方向沈漫文・条痕 内：細面直
17	25	65C①	砂層	L4	浅跡	幕張式～ 谷風式		外：灰白色 内：灰黄色	25Y7/1	0.5mm~2mm 粒粒を 少量化	外：ナダか 内：ナダ
17	26	65C①	砂層	J2	浅跡	晚期		外：灰褐色 内：灰黄色	10Y8E/2	1mm~2mm 粒粒を 少量化	外：口緑部沈漫文・弱文・ナデ
17	27	65C①	砂層		浅跡	晚期		外：灰黄色 内：灰黄色	25Y7/1	1mm 粒粒を 少量化	外：口緑部ナデ
17	28	65C①	砂層	K2K3	計	晚期前半		にふい・褐色	10Y8E/3	0.5mm~1mm 粒粒を 少量化	外：口緑部則日文・条痕 内：ナデ

固 番	測定区	層位	出土 地點	部種	航行形 (航向)	口径	底様	色調	出土	調整・文様	
										外:	内:
17	6E①	砂層	H2	鉢	晚期			外:に、灰+黄褐色 内:黑色	10YR7/3 55°2/1	0.5mm大 砂粒を 少し含む	外:口縁部ミギカ 内:口縁部黒目文
17	30	6E①	砂層	H2	鉢	晚期		外:に、灰+黄褐色 内:灰黄色	10YR7/3 25Y4/1	0.5mm~1mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部ナナ 内:口縁部丸目文、ナデ
18	1	6E③	砂層	G3	深鉢	前進式		外:に、灰+黄褐色 内:灰白色	10YR7/2 25Y5/1	1mm以下 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:柔軟のうござ
18	2	6E①	砂層	J2	深鉢	前進式		外:に、灰+黄褐色 内:灰白色	10YR7/2 25Y5/1	0.5mm~2.5mm 砂粒 を多く含む	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	3	6E①	砂層	J2	深鉢	前進式		外:灰白色 内:灰白色	10YR7/2 25Y5/2	1mm~1.5mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	4	6E①	砂層	K3	深鉢	前進式		外:浅褐色 内:灰白色	25Y7/3 Na'	1mm~2mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	5	6E①	砂層	I2	深鉢	前進式		外:灰黃褐色 内:灰黃色	10YR6/2 25Y7/2	1mm~2mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	6	6E①	砂層	K4	深鉢	前進式		灰白色	25Y8/2	0.5mm~2mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	7	6E③	砂層	H3	深鉢	前進式		外:灰黃色 内:灰黃色	25Y8/2 25Y6/1	0.5mm~3mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	8	6E①	砂層	K3	深鉢	浜田式		外:灰白色 内:灰白色	10YR8/1 10YR7/2	1mm~4mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	9	6E①	砂層	K2	深鉢	浜田式		灰黃褐色	10YR6/2	1mm~3mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	10	6E①	砂層	J2	深鉢	浜田式		外:に、灰+黄褐色 内:浅黄色	10YR7/2 25Y7/2	1mm~2mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:ケズリ
18	11	6E①	砂層	J2	深鉢	浜田式		外:に、灰+黄褐色 内:灰黃色	10YR7/2 25Y7/1	1mm~2mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	12	6E③	砂層	G3	深鉢	浜田式		灰黃褐色	10YR6/2	1mm~1.5mm 砂粒を 少しある	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	13	6E①	砂層	J3	深鉢	浜田式		外:に、灰+黄褐色 内:灰黃褐色	10YR7/3 10YR6/2	0.5mm~1mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部黒目文 内:ナデ
18	14	6E①	砂層	H4	深鉢	突厥文 最終段階		外:に、灰+黄褐色 内:灰褐色	7.5YR7/3 5YR7/6	0.5mm~2mm 砂粒を 非常に多く含む	外:口縁部黒目文 内:ケズリか
18	15	6E①	砂層	J3	深鉢	突厥文 最終段階		灰黃色	25Y7/2	1mm~2mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部突厥文 内:ナデ
18	16	6E③	砂層	H4	深鉢	突厥文 最終段階		外:灰白色 内:灰白色	10YR8/2 Na'	1mm~2mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部上面指面捺文により円形に連続して くはむ 口縁部突厥文、ナデ
18	17	6E①	砂層	L4	深鉢	突厥文 最終段階		外:に、灰+黄褐色 内:灰白色	10YR7/2 10YR8/2	1mm~1.5mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部突厥文、ナデ
18	18	6E①	土器	道路遺構	深鉢	突厥文 最終段階		外:に、灰+黄褐色 内:灰白色	10YR7/3 25Y6/2	0.5mm~1mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部突厥文、ナデ
18	19	6E①	古窯	田岡窯 SX01	深鉢	突厥文 最終段階		外:灰黃褐色	10YR7/2 25Y6/2	1mm~2mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部突厥文、ナデ
18	20	6E③	砂層	G3	浅鉢	航行形 突厥文 航行形	(23.6cm)	外:灰黃褐色 内:灰黃褐色	25Y7/2 25Y7/3	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	外:口縁部突厥文、ナデ、ケズリ
18	21	6E①	砂層	J2	浅鉢	航行形 突厥文 航行形		外:灰黃褐色 内:灰黃褐色	10YR6/2 25Y6/2	0.5mm以下 砂粒を 非常に多く含む	外:口縁部ナナ
18	22	6E①	砂層	J2	浅鉢	航行形 突厥文 航行形		外:に、灰+褐色 内:褐色	7.5Y4/2 25Y7/2	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	外:口縁部ミギキ 下平ケズリのちミギキ 内:口縁部ミギキ、下平不明
18	23	6E①	砂層	K4	不明	突厥文 航行形		外:灰褐色 内:に、灰+黄褐色	10YR7/3 25Y5/2	0.5mm~1mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部沈文か
18	24	6E①	砂層	K2	浅鉢	突厥文 航行形		外:灰黃褐色 内:褐色	25Y5/1 10YR6/2	0.5mm~1mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部ナナ
18	25	6E①	砂層	K3	浅鉢	突厥文 航行形		外:灰黃褐色 内:褐色	25Y5/1 10YR6/1	0.5mm~3mm 砂粒を 多く含む	外:口縁部ナナ 内:ナデ
18	26	6E③	砂層	G3	浅鉢か	航行形		に、灰+黄褐色	10YR7/3	0.5mm以下 砂粒を 少しある	外:口縁部条痕
19	1	6E③	砂層	F1	注口土器	後、晚期		外:灰黃色 内:灰白色	25Y5/1 9.5Y1/1	1mm以下 砂粒を 非常に多く含む	外:ミギカ 内:ナデ
19	2	6E①	砂層	K2	注口土器	後、晚期		に、灰+黄褐色	10YR7/3	1mm以下 砂粒を 多く含む	外:ナデカ 内:ナデ
19	3	6E③	砂層	G2	注口土器	後、晚期		外:灰黃色 内:褐色	25Y5/3 10YR6/1	1mm~3mm 砂粒を 多く含む	外:ナデカ 内:ナデ
19	4	6E①	古窯 燒槽	底部	不明			に、灰+黄褐色	10YR7/4	0.5mm~2mm 砂粒を 多く含む	外:ナデ
19	5	6E①	砂層	K4	底部	不明		外:に、灰+黄褐色 内:褐色	25Y4/1	1mm~2mm 砂粒を 多く含む	外:ナデ
19	6	6E①	砂層	K4	底部	不明		外:灰黃褐色	25Y5/3	1mm~4mm 砂粒を 多く含む	外:ナデ
19	7	6E①	砂層	LA	土製円盤	不明		に、灰+黄褐色	10YR7/2	0.5mm~3mm 砂粒を 多く含む	外:柔軟か 内:ナデカ
19	8	6E①	砂層	K4	土製円盤	不明		外:灰黃褐色 内:に、灰+黄褐色	10YR6/2 10YR7/3	0.5mm~3mm 砂粒を 多く含む	外:不明 樹皮に孔か 内:不明

表7 山持道路6区出土弥生土器・土師器観察表

番号	調査区	施設	出土地点	種別	器種	遺存	口径	脚高	底径	色調	胎土	焼成	参考
20	1	GIC③	砂場	G3	弥生土器	甕	1.6 13.7	12.7cm		外：灰褐色 内：灰褐色	10YR7-6 10YR7-3	5cm以下 少部分合む	良好 外：彌加1条ヘラ橋北辺文
20	2	GIC③	砂場	H3	弥生土器	甕	1.6 13.7	24.0cm		外：淡黄色 内：深黄色	25YR7-3 25YR7-6	3cm~3cm 多く合む	良好 外：彌加1条ヘラ橋北辺文
20	3	GIC③	砂場	G3	弥生土器	甕	1.6 13.7	25.0cm		外：明黄褐色 内：灰褐色	10YR7-6 10YR7-3	3cm以下 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 塗刷3条ヘリ橋北辺文
20	4	GIC③	砂場	K3	弥生土器	甕	1.6 13.7	23.8cm		内:灰褐色	10YR7-2	1.5cm 多く合む	直 外：彌加1条ヘラ橋北辺文
20	5	GIC③	砂場	K4	弥生土器	甕	1.6 13.7	32.0cm		外：灰褐色 内：浅黄色	25YR7-2 25YR7-3	1cm~3cm 多く合む	直 外：口跡部削り目 文 塗刷3条ヘリ橋北辺文
20	6	GIC③	砂場	K4	弥生土器	甕	1.6 13.7	19.8cm		内:灰褐色	10YR7-2	3cm以下 少部分合む	直 外：口跡部削り目 文 塗刷3条ヘリ橋北辺文
20	7	GIC③	砂場	J2	弥生土器	甕	1.6 13.7	22.6cm		灰黄色	25YR7-2	1cm~2cm 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 塗刷3条ヘリ橋北辺文
20	8	GIC③	砂場	F2	弥生土器	甕	1.6 13.7	14.4cm		灰白色	25YR8-2	3cm以下 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 塗刷3条ヘリ橋北辺文
20	9	GIC③	砂場	K4	弥生土器	甕	1.6 13.7	17.4cm		内:灰褐色	10YR7-6	3cm以下 多く合む	良好 外：口跡部削り目 文 塗刷3条ヘリ橋北辺文
20	10	GIC③	砂場	F2	弥生土器	甕	1.6 13.7	25.0cm		灰黄色	25YR7-2	3cm~3cm 少部分合む	良好 外：彌加1条ヘラ橋北辺文
20	11	GIC③	砂場	K4	弥生土器	甕	1.6 13.7	16.3cm		内:灰褐色	10YR7-3	1cm~3cm 多く合む	直 外：彌加1条ヘラ橋北辺文
20	12	GIC③	砂場	K2	弥生土器	甕	1.6 13.7	20.6cm		灰白色	25YR8-2	1cm~3cm 多く合む	良好 外：口跡部削り目 文 塗刷3条ヘリ橋北辺文
20	13	GIC③	砂場	J4	弥生土器	甕	1.6 13.7	22.8cm		灰白色	25YR8-1 5-2	3cm以下 少部分合む	直 外：口跡部削り目 文 塗刷3条ヘリ橋北辺文
20	14	GIC③	砂場	K4	弥生土器	甕	1.6 13.7	21.2cm		灰白色	10YR8-2	3cm以下 多く合む	直 外：前輪跡条ヘリ橋北辺文 直付帯
20	15	GIC③	砂場	F2	弥生土器	甕	1.6 13.7	24.0cm		灰黄色	10YR8-2	1cm~2cm 多く合む	良好 外：彌加1条ヘリ橋北辺文
20	16	GIC③	砂場	J2	弥生土器	甕	小片	23.2cm		褐色	25YR8-6	3cm~3cm 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 塗刷6条ヘリ橋北辺文 直付帯
20	17	GIC③	砂場	J5	弥生土器	甕	1.6 13.7	26.6cm		内:灰褐色	25YR7-4	3cm以下 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 塗刷4条ヘリ橋北辺文
20	18	GIC③	砂場	G2	弥生土器	甕	1.6 13.7	15.2cm		外：灰褐色 内：浅黄色	10YR8-2 25YR7-3	3cm~3cm 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 塗刷6条ヘリ橋北辺文
20	19	GIC③	砂場	G3	弥生土器	甕	1.6 13.7	21.2cm		灰黄色	25YR7-2	3cm~3cm 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 塗刷3条ヘリ橋北辺文
21	1	GIC③	砂場	K4	弥生土器	甕	1.6 13.7	26.6cm		内:灰褐色	10YR8-3	1.5cm大 砂粒全 體合む	良 外：口跡部削り目 文 直付帯
21	2	GIC③	砂場	F2	弥生土器	甕	1.6 13.7	19.0cm		内:灰褐色	10YR7-3	1cm~3cm 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 直付帯
21	3	GIC③	砂場	H3	弥生土器	甕	1.6 13.7	32.0cm		内:灰褐色	10YR7-2	3cm以下 少部分合む	良好 外：前輪跡条ヘリ橋北辺文
21	4	GIC③	砂場	J3	弥生土器	甕	1.6 13.7	24.4cm		褐色	3YR7-6	2cm~3cm 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 直付帯
21	5	GIC③	砂場	L4	弥生土器	甕	1.6 13.7	24.0cm		内:灰褐色	10YR7-3	1cm~3cm 少部分合む	直 外：口跡部削り目 文 直付帯
21	6	GIC③	砂場	G2	弥生土器	甕	1.6 13.7	19.0cm		灰白色	25YR8-2	1cm大 砂粒全 體合む	良好 外：北部鉄門 直付帯
21	7	GIC③	砂場	G2	弥生土器	甕	不定	18.7cm	7.0cm~ 7.7cm	灰白色	10YR8-2	3cm~3cm 多く合む	良好 外：前輪跡条 直付帯 した方がよい
21	8	GIC③	砂場	H3	弥生土器	甕	1.6 13.7	20.4cm		外：灰褐色 内：灰褐色	10YR5-2 25YR7-3	3cm~3cm 多く合む	良好 外：彌加1条ヘラ橋北辺文
21	9	GIC③	砂場	K4	弥生土器	甕	1.6 13.7	22.6cm		灰黄色	25YR7-2	3cm以下 少部分合む	直 外：口跡部削り目 文 直付帯
21	10	GIC③	砂場		弥生土器	甕	1.6 13.7	30.0cm		内:灰褐色	10YR7-2	1cm~2cm 多量合む	良好 外：直付帯
21	11	GIC③	砂場	J4	弥生土器	甕	1.6 13.7	17.0cm		内:灰褐色	10YR7-3	3cm以下 多く合む	良好 外：直付帯
21	12	GIC③	砂場	H3	弥生土器	甕	小片			浅黄色	25YR7-3	0.5cm以下 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 直付帯
21	13	GIC③	砂場	H2	弥生土器	甕	1.6 13.7	24.6cm		灰白色	25YR8-2	3cm以下 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 直付帯
22	1	GIC③	砂場	G2	弥生土器	甕	1.6 13.7	15.4cm		外：灰褐色 内：明黄褐色	25YR7-2 10YR7-6	1.5cm以下 多く合む	良好 外：彌加1条ヘラ橋北辺文 直付帯
22	2	GIC③	砂場	H3	弥生土器	甕	1.6 13.7	32.8cm		灰黄色	25YR7-2	1.5cm以下 少部分合む	良好 外：口跡部削り目 文 直付帯
22	3	GIC③	砂場	H3	弥生土器	甕	1.6 13.7	11.6cm		浅黄色	25YR7-3	3cm以下 多く合む	良好 外：口跡部削り目 文 直付帯
22	4	GIC③	砂場	J2	弥生土器	甕	1.6 13.7	21.0cm		内:灰褐色	25YR7-3 10YR8-2	1.5cm大 砂粒全 體合む	良好 外：彌加2条段北辺文、田扶支、 直付帯
22	5	GIC③	砂場	J2	弥生土器	甕	1.6 13.7	14.6cm		内：灰白色	10YR7-3 10YR8-2	1cm~3cm 多く合む	直 外：彌加2条段北辺文、田扶支、 直付帯
22	6	GIC③	砂場	G2	弥生土器	甕	1.6 13.7	小片		灰黄色	25YR7-2	2cm大 砂粒全 體合む	良好 外：彌加2条段北辺文、田扶支、 直付帯

番号	測定区	層位	出土地点	標別	器種	遺存	口径	器高	底径	色調	胎土	地威	参考		
													外	内	
22	7	6(6)①	砂場	J3	陶生土器	広口壺	小円			灰白色	25YR6/2	1mm~3mm	砂粒を 少量含む	良好	外：側面2角部稍沈文・頂状文・ 底付安帶文
22	8	6(6)②	砂場	G3	陶生土器	広口壺	小円			外：灰青い褐色 内：灰黄色	75YR7-3 25YR7-2	2mm~3mm	砂粒を 少量含む	良好	外：器身に組み入る貼付奈良文
22	9	6(6)③	砂場	J2	陶生土器	広口壺	小円			灰黄色	25YR6/2	1mm~3mm	砂粒を 少量含む	良好	外：側面2角部稍沈文
22	10	6(6)④	砂場	H2	陶生土器	広口壺	小円			外：灰青い褐色 内：淡黄色	10YR7-4 25YR7-4	1mm~3mm	砂粒を 多く含む	良好	外：側面6角部へ稍沈文
22	11	6(6)⑤	砂場	G3	陶生土器	広口壺	小円			灰黄色	25YR7-3	1mm~3mm	砂粒を 多く含む	良好	外：頭部9角部へ稍沈文 側面1角部へ稍沈文
22	12	6(6)⑥	砂場	J2	陶生土器	広口壺	小円			灰青い褐色	10YR7-3	1mm~3mm	砂粒を 多く含む	良好	外：頭部9角部へ稍沈文・刺突文
22	13	6(6)⑦	砂場	H3	陶生土器	広口壺	小円			淡黄褐色	10YR8-3	0.5mm大	砂粒を 少量含む	良好	外：斜軸木継文
22	14	6(6)⑧	砂場	H2	陶生土器	広口壺	小円			淡黄褐色	10YR8-3	1mm以下	砂粒を 微量含む	良好	外：斜軸木継文
22	15	6(6)⑨	砂場	J2	陶生土器	広口壺	小円			淡黄褐色	10YR8-4	0.5mm大	砂粒を 微量含む	良好	外：本葉文・2条波瀬文
22	16	6(6)⑩	砂場	G2	陶生土器	広口壺	小円			灰白色	10YR8-2	1mm以下	砂粒を 微量含む	良好	外：6条以上クシ模沈文・刺突文
22	17	6(6)⑪	砂場	H3	陶生土器	広口壺	1/6 以上	(36.0cm)		淡黄褐色	25YR8-2	1mm以下	砂粒を 少量含む	良好	外：口端斜削目文・頭部10角・5条・ 2段クシ模沈文の間に円形刺突文・ 3条波瀬文
22	18	6(6)⑫	砂場	J2	陶生土器	広口壺	1/4 以上	(36.4cm)		外：灰青い褐色 内：淡黄色	10YR7-4 25YR7-4	1mm以下	砂粒を 多く含む	良好	外：口端斜削目文 頭部9角部へクシ模沈文・三角彌刺突文 複合型
22	19	6(6)⑬	砂場	H3	陶生土器	広口壺	1/6 以上	(33.6cm)		灰青い褐色	10YR7-4	1mm以下	砂粒を 多く含む	良好	外：口端斜削目文・頭部9角部へ模沈文
22	20	6(6)⑭	砂場	J3	陶生土器	広口壺	小円	6398cm		灰青い褐色	10YR7-2	1mm~2mm	砂粒を 多く含む	良好	外：頭部安帶付の段階付
22	21	6(6)⑮	砂場	J2	陶生土器	広口壺	小円			灰白色	10YR8-2	2mm以下	砂粒を 微量含む	良好	外：頭部6角部2クシ模沈文・ 2段三角彌刺突文
22	22	6(6)⑯	砂場	G2	陶生土器	広口壺	小円			外：淡黄褐色 内：灰黄色	10YR8-3 25YR8-3	3mm以下	砂粒を 多く含む	良好	外：頭部12角・6条クシ模沈文・ 3段波瀬文
23	1	6(6)⑰	砂場	K2	陶生土器	壺	2/3 以上	(35.0cm)		灰青い褐色 内：淡黄色	10YR7-4 25YR7-4	0.5mm大	砂粒を 少量含む	良好	外：口端斜削目文・頭部20角クシ模沈文 側面3条波瀬文
23	2	6(6)⑱	砂場	H3	陶生土器	壺	1/6 以上	(38.6cm)		外：灰青い褐色 内：淡黄色	10YR7-2	1mm以下	砂粒を 少量含む	良好	外：頭部12角クシ模沈文・三角彌刺突文 複合型
23	3	6(6)⑲	砂場	H4	陶生土器	壺	1/4 以上	(32.8cm)		灰青い褐色	10YR5-2	0.5mm大	砂粒を 微量含む	良好	外：口端斜削目文・頭部20角クシ模沈文 側面3条波瀬文
23	4	6(6)⑳	砂場	G3	陶生土器	壺	1/6 以上	(26.6cm)		淡黄褐色	75YR8-6	4mm以下	砂粒を 多く含む	良好	外：口端斜削目文・頭部6条クシ模沈文 複合型
23	5	6(6)㉑	砂場	I3	陶生土器	壺	1/6 以上	(22.0cm)		灰青い褐色	10YR6-3	1mm~3mm	砂粒を 多く含む	良好	外：頭部壺
23	6	6(6)㉒	砂場	G2	陶生土器	壺	小円	6332cm		灰青い褐色	10YR7-4	2mm~3mm	砂粒を 多く含む	良好	外：頭部6角部クシ模沈文・刺突文 複合型
23	7	6(6)㉓	砂場	H2	陶生土器	壺	小円	6210cm		灰青い褐色	10YR7-2	1mm以下	砂粒を 微量含む	良好	外：口端斜削目文・頭部16角クシ模沈文
23	8	6(6)㉔	砂場	H3	陶生土器	壺	1/6 以上	(20.0cm)		灰青い褐色	10YR7-4	1mm以下	砂粒を 多く含む	良好	外：頭部6角部2クシ模沈文・ 3段波瀬文
23	9	6(6)㉕	砂場	H3	陶生土器	壺	1/6 以上	(18.2cm)		外：灰青い褐色 内：灰青い褐色	10YR7-4 10YR7-4	1.5mm以下	砂粒を 少量含む	良好	外：頭部6角部クシ模沈文・5条波瀬文 複合型
23	10	6(6)㉖	砂場	G3	陶生土器	壺	1/6 以上	(19.0cm)		灰黄色	25YR7-2	1mm以下	砂粒を 少量含む	良好	外：頭部2角2段クシ模沈文
24	1	6(6)㉗	砂場	陶生土器	壺	1/4 以上	(18.4cm)			灰黄色	25YR7-2	1mm以下	砂粒を 少量含む	良好	外：壺付着
24	2	6(6)㉘	砂場	G2	陶生土器	壺	1/6 以上	(22.4cm)		灰黄色	25YR7-2	0.5mm大	砂粒を 少量含む	良好	外：側面刺突文 複合型
24	3	6(6)㉙	砂場	K2	陶生土器	壺	1/6 以上	(17.6cm)		外：灰黄色 内：灰黄色	25YR7-1 25YR4-1	1mm大	砂粒を 多く含む	良好	外：壺付着
24	4	6(6)㉚	砂場	J3	陶生土器	壺	1/6 以上	(14.3cm)		外：灰黑色 内：灰黄色	25YR7-1 25YR7-2	2mm大	砂粒を 多く含む	良好	外：壺付着
24	5	6(6)㉛	砂場	K3	陶生土器	壺	1/4 以上	(22.0cm)		灰黄色	25YR7-2	1mm以下	砂粒を 少量含む	良好	外：壺付着
24	6	6(6)㉜	砂場	J2	陶生土器	壺	1/6 以上	(29.6cm)		灰青い褐色	10YR6-3	2mm以下	砂粒を 多く含む	良好	外：頭部刺突文 複合型
24	7	6(6)㉝	砂場	J4	陶生土器	壺	1/4 以上	(33.8cm)		灰白色	10YR8-2	1mm以下	砂粒を 少量含む	良好	外：頭部1角2条クシ模沈文
24	8	6(6)㉞	砂場	J3	陶生土器	壺	1/4 以上	(35.0cm)		外：灰白色 内：灰青い褐色	10YR7-2	1mm大	砂粒を 少量含む	良好	外：壺付着
24	9	6(6)㉟	砂場	J2	陶生土器	壺	1/6 以上	(37.0cm)		灰白色	10YR7-1	2mm以下	砂粒を 少量含む	良好	外：壺付着
24	10	6(6)㉟	砂場	K4	陶生土器	壺	1/4 以上	(34.4cm)		灰青い褐色	10YR7-2	1.5mm以下	砂粒を 多く含む	良好	外：壺付着
24	11	6(6)㊀	砂場	G2	陶生土器	壺	1/4 以上	(34.0cm)		灰黄色	25YR8-2	0.5mm大	砂粒を 微量含む	良好	外：壺付着

番号	測定区	地質	土壤点	種別	基準	適存	口徑	最高	底径	地質	地質	成土	成土	参考	
							1~6 以上	7~12 以上	13~18 以上	19~24 以上	25~30 以上	31~36 以上	37~42 以上	38~48 以上	39~48 以上
24	12	6(C)①	砂層	K3	衛生土壌	葉	1~6 以上	13.0cm		灰黃色	25Y7/2	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	内: 壁付着
24	13	6(C)①	砂層	J4	衛生土壌	葉	1~6 以上	20.0cm		17.5Y5/2 葉綠色	10Y3/2	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	内: 壁付着
24	14	6(C)①	砂層	J3	衛生土壌	葉	1~4 以上	23.0cm		外: 深黄褐色 内: にぶい黄褐色	7.5Y8/3	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	
24	15	6(C)①	砂層		衛生土壌	葉	1~4 以上	22.8cm		灰白色	25Y8/2	1.5m大 少含む	砂粒全 少含む	良好	外: 壁付着
24	16	6(C)①	砂層	J2	衛生土壌	葉	1~4 以上	26.6cm		灰白色	25Y7/2	0.5m大 少含む	砂粒全 少含む	良好	外: 口縫部刷目文
25	1	6(C)②	砂層	G1	衛生土壌	葉	1~6 以上	24.0cm		淡黄色	25Y7/4	0.5m以下 少含む	砂粒全 多く含む	良好	
25	2	6(C)②	砂層	J2	衛生土壌	葉	1~4 以上	16.8cm		浅黃褐色	10Y8/2	0.5m大 少含む	砂粒全 少含む	良好	外: 壁付着
25	3	6(C)②	砂層	K4	衛生土壌	葉	1~4 以上	29.8cm		17.5Y5/2 葉綠色	7.5Y9/2	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 黒帯細網状紋文帶 壁付着
25	4	6(C)②	砂層	J2	衛生土壌	葉	1~4 以上	22.6cm		灰白色	25Y7/1	1m大 少含む	砂粒全 微細含む	良好	外: 口縫部刷目文 黒帯細網状紋文帶
25	5	6(C)②	砂層	H2	衛生土壌	葉	1~4 以上	25.6cm		淡黄色	25Y8/3	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	
25	6	6(C)③	砂層	G3	衛生土壌	葉	1~4 以上	15.6cm		外: 明黄色 内: HK黄色	7.5Y9/2	0.5m以下 少含む	砂粒全 少含む	良好	内: 壁付着
25	7	6(C)③	砂層	G2	衛生土壌	葉	1~4 以上	26.2cm		灰白色	25Y8/2	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	
25	8	6(C)③	砂層	K3	衛生土壌	葉	1~6 以上	28.0cm		灰黃色	25Y7/2	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 口縫部刷目文 壁付着
25	9	6(C)③	砂層	K4	衛生土壌	葉	1~4 以上	21.2cm		灰黃色	25Y6/2	0.5m~1m 少含む	砂粒全 多く含む	良好	内: 壁付着
25	10	6(C)③	砂層	H3	衛生土壌	葉	1~4 以上	24.8cm		外: 灰黃褐色 内: HK黄色	10Y9/2	1.5m以下 少含む	砂粒全 少含む	良好	内: 壁付着
25	11	6(C)③	砂層	K3	衛生土壌	葉	1~4 以上	18.2cm		灰黃褐色	10Y9/2	1m~2m 少含む	砂粒全 多く含む	良好	
25	12	6(C)③	砂層	G1	衛生土壌	葉	1~6 以上	18.4cm		17.5Y5/2 葉綠色	10Y3/2	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 壁付着
25	13	6(C)③	砂層		衛生土壌	葉	1~4 以上	21.0cm		灰黃色	25Y7/2	1m大 少含む	砂粒全 多く含む	良好	内: 壁付着
25	14	6(C)③	砂層	K3	衛生土壌	葉	1~6 以上	23.6cm		17.5Y5/2 葉綠色	10Y3/2	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 口縫部刷目文 黒帯細文 黒帯細網状紋文帶 壁付着
25	15	6(C)③	砂層	L4	衛生土壌	葉	1~4 以上	21.0cm		浅黃褐色	10Y8/3	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 壁付着
25	16	6(C)③	砂層	K3	衛生土壌	葉	1~4 以上	19.4cm		灰黃色	25Y7/2	1m11.7 少含む	砂粒全 少含む	良好	外: 壁付着
25	17	6(C)③	砂層	J2	衛生土壌	葉	1~4 以上	22.0cm		外: 17.5Y5/2 内: 17.5Y5/2 葉綠色	7.5Y7/3	1.5m以下 少含む	砂粒全 少含む	良好	内: 壁付着
25	18	6(C)③	砂層	G2	衛生土壌	葉	1~4 以上	14.6cm		褐灰色	10Y3/5	1m大 少含む	砂粒全 多く含む	良好	内: 壁付着
25	19	6(C)③	砂層	J2	衛生土壌	葉	1~4 以上	21.4cm		灰黃色	25Y7/2	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 口縫部刷目文 黒帯細文 黒帯細網状紋文帶 壁付着
25	20	6(C)③	砂層	H3	衛生土壌	葉	小片 1~2	14.6cm		浅黃褐色	25Y7/3	0.5m以下 少含む	砂粒全 少含む	良好	外: 口縫部刷目文 黒帯細文 黒帯細網状紋文帶 壁付着
25	21	6(C)③	砂層	G2	衛生土壌	葉	1~4 以上	15.4cm		灰黃色	25Y7/2	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 口縫部刷目文 黒帯細文 黒帯細網状紋文帶 壁付着
25	22	6(C)③	砂層		衛生土壌	葉	1~4 以上	18.0cm		浅黃褐色	25Y7/4	1m11.7 少含む	砂粒全 少含む	良好	外: 口縫部刷目文 黒帯細文 黒帯細網状紋文帶 壁付着
26	1	6(C)④	砂層	G2	衛生土壌	葉	1~4 以上	25.8cm		灰黃色	25Y7/2	0.5m以下 少含む	砂粒全 微細含む	良好	
26	2	6(C)④	砂層	H3	衛生土壌	葉	1~4 以上	23.0cm		外: 明黄色 内: HK黄色	10Y7/6	1m11.7 少含む	砂粒全 少含む	良好	外: 口縫部刷目文
26	3	6(C)④	砂層	L4	衛生土壌	葉	小片 1~2	24.4cm		灰黃色	25Y7/1	1m11.7 少含む	砂粒全 少含む	良好	外: 口縫部刷目文 前斜方子文
26	4	6(C)④	砂層	J4	衛生土壌	葉	1~4 以上	18.0cm		灰黃色	25Y7/2	1m大 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 口縫部刷目文
26	5	6(C)④	砂層		衛生土壌	葉	1~6 以上	22.4cm		灰黃色	25Y8/3	0.5m以下 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 口縫部刷目文
26	6	6(C)④	砂層	G2	衛生土壌	葉	1~4 以上	19.0cm		灰黃色	25Y7/2	1m11.7 少含む	砂粒全 少含む	良好	内: 壁付着
26	7	6(C)④	砂層	G2	衛生土壌	葉	1~2	16.6cm		外: 17.5Y5/2 内: 17.5Y5/2 葉綠色	5Y9/4	0.5m大 少含む	砂粒全 多く含む	良好	
26	8	6(C)④	砂層	J4	衛生土壌	葉	1~4 以上	16.4cm		淡黄色	25Y8/4	0.5m大 少含む	砂粒全 微細含む	良好	
26	9	6(C)④	砂層	J2	衛生土壌	葉	1~4 以上	18.0cm		灰黃色	25Y7/2	1m11.7 少含む	砂粒全 少含む	良好	
26	10	6(C)④	砂層	G2	衛生土壌	葉	1~4 以上	16.0cm		外: 黄褐色 内: 淡黄色	10Y8/6	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 口縫部刷目文
26	11	6(C)④	砂層	H2	衛生土壌	葉	1~4 以上	21.4cm		灰黃色	25Y7/2	1m11.7 少含む	砂粒全 多く含む	良好	外: 壁付着
26	12	6(C)④	砂層	F2	衛生土壠	葉	1~4 以上	26.0cm		浅黃褐色	10Y8/3	0.5m大 少含む	砂粒全 微細含む	良好	外: 壁付着文をもつ起立安形文

Fig.	番号	調査地	緯度	地土地性	種別	器種	遺存	口径	器高	底面	處理	色調	胎土	焼成	参考
26	13	60(3)	砂場	H4	陶生土器	壺	1/4 以下	(16.4cm)		灰黃色	2.5Y7/2	3mmL.F. 砂粒を 少量含む	良好	外：口縁部2段目白文 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
26	14	60(3)	砂場	G2	陶生土器	壺	1/4 以下	(15.0cm)		淡黃褐色	10Y3R-3	1mmL.F. 砂粒を 非常に多く含む	良好	外：口縁部砂粒状灰白色 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
26	15	60(3)	砂場	K3	陶生土器	壺	1/6 以下	(22.0cm)		淡黃色	2.5Y6-3	3mmL.F. 砂粒を 少量含む	良好	外：口縁部2段目白文 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	1	60(1)	砂場	H2	陶生土器	壺	1/4 以下	(22.4cm)		淡黃色	2.5Y7/4	1mmL.F. 砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部条纹直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	2	60(1)	砂場	H2	陶生土器	壺	1/4 以下	(20.2cm)		外：灰黃色 内：灰黃色	7.5Y7-2	1mmL.F. 砂粒を 少含む	良好	外：口縁部条纹直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	3	60(1)	砂場	K4	陶生土器	壺	1/6 以下	(21.8cm)		灰黃色	2.5Y7/2	1mmL.F. 砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	4	60(2)	砂場	F2	陶生土器	壺	1/4 以下	(17.6cm)		灰黃褐色	10Y8T-2	0.5mmL.F. 砂粒を 微量含む	良好	外：口縁部2段目灰白色 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	5	60(3)	砂場	H3	陶生土器	壺	1/4 以下	(15.0cm)		外：灰白色 内：灰黃色	2.5Y7/2	0.5mmL.F. 砂粒を 微量含む	良好	外：口縁部2段目灰白色 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	6	60(3)	砂場	H4	陶生土器	壺	1/4 以下	(18.0cm)		灰白色	2.5Y8-2	1mmL.F. 砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	7	60(3)	砂場	L4	陶生土器	小口	(28.4cm)			灰白色	2.5Y7/3	1mmL.F. 砂粒を 少量含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	8	60(2)	砂場	G3	陶生土器	壺	1/4 以下	(21.2cm)		灰黃色	2.5Y7/2	1mmL.F. 砂粒を 微量含む	良好	外：口縁部2段目灰白色 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	9	60(1)	砂場	K3	陶生土器	壺	1/4 以下	(19.2cm)		灰黃色	2.5Y7/2	1mmL.F. 砂粒を 少含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	10	60(1)	砂場	K3	陶生土器	壺	1/6 以下	(15.4cm)		外：灰白色 内：灰黃色	2.5Y7-1	1mmL.F. 砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	11	60(2)	砂場	H3	陶生土器	壺	1/4 以下	(17.0cm)		淡黃色	2.5Y8-3	1mmL.F. 砂粒を ほとんど含まない	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	12	60(2)	砂場	陶生土器	壺	1/4 以下	(20.0cm)		灰黃色	2.5Y7-2	0.5mmL.F. 砂粒を 少量含む	良好	外：口縁部2段目灰白色 内：底部暗褐色直火支 燒付帯		
27	13	60(2)	砂場	G3	陶生土器	壺	小口	(24.0cm)		灰白色	3Y8R-2	0.5mm.L.F. 砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	14	60(1)	砂場	K4	陶生土器	壺	1/4 以下	(19.0cm)		外：灰白色 内：灰黃色	2.5Y7-2	1mmL.F. 砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	15	60(2)	砂場	G3	陶生土器	壺	1/4 以上	(21.6cm)		外：灰黃色 内：灰黑色	2.5Y7-2	1mmL.F. 砂粒を 非常に多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	16	60(2)	砂場	G3	陶生土器	壺	1/6 以上	(23.2cm)		淡黃色和 灰白色	7.5Y8-3	1mmL.F. 砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：灰白色	
27	17	60(1)	砂場	J5	陶生土器	壺	1/6 以下	(29.4cm)		淡黃褐色	10Y8R-3	0.5mm-L.F. 砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
27	18	60(1)	砂場	K3	陶生土器	壺	小口	(25.8cm)		灰白色	2.5Y7-2	1mmL.F. 砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	1	60(1)	砂場	K4	陶生土器	壺	1/4 以下	(20.0cm)		灰白色	2.5Y7-2	1mmL.F. 砂粒を 少含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	2	60(2)	砂場	H4	陶生土器	壺	1/4 以下	(19.6cm)		灰黃色	2.5Y7-2	1mmL.F. 砂粒を 非常に多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	3	60(2)	砂場	H3	陶生土器	壺	1/4 以上	(18.0cm)		淡黃色	2.5Y8-3	1mmL.F. 砂粒を 少含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	4	60(2)	砂場	H3	陶生土器	壺	1/4 以下	(19.6cm)		外：灰黃色 内：灰黃色	10Y8T-2	0.5mm.L.F. 和粒を 少含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	5	60(2)	砂場	G2	陶生土器	壺	1/6 以下	(17.6cm)		灰白色	2.5Y8-2	1mmL.F. 和粒を 少含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	6	60(1)	砂場	H4	陶生土器	壺	1/4 以下	(18.0cm)		灰黃色	2.5Y7-2	1mmL.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	7	60(2)	砂場	H3	陶生土器	壺	1/4 以下	(21.4cm)		灰白色	2.5Y7/1	1mmL.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	8	60(2)	砂場	G2	陶生土器	壺	1/4 以下	(17.2cm)		淡黃色	2.5Y7-3	0.5mm.L.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	9	60(1)	砂場	H4	陶生土器	壺	1/4 以下	(16.6cm)		淡黃褐色	2.5Y7-6	1mmL.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	10	60(1)	砂場	J3	陶生土器	壺	1/6 以下	(16.6cm)		外：灰黃色 内：灰黃色	10Y8T-2	1mmL.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	11	60(2)	砂場	陶生土器	壺	1/4 以下	(16.6cm)		淡黃褐色	10Y8R-3	1mmL.F. 和粒を 微量含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯		
28	12	60(2)	砂場	H3	陶生土器	壺	1/4 以下	(22.0cm)		外：灰黃色	10Y8T-2	1mmL.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	13	60(2)	砂場	G2	陶生土器	壺	1/4 以上	(15.0cm)		灰黃色	2.5Y7-2	0.5mm.L.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	14	60(1)	砂場	K3	陶生土器	壺	1/4 以上	(14.0cm)		灰黃色	2.5Y7-2	1mmL.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	15	60(2)	砂場	H4	陶生土器	壺	1/6 以下	(27.0cm)		灰黃色	2.5Y7-2	0.5mm.L.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	16	60(1)	砂場	K3	陶生土器	壺	1/4 以下	(13.9cm)		外：灰黑色 内：灰黑色	10Y8R-2	1mmL.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	
28	17	60(2)	砂場	G3	陶生土器	壺	1/4 以下	(28.6cm)		灰白色	2.5Y8-3	1mmL.F. 和粒を 多く含む	良好	外：口縁部2段目直火支 内：底部暗褐色直火支 燒付帯	

品種	番号	調査地	樹齢	葉形	葉色	花期	最高	絶頂	色調	胞子	被膜	備考
28	18	GICJ	砂糖	J2	衛生土器	葉	1-6 以上	G25cm	灰白色	SY7/1	2mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
28	19	GICJ	砂糖	G3	衛生土器	葉	1/4 以上	G16cm	灰白・黃褐色	10V37/2	0.5mm大 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
29	1	GICJ	砂糖	G4	衛生土器	葉	1/4 以上	G42cm	灰黃色	25V7/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
29	2	GICJ	砂糖	G3	衛生土器	葉	1/4 以上	G36cm	灰白色	25V8/2	0.5mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
29	3	GICJ	砂糖	H3	衛生土器	葉	1/4 以上	G36cm	淡黃色	25V8/3	0.5mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
29	4	GICJ	砂糖	K3	衛生土器	葉	1-6 以上	G17cm	95-96%白 内：灰白色	SY8/2	1mm以下 多々合心	良好 外：口綫部2条の横文
29	5	GICJ	砂糖	H2	衛生土器	葉	1/4 以上	G19cm	10-61%黃褐色	10V7/3	2mm以下 少々合心	良好 外：口綫部3条の横文 里：頭部細毛白文
29	6	GICJ	砂糖	K3	衛生土器	葉	1/4 以上	G46cm	外：灰褐色 内：灰白色	25V7/1	1.5mm以下 多々合心	良好 外：口綫部2条の横文 里：頭部細毛白文
29	7	GICJ	砂糖	H4	衛生土器	葉	1/4 以上	G18cm	灰白色	25V7/1	0.5mm大 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
29	8	GICJ	砂糖	G2	衛生土器	葉	1/4 以上	G18cm	灰白色	25V8/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部3条の横文 里：頭部細毛白文
29	9	GICJ	砂糖	F2	衛生土器	葉	1/4 以上	G16cm	95-96%白 内：灰・綠色	10V30/2	0.5mm大 少々合心	良好 外：口綫部4条の横文
29	10	GICJ	砂糖	K4	衛生土器	葉	1-6 以上	G21cm	灰黃色 内：灰黃色	25V7/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
29	11	GICJ	砂糖	J2	衛生土器	葉	1/4 以上	G24cm	淡黃色	25V8/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部4条の横文
29	12	GICJ	砂糖	H4	衛生土器	葉	1/4 以上	G19cm	10-61%黃褐色	10V7/3	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部3条の横文 里：頭部細毛白文
29	13	GICJ	砂糖	L4	衛生土器	葉	1-6 以上	G19cm	淡黃褐色	10V8/3	1mm以下 多々合心	良好 外：口綫部4条の横文 里：頭部細毛白文
29	14	GICJ	砂糖	J3	衛生土器	葉	1/4 以上	G16cm	淡黃色	25V7/3	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
29	15	GICJ	砂糖	H3	衛生土器	葉	1/4 以上	G21cm	灰黃色	25V7/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部4条の横文 里：頭部細毛白文
30	1	GICJ	砂糖	K4	衛生土器	葉	小片	G24cm	灰白色	25V8/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
30	2	GICJ	砂糖	L4	衛生土器	葉	小片	G23cm	淡黃色	25V7/3	0.5mm大 少々合心	良好 外：口綫部3条の横文 里：頭部細毛白文
30	3	GICJ	砂糖	J2	衛生土器	葉	1-6 以上	G17cm	95-96%白 内：淡黃褐色	10V8/2	1mm以下 多々合心	良好 外：口綫部2条の横文 里：頭部細毛白文
30	4	GICJ	砂糖	G4	衛生土器	葉	1/4 以上	G18cm	灰白色	25V8/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
30	5	GICJ	砂糖	J3	衛生土器	葉	1/6 以上	G20cm	灰黃色	25V7/2	0.5mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
30	6	GICJ	砂糖	H3	衛生土器	葉	1/4 以上	G19cm	灰白色	10V8/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
30	7	GICJ	砂糖	G2	衛生土器	葉	1/4 以上	G24cm	淡黃色	25V7/3	1mm大 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	1	GICJ	砂糖	J3	衛生土器	葉	1/4 以上	G16cm	95-96%白 内：灰黃色	25V7/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	2	GICJ	砂糖	F2	衛生土器	葉	1/4 以上	G17cm	淡黃色	25V8/2	0.5mm大 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	3	GICJ	砂糖	H2	衛生土器	葉	1/4 以上	G16cm	淡黃色	25V7/3	0.5mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	4	GICJ	砂糖	衛生土器	葉	1/4 以上	G24cm	灰白色	25V7/1	1mm以下 少々合心	良好 外：頭部細毛白文	
31	5	GICJ	砂糖	J3	衛生土器	葉	1/4 以上	G19cm	95-96%白 内：灰黃色	10V8/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	6	GICJ	砂糖	K4	衛生土器	葉	1/4 以上	G22cm	灰白色	25V7/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	7	GICJ	砂糖	G3	衛生土器	葉	1/4 以上	G19cm	95-96%白 内：灰黃色	25V7/3	1mm大 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	8	GICJ	砂糖	K3	衛生土器	葉	1/4 以上	G23cm	95-96%白 内：灰黃色	25V8/1	0.5mm大 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	9	GICJ	砂糖	K2K3	衛生土器	葉	1-6 以上	G16cm	10-61%黃褐色	10V7/2	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	10	GICJ	砂糖	K4	衛生土器	葉	1-6 以上	G19cm	淡黃色	25V8/4	0.5mm大 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	11	GICJ	砂糖	K4	衛生土器	葉	1/4 以上	G19cm	灰黃色	25V7/2	1mm大 少々合心	良好 外：口綫部5条の横文 里：頭部細毛白文
31	12	GICJ	砂糖	K4	衛生土器	葉	1/4 以上	G22cm	灰黃色	25V7/2	0.5mm大 少々合心	良好 外：口綫部4条の斜筋文 里：斜文
31	13	GICJ	砂糖	J3	衛生土器	葉	1/4 以上	G19cm	淡黃色	25V8/3	0.5mm大 少々合心	良好 外：口綫部5条の斜筋文 里：斜文
31	14	GICJ	砂糖	J3	衛生土器	葉	1/4 以上	G18cm	淡黃褐色	10V8/4	1mm以下 少々合心	良好 外：口綫部3段の斜筋文 里：斜文

番号	測定区	標位	出土地点	標識	器種	遺存	口径	器高	底径	色調	胎土	地盤	備考
31	15 60(3)	砂場	J3	衛生土器	広口壺	1-6 以下	27.0cm			灰白色	2.5YR8/2	1mm以下 粘粒を 多く含む	外：口縁部4条斜子文・円滑浮出斜 内：口縁部朱絞斜子文・山形文 4条子文・横波文
31	16 60(3)	砂場	K2	衛生土器	広口壺	1-6 以下	34.0cm			淡黃褐色	2.5YR9/4	0.5mm大 粘粒を 少く含む	外：口縁部朱絞斜子文 内：口縁部4条斜子文・山形文
31	17 60(3)	砂場	G2	衛生土器	広口壺	1-6 以下	28.0cm			淡黃色	2.5Y7/2	1mm以下 粘粒を 少く含む	外：口縁部朱絞斜子文 内：口縁部朱絞斜子文
31	18 60(3)	砂場	G2	衛生土器	広口壺	1-6 以下	34.0cm			外：灰白色 内：灰黄色	2.5Y7/1 2.5Y7/2	1mm以下 粘粒を 少く含む	外：口縁部朱絞斜子文・ 円滑浮出斜子文 内：口縁部朱絞斜子文・山形文
31	19 60(3)	砂場	H3	衛生土器	広口壺	1-6 以下				外：淡黃褐色 内：淡黃色	10YR8/3 2.5Y7-4	0.5mm大 粘粒を 多く含む	外：圓錐形口直毛をもつ扁身安部突 き形 内：斜線彫り文
31	20 60(3)	砂場	J6	衛生土器	広口壺	小片				灰黃褐色	10YR5/2	0.5mm大 粘粒を 少く含む	外：圓錐形口直毛をもつ扁身安部突 き形 内：斜線彫り文
31	21 60(3)	砂場	K3	衛生土器	広口壺	小片				灰黃色	2.5Y7/2	2mm大 粘粒を 多く含む	外：圓錐形口直毛をもつ扁身安部突 き形
32	1 60(3)	砂場	K3	衛生土器	広口壺	1-6 以上	34.6cm			灰黃褐色	10YR5/2	0.5mm-1mm大 粘粒を 多く含む	外：口縁部4条凹削文
32	2 60(3)	砂場	G2	衛生土器	広口壺	1-6 以下	38.0cm			灰白色	10YR8/3	1mm以下 粘粒を 少く含む	外：口縁部朱絞斜文
32	3 60(3)	砂場	G3	衛生土器	広口壺	1-6 以下	31.0cm			灰黃褐色	10YR7/3	1mm-1.5mm大 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜文・ 圓錐形口直毛文 1条子文・横波文
32	4 60(3)	砂場	J5	衛生土器	広口壺	1-6 以下	21.4cm			淡黃色	2.5Y7/3	1.5mm以下 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜文・円滑浮出斜子 文
32	5 60(3)	砂場	J4	衛生土器	広口壺	1-6 以下	31.0cm			灰黃褐色	10YR7/3	0.5mm以下 粘粒を 少く含む	外：口縁部朱絞斜文
32	6 60(3)	砂場	J4	衛生土器	広口壺	1/4 以上	31.0cm			淡黃色 内：灰白色	10YR8/1 2.5Y8/4	2mm以下 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜文
32	7 60(3)	砂場	H3	衛生土器	広口壺	1-6 以上	32.4cm			灰黃色	2.5Y7/2	2mm以下 粘粒を 多く含む	外：圓錐形口直毛文
32	8 60(3)	砂場	K3	衛生土器	広口壺	1-6 以下	38.0cm			灰黃色 内：灰黄色	2.5Y7/2 2.5Y7/4	1mm以下 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜文
32	9 60(3)	砂場	J4	衛生土器	広口壺	1-6 以下	37.0cm			灰黃色	2.5Y7/2	1mm以下 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜文
32	10 60(3)	砂場	G2	衛生土器	広口壺	1-6 以下	32.0cm			淡黃色	2.5Y7/3	0.5mm大 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜文
32	11 60(3)	砂場	G2	衛生土器	広口壺	1-6 以下	34.0cm			灰白色	2.5YR8/2	1mm以下 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜文・円滑浮出斜子 文
32	12 60(3)	砂場	G3	衛生土器	広口壺	1/4 以上	35.0cm			淡黃色	2.5Y7/3	1mm以下 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜文のち削り目 削り目
32	13 60(3)	砂場	G2	衛生土器	広口壺	1-6 以下	31.0cm			灰黃色	2.5Y7/2	0.5mm大 粘粒を 少く含む	外：口縁部3条凹削文のち削り目
32	14 60(3)	砂場	G2	衛生土器	広口壺	1-6 以上	38.0cm			灰黃色	2.5Y7/2	0.5mm以下 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜文のち削り目 削り目
32	15 60(3)	砂場	H2	衛生土器	広口壺	1-6 以上	38.0cm			灰黃色	2.5Y7/2	1mm以下 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜子文
32	16 60(3)	砂場	J2	衛生土器	広口壺	1-6 以下	31.6cm			灰黃色	2.5Y7/2	1.5mm以下 粘粒を 少く含む	外：口縁部朱絞斜文
32	17 60(3)	砂場	J3	衛生土器	広口壺	1-6 以下	33.0cm			灰黃色	2.5Y7/2	少量化合物 を多く含む	外：口縁部朱絞斜文
32	18 60(3)	砂場		衛生土器	広口壺	1-6 以下	22.0cm			外：灰褐色 内：灰白色	10YR8/6 10YR7/4	1mm以下 粘粒を 多く含む	外：口縁部朱絞斜文・1ヘタ横波文 内：口縁部朱絞斜文
33	1 60(3)	砂場	F2	衛生土器	広口壺	1-6 以下				灰・灰褐色 内：灰白色	10YR7/3 10YR7/4	1mm以下 粘粒を 少く含む	外：口縁部朱絞斜文のち削り目 削り目
33	2 60(3)	砂場	G3	衛生土器	広口壺	1-6 以下				灰黃色	2.5Y7/2	0.5mm大 粘粒を 少く含む	外：口縁部朱絞斜文
33	3 60(3)	砂場	F2	衛生土器	広口壺	小片				灰白色	10YR7/1	1mm以下 粘粒を 少く含む	外：削り目
33	4 60(3)	砂場	K4	衛生土器	広口壺	小片				外：灰白色 内：灰白色	10YR8/2 2.5Y5/1	2mm以下 粘粒を 多く含む	外：削り目前口直毛をもつ扁身安部突 き形
33	5 60(3)	砂場	K4	衛生土器	広口壺	小片				外：灰褐色 内：灰白色	10YR8/3 10YR8/2	1mm-2mm 粘粒を 多く含む	外：削り目前口直毛文
33	6 60(3)	砂場	J2	衛生土器	広口壺	1-6 以下				灰・灰褐色 内：灰白色	10YR8/3 2.5Y8/1	0.5mm大 粘粒を 少く含む	外：削り目前口直毛文
33	7 60(3)	砂場	G2	衛生土器	広口壺	小片				灰褐色	10YR5/1 10YR5/2	1mm以下 粘粒を 多く含む	外：削り目前口直毛文
33	8 60(3)	砂場	G2	衛生土器	広口壺	小片				灰褐色	2.5Y5/1 2.5Y7/2	0.5mm-1mm 粘粒を 多く含む	外：削り目前口直毛文
33	9 60(3)	砂場	G3	衛生土器	広口壺	小片				灰褐色 内：灰白色	10YR7/3 10YR7/4	0.5mm大 粘粒を 少く含む	外：削り目前口直毛文
33	10 60(3)	砂場	G3	衛生土器	広口壺	小片				灰褐色 内：灰黄色	10YR8/3 2.5Y8/3	0.5mm大 粘粒を 少く含む	外：削り目前口直毛文

番号	測定区	地被	生土地点	種別	基準	直存	口徑	最高	底径	色調	助記	成或	備考	
33	11	6IC③	砂糖	K3	衛生土器	広口直	小片			にじみ・黄褐色	10YR7/2	1mm以下 砂粒を 少々含む	良好	外：網状全葉斑文、6點～2箇強烈斑文 内：交差に配列
33	12	6IC③	砂糖	G3	衛生土器	広口直	小片			にじみ・黄褐色	10YR7/2	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：網状斑状文、少數以上の斑文・ 内：円形・星形點文
33	13	6IC③	砂糖	K4	衛生土器	広口直	小片			外：灰白色 内：黃褐色	25YR1/1 25YR1/2	1mm以下 砂粒を 少々含む	良好	外：網状斑状文以上と同様文・ 内：ハートによく近似斑紋
33	14	6IC③	砂糖	G2	衛生土器	広口直	小片			にじみ・黄褐色	10YR7/3	0.5mm以下 砂粒を 少々含む	良好	外：網狀耐熱粒子文
33	15	6IC③	砂糖	F2	衛生土器	広口直	小片			外：黒褐色 内：灰褐色	25YR3/1 25YR2/2	0.5mm以下 砂粒を 少々含む	良好	外：網狀斑状文・4箇圓斑文
33	16	6IC③	砂糖	G2	衛生土器	広口直	小片			外：褐色 内：淡褐色	N4/ 25YR3/2	1mm以下 砂粒を 少々含む	良好	外：網狀斑状文以上と同様文・ 内：ハートによく近似斑紋
33	17	6IC③	砂糖		衛生土器	広口直	小片			外：褐色 内：にじみ・黄褐色	10YR4/1 25YR2/2	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：網狀斑状文もつ4箇點狀尖葉帶文・ 網狀斑狀文
33	18	6IC③	砂糖	G3	衛生土器	広口直	小片			にじみ・黄褐色	10YR7/2	1mm以下 砂粒を 少々含む	良好	外：網狀4条の斑文・3箇斑文
33	19	6IC③	砂糖	G1	衛生土器	広口直	小片			外：にじみ・黄褐色 内：にじみ・黄褐色	25YR4/1 10YR7/2	1mm～3mm 砂粒を 少々含む	良好	外：網狀斑狀文
33	20	6IC③	砂糖	G3	衛生土器	広口直	小片			外：にじみ・黄褐色 内：灰白色	5YR7/3 10YR8/2	0.5mm以下 砂粒を 少々含む	良好	外：網狀斑状文・網狀文交叉に配列
34	1	6IC①	砂糖	K3	衛生土器	直	1/6 1/2 1/2	(12.0mm)		灰白色	25YR7/2	0.5mm大 砂粒を 多く含む	良好	内：外：僅分離
34	2	6IC①	砂糖	K3	衛生土器	直	1/6 1/2 1/2	(15.0mm)		外：灰白色 内：灰褐色	25YR7/2 N4/ 10YR7/2	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	良好	外：網狀4条斑文
34	3	6IC①	砂糖	K3	衛生土器	直	1/6 1/2 1/2	(12.8mm)		灰褐色	25YR7/2	0.5mm～1mm 砂粒を 非常に多く含む	良好	内：外：僅分離
34	4	6IC①	砂糖	K3	衛生土器	直	1/4 1/2	(16.6mm)		外：灰白色 内：灰褐色	5YR7/1 5YR7/2	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	内：外：僅分離
34	5	6IC③	砂糖	G3	衛生土器	直	1/4 1/2	(17.6mm)		淡黄色	25YR7/4	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：僅分離
34	6	6IC③	砂糖	G3	衛生土器	直	1/4 1/2	(18.6mm)		外：浅黄色 内：にじみ・黄褐色	25YR7/4 10YR7/2	1mm以下 砂粒を 少々含む	良好	内：外：僅分離
34	7	6IC③	砂糖	J3	衛生土器	直	1/6 1/2	(10.6mm)		灰白色	25YR7/2	1mm以下 砂粒を 少々含む	良好	内：外：僅分離
34	8	6IC③	砂糖	K3	衛生土器	直	1/4 1/2	(18.6mm)		淡黄色	25YR7/3	1mm以下 砂粒を 非常に多く含む	良好	内：外：僅分離
34	9	6IC③	砂糖	K4	衛生土器	直	1/4 1/2	(15.4mm)		淡黄色	25YR7/3	0.5mm～1mm 砂粒を 少々含む	良好	外：網狀2条斜稜文
34	10	6IC③	砂糖		衛生土器	広口直	1/6 1/2	(20.0mm)		灰黄色	25YR7/2	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	外：口縫部斜筋子文
34	11	6IC③	砂糖	L4	衛生土器	直	1/6 1/2	(16.0mm)		淡黄色	10YR8/3	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部斜筋子文
34	12	6IC③	砂糖	G3	衛生土器	広口直	1/4 1/2	(12.4mm)		灰黄色	25YR7/2	0.5mm～1mm 砂粒を 非常に多く含む	良好	外：口縫部2条斜稜文 内：外：煤行書
34	13	6IC③	砂糖	J2	衛生土器	直	1/4 1/2	(14.2mm)		外：灰黄色 内：灰褐色	25YR7/1 25YR7/2	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	内：外：煤行書
34	14	6IC③	砂糖	H4	衛生土器	直	1/4 1/2	(15.6mm)		灰黄色	25YR7/2	1mm以下 砂粒を 少々含む	良好	内：外：煤行書
34	15	6IC③	砂糖	G2	衛生土器	直	1/6 1/2	(12.6mm)		灰白色	25YR7/2	1mm以下 砂粒を 少々含む	良好	内：外：煤行書
34	16	6IC③	砂糖	J5	衛生土器	直	1/6 1/2	(16.0mm)		淡黄色	25YR7/3	0.5mm大 1mm以下 砂粒を ほとんど含まない	良好	内：外：煤行書
34	17	6IC③	砂糖	H3	衛生土器	直筒直	1/4 1/2	(21.0mm)		灰黄色	25YR7/2	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部斜筋子文
34	18	6IC③	砂糖	F2	衛生土器	直筒直	1/6 1/2	(21.6mm)		淡黄色	25YR7/3	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部2条斜稜文子・前日文
34	19	6IC③	砂糖	K4	衛生土器	直筒直	1/6 1/2	(21.6mm)		浅黃棕色	10YR8/3	1mm以下 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部2条斜稜文子・ 口縫部2段前日文
34	20	6IC③	砂糖	K4	衛生土器	直筒直	1/6 1/2	(21.6mm)		灰黄色	25YR7/2	0.5mm大 砂粒を 多く含む	良好	外：口縫部2段前日文 内：外：煤行書
34	21	6IC③	砂糖	H4	衛生土器	直筒直	1/6 1/2	(21.0mm)		灰黄色	25YR7/2	0.5mm大 砂粒を ほとんど含む	良好	外：口縫部斜筋子文 内：外：煤行書
34	22	6IC③	砂糖	H2	衛生土器	直筒直	1/6 1/2	(24.0mm)		淡黄色	25YR7/3	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部斜筋子文 内：外：煤行書
34	23	6IC③	砂糖	J2	衛生土器	直筒直	1/6 1/2	(21.0mm)		淡黄色	25YR7/3	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部4条圓斑文
34	24	6IC③	砂糖	K3	衛生土器	直筒直	1/6 1/2	(30.0mm)		灰黄色	25YR7/2	1mm以下 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部2条圓斑文 内：外：煤行書
34	25	6IC③	砂糖	J5	衛生土器	広口直	1/6 1/2	(11.2mm)		外：にじみ・黄褐色 内：浅黄色	10YR7/3 25YR7/3	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	外：口縫部2条斜稜文子 内：外：煤行書
34	26	6IC③	砂糖	L4	衛生土器	広口直	1/6 1/2	(10.2mm)		淡黄色	25YR7/3	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部2条斜稜文子
34	27	6IC③	砂糖	H4	衛生土器	広口直	1/6 1/2	(4.0mm)		灰黄色	25YR7/2	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部2条圓斑文 内：外：煤行書
34	28	6IC③	砂糖	L4	衛生土器	広口直	1/6 1/2	(4.0mm)		淡黃棕色	10YR8/3	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部2条圓斑文 内：外：煤行書
34	29	6IC③	砂糖	G2	衛生土器	広口直	1/6 1/2	(11.0mm)		灰黄色	25YR7/2	0.5mm大 砂粒を 少々含む	良好	外：口縫部2条圓斑文

Fig 番 号	調査地 名	緯度	経度	生土点 種類	標高	距離	基高	處理	色調	断土	機械	備考
34	30 46(3)	砂層	H3	生土器	直口面 以上	0.0(2m)		にふい・黄褐色	20YR7/4	1mm以下 秒粒を 多く含む	良好 内：口頭組合の礫文 外：削り面	
34	31 46(2)	砂層	G3	生土器	直口面 以上	1~6 (120cm)		黄褐色	10YR8/6	1mm以下 秒粒を 多く含む	良好 内：口頭組合と同2条の礫文	
34	32 46(3)	砂層	G3	生土器	直口面 以上	1~4 (4cm)		灰褐色	25YR7/3	1mm~3mm 秒粒を 多く含む	良好 剥在地歴か	
35	1 46(1)	砂層	D3	生土器	直口面 以上	1~6 (106cm)		灰黄色	25Y7/2	1mm以下 秒粒を 少量化	良好 内：口頭組合1条ハ鉛沈没文	
35	2 46(2)	砂層	G3	生土器	直口面 以上	1~6 (126cm)		にふい・黄褐色	10YR7/3	0.5m~1.5m 秒粒を 多く含む	良好 内：頭部3条クリ鉛沈没文、 頭部3条クシ鉛沈没文	
35	3 46(3)	砂層	G2	生土器	直口面 以上	1~6 (10.8cm)		灰黄色	25Y7/2	0.5m以上 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合2条ハ鉛沈没文	
35	4 46(3)	砂層	G2	生土器	直 以上	1~6 (130cm)		例：にふい・黄褐色	10YR7/3	0.5m以上 秒粒を 微量含む	良好 外：口頭組合2条ハ鉛沈没文	
35	5 46(3)	砂層	K4	生土器	直 以上	1~6 (25.2cm)		浅黄色	25Y7/3	0.5m~1mm 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合5条鉛沈没文 頭部1条鉛沈没文 削り面	
35	6 46(3)	砂層	K3	生土器	直 以上	1~4 (11.8cm)		灰黄色	25Y7/2	1mm以下 秒粒を 微量含む	良好	
35	7 46(3)	砂層	L4	生土器	直 以上	1~4 (18.6cm)		灰黄色	25Y7/2	0.5m~2mm 秒粒を 多く含む	良好	
35	8 46(1)	砂層	J3	生土器	直 以上	1~6 (2.5cm)		例：灰白色 内：灰白色	10YR8/2	0.5mm以下 秒粒を 少量化	良好 外：口頭組合3条鉛沈没文の削り面 削り面	
35	9 46(1)	砂層	K4	生土器	直 以上	1~6 (13.8cm)		灰褐色	25Y7/2	1mm以下 秒粒を 多く含む	良好 内：口頭組合3条鉛沈没文の削り面 削り面	
35	10 46(2)	砂層	G3	生土器	直 以上	1~6 (20cm)		浅黄色	25Y7/4	0.5m~2mm 秒粒を 少量化	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文	
35	11 46(3)	砂層	F2	生土器	直 以上	1~6 (19.4cm)		淡黃褐色	10YR8/4	0.5mm以下 秒粒を 少量化	良好 外：口頭組合4条鉛沈没文 頭部4条鉛沈没文	
35	12 46(3)	砂層	H3	生土器	直 以上	1~4 (2.5cm)		例：灰褐色 内：灰黄色	25Y7/2	0.5mm以下 秒粒を 少量化	良好 内：口頭組合5条鉛沈没文 頭部4条鉛沈没文 削り面	
35	13 46(2)	砂層	G2	生土器	直 以上	1~4 (14.6cm)		浅黄色	25Y7/4	1mm以下 秒粒を 微量含む	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文 頭部鉛沈没文 削り面	
35	14 46(3)	砂層	K4	生土器	直 以上	1~6 (11.6cm)		灰白色	25Y7/2	0.5mm以下 秒粒を 微量含む	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文の削り面 削り面	
35	15 46(1)	砂層	J3	生土器	直 以上	1~6 (2.3cm)		灰白色	25Y7/2	1mm以下 秒粒を 微量含む	良好 外：口頭組合4条鉛沈没文	
35	16 46(1)	砂層	K3	生土器	直 以上	1~6 (24cm)		浅黃褐色	10YR8/3	1mm以下 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合3条鉛沈没文の削り面 削り面	
35	17 46(2)	砂層	G3	生土器	直 以上	1~4 (16.4cm)		灰黄色	25Y7/2	1mm~1.5mm 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合3条鉛沈没文 頭部鉛沈没文	
36	1 46(1)	砂層	K2K3	生土器	直 以上	1~6 (26cm)		にふい・褐色	25YR7/3	0.5m~1mm 秒粒を 少量化	良好 内：頭部鉛沈没文の鉛沈没文 削り面	
36	2 46(1)	砂層	K3	生土器	直 以上	1~4 (21.2cm)		例：にふい・黄褐色 内：灰黄色	10YR7/2	1.5mm~2mm 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文 頭部鉛沈没文 削り面	
36	3 46(2)	砂層	G3	生土器	直 以上	1~4 (16.0cm)		浅黄色	25Y7/3	1.5mm以下 秒粒を 多く含む	良好 内：口頭組合2条鉛沈没文 頭部鉛沈没文	
36	4 46(2)	砂層	G2	生土器	直 以上	1~4 (19.0cm)		にふい・褐色	25YR7/4	1mm~2mm 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文 頭部鉛沈没文	
36	5 46(3)	砂層		生土器	直 以上	1~4 (14.2cm)		灰黃褐色	10YR6/2	0.5m~1mm 秒粒を 多く含む	良好 外：削り面	
36	6 46(1)	砂層	K2	生土器	直 以上	1~4 (16.0cm)		例：浅黃褐色 内：淺黃褐色	25YR7/4	2mm以上 秒粒を 少量化	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文	
36	7 46(2)	砂層	G2	生土器	直 以上	1~4 (15.2cm)		浅黃褐色	10YR8/3	1.5mm以下 秒粒を 微量含む	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文	
36	8 46(2)	砂層	G2	生土器	直 以上	1~4 (17.6cm)		灰黄色	25Y7/2	1mm~2mm 秒粒を 少量化	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文 頭部鉛沈没文	
36	9 46(1)	砂層	J4	生土器	直 以上	1~6 (16.2cm)		例：灰黃褐色 内：灰褐色	10YR8/2	1mm~2mm 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文 頭部鉛沈没文 削り面	
36	10 46(2)	砂層	G2	生土器	直 以上	1~4 (13.8cm)		例：にふい・黄褐色 内：浅黄色	10YR7/4	1.5mm以下 秒粒を 多く含む	良好 外：削り面	
36	11 46(1)	砂層	K2K3	生土器	直 以上	1~4 (12.6cm)		浅黄色	25Y7/3	1.5mm以下 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文 頭部鉛沈没文 削り面	
36	12 46(2)	砂層	K3	生土器	直 以上	1~4 (20.2cm)		灰白色	25Y7/1	1mm以下 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合3条鉛沈没文 頭部小から鉛沈没文 削り面	
36	13 46(1)	砂層	K4	生土器	直 以上	1~6 (19.4cm)		浅黄色	25Y7/3	1mm以下 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合3条鉛沈没文 頭部鉛沈没文 削り面	
36	14 46(1)	砂層	K3	生土器	直 以上	1~4 (18.2cm)		浅黄色	25Y7/3	1mm以下 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合2条鉛沈没文 頭部鉛沈没文 削り面	
36	15 46(1)	砂層	K3	生土器	直 以上	1~4 (13.4cm)		灰黄色	25Y7/2	1mm以下 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合4条鉛沈没文 削り面	
37	1 46(3)	砂層	G2	生土器	直 以上	1~4 (16.0cm)		にふい・黄褐色	10YR2/4	0.5mm以下 秒粒を 少量化	良好 外：口頭組合3条鉛沈没文 削り面	
37	2 46(3)	砂層	G2	生土器	直 以上	1~4 (18.0cm)		灰黄色	25Y7/2	1mm~2mm 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合3条鉛沈没文 頭部鉛沈没文	
37	3 46(3)	砂層	H4	生土器	直 以上	1~4 (19.6cm)		灰黄色	25Y7/2	2mm以上 秒粒を 多く含む	良好 外：口頭組合3条鉛沈没文 頭部鉛沈没文 削り面	

序号	属名	属别	产地	被测	雌雄	雌雄	通量	口径	最高	底径	色调		粒数	地成	参考
											浅	深			
37	5	6(C)	砂砾	K2	微生物	雌	1/6 13.5	(19.8mm)	灰黄色	10YR6/2	1mm以下	砂粒多	良好	外：口端部3条~4条纵纹，前部刺状突 带行者	
37	6	6(C)	砂砾	J2	微生物	雌	1/6 13.5	(23.4mm)	浅黄色	25Y7/3	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部4条纵纹，前部刺状突 带行者	
37	7	6(C)	砂砾	K4	微生物	黑	1/4 13.5	(20.0mm)	褐：口部1~2横黑色 内：口部1~2横黑色	10YR7/4	1mm以下	砂粒多	良好	另：口端部4条纵纹，前部刺状突 带行者	
37	8	6(C)	砂砾	G2	微生物	黑	1/4 13.5	(11.0mm)	口部1~2横黑色	10YR7/5	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部4条纵纹，前部刺状突 带行者	
37	9	6(C)	砂砾	H2	微生物	黑	1/4 13.5	(17.0mm)	浅黄色	25Y8/3	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部4条纵纹，前部刺状突 带行者	
37	10	6(C)	砂砾	H2	微生物	黑	1/4 13.5	(17.0mm)	口部1~2横黑色	10YR7/3	1mm以下	砂粒多	良好	另：口端部4条纵纹，前部刺状突 带行者	
37	11	6(C)	砂砾	K3	微生物	黑	1/4 13.5	(15.6mm)	褐：口部1~2横黑色 内：口部1~2横黑色	10YR6/1	1mm~2mm	砂粒多	良好	另：口端部4条纵纹，前部刺状突 带行者	
37	12	6(C)	砂砾	K3	微生物	黑	1/6 13.5	(29.6mm)	口部1~2横黑色	10YR6/2	1mm~2mm	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
37	13	6(C)	砂砾	K2	微生物	黑	1/4 13.5	(24.4mm)	口部1~2横黑色	10YR7/3	1mm~2mm	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
37	14	6(C)	砂砾	K3	微生物	黑	1/4 13.5	(28.0mm)	口部1~2横黑色	10YR7/2	0.5mm~1mm	砂粒多	良好	另：口端部4条纵纹	
37	15	6(C)	砂砾	G3	微生物	黑	1/4 13.5	(14.6mm)	褐：明暗斑块 内：浅黄色	10YR6/6	0.5mm以下	砂粒多	良好	另：口端部5条纵纹	
37	16	6(C)	砂砾	K4	微生物	黑	1/4 13.5	(16.8mm)	口部1~2横黑色	10YR7/4	0.5mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹	
37	17	6(C)	砂砾	G3	微生物	黑	1/6 13.5	(18.0mm)	灰白色	25Y8/2	0.5mm~2mm	砂粒多	良好	另：口端部4条纵纹	
37	18	6(C)	砂砾	H3	微生物	黑	1/4 13.5	(22.0mm)	灰黄色	25Y7/3	1mm以下	砂粒多	良好	另：口端部4条纵纹，前部刺状突 带行者	
37	19	6(C)	砂砾	J3	微生物	黑	1/4 13.5	(37.2mm)	灰白色	25Y8/2	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
38	1	6(C)	砂砾	G2	微生物	黑	1/4 13.5	(15.6mm)	浅黄色	25Y7/4	1mm以下	砂粒多	良好	内饰：深褐色	
38	2	6(C)	砂砾	K3	微生物	黑	1/4 13.5	(16.0mm)	灰黄色	25Y7/3	1mm~2mm	砂粒多	良好	另：口端部5条纵纹	
38	3	6(C)	砂砾	H2	微生物	黑	1/4 13.5	(12.2mm)	浅黄色	25Y8/3	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
38	4	6(C)	砂砾	J2	微生物	黑	1/4 13.5	(12.8mm)	灰黄色	10YR6/2	1mm~2mm	砂粒多	良好	内饰：深褐色	
38	5	6(C)	砂砾	H4	微生物	黑	1/4 13.5	(14.2mm)	浅黄色	10YR8/3	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹	
38	6	6(C)	砂砾	H3	微生物	黑	1/4 13.5	(11.8mm)	褐：口部1~2横黑色 内：灰黄色	10YR7/2	1mm以下	砂粒多	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
38	7	6(C)	砂砾	J3	微生物	黑	1/4 13.5	(19.0mm)	灰黄色	25Y7/2	1mm以下	砂粒多	良好	另：前部刺状突 内饰：深褐色	
38	8	6(C)	砂砾	K4	微生物	黑	1/4 13.5	(15.3mm)	浅黄色	25Y7/3	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部4条纵纹，前部刺状突文	
38	9	6(C)	砂砾	G3	微生物	黑	1/4 13.5	(15.0mm)	浅黄色	25Y7/4	1mm以下	砂粒多	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
38	10	6(C)	砂砾	G2	微生物	黑	1/6 13.5	(13.0mm)	灰黄色	25Y7/2	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹	
38	11	6(C)	砂砾	K4	微生物	黑	1/4 13.5	(14.1mm)	褐：口部1~2横黑色 内：浅黄色	10YR6/3	1mm~2mm	砂粒多	良好	另：口端部4条纵纹	
38	12	6(C)	砂砾	H2	微生物	黑	1/4 13.5	(19.2mm)	灰白色	25Y8/2	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
38	13	6(C)	砂砾	J3	微生物	黑	1/4 13.5	(14.4mm)	灰白色	25Y7/1	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
38	14	6(C)	砂砾	K4	微生物	黑	1/4 13.5	(14.6mm)	口部1~2横黑色	10YR7/2	1mm~2mm	砂粒多	良好	另：口端部5条纵纹	
38	15	6(C)	砂砾	G2	微生物	黑	1/4 13.5	(12.0mm)	灰白色	25Y8/2	1mm以下	砂粒多	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
38	16	6(C)	砂砾	G2	微生物	黑	1/4 13.5	(13.4mm)	口部1~2横黑色	10YR7/4	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
38	17	6(C)	砂砾	F1	微生物	黑	1/4 13.5	(20.0mm)	褐：口部1~2横黑色 内：灰白色	25Y8/2	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
38	18	6(C)	砂砾	J4	微生物	黑	1/4 13.5	(12.8mm)	灰黄色	25Y7/3	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹	
38	19	6(C)	砂砾		微生物	黑	1/4 13.5	(13.0mm)	浅黄色	25Y7/2	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
38	20	6(C)	砂砾	H2	微生物	黑	1/4 13.5	(14.6mm)	灰黄色	25Y7/2	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	
39	1	6(C)	砂砾	H4	微生物	黑	1/4 13.5	(17.0mm)	灰黄色	25Y7/2	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹	
39	2	6(C)	砂砾	J2	微生物	黑	1/4 13.5	(15.0mm)	浅黄色	25Y8/3	1mm以下	砂粒多	良好	另：前部刺状突 内饰：深褐色	
39	3	6(C)	砂砾	F2	微生物	黑	1/4 13.5	(15.6mm)	灰黄色	25Y7/2	0.5mm~1mm	砂粒多	良好	另：口端部2条~3条纵纹，前部刺状突 带行者	
39	4	6(C)	砂砾	G2	微生物	黑	1/4 13.5	(15.4mm)	浅黄色	25Y8/3	1mm以下	砂粒少	良好	另：口端部5条纵纹，前部刺状突 带行者	

页 数	番 号	测区	地物	出土地点	植被	土壤	成土过程	土壤	盐度	盐分	成土	成因	参考
39	5	6003①	砂砾	K2	花生土层	灌	1/4 以上	(33cm)	17.5m/s 黄褐色	10YR7/2	0.5mm 大 量含盐	良好	外：口碱地3条的碱文 带顶青
39	6	6003②	砂砾	H3	花生土层	灌	1/4 以上	(28cm)	外：黄灰色 内：灰黄色	23Y6-1 23Y6-2	1.5mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地3条的碱文 带顶青
39	7	6003③	砂砾	K4	花生土层	灌	1/4 以上	(23cm)	灰黄色	25Y7/2	1.5mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地3条的碱文 带顶青带碱文
39	8	6003④	砂砾	G3	花生土层	灌	1/4 以上	(16.2cm)	浅黄色	25Y7/3	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地3条的碱文 带顶青 带顶青
39	9	6003⑤	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(14.6cm)	外：17.5m/s 黄褐色 内：明黄色	10Y7/2-6	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地3条的碱文 带顶青带碱文 带顶青
39	10	6003⑥	砂砾	H2	花生土层	灌	1/4 以上	(18.4cm)	外：灰黄色 内：灰黄色	10Y7/3-5	2mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地3条的碱文 带顶青
39	11	6003⑦	砂砾	J2	花生土层	灌	1/4 以上	(15.6cm)	灰白色	10Y7/8-2	1mm 大 量含盐	良好	外：口碱地3条的碱文 带顶青带文
39	12	6003⑧	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(15.4cm)	灰黄色	23Y7/2	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青
39	13	6003⑨	砂砾	K4	花生土层	灌	1/4 以上	(19.6cm)	灰白色	25Y8/2	1mm 大 量含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青带文 带顶青
39	14	6003⑩	砂砾	I3	花生土层	灌	1/4 以上	(20.0cm)	灰黄色	25Y7/2	1mm 大 量含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青带文 带顶青
39	15	6003⑪	砂砾	K4	花生土层	灌	1/4 以上	(12.0cm)	浅黄色	23Y7/3	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青
39	16	6003⑫	砂砾	K2	花生土层	灌	1/4 以上	(21.4cm)	外：灰黄色 内：浅黄色	25Y7/2-3	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地5条的碱文 带顶青
39	17	6003⑬	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(20.0cm)	外：浅黄色 内：17.5m/s 黄褐色	10Y7/8-3 10Y7/8-5	1.5mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地5条的一条的碱文 带顶青
39	18	6003⑭	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(19.2cm)	灰白色	10Y7/8-2	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的一条的碱文 带顶青
39	19	6003⑮	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(22.0cm)	浅黄褐色	10Y7/8-3	0.5mm 大 量含盐	良好	外：口碱地2条的碱文 带顶青(不含质) 带顶青
39	20	6003⑯	砂砾	K2K3	花生土层	灌	1/6 以上	(18.6cm)	灰褐色	23Y7/2	0.5mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地2条的碱文 带顶青
39	21	6003⑰	砂砾	K4	花生土层	灌	1/4 以上	(17.2cm)	浅黄色	25Y7/3	1mm 大 量含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青
39	22	6003⑱	砂砾	G2	花生土层	灌	1/6 以上	(21.6cm)	外：浅黄色 内：17.5m/s 黄褐色	23Y7/2-3 23Y7/3	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地5条的碱文 带顶青
39	23	6003⑲	砂砾	K3	花生土层	灌	1/4 以上	(18.8cm)	外：灰白色 内：17.5m/s 黄褐色	23Y8/1 23Y8/2	2mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条带碱文 带顶青带文
39	24	6003⑳	砂砾	H2	花生土层	灌	1/4 以上	(15.0cm)	灰黄色	23Y7/2	1.5mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青带文 带顶青
39	25	6003㉑	砂砾	H3	花生土层	灌	1/4 以上	(13.4cm)	浅黄色	23Y7/4	1.5mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青带文 带顶青
39	26	6003㉒	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(21.2cm)	17.5m/s 黄褐色	10Y7/2-1	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青
39	27	6003㉓	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(17.2cm)	17.5m/s 黄褐色	10Y7/2-3	1mm 大 量含盐	良好	外：口碱地2条的碱文 带顶青带文
39	28	6003㉔	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(16.0cm)	灰黄色	23Y7/2	1mm-1.5mm 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青
39	29	6003㉕	砂砾	J3	花生土层	灌	1/4 以上	(17.0cm)	浅黄色	23Y8/2	2mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青带文 带顶青
39	30	6003㉖	砂砾	G2	花生土层	灌	1/6 以上	(29.0cm)	外：17.5m/s 黄褐色 内：浅黄色	10Y7/2-2 23Y7/3	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地5条的碱文 内：带顶青
40	1	6003㉗	砂砾	K3	花生土层	灌	1/4 以上	(13.6cm)	外：17.5m/s 黄褐色 内：17.5m/s 黄褐色	10Y7/8-3 10Y7/8-5	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条带碱文 带顶青
40	2	6003㉘	砂砾	K2	花生土层	灌	1/4 以上	(14.8cm)	17.5m/s 黄褐色	10Y7/2-2	0.5mm 大 量含盐	良好	外：口碱地6条的碱文 带顶青
40	3	6003㉙	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(16.0cm)	17.5m/s 黄褐色	10Y7/2-4	1mm 大 量含盐	良好	外：口碱地6条的碱文 带顶青
40	4	6003㉚	砂砾	G4	花生土层	灌	1/4 以上	(22.0cm)	灰黄色	23Y7/3	1mm-2mm 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青
40	5	6003㉛	砂砾	K4	花生土层	灌	1/4 以上	(16.6cm)	17.5m/s 黄褐色	10Y7/2-3	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地6条的碱文 带顶青
40	6	6003㉜	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(14.4cm)	17.5m/s 黄褐色	10Y7/4-4	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地7条带碱文 带顶青
40	7	6003㉝	砂砾	J4	花生土层	灌	1/4 以上	(25.4cm)	17.5m/s 黄褐色	10Y7/2-2	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地5条带碱文 带顶青
40	8	6003㉞	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(20.0cm)	灰白色	23Y7/2	1mm 大 量含盐	良好	外：口碱地3条的碱文 带顶青
40	9	6003㉟	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(17.8cm)	外：17.5m/s 黄褐色 内：浅黄色	23Y7/2-4 23Y7/3	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地6条带碱文 带顶青
40	10	6003㉟	砂砾	G2	花生土层	灌	1/4 以上	(24.8cm)	灰黄色	23Y6/2	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地6条带碱文 内：带顶青
40	11	6003㉟	砂砾	K3	花生土层	灌	1/4 以上	(21.0cm)	浅黄色	10Y7/8-3	1mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青
40	12	6003㉟	砂砾	K4	花生土层	灌	1/4 以上	(25.0cm)	17.5m/s 黄褐色	10Y7/6-3	1mm-2mm 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地4条的碱文 带顶青带碱文 带顶青
40	13	6003㉟	砂砾	K2	花生土层	灌	1/4 以上	(29.0cm)	外：浅黄色 内：浅黄色	23Y7/3-7 23Y7/4	2mm以下 砂粒多 少含盐	良好	外：口碱地5条的碱文 带顶青

品番	番号	調査区	標高	生土地点	種別	苔類	基存	計測	算高	風速	地圖	地圖	助士	造成	備考
40	14	6(C)	砂地	G2	衛生土器	黒	1/4 13.7	27.0cm		浅黄色	25Y7/3	1m大・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部5条の細文 巣合付	
40	15	6(C)	砂地	G2	衛生土器	黒	1/4 13.7	21.2cm		1.5m・黄褐色	10YR7/3	1m大・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部6条の細文 巣合付	
40	16	6(C)	砂地	G3	衛生土器	黒	1/6 13.7	22.0cm		1.5m・黄褐色	10YR7/3	1m大・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部4条の細文 巣合付	
40	17	6(C)	砂地	K2	衛生土器	黒	1/4 13.7	17.0cm		1.5m・黄褐色	10YR7/3	0.5m大・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部6条の細文 巣合付	
40	18	6(C)	砂地	K2	衛生土器	黒	1/6 13.7	21.6cm		内：灰黑色 外：灰黑色	25Y7/2	1m大・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部5条の細文 巣合付	
40	19	6(C)	砂地	J2	衛生土器	黒	1/4 13.7	22.0cm		灰黑色	25Y7/2	1m大・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部5条の細文 巣合付	
40	20	6(C)	砂地	K4	衛生土器	黒	1/4 13.7	18.0cm		灰黑色	25Y6/2	1m大・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部5条の細文 巣合付	
41	1	6(C)	砂地	J3	衛生土器	黒	1/4 13.7	13.4cm		灰黑色	25Y7/2	0.5m以下・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	2	6(C)	砂地	J3	衛生土器	黒	1/4 13.7	16.2cm		1.5m・黄褐色	10YR7/3	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	3	6(C)	砂地	G2	衛生土器	黒	1/4 13.7	18.0cm		1.5m・黄褐色	10YR7/3	0.5m以下・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	4	6(C)	砂地	K4	衛生土器	黒	1/4 13.7	17.8cm		9.5・焦黒	25Y7/1	0.5m・5.5m・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部4～5条の細文 巣合付	
41	5	6(C)	砂地	J3	衛生土器	黒	1/4 13.7	24.8cm		内：灰黑色 外：12.5m・棕色	10YR7/2	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	6	6(C)	砂地	J4	衛生土器	黒	1/6 13.7	17.8cm		1.5m・棕色	25Y7/2	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	7	6(C)	砂地	K3	衛生土器	黒	1/4 13.7	23.2cm		外：1.5m・黄褐色 内：浅黄色	10YR7/3	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	8	6(C)	砂地	K3	衛生土器	黒	1/4 13.7	25.4cm		灰黑色	25Y7/2	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	9	6(C)	砂地	K4	衛生土器	黒	1/4 13.7	21.2cm		浅黄色	25Y7/3	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	10	6(C)	砂地	K4	衛生土器	黒	1/4 13.7	17.0cm		灰黑色	25Y6/2	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	11	6(C)	砂地	K2	衛生土器	黒	1/4 13.7	17.4cm		浅黄色	25Y7/3	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	12	6(C)	砂地	F2	衛生土器	黒	1/4 13.7	19.0cm		灰黑色	25Y7/2	0.5m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	13	6(C)	砂地	G2	衛生土器	黒	1/4 13.7	28.0cm		外：浅黃褐色 内：1.5m・黄褐色	7.5YR8/3	0.5m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	14	6(C)	砂地	J3	衛生土器	黒	1/4 13.7	19.2cm		外：黒色 内：1.5m・黄褐色	10YR7/2	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部10条以上の細文 巣合付	
41	15	6(C)	砂地	J2	衛生土器	黒	1/6 13.7	15.6cm		9・棕色	5YR6/6	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部6条の細文 巣合付	
41	16	6(C)	砂地	K3	衛生土器	黒	1/6 13.7	16.4cm		1.5m・棕色	10YR7/4	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部7条の細文 巣合付	
41	17	6(C)	砂地	J2	衛生土器	黒	1/6 13.7	18.4cm		9.5・棕色 内：1.5m・黄褐色	10YR5/1	0.5m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部10条以上的細文 巣合付	
41	18	6(C)	砂地	J2	衛生土器	黒	1/6 13.7	21.2cm		灰黑色	25Y7/2	0.5m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部10条以上的細文 巣合付	
42	1	6(C)	砂地	K2K3	衛生土器	黒	1/6 13.7	16.0cm		灰白色	5Y7/1	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部2条の細文・刷毛柄付文 巣合付	
42	2	6(C)	砂地	K4	衛生土器	黒	1/4 13.7	23.0cm		外：黄褐色 内：1.5m・黄褐色	25Y7/2	0.5m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部2条の細文・刷毛柄付文	
42	3	6(C)	砂地	J3	衛生土器	黒	1/6 13.7	21.8cm		外：灰黑色 内：浅黄色	25Y7/3	0.5m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部2条の細文・刷毛柄付文	
42	4	6(C)	砂地	G2	衛生土器	黒	1/4 13.7	21.0cm		1.5m・黄褐色	10YR7/3	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部10条以上的細文 巣合付	
42	5	6(C)	砂地	J5	衛生土器	黒	1/4 13.7	13.2cm		灰黑色	25Y6/2	1m大・砂粒多 少巣合む	良好	馬：刷毛柄付文	
42	6	6(C)	砂地	J3	衛生土器	黒	1/4 13.7	12.0cm		9.5・白色 内：浅黄色	25Y7/2	1m・2m 砂粒多 少巣合む	良好	馬：刷毛柄付文・1孔 巣合付	
42	7	6(C)	砂地	H4	衛生土器	黒	1/4 13.7	20.0cm		灰黑色	25Y7/3	1.5m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部2条の細文のちノダ消し 巣合付	
42	8	6(C)	砂地	H2	衛生土器	黒	1/4 13.7	9.4cm		灰黑色	25Y7/2	1.5m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部2条の細文	
42	9	6(C)	砂地	J3	衛生土器	黒	1/4 13.7	19.2cm		外：1.5m・黄褐色 内：灰白色	5YR6/4	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部2条の細文	
42	10	6(C)	砂地	H3	衛生土器	黒	1/4 13.7	22.6cm		浅黄色	25Y7/3	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部2条の細文	
42	11	6(C)	砂地	H4	衛生土器	黒	1/4 13.7	13.4cm		浅黄色	25Y7/3	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部2条の細文 巣合付	
42	12	6(C)	砂地	H4	衛生土器	黒	1/4 13.7	22.0cm		灰黑色	25Y7/2	1m大・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部2条の細文・刷毛柄付文	
42	13	6(C)	砂地	H2	衛生土器	黒	1/4 13.7	15.6cm		浅黄色	25Y7/4	1m以上・砂粒多 少巣合む	良好	馬：口辺部2条の細文	

番号	調査日	種別	田上地點	標識	群集	遺存	土耕	器類	直徑	色調		記述	構成	備考
										底	側面			
42	14 6/2(3)	砂壠	G3	衛生土器	要	1/4 以上	(12.0cm)	灰黃色	2.5Y7/2	Ivory 大 粒粒全 多く含む	良好	外：口縁部4条白磁文 内：白	復行査	
42	15 6/2(3)	砂壠	D3	衛生土器	要	1/4 以上	(11.4cm)	外：灰青褐色 内：灰青色	10Y3R-2 10Y3R-3	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：復行査		
42	16 6/2(3)	砂壠	G4	衛生土器	要	1/4 以上	(15.6cm)	外：浅青褐色 内：灰青色	10Y3R-3 10Y3R-4	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好			
42	17 6/2(3)	砂壠	G2	衛生土器	要	1/6 以上	(15.2cm)	外：灰-黄褐色 内：灰褐色	10Y3S-3	Ivail/F 砂粒全 微量含む	良好	外：復行査		
42	18 6/2(3)	砂壠	K3	衛生土器	要	1/4 以上	(20.2cm)	黃灰色	2.5Y6/1	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：復行査		
42	19 6/2(3)	砂壠	G3	衛生土器	要	1/4 以上	(13.2cm)	淡黃色	2.5Y7/3	Ivail/F 砂粒全 微量含む	良好	外：口縁部3条白磁文		
42	20 6/2(3)	砂壠	J3	衛生土器	要	小片		淡黃色	2.5Y8/3	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：復行査斜列突文 内：白	復行査	
43	1 6/2(3)	砂壠	G4	衛生土器	要	1/4 以上	(15.6cm)	外：灰褐色 内：灰褐色	3YR7/4	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部3条白磁文	復行査	
43	2 6/2(3)	砂壠	K4	衛生土器	要	1/4 以上	(17.4cm)	淡黃色	2.5Y7/3	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：口縁部3条白磁文	復行査	
43	3 6/2(3)	砂壠	K4	衛生土器	要	1/4 以上	(33.0cm)	灰黃色	2.5Y7/2	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部3条白磁文	復行査	
43	4 6/2(3)	砂壠	G3	衛生土器	要	1/4 以上	(15.6cm)	灰白色	2.5Y7/2	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部2条白磁文 内：白	復行査	
43	5 6/2(3)	砂壠	G1	衛生土器	要	1/4 以上	(11.0cm)	外：淡黃色 内：灰-灰褐色	2.5Y7/3 10Y3G-4	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部3条白磁文 内：白	復行査	
43	6 6/2(3)	砂壠	H2	衛生土器	要	1/4 以上	(18.0cm)	灰白色	2.5Y8/2	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部3条白磁文 内：白	復行査	
43	7 6/2(3)	砂壠	K4	衛生土器	要	1/4 以上	(0.8cm)	灰白色	2.5Y7/2	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：口縁部3条白磁文	復行査	
43	8 6/2(3)	砂壠	衛生土器	要	1/4 以上	(17.4cm)	淡黃色	2.5Y7/4	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：口縁部2条白磁文 内：白	復行査		
43	9 6/2(3)	砂壠	K3	衛生土器	要	1/4 以上	(12.0cm)	灰白色	2.5Y8/2	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：口縁部3条白磁文	復行査	
43	10 6/2(3)	砂壠	G2	衛生土器	要	1/4 以上	(16.0cm)	外：浅青褐色 内：灰褐色	10Y3R-3 10Y3R-4	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：口縁部3条白磁文		
43	11 6/2(3)	砂壠	J4	衛生土器	要	1/4 以上	(23.0cm)	外：灰-黃褐色 内：灰褐色	10Y3G-2	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：口縁部3条白磁文	復行査	
43	12 6/2(3)	砂壠	J5	衛生土器	要	1/4 以上	(15.0cm)	外：灰-黃褐色 内：灰褐色	10Y3G-3	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部3条白磁文 内：口縁部1-2条白磁文-斜史文		
43	13 6/2(3)	砂壠	J2	衛生土器	要	1/4 以上	(15.4cm)	外：灰-黃褐色 内：灰褐色	10Y3G-3	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：口縁部3条白磁文 内：白	復行査	
43	14 6/2(3)	砂壠	G3	衛生土器	要	小片		外：灰白色 内：淡黃色	2.5Y7/2	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部3条白磁文 内：白	復行査	
43	15 6/2(3)	砂壠	G3	衛生土器	要	1/4 以上	(13.8cm)	淡黃色	2.5Y7/4	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部3条白磁文 内：白	復行査	
43	16 6/2(3)	砂壠	G3	衛生土器	要	1/4 以上	(16.6cm)	外：灰褐色 内：淡褐色	2.5Y7/2 2.5Y7/4	Ivail/F 砂粒全 微量含む	良好	外：口縁部3条白磁文	復行査	
43	17 6/2(3)	砂壠	H2	衛生土器	要	1/4 以上	(18.0cm)	外：灰褐色 内：灰褐色	2.5Y7/4	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部3条白磁文 内：白	復行査	
43	18 6/2(3)	砂壠	J2	衛生土器	要	1/4 以上	(0.8cm)	外：灰褐色 内：暗褐色	2.5Y7/2 2.5Y7/4	Ivail/F 砂粒全 微量含む	良好	外：口縁部3条白磁文 内：白	復行査	
43	19 6/2(3)	砂壠	K3	衛生土器	要	1/6 以上		外：灰-黃褐色 内：灰褐色	10Y3G-3	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：口縁部3条白磁文 内：白	復行査	
43	20 6/2(3)	砂壠	G3	衛生土器	要	1/4 以上	(12.2cm)	外：灰-黃褐色 内：灰褐色	2.5Y6/3	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：口縁部3条白磁文	復行査	
43	21 6/2(3)	砂壠	D3	衛生土器	要	1/4 以上	(12.4cm)	淡黃褐色	7.5YR8-4	斜紋	良好	外：口縁部3条白磁文	復行査	
43	22 6/2(3)	砂壠	K2	衛生土器	要	小片	(22.0cm)	外：灰-黃褐色 内：灰褐色	10Y3G-2	Ivail/F 砂粒全 微量含む	良好	外：口縁部3条白磁文		
43	23 6/2(3)	砂壠	G2	衛生土器	黄釉陶	小片		外：淺黃褐色 内：灰-灰褐色	7.5YR8-6 10Y3G-4	Ivail/F 砂粒全 微量含む	良好	外：腰部5条平行沈文、斜史文を交叉に配置 内：白		
43	24 6/2(3)	砂壠	G2	衛生土器	黄釉陶	1/4 以上	(14.0cm)	素胎	10R4-6	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：腰部5条平行沈文、斜史文 内：白	平行沈文、腰加孔	
43	25 6/2(3)	砂壠	K3	衛生土器	黄釉陶	小片		外：灰-灰褐色 内：灰-灰褐色	10Y3G-2 10Y3G-3	Ivail/F 砂粒全 多く含む	良好	外：腰部5条平行沈文、斜史文の右 内：白		
43	26 6/2(3)	砂壠	G2	衛生土器	黄釉陶	小片		外：灰白色 内：灰-灰褐色	2.5Y8-2 10Y3G-3	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部3条白磁文	斜史文	
43	27 6/2(3)	砂壠	G4	衛生土器	要	1/6 以上	(16.8cm)	外：明褐色 内：灰褐色	10Y3G-6 2.5Y7/4	Ivail/F 砂粒全 少量化	良好	外：口縁部3条白磁文		
43	28 6/2(3)	砂壠	K2	衛生土器	直T足	1/6 以上	(17.0cm)	外：灰褐色 内：灰褐色	2.5Y8-3 2.5Y7/2	Ivail/F 砂粒全 微量含む	良好	外：口縁部3条白磁文	復行査	
43	29 6/2(3)	砂壠	K3	衛生土器	要	1/4 以上	(8.8cm)	灰白色	10Y3G-2	斜紋	良好	外：腰行査		
43	30 6/2(3)	砂壠	H3	衛生土器	要	1/4 以上	(0.8cm)	外：灰-灰褐色 内：灰褐色	10Y3G-2 2.5Y7/2	Ivail/F 砂粒全 微量含む	良好	外：口縁部3条白磁文 内：白	腰行査 要または持たした方がよい	

品名	番号	調査区	被覆	生土地点	種別	基準	密度	目録	部高	處理	生態		地底	地成	考叡	備考
											色調	形態				
43	31	6IC3	砂層	G2	衛生土器	深	1/4 以下	(10)cm			灰白色	25YR/2	0.5cm大・砂粒多 少量含む	良好	外：口縫部2条筋文、網状2没刺突 内：薄葉、葉身 葉主脈は削除した方がよい。	
44	1	6IC3	砂層	I3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(0)cm			灰黄色	25Y7/2	1cm以下・砂粒多 少・含む	良好	外：口縫部網目文 内：葉身	
44	2	6IC3	砂層		衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			灰黄色	25Y7/4	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網目文 内：葉身	
44	3	6IC3	砂層	K3	衛生土器	高坏	小片				淡黄色	25Y8/3	1cm大・砂粒多 少量含む	良好	外：口縫部網目文2条筋文子 内：葉身	
44	4	6IC3	砂層	H2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			淡黄色	25Y8/4	0.5cm大・砂粒多 少量含む	良好	外：口縫部網目文4条の筋文 内：葉身	
44	5	6IC3	砂層	H3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			淡黄色	25Y8/5	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：内：葉身	
44	6	6IC3	砂層	G3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			灰黄色	25Y7/2	0.5cm大・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面乳 内：葉身	
44	7	6IC3	砂層	K3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			灰黄色	25Y7/2	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網目文 内：葉身	
44	8	6IC3	砂層	J3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			灰黄色	25Y8/2	1cm~1.5cm 砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網目文、2条の筋文 内：葉身	
44	9	6IC3	砂層	J4	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			灰黄色	25Y7/2	0.5cm大・砂粒多 少量含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	10	6IC3	砂層	J2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(18)cm			1cm~1.5cm 灰褐色	10YR7/2	0.5cm大・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	11	6IC3	砂層	J3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(18)cm			灰褐色	10YR8/2	1cm以下・砂粒多 少量含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	12	6IC3	砂層	K4	衛生土器	高坏	小片	(2)cm			1cm~1.5cm 灰褐色	10YR7/3	0.5cm大・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網目文、4条の筋文 内：葉身	
44	13	6IC3	砂層	G3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(16)cm			灰白色	10YR8/2	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網目文 内：葉身	
44	14	6IC3	砂層	G3	衛生土器	高坏	1/4 以上	(18)cm			灰黄色	25Y7/2	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	15	6IC3	砂層	J2	衛生土器	高坏	1/4 以上	(4)cm			浅黃褐色	10YR8/4	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	16	6IC3	砂層	K3	衛生土器	高坏	1/4 以上	(6)cm			灰黄色	25Y7/2	0.5cm以下 砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	17	6IC3	砂層	K2	衛生土器	高坏	1/4 以上	(6)cm			灰褐色	10YR8/2	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	18	6IC3	砂層	K3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			1cm~1.5cm 内：淡黃褐色	5YR7/2	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	19	6IC3	砂層	J2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(0)cm			1cm~1.5cm 内：淡黃褐色	10YR7/3	0.5cm大・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	20	6IC3	砂層	K2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(4)cm			褐灰色	25Y4/1	0.5cm~1cm 砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	21	6IC3	砂層	G2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(18)cm			灰黄色	25Y7/2	0.5cm以下 砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	22	6IC3	砂層	K3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			明赤褐色	25YR5/2	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
44	23	6IC3	砂層	G2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			褐灰色	25Y7/2	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部網面2行浮葉付 内：葉身	
45	1	6IC3	砂層	G2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(6)cm			1cm~1.5cm 内：淡黃褐色	10YR7/3	0.5cm以下 砂粒多 少含む	良好	外：葉身	
45	2	6IC3	砂層	J2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(6)cm			1cm~1.5cm 内：淡黃褐色	10YR7/2	0.5cm以下 砂粒多 少含む	良好	外：口縫部3条の筋文	
45	3	6IC3	砂層	H2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			明赤褐色	22YR5/0	0.5cm以下 砂粒多 少含む	良好	外：口縫部3条の筋文	
45	4	6IC3	砂層	J2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			5cm~浅朱褐色	25YR8/2	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部4条の筋文	
45	5	6IC3	砂層	J3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			5cm~淡白色	10YR8/2	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部3条の筋文	
45	6	6IC3	砂層	J2	衛生土器	高坏	1/6 以上	(2)cm			5cm~明赤褐色	25YR5/0	0.5cm以下 砂粒多 少含む	良好	外：葉身	
45	7	6IC3	砂層	L4	衛生土器	高坏	1/6 以上	(9)cm			浅黃褐色	25Y7/2	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：口縫部3条の筋文	
45	8	6IC3	砂層	H3	衛生土器	高坏	1/6 以上	(5)cm			5cm~赤褐色	25YR8/6	1cm以下・砂粒多 少含む	良好	外：葉身	
45	9	6IC3	砂層	G3	衛生土器	高坏	小片	(4)cm			5cm~灰褐色	25Y7/2	0.5cm以下 砂粒多 少含む	良好	外：葉身	
45	10	6IC3	砂層		衛生土器	高坏	小片	(0)cm			1cm~1.5cm 内：淡黃褐色	10YR7/2	0.5cm以下 砂粒多 少含む	良好	外：葉身	

Fig 号	离剖面	层位	出土地点	地层	器皿	遗存	口径	器高	底径	色调		胎土	烧成	参考
										浅黄色	25Y7-2	Imall F 移粒型 少量含沙	良好	外：南部3条平行淤泥带 内：厚胎带
45	11	60(2)	砂层	G3	陶生土器	高坏	1-6 以下			灰黄色	25Y7-2	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	外：北部4带～5带沿平行淤泥带 内：厚胎带
45	12	60(3)	砂层	J2	陶生土器	高坏	小件			灰黄色	25Y7-2	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	外：北部3带平行淤泥带，胎骨带交叉匹配带
45	13	60(3)	砂层	L4	陶生土器	高坏	小件			灰黄褐色	10Y7R-2	0.5m-1m Imall F 移粒型 多量含沙	良好	外：北部4带～5带沿平行淤泥带
45	14	60(3)	砂层	KZK3	陶生土器	高坏	小件			另：稍白 内：浅黄稍白	25Y7R-6 10Y7R-3	Imall F 移粒型 微量含沙	良好	另：南部4带～6带平行淤泥带，2条山洪冲刷带 交叉匹配带，三彩
45	15	60(3)	砂层	H2	陶生土器	高坏	小件			浅黄色	25Y7-4	Imall F 移粒型 少量含沙	良好	另：南部6带3条～5带淤泥带，三彩形制突变
45	16	60(3)	砂层	G3	陶生土器	高坏	小件			浅黄色	25Y7-4	Imall F 移粒型 少量含沙	良好	外：北部11带～9带淤泥带 三彩形制
45	17	60(3)	砂层	J2	陶生土器	高坏	小件			浅黄色	25Y7-4	Imall F 移粒型 少量含沙	良好	外：北部2带～9带淤泥带 三彩形制
45	18	60(3)	砂层	J4	陶生土器	高坏	1-6 以上			灰黄色	25Y7-2	0.5m-1m Imall F 移粒型 少量含沙	良好	
45	19	60(3)	砂层	J4	陶生土器	高坏	1-6 以上			灰黄褐色	10Y7R-2	0.5m-1m Imall F 移粒型 少量含沙	良好	
45	20	60(3)	砂层	H2	陶生土器	高坏	1-6 以上			灰黄色	25Y7-2	0.5m-1m Imall F 移粒型 少量含沙	良好	
45	21	60(3)	砂层	J2	陶生土器	高坏	小件			灰黄色	25Y7-2	0.5m-1m Imall F 移粒型 少量含沙	良好	另：南部3带沟边透孔(无质地)
45	22	60(3)	砂层	J2	陶生土器	高坏	小件			灰黄色	25Y7-2	0.5m-1m Imall F 移粒型 少量含沙	良好	另：南部凹形透孔
45	23	60(3)	砂层	G3	陶生土器	高坏	1-6 以上			浅黄褐色	7.5Y7R-8	0.5m-1m Imall F 移粒型 少量含沙	良好	
45	24	60(3)	砂层	J4	陶生土器	高坏	1-6 以上			灰黄色	25Y7-2	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	内质：厚胎带
45	25	60(3)	砂层	J2	陶生土器	高坏	1-6 以上			灰黄色	25Y7-2	0.5m-1m Imall F 移粒型 微量含沙	良好	另：脚部刮削印纹，W形划擦痕， 三角形透孔
45	26	60(3)	砂层	G3	陶生土器	高坏	小件			0.4cm 浅黄色	25Y7-4	0.5m-1m Imall F 移粒型 微量含沙	良好	另：脚部刮削印纹，脚台脚8条凹槽带， 凹槽透孔及凹槽带
45	27	60(3)	砂层	H3	陶生土器	高坏	底部 变形			13.6cm 浅黄色	25Y7-2	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	外：脚部9带、5带、8条凹槽带
45	28	60(3)	砂层	H3	陶生土器	高坏	13.6cm 变形			9.6cm 灰白色	25Y7-2	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	外：脚部刮削印纹，U形透孔4孔
45	29	60(3)	砂层	K4	陶生土器	高坏	1-6 以上			0.3cm 灰黄色	25Y7-2	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	另：脚部刮削印纹，W形划擦痕， 三角形透孔
45	30	60(3)	砂层	K4	陶生土器	高坏	1-6 以上			0.02cm 灰白色	25Y7-1	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	另：脚部5带凹槽带，脚部4带以上凹槽带
45	31	60(3)	砂层	J2	陶生土器	高坏	1-6 以上			0.3cm 灰白色	10Y7R-1	1.5m-1.7m Imall F 移粒型 多量含沙	良好	另：脚部2带刮削印纹，5带凹槽带
45	32	60(3)	砂层	G2	陶生土器	高坏	1/4 以上			0.1cm 浅黄褐色	10Y7R-3	0.5m-1m Imall F 移粒型 多量含沙	良好	外：脚部刮削印纹
45	33	60(3)	砂层	F2	陶生土器	高坏	1-6 以上			0.01cm 浅黄褐色	10Y7R-3	1cm-2cm Imall F 移粒型 多量含沙	良好	另：脚部刮削印纹
45	34	60(3)	砂层		陶生土器	高坏	1-6 以上			0.4cm 灰白色	10Y7R-2 10Y7R-3	1cm-2cm Imall F 移粒型 少量含沙	良好	另：脚印
45	35	60(3)	砂层	K4	陶生土器	高坏	底部 变形			0.09cm 灰黄色	25Y7-2	0.5m-1m Imall F 移粒型 微量含沙	良好	另：脚部脚搭带方向W形划擦痕
45	36	60(3)	砂层	J4	陶生土器	高坏	1/4 以上			0.6cm 灰黄色	25Y7-1	0.5m-1m Imall F 移粒型 多量含沙	良好	另：脚部刮削印纹以上凹槽带
45	37	60(3)	砂层	J4	陶生土器	高坏	1-6 以上			0.4cm 灰白色	10Y7R-2 10Y7R-3	Imall F 移粒型 少量含沙	良好	外：脚部4带凹槽带
45	38	60(3)	砂层	J4	陶生土器	高坏	1/4 以上			0.08cm 灰黄色	25Y7-2	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	另：脚部3带凹槽带，W形透孔，2带夹带灰 脚部4带的凹槽带
46	1	60(3)	砂层	G2	陶生土器	器台	1/6 以上			浅黄褐色	10Y7R-3	移粒型 是与之合不合	良好	外：口沿刮削印纹
46	2	60(3)	砂层	K2	陶生土器	器台	1/4 以上			灰白色 赤褐色	25Y7-2 (33.0cm)	Imall F 移粒型 少量含沙	良好	另：口沿刮削印纹 内质：赤褐色
46	3	60(3)	砂层	J2	陶生土器	器台	1/6 以上			浅黄色	25Y7-3	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	外：口沿刮削印纹
46	4	60(3)	砂层	H2	陶生土器	器台	1/6 以上			0.1cm 灰白色	10Y7R-3	Imall F 移粒型 微量含沙	良好	外：口沿刮削印纹
46	5	60(3)	砂层	K4	陶生土器	器台	1/4 以上			0.08cm 灰白色	10Y7R-3	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	外：口沿刮削印纹
46	6	60(3)	砂层	J4	陶生土器	器台	1/6 以上			0.04cm 灰白色	25Y7-4	Imall F 移粒型 多量含沙	良好	外：口沿刮削印纹
46	7	60(3)	砂层	J4	陶生土器	器台	1/6 以上			灰黄色	25Y7-2	1.5m-1.7m Imall F 移粒型 少量含沙	良好	外：口沿刮削印纹
46	8	60(3)	砂层	K3	陶生土器	器台	1/6 以上			灰黄色	25Y7-2	0.5m-1m Imall F 移粒型 微量含沙	良好	另：口沿刮削印纹
46	9	60(3)	砂层	K4	陶生土器	器台	1/6 以上			灰黄色	25Y7-2	0.5m-1m Imall F 移粒型 少量含沙	良好	另：口沿刮削印纹
46	10	60(3)	砂层	K4	陶生土器	器台	1/6 以上			0.06cm 灰白色	10Y7R-3	Imall F 移粒型 少量含沙	良好	外：口沿刮削印纹
46	11	60(3)	砂层	J2	陶生土器	器台	1/6 以上			0.06cm 灰白色	10Y7R-2	Imall F 移粒型 微量含沙	良好	外：口沿刮削印纹

序号	番号	调查区	植被	生土地点	健別	器種	藻類	門類	属高	选择	集落		致士	成相	考	
											1	2				
46	12	6(C)Ⅲ	砂砾	J2	衛生土器	器台	1-6 13F	G20cm			浅黃褐色	10YR8/3	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	内：口被藻類上部5-6条疣状 外：瓣形凹透孔
46	13	6(C)Ⅲ	砂砾	K4	衛生土器	器台	小片				浅黃色	25Y7/3	3em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔
46	14	6(C)Ⅲ	砂砾	K4	衛生土器	器台	1-6 13F				明褐色灰	7.5YR7/2				
46	15	6(C)Ⅲ	砂砾	K8	衛生土器	器台	1-6 13F	(8.8cm)	灰白色		7.5YR7/2	0.5em 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔2处	
46	16	6(C)Ⅲ	砂砾	K8	衛生土器	器台	1-6 13L	(11.2cm)	灰黄色		25Y7/2	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔2处疣状	
46	17	6(C)Ⅲ	砂砾	K4	衛生土器	器台	1/4 13L	G58cm	淡黄色		25Y8/3	1em大 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔5处；5条以上凹透孔	
46	18	6(C)Ⅲ	砂砾	J3	衛生土器	器台	1-6 13F	G20cm	灰白色		25Y8/2	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔4条疣状	
46	19	6(C)Ⅲ	砂砾	H4	衛生土器	器台	1-6 13F	G54cm	灰褐色		25Y6/1	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔3条；瓣形凹透孔 (4.5cm)；4条以上凹透孔	
46	20	6(C)Ⅲ	砂砾	J4	衛生土器	器台	1-6 13L	G7.0cm	灰黄色		25Y7/2	0.5em大 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔；瓣形凹透孔2处； 前田文交口配列；三角形凹透孔	
46	21	6(C)Ⅲ	砂砾	K3	衛生土器	器台	1-6 13L	G6.0cm	灰黄色		25Y7/2	0.5em大 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：瓣形凹透孔3条；瓣形凹透孔 10.2cm 平行凹透孔	
46	22	6(C)Ⅲ	砂砾	G3	衛生土器	器台	1-6 13L	G3.3cm	灰灰黄色		10YR7/3	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔3条；瓣形凹透孔 瓣形凹透孔2条；前田文交口配列	
46	23	6(C)Ⅲ	砂砾	K2	衛生土器	器台	1-6 13L	(16.8cm)	灰白色		5Y8/1	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔3条；瓣形凹透孔 瓣形凹透孔2条；前田文交口配列	
46	24	6(C)Ⅲ	砂砾	J2	衛生土器	器台	1-6 13L	(22.6cm)	灰色		25Y8/1	1em11.7 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：瓣形凹透孔；瓣形凹透孔2条； 前田文交口配列	
46	25	6(C)Ⅲ	砂砾	K2	衛生土器	器台	1-6 13L	(33.4cm)	灰黄色		25Y7/2	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔通气孔；6条以上凹透孔	
46	26	6(C)Ⅲ	砂砾	K3	衛生土器	器台	1-6 13L	(44.0cm)	灰黄色		25Y7/2	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔4条；前田文交口配列	
46	27	6(C)Ⅲ	砂砾	G2	衛生土器	器台	1-6 13L	(15.8cm)	外：本色 内：灰灰黄色		10Y5/4	0.5em-1em 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：赤色；青灰色地层	
46	28	6(C)Ⅲ	砂砾	G2	衛生土器	器台	1-6 13L	(11.6cm)	外：灰灰黄色 内：灰灰黄色		10Y5/2	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔4条；前田文交口配列	
46	29	6(C)Ⅲ	砂砾	K3	衛生土器	器台	1-6 13L	(14.0cm)	灰灰黄色		10YR7/2	1em11.7 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：瓣形凹透孔；瓣形凹透孔 内：灰灰黄色	
46	30	6(C)Ⅲ	砂砾	K3	衛生土器	器台	1-6 13L	(15.8cm)	灰白色		25Y8/2	0.5em-11.7 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：瓣形凹透孔4条；前田文交口配列	
46	31	6(C)Ⅲ	砂砾	K2	衛生土器	器台	1-6 13L	(15.0cm)	灰黄色		25Y7/2	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔5条；瓣形凹透孔	
46	32	6(C)Ⅲ	砂砾	J4	衛生土器	器台	1-6 13L	(13.6cm)	浅黄色		25Y7/4	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：瓣形凹透孔5条；瓣形凹透孔 瓣形凹透孔2条；前田文交口配列	
47	1	6(C)Ⅲ	砂砾	H2	衛生土器	器	1-6 13F	G4.6cm	外：灰黄色 内：灰灰黄色		25Y7/2	1.5em以下 微 沙	砂粒生 微 沙	良好	外：瓣形凹透孔；后田文交口配列	
47	2	6(C)Ⅲ	砂砾	G3	衛生土器	器	1-6 13F	(18.0cm)	灰黄色		25Y6/1	0.5em以下 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：瓣形凹透孔；后田文交口配列 内：砾石	
47	3	6(C)Ⅲ	砂砾	H2	衛生土器	器	1-6 13F	G4.4cm	灰黄色		25Y7/2	0.5em以下 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：瓣形凹透孔；后田文交口配列	
47	4	6(C)Ⅲ	砂砾	H2	衛生土器	器	1-6 13F	G1.0cm	灰黄色		25Y7/2	1em11.7 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：口被藻類前田文交口配列	
47	5	6(C)Ⅲ	砂砾	I3	衛生土器	器	1-6 13F	G1.0cm	灰灰黄色		10YR7/2	0.5em大 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：口被藻類前田文交口配列	
47	6	6(C)Ⅲ	砂砾	H2	衛生土器	器	1-6 13F	G2.0cm	灰褐色		25Y6/1	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：砾石	
47	7	6(C)Ⅲ	砂砾	K3	衛生土器	器	1-6 13F	(19.0cm)	浅黃褐色		10YR8/3	0.5em大 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：砾石；后田文交口配列	
47	8	6(C)Ⅲ	砂砾	J3	衛生土器	器	1-6 13F	G2.0cm	灰褐色 内：黄褐色		25Y8/2	1em11.7 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：口被藻類前田文交口配列	
47	9	6(C)Ⅲ	砂砾	H3	衛生土器	器	1-6 13F	G4.8cm	灰白色		25Y8/2	0.5em大 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：口被藻類上部2条；前田文交口配列 口被藻類前田文交口配列	
47	10	6(C)Ⅲ	砂砾		衛生土器	器	1-6 13F	G4.4cm	灰灰黄色		10YR7/3	1em以下 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：口被藻類上部3条；后田文交口配列 前田文交口配列	
47	11	6(C)Ⅲ	砂砾	G2	衛生土器	器	1-6 13L	G4.6cm	灰白色		25Y8/2	0.5em大 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：口被藻類上部3条；后田文交口配列 口被藻類前田文交口配列	
47	12	6(C)Ⅲ	砂砾	J3	衛生土器	器	1-6 13F	G4.6cm	明褐色灰		25Y8/2	0.5em以下 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：口被藻類上部3条；后田文交口配列 口被藻類前田文交口配列	
47	13	6(C)Ⅲ	砂砾	K4	衛生土器	器	1-6 13F	G2.0cm	黄褐色		25Y5/1	0.5em大 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：口被藻類上部3条；后田文交口配列 口被藻類前田文交口配列	
47	14	6(C)Ⅲ	砂砾	K3	衛生土器	器	1-6 13F	G0.0cm	灰黄色		10YR8/2	0.5em大 少 沙	砂粒生 少 含沙	良好	外：口被藻類上部3条；后田文交口配列 口被藻類前田文交口配列	
47	15	6(C)Ⅲ	砂砾	J4	衛生土器	器	1-6 13F	G7.0cm	灰黄色		25Y6/2	0.5em大 多 沙	砂粒生 多 含沙	良好	外：口被藻類前田文交口配列；后田文交口配列 口被藻類前田文交口配列	
47	16	6(C)Ⅲ	砂砾	G2	衛生土器	無標記	1-6 13F	G8.0cm	淡黄色		25Y8/3	0.5em以下 微 沙	砂粒生 微 沙	良好	外：口被藻類2条；前田文交口配列 内：口被藻類2条；前田文交口配列	

品 号	測定区	種類	出土地点	標目	器種	遺存	口径	器高	底径	色調	胎土	被膜	備考
47	17	6G(3)	砂罐	G3	陶生土器	無開口	1-6 以上	0.40(m)		灰黄色	2.5Y7-2	0.5mm大 多合口	良好 外：口縁部から側面に斜めの擦痕・2孔 内：側面合口
47	18	6G(3)	砂罐	J4	陶生土器	無開口	1-6 以上	0.4cm		灰黄色	2.5Y7-2	0.5mm大 多合口	良好 外：口縁部底面に凹凸の擦痕 内：側面合口
47	19	6G(3)	砂罐	K2K3	陶生土器	無開口	1-6 以上	0.32(m)		灰黄色	2.5Y7-2	1mm以下 多く合口	良好 外：口縁部日本文・側面全表面 内：4条波状文・横行帶
47	20	6G(3)	砂罐	G2	陶生土器	無開口	1-6 以上	0.30(m)		灰黄色	2.5Y7-2	1mm以下 多量合口	良好 外：口縁部日本文・解剖6西周文
47	21	6G(3)	砂罐	K4	陶生土器	無開口 底部 無開口	0.6cm 以上	1.00m	0.78cm	灰黄色	10Y3T-4	1mm以下 多く合口	良好 外：口縁部5条へき状線文
47	22	6G(3)	砂罐	G2	陶生土器	無開口	1-6 以上	0.30(m)		灰黄色	2.5Y7-2	0.5mm以下 多く合口	良好 外：口縁部5条へき状線文
47	23	6G(3)	砂罐	K2	陶生土器	鉢	小片	0.31(m)		灰黄色	2.5Y8-3	0.5mm大 少量合口	良好 外：口縁部日本文・横行帶文・ 横行天津文・側面4条波状文
47	24	6G(3)	砂罐	J2	陶生土器	鉢	1-6 以上	0.21(m)		浅黄色	2.5Y7-4	1mm-2mm 多く合口	良好 内：赤彩
47	25	6G(3)	砂罐	J3	陶生土器	鉢	1-6 以上	0.21(m)		浅黄色	10Y3B-3	0.5mm以下 多量合口	良好 外：口縁部日文
48	1	6G(3)	砂罐	H3	陶生土器	鉢	1-6 以上	0.54(m)		灰黄色	10Y3T-4	1mm-2mm 多く合口	良好 外：開口付 疊たる合口の可能性
48	2	6G(3)	砂罐	K4	陶生土器	鉢	1/4 以下	0.20(m)		灰黄色	2.5Y8S-4	1mm以下 多量合口	良好 内：赤彩
48	2	6G(3)	砂罐	K4	陶生土器	把手	小片			灰黄色	10Y3T-3	1mm以下 多く合口	良好 外：口縁部手形文・赤彩
48	3	6G(3)	砂罐	J4	陶生土器	鉢	1-6 以上	0.38(m)		灰黄色	10Y3E-3	2mm大 少量合口	良好 外：口縁部3条波状文
48	4	6G(3)	砂罐	G1	陶生土器	鉢	1-6 以上	0.31(m)		灰黄色	10Y3G-2	1mm大 少量合口	良好 外：口縁部2条波状文・橫行天津文 内：赤彩
48	5	6G(3)	砂罐	J4	陶生土器	鉢	小片	0.33(m)		灰黄色	2.5Y7-2	0.5mm大 少量合口	良好 外：口縁部3条波状文
48	6	6G(3)	砂罐	G2	陶生土器	鉢	小片	0.26(m)		灰白色	2.5Y8B-2	0.5mm以下 多量合口	良好 外：口縁部3条波状文 内：赤彩
48	7	6G(3)	砂罐	K3	陶生土器	鉢	1-6 以上	0.30(m)		灰黄色	10Y3G-3	1mm以下 多く合口	良好 外：口縁部
48	8	6G(3)	砂罐	H4	陶生土器	鉢	1-6 以上	0.17(m)		浅黄色	2.5Y7-4	0.5mm以下 多量合口	良好 内：赤彩
48	9	6G(3)	砂罐	K2	陶生土器	鉢	1-6 以上	0.17(m)		灰白色	2.5Y8B-2	0.5mm以下 多量合口	良好 内：裏付帯
48	10	6G(3)	砂罐	G2	陶生土器	片	1-6 以上	0.13(m)		灰白色	2.5Y8B-2	1mm以下 少量合口	良好 外：開口付
48	11	6G(3)	砂罐	K4	陶生土器	鉢	小片			灰白色	7.5Y2-1	1mm-2mm 少量合口	良好 内：開口付 赤色也見付ける
48	12	6G(3)	砂罐	J2	陶生土器	鉢	1-6 以上	0.13(m)		灰白色	10Y3B-3	2.5Y7-2 少量合口	良好 外：灰白色 内：淡黄色
48	13	6G(3)	砂罐	G3	陶生土器	鉢	1/4 以下	0.22(m)		灰黄色	2.5Y6-2	1mm以下 多く合口	良好 内：裏付帯
48	14	6G(3)	砂罐	L4	陶生土器	鉢	1/4 以下	0.14(m)		灰白色	N/5	1mm以下 多量合口	良好 外：口縁部赤土色文・脇部刻文突 内：灰白色
49	1	6G(3)	砂罐	G3	陶生土器	束	1/6 以上	0.27(m)		灰黄色	2.5Y8S-4	0.5mm-1mm 多く合口	良好 外：口縁部2条波状文 内：灰白色
49	2	6G(3)	砂罐	K2	陶生土器	束	1-6 以上	0.16(m)		灰白色	10Y3B-1	0.5mm-2mm 多く合口	良好 外：灰白色 内：灰白色
49	3	6G(3)	砂罐	J2K3	陶生土器	束	1-6 以上			灰白色	10Y3T-4	1mm以下 多量合口	良好 外：口縁部2条波状文 内：灰白色
49	4	6G(3)	砂罐	道路遺構	陶生土器	束	小片			灰白色	10Y3E-6	2.5Y7-2 多く合口	良好 外：明黄色 内：明黄色
49	5	6G(3)	砂罐	H3	陶生土器	束	小片			灰白色	10Y3G-4	1mm以下 多く合口	良好 外：灰白色 内：灰白色
49	6	6G(3)	砂罐	G2H2	瓦質土器	束	小片			灰白色	2.5Y6-2	1mm以下 多く合口	良好 外：調査文テキサ・沈澱 内：ナガ調整
49	7-1	6G(3)	砂罐	K2K4J4	瓦質土器	束	小片			灰白色	N/4	砂粒を ほとんど含まない	良好 外：調査文テキサ
49	7-2	6G(3)	砂罐	K2	瓦質土器	束	小片			灰白色	3Y8/1	砂粒を ほとんど含まない	良好 外：調査文テキサ
49	8	6G(3)	砂罐	G3	瓦質土器	束	小片			灰白色	N/4	砂粒を ほとんど含まない	良好 外：ナガ調整
49	9	6G(3)	砂罐	K3	瓦質土器	束	小片			灰白色	N/4	砂粒を ほとんど含まない	良好 外：調査文テキサ・沈澱 内：ナガ調整
49	10	6G(3)	砂罐	K4	瓦質土器	束	小片			灰白色	N/4	砂粒を ほとんど含まない	良好 外：調査文テキサ
49	11	6G(3)	砂罐	H3	陶生土器	束	1/4 以下			灰白色	10Y3T-6	1mm-2mm 多量合口	良好 外：口縁部日本文・灰白色
49	12	6G(3)	砂罐	K4	陶生土器	束	1/4 以下			灰白色	10Y5S-1	1mm以下 多く合口	良好 外：裏地黒色
49	12	6G(3)	砂罐	J4	陶生土器	束	1/4 以下			灰白色	3Y6/1	砂粒を 多く含む	良好 外：裏地黒色

品 番	調査区	部位	生土地点	種別	形態	基存	口幅	器高	瓶徑	瓶幅	瓶底	瓶身	瓶底	参考	
49	13	GIC③	砂層	K4	衛生土器	直	1/4 以上				浅黃褐色	10YR8/3	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好 内：口縁部3条並羅文、頭部4条へテ斜沈文 外：口縁部3条並羅文、頭部2条平行沈文	
49	14	GIC③	砂層	F2	衛生土器	直	1/6 以上	14.0cm			褐紅色	10V8/6-1	0.5mm～1mm 砂粒を 多く含む	良好 北國丸高三式様に類似	
49	15	GIC③	砂層	F2	衛生土器	直	小片				内：灰白・黃褐色 内：灰白・黃褐色	10YR7/2-2	0.5mm～5mm 砂粒を 少く含む	良好 外：原住民村安寄文	
49	16	GIC③	砂層	F2	衛生土器	直	小片				内：灰白・黃褐色 内：灰白・黃褐色	5YR5/4 10YR7/2-3	1mm～5mm 砂粒を 少く含む	良好 外：原住民村安寄文	
49	17	GIC③	砂層	H3	衛生土器	直	小片				内：灰白色 内：灰白色	5YR7/1 2.5YR8/2	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好 外：原住民村安寄文	
49	18	GIC③	砂層	K2	衛生土器	直	小片				内：灰白・黃褐色	10YR7/2	0.5mm～1mm 砂粒を 少く含む	良好 外：原住民村安寄文	
50	1	GIC③	砂層	H2	衛生土器	直	1/6 以上	G16cm			浅黃色	2.5YR7	0.5mm～1mm 砂粒を 少く含む	良好 原住民系	
50	2	GIC③	砂層	J2	衛生土器	直	1/6 以上	G10cm			内：灰白・黃褐色 内：灰白・黃褐色	10YR7/2-2 10YR7/2-3	2mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：ヘリコットによるタテ方向船底状模様	
50	3	GIC③	砂層	K2	衛生土器	直	小片				褐褐色	10YR5/4	0.5mm～1mm 砂粒を 少く含む	良好 外：圓錐条上凹模文	
50	4	GIC③	砂層	H3	衛生土器	直	小片				内：灰白・黃褐色 内：灰白・黃褐色	10YR7/2-1 10YR7/2-2	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好 原住民系	
50	5	GIC③	砂層	J3	衛生土器	不規	小片				内：灰白・黃褐色	10YR7/2-3 10YR7/2-4	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好 外：原住民系	
50	6	GIC③	砂層		衛生土器	粗陶器	1/6 以上	G12.5cm			浅黃色	2.5YR7-3	2mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：口縁部端上凹2条クルミ模文	
50	7	GIC③	砂層	H3	衛生土器	直	1/6 以上	G16cm			灰褐色	10YR5/1 2.5YR7/2	1mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：口縁部端上凹2条クルミ模文	
50	8	GIC③	砂層	G10H3	衛生土器	直	小片				灰白色	10YR8/2	1mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：著な斜沈文を兼ねて複数菱形文・ 3列ヘリ模様	
50	9	GIC③	砂層	J2	衛生土器	粗陶器	1/4 以上	G9cm			褐褐色	5YR6/2	0.5mm以下 砂粒を 少く含む	良好 内：蝶形文	
50	10	GIC③	砂層	G3	衛生土器	直	小片				内：灰白・黃褐色 内：灰白・黃褐色	10YR7/4 10YR8/3	1mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：4枚の横沈文、竹寄せを中心に配する ハラ基盤状模様	
51	1	GIC③	砂層	K3	衛生土器	直	小片	(11.2cm)			内：灰白・黃褐色	10YR7/2	1mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：口縁部1角沈文・上部ヘラ模様	
51	2	GIC③	砂層	K4	衛生土器	直	定期	23cm			浅黃色	2.5YR7-3	2mm以下 砂粒を 多く含む	良好 外：環付器	
51	3	GIC③	砂層	H2	衛生土器	直	定期	27cm			内：灰白・黃褐色	10YR6/3 2.5YR6/2	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	良好 外：環付器	
51	4	GIC③	砂層	G2	衛生土器	直	1/6 以上	G2cm			灰黃色	2.5YR7/2	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好 外：環付器	
51	5	GIC③	砂層	K3	衛生土器	直	1/6 以上	G16cm			灰褐色	2.5YR7/2	0.5mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：口縁部本沈模文 環付器	
51	6	GIC③	砂層	J3	衛生土器	底屈	1/6 以上	6.4cm			内：灰白・黃褐色	10YR7/3	2mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：環付器	
51	7	GIC③	砂層	G2	衛生土器	底屈	1/2 以上	(6.4cm)			暗色	7.5YR7-6	2mm～3mm 砂粒を 多く含む	良好 内外：環付器	
51	8	GIC③	砂層	H2	衛生土器	底屈	定期				5.4cm	灰白色	10YR7/1	0.5mm～1mm 砂粒を 多く含む	良好 内外：環付器
51	9	GIC③	砂層	G3	衛生土器	底屈	定期				5.0cm	灰黃色	2.5YR7/2	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	良好 内外：環付器
51	10	GIC③	砂層	G3	衛生土器	底屈	定期				7.0cm	内：灰白・黃褐色	10YR7/3	1mm～3mm 砂粒を 多く含む	良好 外：底屈孔 外：環付器
51	11	GIC③	砂層	K3	衛生土器	底屈	1/2 以上	9.4cm			内：灰白・黃褐色	5YR6/4	0.5mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：環付器	
51	12	GIC③	砂層	K3	衛生土器	底屈	1/4 以上	G16cm			内：灰白色	2.5YR7/1	0.5mm～1mm 砂粒を 多く含む	良好 外：環付器	
51	13	GIC③	砂層	J4	衛生土器	底屈	定期				内：灰褐色	2.5YR7-2	1mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：環付器	
51	14	GIC③	砂層		道路 遺跡	衛生土器	底屈	定期			内：灰褐色	2.5YR7-3	2mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：環付器	
51	15	GIC③	砂層	K1	衛生土器	底屈	定期				内：灰白・黃褐色	10YR7/1	1mm～2mm 砂粒を 多く含む	良好 外：環付器	
51	16	GIC③	砂層		衛生土器	底屈	1/4 以上	G7cm			内：灰白・黃褐色	10YR7/2	1mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：環付器	
51	17	GIC③	砂層	F2	衛生土器	底屈	1/4 以上	G6cm			内：灰白・黃褐色	10YR7/2-3	2mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：環付器	
51	18	GIC③	砂層	K3	衛生土器	底屈	定期				4.8cm	内：灰白・黃褐色	10YR7/2	1mm～2mm 砂粒を 多く含む	良好 外：環付器
51	19	GIC③	砂層	K4	衛生土器	底屈	定期				3.3cm	内：灰白・黃褐色	2.5YR7/2	0.5mm以下 砂粒を 少く含む	良好 外：環付器
51	20	GIC③	砂層	H2	衛生土器	底屈	1/4 以上	6.4cm			灰褐色	2.5YR7/2	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	良好 外：環付器 内：黑色の付着物	
51	21	GIC③	砂層	G2	衛生土器	底屈	定期				7.6cm	灰褐色	2.5YR7/2	1mm～2mm 砂粒を 多く含む	良好 外：環付器
51	22	GIC③	砂層	K4	衛生土器	底屈	1/2 以上	5.0cm			内：灰褐色	2.5YR7/2	1mm以下 砂粒を 少く含む	良好	

番号	種類	測定区	部位	出土地點	種類	器種	遺存	口径	底高	底形	色調	断面	地質	地城	備考	
51	23	6(6)(3)	砂層	34	衛生土器	瓶部	1/2 以上		5.3cm	外：白ない褐色 内：黒色	5YR6-3 7.5YR2-1	0.5cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 内：黒色灰化物付着		
51	24	6(6)(3)	砂層	J2	衛生土器	瓶部	定形		5.6cm	に高い黃褐色	10YR2-2	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：赤色有時物		
51	25	6(6)(3)	砂層	K3	衛生土器	手握ね	定形	4.0cm	に高い黃褐色	10YR7-2	0.5cm以下	砂粒を 含む	良好			
51	26	6(6)(3)	砂層	G2	衛生土器	瓶部	定形	5.3cm	に高い黃褐色	2.5Y7-3	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 施肥手の可能性			
51	27	6(6)(3)	砂層	G3	衛生土器	瓶部	はばく 定形	5.0cm	淡黃色	2.5Y6-4	0.5cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：施肥2度～3度の頃文			
51	28	6(6)(3)	砂層	K4	衛生土器	瓶部	定形	7.0cm	に高い褐色	3YR7-3	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 施肥3度～4度の頃文			
51	29	6(6)(3)	砂層	G2	衛生土器	瓶部	1/4 以上	5.7cm	黒褐色	2.5Y7-3	0.5cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：施肥3度～4度の頃文 内：一部手耕物			
51	30	6(6)(3)	砂層		衛生土器	瓶部	1/2 以上	6.0cm	淡黃色	2.5Y7-2	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：施肥3度～4度の頃文 内：手耕			
51	31	6(6)(3)	砂層	F2	衛生土器	瓶部	1/4 以上	5.6cm	灰黃色	2.5Y7-2	0.5cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 内：手耕			
51	32	6(6)(3)	砂層	G3	衛生土器	瓶部	定形	6.8cm	外：白ない褐色 内：白ない褐色	7.5YR6-3 10YR7-2	1cm～2cm 少量化	砂粒を 含む	良好 外：施肥1度			
51	33	6(6)(3)	砂層		衛生土器	瓶部	1/4 以上	6.4cm	に高い黃褐色	10YR7-2	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：施肥1度の頃文			
51	34	6(6)(3)	砂層	G3	衛生土器	瓶部	1/2 以上	10.4cm	灰黃色	2.5Y7-2	1cm～2cm 少量化	砂粒を 含む	良好 外：施肥			
51	35	6(6)(3)	砂層		衛生土器	把手	小片		外：白ない褐色 内：白ない褐色	7.5YR7-4 10YR5-2	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：施肥			
51	36	6(6)(3)	砂層	E5	衛生土器	把手	小片		外：白ない褐色 内：白ない褐色	10YR4-1 10YR5-1	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：施肥			
51	37	6(6)(3)	砂層	G2	衛生土器	把手	小片		外：白ない褐色 内：白ない褐色	10YR7-2 10YR6-2	1cm～3cm 少量化	砂粒を 含む	良好 外：施肥			
51	38	6(6)(3)	砂層	E5	衛生土器	把手	小片		灰黃色	2.5Y7-2	2cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好			
51	39	6(6)(3)	砂層	G2	衛生土器	把手	小片		黄褐色	2.5Y6-3	0.5cm以下	砂粒を 含む	良好 外：施肥			
51	40	6(6)(3)	砂層	H3	衛生土器	把手	小片		外：白ない褐色 内：白ない褐色	2.5Y6-4	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好			
51	41	6(6)(3)	砂層	G2	衛生土器	把手	小片	江戸 上器		灰黃色	2.5Y7-2	少く含む	砂粒を 含む	良好		
51	42	6(6)(3)	砂層	G2	衛生土器	把手	小片	江戸 上器		に高い黃褐色	10YR7-2	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好		
51	43	6(6)(3)	砂層	K3	衛生土器	土器輪用 内壁 上部品	定形	直径： 5.1cm	厚：	厚	灰白色	10YR8-2	0.5cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：深付着	
51	44	6(6)(3)	砂層	J4	衛生土器	土器輪用 内壁 上部品	はばく 定形	直径： 4.2cm	孔径： 0.4cm	厚	に高い褐色	7.5YR7-4	0.5cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：表面から穿孔	
51	45	6(6)(3)	砂層	E5	衛生土器	土器輪用 内壁 上部品	はばく 定形	直徑： 4.0cm	孔徑： 0.3cm	厚	黑褐色	10YR3-1	2cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：表面から穿孔	
51	46	6(6)(3)	砂層	H4	衛生土器	土器輪用 内壁 上部品	はばく 定形	直徑： 5.2cm	孔徑： 0.4cm	厚	灰白色	3Y7-1	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：表面から穿孔	
51	47	6(6)(3)	砂層	J2	衛生土器	土器輪用 内壁 上部品	はばく 定形	直徑： 4.5cm	孔徑： 0.5cm	厚	相思色	10YR5-1	0.5cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：表面から穿孔	
51	48	6(6)(3)	砂層	J2	衛生土器	土器輪用 内壁 上部品	はばく 定形	直徑： 4.9cm	孔徑： 0.5cm	厚	に高い黃褐色	10YR7-2	0.5cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：表面から穿孔	
51	49	6(6)(3)	砂層	J2	衛生土器	土器輪用 内壁 上部品	はばく 定形	直徑： 4.2cm	孔徑： 0.3cm	厚	灰白色	10YR7-1	1cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：表面から穿孔	
51	50	6(6)(3)	砂層	J4	衛生土器	土器輪用 内壁 上部品	はばく 定形	直徑： 4.1cm	孔徑： 0.2cm	厚	灰褐色	2.5Y6-2 2.5Y4-3	0.5cm大 少量化	砂粒を 含む	良好 外：表面から穿孔	
51	51	6(6)(3)	砂層	K4	衛生土器	土器輪用 内壁 上部品	はばく 定形	直徑： 4.0cm	孔徑： 0.3cm	厚	灰褐色	10YR8-2	0.5cm～1cm 少量化	砂粒を 含む	良好 外：表面から穿孔	
52	1	6(6)(3)	砂層	J2	衛生土器	土器輪用 内壁 上部品	はばく 定形	直徑： 3.6cm	孔徑： 0.3cm	厚	に高い黃褐色	10YR7-2 10YR4-1	0.5cm以下 少量化	砂粒を 含む	良好 外：口縁部2cm、側面4条段沈殿文 内：褐灰色	

序号	属名	属别	产地	被测	雌性	雄性	通量	口径	最高	底径	色调	触毛	触感	参考	
52 2	6(C)Ⅲ	砂质	H4	微生物	1.ニシユア (四) 5.ヒルダ (四)	1-6 以上	(4.8cm)				灰黄色	25Y7/2	0.5mm-1mm 少 ^々 合む	良好 手捏ね状土器	
52 3	6(C)Ⅲ	砂质	K4	微生物	1.ニシユア (四) 2.ヒルダ (四)	变形	13cm	4.6cm	9.0cm	内：灰黄色 外：灰黄色	10Y9/2-1	0.5mm-1mm 少 ^々 合む	良好 手捏ね状土器		
52 4	6(C)Ⅲ	砂质	K2	微生物	1.ニシユア (四) 2.ヒルダ (四)	变形			13cm	浅黄色	25Y7/3	0.5mm大 少 ^々 合む	良好 手捏ね状土器		
52 5	6(C)Ⅲ	砂质	H3	微生物	1.ニシユア (四) 2.ヒルダ (四)	变形			6.8cm	灰白色	25Y8/2	0.5mm以下 少 ^々 合む	良好 手捏ね状土器		
52 6	6(C)Ⅲ	砂质	K2	微生物	1.ニシユア (四) 2.ヒルダ (四)	1/2 以上			3.0cm	灰黄色	25Y7/2	0.5mm以下 少 ^々 合む	良好 手捏ね状土器		
52 7	6(C)Ⅲ	砂质	K3	微生物	1.ニシユア (四) 2.ヒルダ (四)	小片				灰黄色	25Y7/2	1mm-2mm 少 ^々 合む	良好 手捏ね状土器		
52 8	6(C)Ⅲ	砂质	K4	微生物	1.ニシユア (四) 2.ヒルダ (四)	直角 变形	14.8cm	直径 17cm	厚 1.5cm	灰白色	25Y2/1	0.5mm以下 少 ^々 合む	良好 手捏ね状土器		
52 9	6(C)Ⅲ	砂质	G3	土制品	土罐	1/2 变形	8.5cm	4.5cm	2.1cm	2.0cm	灰白色	25Y7/1	0.5mm以下 少 ^々 合む	良好 直通孔あり	
52 10	6(C)Ⅲ	砂质	F2	土制品	土罐	1/2 以上	8.5cm	4.5cm	3.1cm	2.0cm	灰黄色	10Y8/2-1	0.5mm以下 少 ^々 合む	良好 直通孔あり	
52 11	6(C)Ⅲ	砂质	K4	土制品	土制品	1/2 以下	真 2.2cm	厚 3.0cm	2.9cm	2.9cm	黄灰色	25Y8/1	0.5mm-1mm 少 ^々 合む	良好 高环光斑部分有	
52 12	6(C)Ⅲ	砂质	K4	土制品	罐	1/2 不规则	21.7cm				灰白色	10Y8/2	1mm-2mm 多 ^々 合む	中等 不良	
52 13	6(C)Ⅲ	砂质	G2	土制品	罐	不规则 变形	4.9cm	2.7cm	0.6cm	2.1cm	灰白色	10Y9/2	0.5mm大 多 ^々 合む	良好 内：一部赤残色	
52 14	6(C)Ⅲ	砂质	G3	土制品	土罐	1/2 以上					灰黄色	25Y7/2	0.5mm-1mm 多 ^々 合む	良好 内：浅通孔、斜文有 外：内通孔多数	
59 1	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	变形	1/2 以上	17.8cm	28.6cm	4.0cm	4.0cm	灰白色	25Y7/2	0.5mm大 少 ^々 合む	良好 内：斜文有 外：内通孔数	
59 2	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	1/2 以上	17.9cm	28.1cm				灰白色	10Y8/2-1	1mm大 多 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
59 3	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	1/2 以上	15.4cm	21.0cm				浅黄色	25Y7/3	1mm大 少 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
59 4	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	1/2 以上	16.7cm	22.6cm	3.8cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	25Y6/3	1mm大 少 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
59 5	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	1/2 以上	16.7cm	22.6cm	3.8cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	10Y8/2-1	1mm大 少 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
59 6	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	1/2 以上	20.8cm			内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	7.5Y8/2	1mm以下 少 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
62 1	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	变形	21.4cm	28.5cm	3.0cm	内：灰黄色 外：灰黄色	25Y8/3	2mm以下 少 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有			
62 2	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	变形	20.0cm	28.8cm	4.8cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰黄色	10Y7/2-1	2mm以下 少 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
62 3	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	1/2 以上	24.1cm	34.5cm	6.0cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰黄色	25Y7/2	1mm大 少 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
62 4	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	1/2 以上	18.4cm	29.0cm	4.0cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰黄色	10Y8/3-3	2mm以下 多 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
62 5	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	小片	22.8cm					灰白色	10Y8/2-2	1mm以下 少 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
63 1	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	变形	15.4cm	26.3cm	4.4cm	洪承植色	25Y8/7	1mm以下 多 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有			
63 2	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	变形	14.0cm	19.6cm	4.3cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	7.5Y8/1	2mm以下 多 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
63 3	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	变形	16.5cm	23.0cm	4.2cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	5Y8/4	2mm以下 多 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
63 4	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	1/2 以上	15.8cm	21.2cm		内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	5Y8/3	2mm以下 少 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
63 5	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	变形	14.6cm	17.6cm		内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	10Y8/2-3	1mm以下 多 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
63 6	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	1/2 以上	17.0cm	20.2cm	5.0cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	5Y8/4	1mm以下 多 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
63 7	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	1/2 以上	16.8cm	16.7cm		内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	25Y8/2	1mm以下 多 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
63 8	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	高环	1/4 以上			内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	25Y7/2	1mm以下 多 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有	
63 9	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	高环	小片	25.6cm		9.5cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	25Y7/2	1mm以下 多 ^々 合む	良好 外：斜文有 内：斜文有
63 10	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	低脚环	1/2 以上	23.4cm	6.2cm	6.85cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	25Y8/2	1mm以下 少 ^々 合む	良
63 11	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	低脚环	变形	12.5cm			内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰黄色	25Y8/3	1mm以下 多 ^々 合む	良
63 12	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	低脚环	变形	13.6cm			内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	25Y7/1	1mm以下 多 ^々 合む	良
63 13	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	低脚环	变形	23.3cm	13.4cm	20.0cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	10Y8/2	1mm以下 多 ^々 合む	良好 外：受压更变
63 14	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	低脚环	变形	25.6cm	15.0cm	22.8cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	10Y8/3	2mm以下 多 ^々 合む	良 外：受压更变
63 15	6(C)Ⅲ	壤土	微生物	要	低脚环	1/2 以上	26.9cm	15.7cm	25.0cm	内：灰 1.5cm	内：灰 1.5cm	灰白色	10Y8/2	1mm以下 多 ^々 合む	良

序号	属地	区域	出土地点	器形	器皿	面数	口径	高	底径	色调		胎土	概况	参考
										外	内			
66	1	61(3)	属土	SK12	陶牛土器	整	小片	12.5cm		外：灰白色 内：灰黄色	2SYR/1 2SYR/2	1mm大 多+合口	良好	外：保存差
66	2	61(3)	属土	SK13	陶牛土器	整	1/6 以下	21.0cm		外：灰+黄褐色	10YR7-4	1mm大 多+合口	良好	
66	3	61(3)	属土	SK15	陶牛土器	整	1/4 以上	10.6cm		灰白色	10YR8-2	1mm大 多+合口	良好	外：保存差
66	4	61(3)	属土	SK18	陶牛土器	整	1/6 以上	25.4cm		外：褐色 内：灰黄色	10YR8-1 2SYR/2	1mm大 多+合口	良好	内：属堆积
66	5	61(3)	属土	SK18	陶牛土器	整	1/6 以上	28.3cm		褐色	7SYR8-1	1mm大 少合口	良好	外：保存差
66	6	61(3)	属土	SK18	陶牛土器	器台	1/6 以下	22.0cm		灰白色	2SYR-2	1mm大 多+合口	良好	外：保存差
66	7	61(3)	属土	SK18	陶牛土器	高环	1/6 以下	19.5cm		外：灰白色 内：灰黄色	2SYR-1 2SYR/2	1mm大 多+合口	良好	
66	8	61(3)	属土	SK19	陶牛土器	整	1/6 以下	26.8cm		外：灰黄褐色 内：褐色	10YR8-2 10YR8-2	1mm大 多+合口	良好	
66	9	61(3)	属土	SK19	陶牛土器	机脚环	1/6 以下			灰黄色	2SYR/2	1mm大 少合口	良好	
66	10	61(3)	属土	SK19	陶牛土器	腹部	小片			外：灰黄褐色 内：灰黄色	10YR8-2 10YR8-2	1mm大 多+合口	良好	
66	11	61(3)	属土	SK21	陶牛土器	整	1/6 以下	17.0cm		外：灰+黄褐色	10YR7-3	1mm大 多+合口	良好	
66	12	61(3)	属土	SK21	陶牛土器	高环	1/6 以下	23.0cm		外：灰白色 内：浅黄色	10YR8-2 2SYR/3	1mm大 多+合口	良好	
66	1	61(3)	属土	SK22	陶牛土器	整	1/4 以上	14.7cm		灰白色	N/8	1mm大 少量合口	良好	外：口沿部2条带状褐纹
66	2	61(3)	属土	SK22	陶牛土器	整	1/6 以上	17.5cm		灰黄色	2SYR/2	1mm大 少合口	良好	外：口沿部10条带状褐纹
66	3	61(3)	属土	SK23	陶牛土器	整	1/4 以上	23.2cm		外：灰+灰褐色 内：灰白色	10YR7-2 2SYR/2	1mm大 多+合口	良好	外：窑底12条带状褐纹
66	4	61(3)	属土	SK23	陶牛土器	口沿上部	小片			灰白色	2SYR/1	1mm大 少合口	良好	外：口沿部2条带状褐纹
66	5	61(3)	属土	SK24	陶牛土器	整	1/4 以上	21.0cm		外：灰+黄褐色	10YR7-2	1mm大 多+合口	良好	外：口沿部12条带状褐纹
66	6	61(3)	属土	SK25	陶牛土器	整	小片	27.2cm		外：灰白色 内：浅黄色	2SYR/2	1mm大 多+合口	良好	外：窑底12条带状褐纹+裂隙
66	7	61(3)	属土	SK27	陶牛土器	整	小片	25.6cm		灰白色	2SYR/2	1mm大 多+合口	良好	外：保存差
66	8	61(3)	属土	SK27	陶牛土器	机脚环	1/2 以上			浅黄褐色	7SYR8-3	1mm大 少合口	良好	
66	9	61(3)	属土	SK28	陶牛土器	高环	1/6 以上			外：灰黄色 内：灰白色	10YR7-2	1mm大 多+合口	良好	
66	10	61(3)	属土	SK28	陶牛土器	高环	1/6 以上			灰黄色	2SYR/2	1mm大 多+合口	良好	
66	11	61(3)	属土	SK29	陶牛土器	高环	1/6 以下			外：灰黄色 内：灰白色	10YR7-2 5YR/1	1mm大 少合口	良好	外：口沿部17条带状褐纹
72	1	61(3)	属土	SK32	陶牛土器	整	1/6 以下	23.2cm		灰白色	3YR/1	1mm大 少合口	良好	外：口沿部17条带状褐纹
72	2	61(3)	属土	SK42	陶牛土器	机脚环	1/2 以上	21.9cm	7.2cm	6.25cm 外：灰白色 内：灰白色	2SYR/2 2SYR/2	1mm大 少合口	良好	外：窑底12条带状褐纹
72	3	61(3)	属土	SD04	陶牛土器	器台	1/6 以下			外：灰白色 内：灰白色	3SYR/1	1mm大 少合口	良好	
72	4	61(3)	属土	SD04	陶牛土器	高环	1/6 以下			灰白色	2SYR/2	1mm大 少合口	良好	
106	1	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	口沿上部	1/6 以上	0.6cm		外：灰+黄褐色	10YR7-3	1mm大 少合口	良好	
106	2	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	其腹面	小片			外：灰+灰褐色 内：灰白色	10YR7-2 0.5mm下Y	1mm大 少合口	良好	外：底部4条平行弦纹，刻划文字及串
106	3	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	小型盖	过塑 定形	10.6cm	7.4cm	4.4cm 外：灰白色 内：灰白色	10YR7/1 2SYR/1	1mm大 少合口	良好	外：口沿部3条带状褐纹，腰带处刻划文字
106	4	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	整	1/6 以上	23.0cm		外：灰白色 内：灰白色	10YR7/1 2SYR/1	1mm大 少合口	良好	外：口沿部3条带状褐纹，腰带处刻划文字
106	5	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	整	1/4 以下	18.6cm		灰黄色	2SYR/3	1mm大 少合口	良好	外：口沿部3条带状褐纹，腰带处刻划文字
106	6	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	整	1/6 以上	11.8cm		外：灰+黄褐色	10YR7/3	1mm大 少合口	良好	外：保存差
106	7	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	整	1/4 以下	17.4cm		灰黄色	10YR8/2	0.5mm下Y 1mm大	良好	外：口沿部4条平行弦纹
106	8	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	整	1/4 以下	22.0cm		外：灰+黄褐色	10YR7/2	1mm大 少合口	良好	外：保存差
106	9	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	口沿上部	小片			外：灰+灰褐色 内：灰白色	10YR7/2 10YR8/2	1mm大 少合口	良好	外：腰带处刻划文字
106	10	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	高环	小片			外：灰+灰褐色 内：灰白色	10YR7/1 2SYR/1	1mm大 少合口	良好	外：腰带处刻划文字
106	11	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	高环	定形	12.5cm		灰黄色	2SYR/2	1mm大 少合口	良好	
106	12	61(3)	属堆积	HIIW03 (S3)01	陶牛土器	高环	1/2 以下	0.6cm		浅黄色	2SYR/3	1mm大 少合口	良好	内：串孔的痕迹

品 番	調査区	部位	生土地	種別	形態	基存	口徑	器高	紙厚	色調		種子	構成	備考
										内	外			
106	13 6IC③	堆積 層	川河溝 底	微生物	器台	1・4 以下	(18)cm	内：灰褐色 外：灰褐色	5YR5E-3 10YR7-2	0.5mm大 少く含む	砂粒全 少く含む	良	外：表面部2条凹縦文、斜筋約6条、4条以上 2段波文	
106	14 6IC③	堆積 層	川河溝 底	微生物	葉	不定形	6.6cm	内：灰褐色 外：灰褐色	10YR5-1 10YR7-2	1mm以下 少く含む	砂粒全 少く含む	良好		
106	15 6IC③	堆積 層	川河溝 底	微生物	葉	1・2 以上	(5.8cm)	内：灰褐色 外：灰褐色	25YR6-4 10YR7-2	1mm以下 少く含む	砂粒全 少く含む	良好		
113	1 6IC③	透土	微生物	葉	1・4 以上	(25.7cm)	灰白色		10YR5-2	1mm-2mm 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫5条凸縦文 斜筋斜文をもつ直波文帶	
113	2 6IC③	透土	微生物	葉	1・6 以上	(19.4cm)	内：灰褐色 外：灰褐色	10YR5-2	2mm大 少く含む	砂粒全 少く含む	良好	外：口縫5条凸縦文 斜筋斜文帶		
113	3 6IC③	透土	微生物	葉	1・4 以上	(20.8cm)	外：浅黄色 内：灰褐色	25YR7-3 10YR7-2	2mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良	外：口縫5条凸縦文 斜筋斜文		
113	4 6IC③	透土	微生物	葉	1・4 以上	(24.6cm)	内：浅黄色 外：灰褐色	25YR7-4 10YR7-6	2mm以下 多く含む	石英末 多く含む	良好	外：口縫5条凸縦文		
113	5 6IC③	透土	微生物	葉	1・4 以上	(21.6cm)	外：灰褐色 内：灰褐色	25YR5-1 5YR6-2	2mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫5条凸縦文 斜筋斜文 带付帯		
113	6 6IC③	透土	微生物	葉	1・6 以上	(30.6cm)	内：灰褐色	10YR5-1 25YR7-1	1mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	やや 不良			
113	7 6IC③	透土	微生物	葉	1・6 以上	(16.0cm)	内：灰褐色	25YR5-2	1mm大 少く含む	砂粒全 少く含む	良好			
113	8 6IC③	透土	微生物	無葉茎	葉	1・6 以上	(33.2cm)	内：灰褐色 外：灰褐色	25YR5-2 25YR6-1	2mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部上部3条斜筋文、波状文 口縫部口文文もつ4条斜筋突起文、 削形直文	
113	9 6IC③	透土	微生物	無葉茎	小片			浅黄色	25YR7-3	0.5mm以下	砂粒全 微量含む	良好	外：口縫部上部4条凸縦文	
113	10 6IC③	透土	微生物	無葉茎	口口底	1・6 以上	(20.0cm)	内：灰褐色	5YR5-2 25YR5-2	1.5mm大 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫5条凸縦文のう崩口文、 内斜波文	
113	11 6IC③	透土	微生物	葉	小片			灰白色	10YR5-2	1mm-2mm 多く含む	砂粒全 多く含む	良		
113	12 6IC③	透土	微生物	葉	1・6 以上	(4.8cm)	内：灰褐色	10YR5-3	1mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：此加孔		
113	13 6IC③	透土	微生物	葉	1・6 以上			灰褐色	25YR7-2	0.5mm-1mm 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部上部4条凸縦文	
113	14 6IC③	透土	微生物	葉	1・6 以上			灰白色	10YR5-2	1mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫5条凸縦文のう崩口文、 内斜波文	
120	1 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(21.2cm)	灰褐色	25YR7-2	1mm-2mm 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：頂部2条凸縦文	
120	2 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(18.2cm)	灰褐色	10YR5-2	1mm-4mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：頂部2条凸縦文	
120	3 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(20.8cm)	内：灰褐色	25YR7-2	0.5mm-2mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：頂部10条凸縦文のう崩口文	
120	4 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(32.4cm)	内：灰褐色 外：灰褐色	10YR5-2 10YR7-1	0.5mm大 少く含む	砂粒全 少く含む	良好		
120	5 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・4 以上	(14.2cm)	内：灰褐色	10YR5-2	0.5mm-1mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部2条凸縦文、斜筋2条斜筋斜文 削形直文	
120	6 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(19.2cm)	内：灰褐色	10YR5-3	2mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部3条凸縦文、斜筋斜文 削形直文	
120	7 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(22.6cm)	灰褐色	25YR7-3	1mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部2条凸縦文 削形直孔斜文	
120	8 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・4 以上	(26.6cm)	灰褐色	10YR5-2	0.5mm-1mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部2条凸縦文 削形直孔斜文	
120	9 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・4 以上	(19.2cm)	内：灰褐色	10YR5-2	1mm-2mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部2条凸縦文	
120	10 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(23.4cm)	灰褐色	25YR5-2	0.5mm大 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部4条凸縦文、削形直孔斜文 削形直文	
120	11 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・4 以上	(16.9cm)	灰褐色	25YR5-1	1mm大 多く含む	砂粒全 多く含む	良	外：口縫部4条凸縦文 削形直孔斜文	
120	12 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(24.6cm)	灰褐色	25YR5-2	1.5mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部4条凸縦文、斜筋斜文 削形直孔斜文	
120	13 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(19.6cm)	内：灰褐色 外：黑褐色	25YR5-2 25YR5-1	2mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部3条凸縦文 削形直孔斜文	
120	14 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(23.4cm)	灰褐色	25YR7-4	1mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：口縫部2条凸縦文 削形直孔斜文	
120	15 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(16.6cm)	内：灰褐色 外：灰褐色	25YR7-2 10YR5-2	1mm大 多く含む	砂粒全 多く含む	良	外：口縫部3条凸縦文、斜筋斜孔斜文 削形直孔斜文	
121	1 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(26.8cm)	内：灰褐色 外：灰褐色	25YR5-2 25YR5-1	2mm以下 多く含む	砂粒全 多く含む	良好	外：肩部6条平行直文、6条波状文	
121	2 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(27.2cm)	灰褐色	25YR7-1	0.5mm大 多く含む	砂粒全 多く含む	良好		
121	3 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・4 以上	(7.0cm)	灰褐色	25YR5-3	1mm-1.5mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 多く含む	良好		
121	4 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	小片		内：灰白色 外：灰褐色	25YR5-2 25YR5-1	1mm-2mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 多く含む	良	外：肩部4条凸縦文、1条ハサ横波文	
121	5 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	小片	(3.1cm)	内：灰褐色	25YR5-2	0.5mm大 多く含む	砂粒全 多く含む	良好		
121	6 6IC③	古堆 植樹	川河溝 底	微生物	葉	1・6 以上	(11.6cm)	内：灰褐色	25YR5-1	0.5mm-1mm 砂粒全 多く含む	砂粒全 多く含む	良	外：口縫部2条凸縦文	

Fig	番号	調査区	種別	田地地主	標高	樹種	遺存	口径	器高	底形	色調	断面	樹皮	根城	備考	
121	7	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	無開口	小円			灰黄色	2.5Y6/2	1mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：樹幹2以上、7条平行沈縫文の間に 粗目文	
121	8	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	黄褐色	小片			浅黄色	2.5Y7/3	2mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：樹幹3条以上各平行沈縫文の間に 瓦形裂片文、5条平行沈縫文	
121	9	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	灰土器	1.6 以下	0.25cm		灰黄色	2.5Y6/2	1mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部3条の細文	
121	10	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	灰土器	1.6 以下	0.16cm		外：淡黃褐色 内：灰い黄褐色	10Y3R-3 10Y2R-2	0.5mm~1mm 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：樹幹3条以上7条平行沈縫文、 円錐浮出部	
121	11	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	小型壺	1.6 以下	0.16cm		灰い黄褐色	2.5Y2R-3	1mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：粗目文	
121	12	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	高环	1.6 以下	0.15cm		灰い黄褐色	2.5Y2R-2	1mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部3条の細文 1mm平行沈縫文	
121	13	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	高环	1.6 以下	0.70cm		灰黄色	2.5Y7/2	0.5mm~1.5mm 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部3条の細文	
121	14	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	高环	1.6 以上			灰白色	2.5Y8/2	1mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好		
121	15	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	高环	小円			浅黄褐色	10Y3R-3	0.5mm~1mm 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：粗目文	
121	16	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	高环	1/4 以下	0.76cm		外：淡黄色 内：灰い黄褐色	10Y3R-3	0.5mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：樹幹3条の細文	
121	17	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	高环	1/6 以下	0.23cm		灰白色	2.5Y7/2	1mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：樹幹3条以上各平行沈縫文	
121	18	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	低脚环	1/2 以下	0.98cm		外：灰白色 内：灰褐色	2.5Y7/1 2.5Y6/2	1mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好		
121	19	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	脚部	1/2 以上	9.0cm		灰白色	2.5Y8/2	0.5mm大 多く含む	砂粒を 多く含む	やや 不規		
122	1	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	底部	1/2 以下	0.8cm		外：灰黄色 内：灰い黄褐色	10Y3R-3	0.5mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好		
122	2	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	底部	不定			5.5cm	外：灰い黄褐色 内：灰い黄褐色	7.5Y3R-3	0.5mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	
122	3	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	底部	1/4 以下	0.08cm		外：灰黄色 内：灰黄色	2.5Y6/1	0.5mm~1mm 多く含む	砂粒を 多く含む	良好		
122	4	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	底部	1/2 以上	6.5cm		外：灰褐色 内：灰い黄褐色	10Y3R-1 10Y3R-2	0.5mm~1mm 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：僅付着	
122	5	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	脚部	不定			外：灰褐色 内：灰い黄褐色	2.5Y4/1 10Y3R-3	1mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好		
122	6	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	脚部	不定			外：灰褐色 内：灰い黄褐色	7.5Y3R-3	0.5mm大 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：脚部3条の細文	
122	7	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	把手	小円			灰白色	10Y3R-3	0.5mm大 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良		
122	8	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	把手	小円			灰白色	3Y7/1	0.5mm以下 多く含む	砂粒を 多く含む	良好		
122	9	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	口上土器	小円			外：灰い黄褐色 内：灰い黄褐色	10Y3R-2 10Y3R-2	1mm大 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：僅付着	
122	10	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	更か	小円			外：灰い黄褐色 内：灰い黄褐色	3Y7/4 2.5Y8R-4	1mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：脚部2条平行沈縫文・円錐浮出部	
122	11	60(3)	古堆	田川道 G500	生土器	ミナコラブ (6)	不定			2.4cm	外：灰い黄褐色	10Y3T-2	0.5mm大 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	
122	12	60(3)	古堆	田川道 G500	土製品	土製品	14.0F 不定	24cm	2.5cm	外：浅黄色 内：ナリーパ青色	2.5Y7/2 10Y3R-2	1mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好		
122	13	60(3)	古堆	田川道 G500	土製品	土製品	はづ 不定	5.5cm	0.7cm	外：灰黄色 内：灰い黄褐色	2.5Y7/2	0.5mm大 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：樹幹3条の細文	
143	1	60(3)	砂糖	万力区 走跡	生土器	裏	1/6 以上	0.26cm		暗褐色	2.5Y8/2	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：樹幹3条の細文	
143	2	60(3)	砂糖	万力区 走跡	生土器	裏	1/4 以上	0.19cm		灰い黄褐色	10Y3T-2	2mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部3条の細文 僅付着	
150	1	60(3)	シルト下層	G2	生土器	裏	小円	0.21cm		外：灰い黄褐色 内：灰黄褐色	10Y3T-2 10Y3S-2	1mm大 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良	外：口縁部3条の細文	
150	2	60(3)	シルト下層	G3	生土器	裏	小円	0.22cm		灰白色	10Y3S-2	1.5mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良	外：口縁部3条の細文	
150	3	60(3)	シルト下層	K2	生土器	裏	1/6 以上	0.18cm		外：灰い黄褐色	2.5Y8S-3	2mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部3条の細文	
150	4	60(3)	シルト下層	F2	生土器	裏	1/6 以上	0.18cm		灰黄色	2.5Y7/2	2mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部3条の細文	
150	5	60(3)	シルト下層	調査区 裏	生土器	裏	1/4 以上	0.19cm		浅黄色	10Y3R-4	2mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部3条の細文	
150	6	60(3)	シルト下層	G3	生土器	裏	小円	0.22cm		外：浅黄色 内：灰黄色	2.5Y7/3 2.5Y7/2	2mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部3条の細文	
150	7	60(3)	シルト下層	G3	生土器	裏	1/6 以上	0.14cm		外：灰い黄褐色 内：灰い黄褐色	10Y3T-2 10Y3S-3	1mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部3条の細文	
150	8	60(3)	シルト下層	G3	生土器	裏	1/4 以上	0.22cm		灰白色	2.5Y7/2	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	良好	外：口縁部3条の細文	
150	9	60(3)	シルト下層	F1	生土器	裏	1/6 以上	0.17cm		灰白色	2.5Y8/2	2.5mm以下 砂粒を 多く含む	砂粒を 多く含む	不良	外：口縁部3条の細文	

年 号	調査 地名	標高 m	出土地点	種類	基準 年	遺存 件数	口径 mm	深度 mm	處理	陶器		出土 地點	地城	備考
										直徑 mm	厚度 mm			
150	10 6IC③	シルト 下層	G4	衛生土器	妻	1-6 23.7	φ20.8mm		灰褐色	25Y7/2	2mm以下 薄肉型	良好		
150	11 6IC③	シルト 下層	G2	衛生土器	妻	1-6 23.7	(13.0mm)		外：灰褐色 内：浅黄色	25Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好		
150	12 6IC③	シルト 下層	G3	衛生土器	窓	1-6 23.7	(19.2mm)		外：12cm×4cm 内：灰黄色	10Y86/3	3mm以下 薄肉型	良好	馬：埋付器	
150	13 6IC③	シルト 下層	G4	衛生土器	妻	1-6 23.7	φ14.8mm		外：12cm×4cm 内：灰黄色	7.5Y7/7	1mm以下 薄肉型	良好	馬：埋付器	
150	14 6IC③	シルト 下層	F2	衛生土器	妻	1-6 23.7	φ17.5mm		外：灰褐色 内：灰白色	25Y6/1	1.5mm以下 薄肉型	良	馬：埋付器	
150	15 6IC③	シルト 下層	G4	衛生土器	妻	1-6 23.7			灰褐色	25Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：肩部斜波狀、6条平行弦紋	
150	16 6IC③	シルト 下層	G4	衛生土器	妻	1-6 23.7	(19.4mm)		外：灰褐色 内：12cm×4cm	7.5Y6/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：肩部斜波狀、6条平行弦紋	
150	17 6IC③	シルト 下層	I4	衛生土器	妻	1-6 23.7	(22.0mm)		灰白色	10Y7/2	1.5mm以下 薄肉型	良	馬：肩部斜波狀、6条平行弦紋、斜突尖	
150	18 6IC③	シルト 下層	F1	土器器	窓	1-6 23.7	(17.0mm)		灰白色	25Y8/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：肩部斜波狀、6条平行弦紋、斜突尖 腰付器	
150	19 6IC③	シルト 下層	F2	土器器	窓	1-6 23.7	(21.5mm)		灰白色	10Y38/2	2mm以下 薄肉型	良好	馬：肩部斜波狀、6条平行弦紋、斜突尖	
151	1 6IC③	シルト 下層	G3	衛生土器	妻	1-6 23.7	φ16.8mm		灰白色	25Y8/1	1mm以下 薄肉型	良		
151	2 6IC③	シルト 下層	G2	衛生土器	妻	1-6 23.7	φ7.0mm		灰白色	25Y8/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：肩部斜波狀、6条平行弦紋	
151	3 6IC③	シルト 下層	G4	衛生土器	妻	1-6 23.7	φ9.4mm		外：12cm×4cm 内：灰黄色	10Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：肩部斜波狀、6条平行弦紋、斜突尖 腰付器	
151	4 6IC③	シルト 下層	F2	衛生土器	妻	小片	φ6.8mm		外：12cm×4cm 内：灰黄色	10Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：肩部斜波狀、6条平行弦紋	
151	5 6IC③	シルト 下層	G2	土器器	窓	1-6 23.7	φ4.4mm		外：12cm×4cm 内：灰黄色	10Y7/2	0.5mm以下 薄肉型	良好	馬：肩部斜波狀、6条平行弦紋	
151	6 6IC③	シルト 下層	F1	衛生土器	窓	1-6 23.7	φ2.2mm		外：12cm×4cm 内：灰黄色	10Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：肩部斜波狀、6条平行弦紋	
151	7 6IC③	シルト 下層	G3	土器器	窓	小片	φ9.9mm		灰白色	25Y8/2	0.5mm以下 薄肉型	良好		
151	8 6IC③	シルト 下層	G3	土器器	窓	1-6 23.7	φ17.3mm		灰白色	25Y7/1	1mm以下 薄肉型	良		
151	9 6IC③	シルト 層	J2	土器器	窓	1-6 23.7	φ6.8mm		外：灰褐色 内：灰白色	25Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：腰付器	
151	10 6IC③	シルト 層	K2	衛生土器	無縫底	小片	φ2.3mm		明褐色	10Y7/6	1mm以下 薄肉型	良好	口緣部6条凹槽紋、3条目口斜削刻美文	
151	11 6IC③	シルト 層	I2	衛生土器	鉢脚底	小片			褐褐色	25Y8/1	1mm以下 薄肉型	良好	馬：腰部6条平行弦紋、斜突尖交叉に配飾 水滴	
151	12 6IC③	シルト 層	H4	衛生土器	窓	小片			灰褐色	25Y7/2	1mm以下 薄肉型	良	馬：腰孔	
151	13 6IC③	シルト 下層	F2	衛生土器	窓	小片			外：灰褐色 内：灰黄色	25Y7/1	1mm以下 薄肉型	良好	馬：腰孔	
151	14 6IC③	シルト 層	G3	衛生土器	直口瓶	小片	φ8.2mm		灰褐色	25Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好		
151	15 6IC③	シルト 層	H3	衛生土器	直口瓶	小片	φ4.6mm		灰褐色	25Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：腰孔	
151	16 6IC③	シルト 下層	F1	衛生土器	窓	1-6 23.7	(18.2mm)		灰白色	25Y8/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：腰孔 C字状刻美文 15条溝狀文	
151	17 6IC③	シルト 層	G4	衛生土器	窓	小片			外：灰褐色 内：灰白色	10Y7/2	1mm~2mm 薄肉型	良好	馬：腰孔 C字状刻美文 15条溝狀文	
151	18 6IC③	シルト 層	調査區 衛生土器	窓	窓	1-6 23.7			外：灰褐色 内：灰白色	25Y7/2	0.5mm~1mm 薄肉型	良	馬：腰孔 斜削刻美文、5条、7条ウサギ平行弦紋	
151	19 6IC③	シルト 層	磚土	衛生土器	窓	1-6 23.7			灰褐色	25Y8/2	1.5mm以下 薄肉型	良		
151	20 6IC③	シルト 下層	F1	衛生土器	窓	1-6 23.7			褐褐色	25Y6/1	1mm以下 薄肉型	良好		
151	21 6IC③	シルト 下層	G2	衛生土器	窓	1-6 23.7			外：灰褐色 内：灰白色	25Y7/2	1mm以下 薄肉型	良		
151	22 6IC③	シルト 下層	F2	衛生土器	窓	1-6 23.7			外：灰褐色 内：灰黄色	25Y7/2	1mm以下 薄肉型	良		
151	23 6IC③	シルト 下層	G3	衛生土器	窓	1-6 23.7			外：褐褐色 内：灰黄色	25Y7/2	0.5mm以下 薄肉型	良		
151	24 6IC③	シルト 下層	G3	衛生土器	窓	1-6 23.7	(19.2mm)		外：12cm×4cm 内：灰褐色	10Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好	馬：腰孔 斜削刻美文	
151	25 6IC③	シルト 層	G2	衛生土器	窓	1-6 23.7	(22.0mm)		外：灰褐色	25Y6/2	1mm以下 薄肉型	良好		
151	26 6IC③	シルト 層	G2/G3	衛生土器	器台	1-6 23.7			外：灰白色 内：灰褐色	25Y8/2	1mm~2mm 薄肉型	良	馬：腰孔 斜削刻美文	
152	1 6IC③	シルト 層	F3	衛生土器	机脚印	1-6 23.7			外：灰褐色 内：浅黄色	10Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好		
152	2 6IC③	シルト 層	G3	衛生土器	机脚印	1-6 23.7	(11.2mm)		外：灰褐色 内：浅黄色	25Y7/2	1mm以下 薄肉型	良好		
152	3 6IC③	シルト 層	J5	衛生土器	机脚印	1-6 23.7	(5.0mm)		外：灰褐色 内：灰黄色	25Y8/3	1mm以下 薄肉型	良好		

Fig	番号	箇所	層位	出土地點	種別	器種	遺存	口径	高さ	底径	色調	胎土	焼成	備考
152	4	60C②	シルト層	G4	衛生土器	瓦脚耳	はぼ 完形		5.3cm		外：灰い黄褐色 内：淡黄色	10Y37-3 10Y38-3	1mm以下 多く含む	やや 不良
152	5	60C③	シルト層	E4	衛生土器	裏	1/2 以下		6.2cm		外：灰い褐色 内：灰い褐色	7.5Y97-3 2.5Y34-1	1mm大 少量化	良好
152	6	60C③	シルト層	F1	衛生土器	裏	1/2 以上		6.0cm		灰黄色	2.5Y6-2	多く含む	良好
152	7	60C③	シルト層	F2	衛生土器	裏	1/2 以上		7.4cm		外：从白色 内：从白色	10Y38-2 2.5Y8-1	1mm以下 少量化	良
152	8	60C①	灰土		衛生土器	江戸土器	小片				灰黄色	2.5Y7-2	多く含む	良好
152	9	60C③	シルト層	G4	衛生土器	江戸土器	小片				淡黄色	2.5Y7-3	多く含む	良好
152	10	60C③	シルト層	F2	衛生土器	把手	小片				外：浅黄色 内：灰黄色	2.5Y7-4 2.5Y7-2	1mm以下 少量化	良好
152	11	60C②	シルト層	G3	土器器	裏	小片				灰白色	2.5Y7-1	多く含む	良好
152	12	60C③	シルト層	H3	衛生土器	深鉢	小片				外：褐色 内：灰白色	10Y36-1 10Y35-1	1mm以下 少量化	やや 不良
152	13	60C③	シルト層 やぶれ	G3	衛生土器	鉢脚裏	小片				灰い黄褐色	10Y37-2	1mm以下 多く含む	良 外：網目7条平行沈抜文、鉢突文を完全に配置
152	14	60C③	シルト層	G4	土器品	状様土製品	はぼ 完形	具： 幅： 幅：	24cm	25cm	灰灰黄色	2.5Y5-2	無量	良好
160	1	60C②	覆土	SD03	衛生土器	裏	1/6 以上	(20.7cm)			灰白色	10Y38-1	多く含む	良好
160	2	60C③	覆土	SD03	衛生土器	裏	1/6 以上	(28.4cm)			褐灰色	10Y48-1	1mm以下 無量	中中 外：網目8条平行沈抜文、8条以上沈抜文
160	3	60C②	覆土	SD03	衛生土器	裏	1/6 以上	(26.6cm)			灰黄色	2.5Y7-2	多く含む	良好 外：網目8条平行沈抜文
160	4	60C③	覆土	SD03	衛生土器	裏	1/6 以上	(22.7cm)			外：灰白色 内：淡黄色	2.5Y6-2 2.5Y7-3	1mm以下 少量化	良好 外：網目8条平行沈抜文
160	5	60C③	覆土	SD03	土器器	裏	1/6 以上	(29.3cm)			灰黄色	2.5Y7-2	ほととぎしまない	外：網目9条平行沈抜文
160	6	60C③	覆土	SD03	衛生土器	裏	1/6 以上	(22.6cm)			外：灰黄色 内：灰黄色	2.5Y6-2 2.5Y7-2	1mm以下 少量化	良好 外：網目8条平行沈抜文、4条淡沈文
160	7	60C③	覆土	SD03	衛生土器	裏	1/2 以上	(20.8cm)			外：灰白色 内：灰黄色	2.5Y7-1 2.5Y7-2	1mm以下 少量化	良好 外：網目7条以上平行沈抜文、 11条以上淡沈文
160	8	60C③	覆土	SD03	土器器	裏	1/6 以上	(28.0cm)			淡黄色	2.5Y6-2	多く含む	良好
160	9	60C③	覆土	SD03	土器器	裏	1/6 以上	(26.6cm)			淡食灰褐色	10Y36-2	1mm以下 少量化	良好
160	10	60C③	覆土	SD03	土器器	裏	1/6 以上	(29.6cm)			灰黄色	2.5Y7-2	多く含む	良好
160	11	60C③	覆土	SD03	土器器	裏	1/6 以上	(29.6cm)			外：暗灰黄色 内：灰黄色	2.5Y5-2 2.5Y6-2	1mm以下 少量化	良好
160	12	60C③	覆土	SD03	衛生土器	裏	1/6 以上	(30.6cm)			外：灰白色 内：灰白色	2.5Y8-1 2.5Y7-3	1mm以下 多く含む	良好
160	13	60C③	覆土	SD03	衛生土器	高耳	1/6 以上				外：灰黄色 内：灰黄色	2.5Y6-2 2.5Y7-3	1mm以下 少量化	良好
160	14	60C③	覆土	SD03	衛生土器	瓦脚耳	1/2 以上		10.0cm		外：灰黄色 内：灰黄色	2.5Y6-2	多く含む	良好
160	15	60C③	覆土	SD03	衛生土器	裏	小片				外：灰褐色 内：灰黄色	10Y36-3 10Y36-4	1mm以下 少量化	良好 外：竹曾文
160	16	60C③	覆土	SD03	衛生土器	鉢	1/4 以上	(24.0cm) (33.0cm)	2.0cm		灰黄色	2.5Y7-2	多く含む	良好 外：2孔

表8 山持遺跡6区出土須恵器・古代土師器観察表

番号	番号	測量区	部位	出土地点	種別	器種	直徑	厚さ	底径	色調		胎土	焼成	備考	
										外	内				
93	1	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	定形	13.2cm	2.8cm	13.9cm	青灰色	SBS5-1	1mm以下 5mm以下	白色粒子全 少量含む 砂粒を 少量含む	良好 外: つまみ消磨後 黒帯「波段」
93	2	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	1/2 以上	12.4cm	4.1cm	8.2cm	灰黄色	N5-	5mm以下	砂粒を 少量含む	良好 外: 底部墨書き
93	3	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	1/2 以上	(12.3cm)	3.9cm	7.8cm	外: 黄灰色 内: 淡黄色	2.5YS5-1 2.5Y5-2	密		良好
93	4	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	1/2 以上	11.4cm	4.5cm	7.4cm	灰黄色	N6-	密		良好
93	5	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	1/2 以上	11.8cm	4.3cm	7.5cm	暗青灰色	SB4-1	密		良好
93	6	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	1/2 以上	12.2cm	3.1cm	8.2cm	外: にふい赤褐色 内: 雰灰色	5YR5-4 7.5YR4-1	密		良好 外: 底部墨書き「波」
93	7	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	定形	11.4cm	4.3cm	8.6cm	灰黄色	N6-	3mm以下	砂粒を 多く含む	良好
93	8	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	1/2 以上	11.8cm	4.2cm	8.9cm	外: 暗灰黄色 内: 黄灰色	2.5YS5-2 2.5Y5-3	3mm以下 少量含む	砂粒を 少量含む	良好
93	9	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	高台 付属	1/4 以上	(18.2cm)	4.1cm	(13.4cm)	外: 灰色 内: 朱褐色	N4-1	密		良好 内: 底部墨痕
93	10	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	1/6 以上	(8.7cm)			外: 灰白色 内: 淡灰色	10R4-4	5mm以下	砂粒を 少量含む	良好
93	11	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	1/2 以上	(11.0cm)			暗灰色	10GY6-1	密		良好
93	12	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	長瓶	1/2 以上	13.6cm			暗灰色	N3-	1mm以下 微量含む	白色粒子全 少量含む	良好
93	13	6区①	堆積層	田河道 G5X01	須恵器	壺	小片				外: 灰色 内: 质灰色	7.5Y4-1 2.5YS5-1	1mm以下 微量含む	白色粒子全 微量含む	良好
94	1	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/4 以上	(13.6cm)	5.2cm	(10.0cm)	にふい赤褐色	5YR5-4	1mm以下 全表面 白色粒子を微量含む		良好 内: 朱彩
94	2	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/4 以上	12.2cm	3.5cm	8.3cm	にふい赤褐色	5YR4-4	砂粒を ほとんど含まない		良好 内: 朱彩
94	3	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	定形	14.1cm	4.8cm	10.3cm	橙色	5YR6-6	砂粒を ほとんど含まない		良好 内: 朱彩
94	4	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/4 以上	12.2cm	3.7cm	8.4cm	明赤褐色	5YR5-6	密		良好 内: 朱彩 外: 底部墨書き「西家」 識別
94	5	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/2 以上	(12.6cm)	3.0cm	9.0cm	にふい赤褐色	5YR5-4	砂粒を ほとんど含まない		良好 内: 朱彩
94	6	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/2 以上	12.3cm	3.8cm	9.1cm	明赤褐色	5YR5-6	砂粒を ほとんど含まない		良好 内: 朱彩 外: 底部墨書き「日」
94	7	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/2 以上	12.6cm	3.7cm	8.6cm	にふい赤褐色	7.5YR6-3	1mm以下 微量含む	砂粒を 微量含む	良好 内: 朱彩
94	8	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/2 以上	13.1cm	3.3cm	8.3cm	にふい赤褐色	5YR5-4	1mm以下 微量含む		良好 内: 朱彩
94	9	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/2 以上	13.3cm	4.1cm	8.6cm	外: 朱褐色 内: 明赤褐色	SYR4-6 5YR5-6	砂粒を 微量含む		良好 内: 朱彩 外: 保証直
94	10	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	片口壺 定形	1/4 以上	19.6cm	7.9cm	13.3cm	橙色	7.5YR6-6	砂粒を ほとんど含まない		良好 内: 朱彩
95	1	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/2 以上	23.4cm	20.8cm		灰黃褐色	10YR6-2	1mm 砂粒を 少量含む		良好 外: 備付着
95	2	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/2 以上	23.9cm	19.4cm		外: 黑色 内: にふい黄褐色	5Y2-1 10YR7-4	2mm以下 砂粒を 多く含む		良好 外: 備付着
95	3	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	定形	22.6cm			にふい黄褐色	10YR7-4	2mm以下 砂粒を 多く含む		良好 外: 探付着
95	4	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	定形	31.6cm			にふい黄褐色	10YR7-3	2mm 砂粒を 多く含む		良好 外: 探付着
95	5	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	壺	1/2 以上	30.2cm			灰黃色	2.5Y7-2	2mm 砂粒を 少量含む		良好 外: 探付着 他の可能性
95	6	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	瓶	小片	(21.3cm)			外: 灰白色 内: 黄褐色	2.5Y7-2	1mm以下 砂粒を 多く含む		良好 外: 底部墨直
95	7	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	瓶把手	小片				浅黄色	2.5Y7-3	1mm以下 砂粒を 多く含む		良好 外: 探付着
95	8	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	瓶把手	小片				灰白色	10YR7-1	3mm以下 砂粒を 少量含む		良好 外: 探付着
95	9	6区③	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	板塗	小片				外: にふい黄褐色 内: にふい褐色	10YR7-3 7.5YR7-4	1mm以下 砂粒を 少量含む		良好
95	10	6区①	堆積層	田河道 G5X01	内筒 埴輪	小片					外: にふい褐色 内: にふい褐色	7.5YR7-4	2mm以下 砂粒を 多く含む		良好
95	11	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	上縁	定形	5.3cm	1.8cm	1.6cm	明褐色	7.5YR7-2	0.5mm大 砂粒を 少量含む		良好
95	12	6区①	堆積層	田河道 G5X01	土罐器	上縁	1/2 以上	(2.8cm)	1.3cm	1.25cm	棕褐色	5YR6-6	0.5mm大 砂粒を 微量含む		良好

固	番号	開発区	層別	地質	地形	遺存	口径	器高	底床	色調	粒度	成	備考
107	1	650① 盛土 直上	道路遺構	埴造器	宝珠 つまみ	小片			灰白色	N7/	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	
107	2	650① 盛土 直上	道路遺構	埴造器	环	1/2 以上	(13.0cm)	37cm	(9.3cm) 外：灰褐色 内：灰褐色	7.5Y6/1 N6/	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	
107	3	650① シート 下層	道路遺構	埴造器	高台 付近	小片			灰褐色	5Y6/1	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	外：黒帯「層」 内：墨青
107	4	650① 盛土	道路遺構	埴造器	环	底部 完形	11.7cm	41cm	8.8cm 绿灰色	10G5/1	1mm大 砂粒を 多く含む	良好	内：底部墨帶 「○」と 「×」または「△」を 組み合わせた記号
107	5	650① 盛土	道路遺構	埴造器	环	底部 完形	15.6cm	67cm	9.3cm 橙色	5YR6/6	1mm大 砂粒を 多く含む	良好	
107	6	650① シート 下層	道路遺構	埴造器	环	1/2 以上	11.3cm	38cm	外：灰褐色 内：灰褐色	7.5Y6/1 N6/	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	内：底部墨帶 外：墨青
107	7	650① 盛土	道路遺構	埴造器	环	11.1f 完形	11.6cm	43cm	8.1cm 暗赤褐色	5YR3/4	黑	良好	底部「西」 体部横帶「大木」 体部遺蹟「大穴」
107	8	650① 盛土	道路遺構	埴造器	环	1/2 以上	13.3cm	50cm	4.8cm 灰色	5YR6/1	黑	良好	
107	9	650① 盛土	道路遺構	埴造器	高台 付近 完形	15.9cm	30cm	11.0cm 青灰色	5H5/1	黑	良好	内外：墨青「暈」	
107	10	650① 盛土	道路遺構	埴造器	环	1/2 以上	(15.4cm)	34cm	(11.0cm) 褐灰色	10YR4/1	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	外：墨青
107	11	650① 盛土	道路遺構	埴造器	环	1/6 以上	(16.2cm)	26cm	(11.2cm) 灰褐色	2.5Y6/2	1mm大 砂粒を 多く含む	不良	
107	12	650③ 盛土	道路遺構	埴造器	环	1/4 以上			(8.2cm) 外：灰褐色 内：灰褐色	2.5Y3/1 N5/	1mm以下 白色粒子を 多く含む	良好	外：黒帯「圓」か
107	13	650③ 盛土	道路遺構	埴造器	环	1/4 以上			(9.5cm) 灰色	N5/	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	
108	1	650① 盛土	道路遺構	埴造器	环	1/2 以下			(8.4cm) 灰白色	7.5Y7/1	黑	良好	
108	2	650① 盛土	道路遺構	埴造器	小窑口	完形	52cm		青灰色	5B6/1	1mm大 砂粒を 多く含む	良好	内外：自然軸
108	3	650① 盛土	道路遺構	埴造器	横板	1/2 以下	(14.0cm)		青灰色	10BG5/1	1mm以下 黑色粒子を 多く含む	良好	
108	4	650① 盛土	道路遺構	埴造器	丸底型	1/2 以下			灰色	N6/	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	
108	5	650① 盛土	道路遺構	埴造器	环	小片			外：黄灰色 内：灰褐色	2.5Y6/1 N5/	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	
108	6	650① 盛土	道路遺構	埴造器	环	小片			灰色	N4/	1mm大 砂粒を 多く含む	良好	
109	1	650① 盛土	道路遺構	土師器	高台 付近 完形	12.1f 15.5cm	31cm	11.3cm 明赤褐色	5YR5/6	砂粒を ほとんど含まない	良好	内外：赤彩	
109	2	650① 盛土	道路遺構	土師器	环	1/2 以上	12.4cm	39cm	8.2cm (に)赤褐色	7.5YR5/4	砂粒を ほとんど含まない	良好	内外：赤彩 外：底部「×」へつき記号
109	3	650① 盛土	道路遺構	土師器	环	1/4 以上	(29.2cm)		(に)赤褐色	10YR2/3	砂粒を 多く含む	良好	
109	4	650① 盛土	道路遺構	土師器	小片				外：褐色 内：褐色	7.5Y6/6 5YR7/6	2mm以下 砂粒を 多く含む	良好	
109	5	650① 盛土	道路遺構	土製品	土鍋	完形	長： 40cm	中： 13cm	厚： 13cm 灰褐色	2.5Y6/2	0.5mm大 砂粒を 多く含む	良好	
109	6	650① 盛土	道路遺構	土製品	土鍋	1/2 以上	长： 24cm	中： 13.5cm	厚： 12cm 灰白色	7.5Y7/1	砂粒を ほとんど含まない	良好	
114	1	650① 古堆 植縄 (SX01)	埴造器	直	完形	14.3cm	36cm		灰黄色	2.5Y7/2	黑	良好	内：黒直 輪状つまみ 軸用規 外：透孔切れ目 内：墨直
114	2	650① 古堆 植縄 (SX01)	埴造器	高环	完形				9.2cm 灰白色	5Y7/1	黑	良好	
114	3	650① 古堆 植縄 (SX01)	埴造器	直	环	1/2 以下	(14.4cm)		外：青灰色 内：灰白色	5PB5/1 N7/1	砂粒を 多く含む	良	
114	4	650① 古堆 植縄 (SX01)	埴造器	直	环	1/2 以下	(12.4cm)		外：灰褐色 内：灰白色	7.5Y5/1	黑	良好	
114	5	650① 古堆 植縄 (SX01)	埴造器	直	环	1/2 以下	(12.8cm)		外：灰褐色 内：灰白色	7.5Y5/1 7.5Y4/1	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	
114	6	650① 古堆 植縄 (SX01)	埴造器	直	环	1/2 以上	13.9cm	49cm	6.8cm 灰褐色	2.5Y6/2	黑	良好	外：黒直
114	7	650① 古堆 植縄 (SX01)	埴造器	直	环	1/4 以下	(14.0cm)		灰色	7.5Y5/1	1mm以下 白色粒子を 多く含む	良好	
114	8	650① 古堆 植縄 (SX01)	埴造器	直	环	1/2 以下			(9.8cm) 外：青灰色 内：青灰色	5B6/1 5PB6/1	2mm大 砂粒を 多く含む	良	
114	9	650① 古堆 植縄 (SX01)	埴造器	直	环	1/4 以下	(15.0cm)		外：暗赤褐色 内：灰褐色	10HG4/1	1mm以下 砂粒を 多く含む	良好	
114	10	650① 古堆 植縄 (SX01)	埴造器	横板	直	1/4 以下	(13.6cm)		灰色	N5/1	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	良好	

番	番号	調査区	層位	出土土地点	種別	器種	道存	口径	器高	底径	色調		粘土	焼成	備考
											外：灰色	内：灰黑色			
114	11	6区①	古墳 積層 G3X01)	田河道 田河道	灰壺器 灰壺器	長瓶器 壺	定形 1/2 (15.5cm)	140cm			10Y5/1 2.5Y4/1	1m以下 砂粒を 多く含む	良好	頭部2施縫文 内外：自然釉	
114	12	6区①	古墳 積層 G3X01)	田河道 田河道	灰壺器 灰壺器	壺	1/2 以下				5Y6/1 N6/	2m大 砂粒を 微量含む	良好	内外：自然釉	
114	13	6区①	古墳 積層 G3X01)	田河道	灰壺器	壺	小片				N5/ N6/	1m以下 砂粒を 少く含む	良好		
115	1	6区①	古墳 積層 G3X01)	田河道	土罐器	壺	底部2 段変形	(120cm)	42cm	9.0cm	赤褐色 5YR4/6	1m以上 砂粒を 微量含む	良好	内外：底部「×」ヘラ記号 赤彩	
115	2	6区①	古墳 積層 G3X01)	田河道	土罐器	壺	定形	185cm	20.1cm		10Y5/2 10m大 砂粒を 多く含む		良好		
115	3	6区①	古墳 積層 G3X01)	田河道	土罐器	土製 支撑脚	1/2 以上		21.3cm		10Y5/3 10m大 砂粒を 多く含む		良好	1孔	
116	1	6区①	古墳 積層 G3X01)	田河道	灰壺器	壺	1/4 以上		(13.6cm)		灰色 N4/	1m以下 砂粒を 少く含む	良好		
116	2	6区①	古墳 積層 G3X01)	田河道	灰壺器	壺	1/2 以下		(33.2cm)	37cm	6.8cm 灰色 N4/	0.5mm大 砂粒を 少く含む	良好		
116	3	6区①	古墳 積層 G3X01)	田河道	灰壺器	壺	1/2 以下			8.8cm	灰白色 10Y7/1	1m以下 黒色粒子を 多く含む	良好	内：底部墨書き「×」か か	
112	1	6区①	理上 井戸状 堆積	灰壺器	壺	底部 変形		(17.0cm)	33cm	12.6cm	外：灰白色 10Y7/1 内：褐灰色 N5/	1m以下 砂粒を 多く含む	やや 不良		
144	1	6区③	SK05	灰壺器	長瓶器	小片		(90cm)			灰色 N5/	ほとんど含まない	良好		
147	1	6区③	シルト 量	F3	灰壺器	壺	1/4 以上		(13.3cm)		外：灰色 N6/	1m以下 砂粒を 少く含む	良好		
147	2	6区③	シルト 量	H4	灰壺器	長瓶器 又は壺	小片				灰色 N5/	0.5mm大 砂粒を 少く含む	良好		
147	3	6区③	シルト 量	J4	灰壺器	壺	小片			(6.8cm)	外：青灰色 50S1 内：青灰色 50S1	0.5mm大 白色粒子を 少く含む	良好		
147	4	6区③	シルト 量	I4	陶質 土器	小片					灰色 N5/	1m以下 砂粒を 少く含む	良好	朝鮮半島系	
147	5	6区③	シルト 量	F3	土罐器	高台 付环	1/6 以上		(15.0cm)		灰黄色 2.5Y7/2	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	良好		
147	6	6区③	シルト 量	G2	土罐器	高台 付环	小片			(6.6cm)	灰黄色 2.5Y7/2	1m以下 砂粒を 多く含む	良好		
147	7	6区③	シルト 量	G2	土罐器	壺	1/2 以下			(6.6cm)	灰黄色 2.5Y7/2	ほとんど含まない	良好		
147	8	6区③	シルト 量	G4	土罐器	壺	小片			(4.4cm)	外：灰色 N4/ 内：灰色 3Y4/1	ほとんど含まない	良好		
147	9	6区①	理上	灰壺器	壺	小片					外：灰色 N5/ 内：灰色 N6/	0.5mm以下 砂粒を 多く含む	良好		
147	10	6区①	井上	灰壺器	壺	1/2 以下		(11.5cm)	4.15cm	7.3cm	10Y5/1 2.5Y4/1	砂粒を ほとんど含まない	良	外：底部「井」字状ヘラ 記号	
147	11	6区①	井上	灰壺器	壺	1/2 以下		(12.6cm)	4.4cm	8.4cm	7.5Y6/1 0.5mm以下	砂粒を 微量含む	良好	外：底部崩れ	
159	1	6区③	理上	SD03	灰壺器	蓋小	1/6 以上			(6.5cm)	外：灰色 5Y4/1 内：褐灰色 10Y3R6/1	砂粒を 微量含む	良好	内外：自然釉	

表9 山持遺跡6区出土石器観察表

件名	番号	黄土層	層位	出土場所	種別	長さ	幅	厚さ	重量	備考
53	1	61(3)	砂層	G2	砾石	7.7cm	1.3cm	5.5cm	26.9kg	砾石片
53	2	61(3)	砂層	G2	砾石	6.2cm	5.3cm	1.5cm	130.9kg	1面研磨
53	3	61(3)	砂層	G3	砾石	6.7cm	3.2cm	0.9cm	56.0kg	2面研磨
53	4	61(3)	砂層	G3	砾石	6.3cm	3.8cm	0.6cm	18.5kg	2面研磨 破片
53	5	61(3)	砂層	L4	砾石	6.8cm	2.4cm	1.0cm	13.6kg	全面研磨 対先端
53	6	61(3)	砂層	H3	砾石	6.0cm	1.9cm	1.1cm	11.7kg	全面研磨 対先端
53	7	61(3)	砂層	F1	砾石	6.2cm	1.9cm	0.6cm	2.9kg	全面研磨 対先端
53	8	61(3)	砂層	F2	磨石か	6.5cm	3.2cm	1.2cm	20.0kg	1面研磨
53	9	61(3)	砂層	14	磨石	6.7cm	0.6cm	2.9cm	194.2kg	全面研磨
54	1	61(3)	砂層		磨製石包丁か	8.4cm	0.3cm	0.8cm	23.0kg	研磨机
54	2	61(3)	砂層	G2	磨製石包丁か	4.4cm	0.3cm	0.6cm	10.4kg	研磨机
54	3	61(3)	砂層	J5	磨製石包丁か	7.0cm	0.3cm	0.4cm	12.7kg	研磨机
54	4	61(3)	砂層	K3	磨製石包丁か	4.4cm	0.6cm	0.5cm	6.2kg	研磨机
54	5	61(3)	砂層	F2	磨製石包丁か	5.4cm	1.4cm	0.5cm	20.2kg	研磨机
54	6	61(3)	砂層	K4	磨製石包丁か	4.9cm	0.2cm	0.4cm	10.0kg	
54	7	61(3)	砂層	I5	石斧または石剣の軸部	3.75cm	0.1cm	0.6cm	4.5kg	
54	8	61(3)	砂層	H3	打製石包丁か	6.7cm	4.9cm	0.8cm	33.4kg	複数回摩
54	9	61(3)	砂層	G3	石器	1.5cm	2.1cm	0.2cm	0.7kg	担舟式 未製品 黑曜石
54	10	61(3)	砂層	G2	石器	2.2cm	1.5cm	0.5cm	0.8kg	担舟式 完形 安山岩製
55	1	61(3)	砂層	G2	骨玉未成品	3.5cm	2.0cm	1.2cm	18.0kg	石斧 上部7cm 長さ21.5cm 下部82.1cm 濃い緑色以下 褐色化 サビの痕跡 骨玉 産地不明
55	2	61(3)	古堆积物	E1河床GS30D	骨玉未成品	3.5cm	2.1cm	1.6cm	9.9kg	黒褐色 地面なし 骨玉 未洗浄
55	3	61(3)	砂層	K3	骨玉未成品	4.3cm	4.8cm	1.0cm	13.0kg	ややくすんだ緑色 施用2ヶ所 収貯 緑色顔料岩
55	4	61(3)	古堆积物	E1河床GS30D	骨玉未成品	4.3cm	9.5cm	0.9cm	28.0kg	赤褐色 打削による横長溝跡 収貯 緑色顔料岩
64	1	61(3)	覆土	DT02	砾石	12.3cm	4.5cm	4.3cm	233.2kg	全面研磨 対先端 一部毛包付着物あり
64	2	61(3)	覆土	DT02	砾石	5.7cm	0.5cm	2.3cm	64.8kg	2面研磨 対先端
66	13	61(3)	覆土	SK13	砾石	7.2cm	6.5cm	5.6cm	163.0kg	全面研磨 対先端
72	5	61(3)	覆土	SD04	磨石	9.9cm	6.2cm	3.4cm	192.2kg	研磨机
97	1	61(3)	堆积物	E1河床GS30D	砾石	47.2cm	12.8cm	10.0cm	4.50kg	全面研磨
97	2	61(3)	堆积物	E1河床GS30D	砾石	12.2cm	10.6cm	5.6cm	74.2kg	全面研磨 対先端
97	3	61(3)	堆积物	E1河床GS30D	砾石	12.2cm	6.6cm	2.8cm	469.0kg	全面研磨 対先端
97	4	61(3)	堆积物	E1河床GS30D	砾石	39.0cm	16.0cm	2.7cm	182.8kg	2面研磨 対先端
97	5	61(3)	堆积物	E1河床GS30D	磨石	16.2cm	7.0cm	5.0cm	833.7kg	全面研磨
97	6	61(3)	堆积物	E1河床GS30D	磨石	6.9cm	6.3cm	2.6cm	301.1kg	全面研磨
119	1	61(3)	古堆积物	E1河床GS30D	砾石	15.0cm	10.4cm	9.0cm	532.5kg	全面研磨 対先端
119	2	61(3)	古堆积物	E1河床GS30D	砾石	6.1cm	14.2cm	3.1cm	55.0kg	2面研磨 対先端
119	3	61(3)	古堆积物	E1河床GS30D	砾石	7.1cm	5.2cm	2.5cm	144.6kg	全面研磨 対先端
119	4	61(3)	古堆积物	E1河床GS31D	磨石	13.6cm	17.2cm	4.6cm	710.4kg	1面研磨 対先端
119	5	61(3)	古堆积物	E1河床GS31D	磨石	8.6cm	6.8cm	2.3cm	193.8kg	2面研磨 破打机
119	6	61(3)	古堆积物	E1河床GS31D	磨石	6.9cm	10.6cm	5.3cm	869.0kg	2面研磨
133	4	61(3)	覆土	道路	砾石	7.6cm	7.6cm	4.1cm	40.8kg	全面研磨 破打机
148	3	61(3)	シルト下層	G2	砾石	6.1cm	11.7cm	0.9cm	168.1kg	2面研磨
148	4	61(3)	シルト下層	F1	磨石	6.7cm	0.2cm	5.7cm	240.2kg	全面研磨 対先端 貫出端打孔
148	5	61(3)	シルト下層	F1	磨石	6.7cm	17.8cm	4.1cm	229.9kg	全面研磨
148	6	61(3)	シルト下層	G3	磨石	6.3cm	16.1cm	1.8cm	62.0kg	9個欠損 研磨痕わざわざに残る
148	7	61(3)	シルト下層	G4	磨石	6.5cm	10.0cm	6.6cm	522.0kg	2面研磨 一部破打机
148	8	61(3)	シルト下層	G1	磨石	6.4cm	14.9cm	2.3cm	110.0kg	1面研磨 1面端打孔
148	9	61(3)	シルト下層	H3	磨石	6.7cm	0.9cm	12.0cm	32.9kg	2面研磨 対先端
148	10	61(3)	調査試料	H1	砾石	6.2cm	7.4cm	3.7cm	389.0kg	全面研磨
148	11	61(3)	シルト下層	F2	砾石	6.1cm	14.7cm	5.5cm	139.9kg	1cm程度現存
154	4	61(3)	オモテ	F2	磨石か	9.8cm	9.3cm	4.3cm	29.1kg	全面研磨
159	2	61(3)	覆土	SD03	砾石	5.2cm	5.1cm	3.8cm	91.9kg	2面研磨 対先端
159	3	61(3)	覆土	SD03	磨石	10.7cm	8.8cm	6.6cm	648.2kg	対先端

表10 山持遺跡6区出土石器計測表

番号	調査区	層位	出土地点	種別	長さ	幅	厚さ	重量	備考
1	6区①	砂層	K4	剥片	42cm	26cm	0.8cm	6.12g	擬灰岩か
2	6区③	砂層		剥片	36cm	27cm	1.0cm	7.58g	擬灰岩か
3	6区①	砂層	J3	剥片	39cm	31cm	0.5cm	7.06g	緑色擬灰岩 M36-3と類似する
4	6区①	砂層	J1	剥片	37cm	31cm	0.6cm	7.49g	緑色擬灰岩
5	6区①	砂層	K4	剥片	49cm	29cm	0.6cm	6.10g	緑色擬灰岩
6	6区③	砂層	G2	剥片	30cm	19cm	0.9cm	5.13g	緑色擬灰岩
7	6区③	砂層	G3	剥片	72cm	3.2cm	0.7cm	14.43g	緑色擬灰岩
8	6区③	砂層		剥片	61cm	4.6cm	0.9cm	17.20g	緑色擬灰岩
9	6区③	砂層	G3	剥片	39cm	21cm	1.6cm	15.87g	碧玉 軋石か
10	6区①	砂層	I2	剥片	59cm	15cm	0.8cm	6.65g	碧玉
11	6区①	覆土	SI01	剥片	14cm	10cm	0.3cm	0.36g	碧玉 花仙山産
12	6区①	砂層	J2	剥片	24cm	14cm	0.4cm	2.11g	水晶
13	6区③	シルト下層	G2	剥片	40cm	38cm	2.0cm	25.07g	碧玉
14	6区①	砂層	I4	剥片	17cm	11cm	0.2cm	0.56g	黒曜石
15	6区①	砂層	I4	剥片	3.0cm	2.4cm	0.5cm	2.99g	黒曜石
16	6区①	砂層	K4,K5	剥片	2.3cm	2.3cm	1.0cm	4.33g	黒曜石
17	6区①	砂層	K4	剥片	4.5cm	2.6cm	1.1cm	8.64g	黒曜石
18	6区①	砂層	K2	剥片	4.8cm	1.7cm	1.7cm	9.82g	黒曜石
19	6区①	砂層	H2	剥片	2.3cm	2.3cm	0.6cm	4.35g	黒曜石
20	6区①	砂層	I4	剥片	2.6cm	1.4cm	0.6cm	2.15g	黒曜石
21	6区①	砂層	J2	剥片	3.5cm	2.4cm	0.4cm	3.73g	黒曜石
22	6区①	砂層	I4	剥片	1.7cm	1.6cm	0.3cm	1.27g	黒曜石
23	6区①	砂層	I4	剥片	4.6cm	3.3cm	0.8cm	8.15g	黒曜石
24	6区①	砂層	K3	剥片	2.6cm	2.2cm	1.0cm	4.09g	黒曜石
25	6区①	砂層	K3	剥片	3.2cm	2.6cm	0.6cm	4.98g	黒曜石
26	6区①	砂層	J5	剥片	1.8cm	1.0cm	0.9cm	1.12g	黒曜石
27	6区①	砂層	I5	剥片	2.5cm	1.9cm	0.7cm	3.33g	黒曜石
28	6区①	砂層	I4	剥片	2.8cm	1.5cm	0.7cm	3.16g	黒曜石
29	6区①	砂層	J4	剥片	2.5cm	2.0cm	1.0cm	3.59g	黒曜石
30	6区①	砂層	M2	剥片	2.4cm	2.0cm	1.0cm	4.36g	黒曜石
31	6区①	砂層	I4	剥片	3.7cm	2.2cm	1.3cm	8.09g	黒曜石
32	6区③	砂層	H3	剥片	3.5cm	2.3cm	0.7cm	5.67g	黒曜石
33	6区③	砂層	G2	剥片	3.5cm	2.5cm	0.7cm	5.05g	黒曜石
34	6区③	砂層	G2	剥片	3.4cm	2.2cm	0.3cm	4.16g	黒曜石
35	6区③	砂層	G2	剥片	1.8cm	1.8cm	1.2cm	3.79g	黒曜石
36	6区③	砂層	G3	剥片	3.5cm	1.6cm	0.9cm	6.40g	黒曜石
37	6区③	砂層	F2ベルト	剥片	2.5cm	1.8cm	0.3cm	1.72g	黒曜石
38	6区③	砂層	G2	剥片	3.0cm	2.4cm	0.6cm	3.06g	黒曜石
39	6区③	砂層	G3	剥片	1.8cm	1.2cm	0.5cm	0.79g	黒曜石
40	6区③	砂層	F2ベルト	剥片	3.3cm	2.1cm	0.4cm	2.96g	黒曜石
41	6区③	砂層	F2	剥片	2.2cm	1.8cm	1.1cm	3.18g	黒曜石
42	6区③	砂層	G2	剥片	2.2cm	1.6cm	0.4cm	1.81g	黒曜石
43	6区③	砂層		剥片	5.5cm	2.5cm	1.7cm	15.82g	黒曜石
44	6区③	砂層	F2	剥片	3.2cm	3.1cm	0.6cm	4.66g	黒曜石
45	6区③	砂層		剥片	2.8cm	1.9cm	0.8cm	4.09g	黒曜石
46	6区③	砂層	F2	剥片	3.4cm	2.4cm	0.4cm	3.07g	黒曜石
47	6区③	砂層		剥片	4.1cm	2.2cm	1.1cm	5.57g	黒曜石
48	6区③	砂層	G2	剥片	2.8cm	1.3cm	0.3cm	1.11g	黒曜石
49	6区③	砂層	G2	剥片	2.2cm	2.1cm	0.4cm	1.81g	黒曜石
50	6区③	砂層	G2ベルト	剥片	2.6cm	2.0cm	0.5cm	2.54g	黒曜石
51	6区③	砂層		剥片	4.4cm	2.1cm	0.8cm	9.49g	黒曜石
52	6区③	砂層	G2	剥片	2.4cm	2.2cm	0.6cm	2.99g	黒曜石
53	6区③	砂層	G3	剥片	2.2cm	1.8cm	0.5cm	1.90g	黒曜石
54	6区①	砂層	15	剥片	4.0cm	1.8cm	0.7cm	5.09g	玉髓系か

番号	調査区	層位	出土地点	種別	長さ	幅	厚さ	重量	備考
55	6区①	砂層	L4	剥片	4.9cm	3.3cm	0.7cm	11.30g	玉髓系か
56	6区③	砂層		剥片	4.1cm	3.1cm	1.1cm	11.00g	玉髓系か
57	6区①	砂層	K3	剥片	3.7cm	2.6cm	0.3cm	3.52g	安山岩系か
58	6区①	砂層	J3	剥片	3.1cm	2.5cm	0.9cm	5.68g	安山岩系か
59	6区①	砂層	I4	剥片か	6.6cm	4.6cm	0.3cm	11.42g	
60	6区①	砂層	J2	剥片か	3.9cm	1.8cm	0.3cm	2.17g	
61	6区①	砂層	K3	剥片か	3.6cm	2.9cm	0.3cm	5.20g	
62	6区①	砂層	K3	剥片か	4.8cm	3.0cm	0.5cm	7.52g	
63	6区①	砂層	J3	剥片か	4.4cm	2.8cm	0.4cm	9.87g	
64	6区①	砂層	J3	剥片か	4.6cm	4.1cm	0.5cm	8.68g	
65	6区①	砂層	K4	剥片か	3.9cm	3.2cm	0.4cm	5.38g	
66	6区③	砂層	H3	剥片か	5.4cm	3.6cm	0.6cm	17.37g	
67	6区③	砂層	H4	剥片か	4.8cm	2.0cm	0.4cm	5.49g	
68	6区③	砂層	G4	剥片か	3.5cm	2.9cm	0.5cm	6.17g	
69	6区③	砂層	G2	剥片か	5.8cm	4.0cm	0.9cm	22.04g	
70	6区③	砂層	F2	剥片か	3.9cm	2.8cm	0.6cm	6.67g	
71	6区①	砂層	K2	不明品	4.0cm	2.6cm	0.3cm	4.71g	
72	6区①	砂層	J2	不明品	5.4cm	3.8cm	0.4cm	6.82g	
73	6区①	砂層	J2	不明品	3.9cm	2.6cm	0.4cm	4.89g	
74	6区①	砂層	J3	不明品	3.8cm	3.1cm	0.5cm	5.01g	
75	6区①	砂層	K4	不明品	6.6cm	4.6cm	0.5cm	16.85g	
76	6区①	砂層	J2	不明品	3.4cm	3.0cm	0.3cm	2.61g	
77	6区①	砂層	K4	不明品	3.8cm	2.4cm	0.7cm	4.10g	
78	6区①	砂層	K4	不明品	2.9cm	2.6cm	0.5cm	6.65g	
79	6区①	砂層	J3	不明品	5.7cm	4.2cm	0.6cm	21.78g	
80	6区①	砂層	L4	不明品	3.8cm	3.2cm	0.5cm	6.84g	
81	6区①	砂層	J3	不明品	3.4cm	3.1cm	0.4cm	5.54g	
82	6区①	砂層	L4	不明品	2.6cm	1.6cm	0.5cm	4.24g	
83	6区①	砂層	K3	不明品	3.5cm	3.1cm	0.4cm	5.46g	
84	6区①	砂層	J2	不明品	4.4cm	3.8cm	0.7cm	11.38g	
85	6区①	砂層	H2	不明品	3.3cm	2.6cm	0.3cm	2.92g	
86	6区③	砂層		不明品	2.8cm	1.4cm	0.3cm	2.44g	
87	6区③	砂層		不明品	4.2cm	2.4cm	0.5cm	5.48g	
88	6区③	砂層	F2	不明品	3.2cm	3.1cm	0.4cm	4.54g	
89	6区③	砂層	F2	不明品	3.2cm	2.3cm	0.4cm	4.27g	
90	6区③	砂層	H4	不明品	5.2cm	2.7cm	0.4cm	5.03g	
91	6区③	砂層		不明品	5.0cm	2.9cm	2.8cm	20.61g	
92	6区③	砂層	F1	不明品	3.5cm	2.7cm	0.4cm	3.74g	
93	6区③	砂層		不明品	4.4cm	3.6cm	1.6cm	15.95g	
94	6区③	砂層	H4	不明品	4.9cm	4.0cm	0.3cm	6.86g	
95	6区③	砂層	G3	不明品	3.8cm	2.9cm	0.2cm	2.96g	
96	6区③	砂層	H3	不明品	5.1cm	3.6cm	0.4cm	7.27g	
97	6区①	覆土	UJ01	不明品	2.4cm	0.7cm	0.2cm	0.54g	
98	6区③	砂層	H4	不明品	4.1cm	3.3cm	1.2cm	20.20g	
97	6区①	砂層	I4	剥片か	4.2cm	2.7cm	0.6cm	9.36g	
98	6区①	粗砂層	H4	剥片	2.1cm	1.5cm	0.2cm	0.63g	黒曜石
99	6区①	粗砂層	H4	剥片	2.1cm	1.5cm	0.2cm	0.95g	黒曜石
100	6区①	粗砂層	H4	剥片	1.4cm	1.0cm	0.05cm	0.12g	黒曜石
101	6区①	古堆積層	旧河道(SX01)	剥片	3.3cm	2.1cm	0.9cm	4.41g	黒曜石
102	6区①	古堆積層	旧河道(SX01)	剥片	2.9cm	1.5cm	0.5cm	2.49g	黒曜石

表11 山持遺跡6区出土木製品観察表

Fig.	番号	調査区	層位	出土地点	品目	長さ	幅	厚さ	その他の寸法	木取り	備考
54	11	6区①	砂層	J4	用途不明品	(29cm)	27cm	0.6cm	孔径：0.5cm	板目	3孔
54	12	6区①	砂層	I4	用途不明品	(14.5cm)	5.2cm	0.9cm	孔径：0.1cm～1.1cm	板目	5孔
64	3	6区③	覆土	DT02	板状製品	(69cm)	(4.4cm)	0.3cm		板目	
84	1	6区①	杭列	道路遺構	構造材	176.2cm	10.7cm	11.5cm	はぞ孔：3.0cm×2.5cm	丸太材	はぞ孔3か所×2 クスノキ科
84	2	6区①	杭列	道路遺構	構造材	159.0cm	12.7cm	9.1cm	はぞ孔：2.6cm×2.4cm	丸太材	はぞ孔4か所 クスノキ科
84	3	6区①	杭列	道路遺構	構造材	113.4cm	12.0cm	3.2cm		板目	両端加工
84	4	6区①	杭列	道路遺構	構造材	(29.5cm)	5.6cm	5.7cm		丸太材	先端削り込み サカキ
85	1	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	(109.4cm)	10.2cm	8.7cm	12ぞ孔：5.5cm×3.2cm 6.6cm×5.0cm	丸太材	はぞ孔2か所 サカキ
85	2	6区①	杭列	道路遺構	杭	(176.0cm)	10.0cm	8.7cm	はぞ孔：3.5cm×2.5cm	板目	はぞ孔2か所 断面六角形 先端尖る スギ
85	3	6区①	杭列	道路遺構	杭	(106.0cm)	10.3cm	8.7cm	はぞ孔：3.5cm×2.3cm	丸太材	はぞ孔2か所 スギ
85	4	6区①	杭列	道路遺構	杭	(218.2cm)	11.3cm	8.6cm		丸太材	先端加工で尖る
85	5	6区①	杭列	道路遺構	杭	(70.6cm)	10.2cm	9.7cm		丸太材	断面多角形に面取り
86	1	6区①	杭列	道路遺構	杭	113.2cm	7.6cm	6.5cm		丸太材	断面六角形に面取り 先端尖る
86	2	6区①	杭列	道路遺構	杭	93.4cm	6.2cm	6.3cm		板目	先端加工で尖る 断面四角形
86	3	6区①	杭列	道路遺構	杭	(144.6cm)	7.4cm	4.6cm		削材	先端加工で尖る 削出し
86	4	6区①	杭列	道路遺構	杭	(162.5cm)	7.6cm	7.5cm		心去材	先端加工で尖る
86	5	6区①	杭列	道路遺構	杭	(191.8cm)	10.0cm	9.9cm		丸太材	先端加工で尖る
87	1	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	156.0cm	4.9cm	3.6cm	はぞ孔：1.6cm×6.0cm	板目	先端に長方形はぞ孔
87	2	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	164.8cm	5.1cm	5.0cm	はぞ孔：4.8cm×7.2cm	板目	先端に長方形はぞ孔 断面三角形 スギ
87	3	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	128.8cm	4.5cm	4.3cm	はぞ孔：5.5cm×2.0cm	板目	先端に長方形はぞ孔、はぞ孔付近薄く加工スギ
87	4	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	125.4cm	6.0cm	4.8cm	はぞ孔：5.7cm×2.6cm	板目	先端に長方形はぞ孔 スギ
87	5	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	170.3cm	6.1cm	3.5cm	はぞ孔：4.9cm×2.2cm	板目	先端に長方形はぞ孔
87	6	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	161.0cm	5.1cm	4.2cm	はぞ孔：4.5cm×2.0cm	板目	先端に長方形はぞ孔
88	1	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	236.3cm	5.0cm	3.8cm	はぞ孔：5.5cm×1.5cm	板目	先端に長方形はぞ孔 スギ
88	2	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	237.9cm	6.5cm	4.1cm	はぞ孔：5.3cm×2.2cm	板目	先端に長方形はぞ孔 スギ
88	3	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	219.6cm	4.6cm	4.4cm	はぞ孔：1.5cm×1.4cm	板目	先端付近加工 方形はぞ孔 スギ
88	4	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	231.7cm	4.9cm	5.3cm	はぞ孔：1.5cm×1.5cm	板目	先端付近加工 方形はぞ孔
88	5	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	73.0cm	4.3cm	3.9cm	はぞ孔：1.5cm×1.5cm	板目	全面樹脂なし 方形はぞ孔 スギ
89	1	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	(119.7cm)	5.8cm	5.1cm		板目	先端加工で尖る
89	2	6区①	杭列	道路遺構	杭(構造材)	179.0cm	4.7cm	3.1cm		板目	先端加工で尖る

Fig	番号	調査区	場所	出土地點	品目	長さ	幅	厚さ	その他の寸法	本取り	備考
89	3	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	167.2cm	5.6cm	4.6cm		心去材	先端加工で尖る 焼げあり
89	4	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	(178.4cm)	5.2cm	4.9cm		削材 削出し	先端加工痕
89	5	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	(188.8cm)	7.0cm	4.5cm		板目	先端加工で尖る
89	6	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	138.1cm	5.5cm	5.0cm		板目	先端加工で尖る
89	7	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	198.5cm	4.7cm	4.2cm		板目	先端加工で尖る
89	8	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	167.6cm	5.1cm	4.2cm		板目	両先端加工で尖る
89	9	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	160.9cm	4.9cm	4.5cm		板目	先端加工で尖る
90	1	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	179.3cm	6.1cm	3.5cm		板目	先端加工で尖る
90	2	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	(170.0cm)	5.0cm	2.6cm		板目	先端加工で尖る
90	3	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	(108.2cm)	4.8cm	2.5cm		板目	先端加工で尖る
90	4	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	(123.8cm)	5.2cm	3.2cm		板目	断面三角形
90	5	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	(114.0cm)	3.0cm	2.4cm		板目	
90	6	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭(構造材)	(87.6cm)	4.5cm	1.5cm		板目	
90	7	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(75.0cm)	9.3cm	8.5cm		丸太材	先端加工で尖る 樹皮残る
90	8	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(70.0cm)	7.1cm	7.6cm		丸太材	先端加工で尖る
90	9	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(66.5cm)	7.0cm	7.2cm		丸太材	先端加工で尖る 樹皮残る
90	10	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(69.7cm)	9.7cm	8.1cm		丸太材	先端加工で尖る
90	11	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(47.5cm)	5.3cm	5.0cm		丸太材	先端加工で尖る
90	12	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(56.5cm)	4.2cm	4.3cm		丸太材	先端加工で尖る 樹皮残る
90	13	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(40.9cm)	4.4cm	3.7cm		丸太材	先端加工で尖る 樹皮残る
90	14	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(69.3cm)	4.5cm	3.5cm		丸太材	先端加工で尖る 樹皮残る
90	15	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(101.5cm)	5.2cm	5.0cm		丸太材	先端加工で尖る
90	16	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(105.0cm)	5.1cm	5.0cm		丸太材	先端加工で尖る
90	17	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(70.5cm)	4.5cm	4.3cm		丸太材	先端加工で尖る
90	18	6区①	杭列	道路 道構 道構	杭	(69.3cm)	3.6cm	4.6cm		丸太材	先端加工で尖る 樹皮残る
98	1	6区①	堆積層 (SX01)	且			1.4cm		底径： 30.2cm	板目	中央に焼きごて「林」か 抜物 斯ギ
98	2	6区①	堆積層 (SX01)	且	円形曲物 (底板)	口径： (21.2cm)	0.8cm	底径： 18cm	板目	中央に焼きごて「弓」か 抜物 ケヤキ	
98	3	6区①	堆積層 (SX01)	且	円形曲物 (底板)	器高： 5.3cm	0.6cm	底径： (18.7cm)	板目	桙皮 刃物痕 ヒノキ	
98	4	6区①	堆積層 (SX01)	且	円形曲物 (底板)		0.6cm	底径： (16.7cm)	板目	3孔 桙皮 ヒノキ	
98	5	6区①	堆積層 (SX01)	且	円形曲物 (底板)		0.8cm	底径： 15.9cm	板目	4孔 桙皮 燐痕 又ギ	
98	6	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	円形曲物 (底板)		0.5cm	底径： (16.1cm)	板目	2孔 桙皮 斯ギ	

Fig	番号	調査区	層位	出土地点	品目	長さ	幅	厚さ	その他の寸法	木取り	備考
98	7	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	円形曲物 (底板)			0.4cm	底径： (17.4cm)	桟目	2孔 横皮 スギ
98	8	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	円形曲物	25.0cm	3.7cm	0.5cm	孔径： 0.4cm	桟目	2孔以上 樹皮一部残存 スギ
98	9	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	円形曲物 (底板)	13.6cm	3.8cm	0.5cm	孔径： 0.3cm	桟目	3孔 スギ
98	10	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	円形曲物			0.6cm	底径： (12.7cm)	桟目	焦げあり 木釘痕 スギ
98	11	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	円形曲物 (底板)	4.9cm	14.2cm	0.5cm		桟目	ヒノキ
98	12	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	円形曲物	11.4cm	8.5cm	0.5cm		桟目	2孔
99	1	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	85.3cm	9.5cm	0.5cm	孔径： 0.3cm~0.4cm	桟目	5孔 木釘残存 ヒノキ
99	2	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	(40.5cm)	3.1cm	0.9cm		桟目	木釘痕か スギ
99	3	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	(27.8cm)	(6.8cm)	0.8cm		板目	2孔×2 側1孔 ヒノキ
99	4	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	棒状製品	(19.7cm)	0.7cm	1.4cm	孔径： 0.2cm~0.3cm	板目	2孔(未貫通)
99	5	6区①	古堆 堆積層	旧河道 (SX01)	棒状製品	13.4cm	1.3cm	1.0cm		桟目	全面加工両端部尖る
99	6	6区①	古堆 堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(27.2cm)	4.3cm	0.4cm		桟目	1孔
99	7	6区①	古堆 堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	25.7cm	3.3cm	0.4cm	孔径： 0.4cm	桟目	1孔 スギ
99	8	6区①	古堆 堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(15.0cm)	3.0cm	0.2cm	孔径： 0.3cm	桟目	1孔 スギ
99	9	6区①	古堆 堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(7.5cm)	(1.3cm)	0.1cm		桟目	1孔
99	10	6区①	古堆 堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(5.0cm)	1.3cm	0.2cm	孔径： 0.2cm	桟目	1孔
99	11	6区①	古堆 堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(14.0cm)	(2.2cm)	0.4cm	孔径： 0.3cm	桟目	1孔 スギ
99	12	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(9.25cm)	2.5cm	0.2cm		桟目	
99	13	6区③	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(23.4cm)	3.0cm	0.2cm		桟目	斜め方向削み 容器側板か
99	14	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(28.5cm)	3.5cm	0.3cm		桟目	
99	15	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(60.2cm)	6.7cm	0.9cm	孔径： 0.5cm~0.7cm	板目	10孔 スギ
99	16	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(12.0cm)	2.3cm	0.3cm		桟目	
99	17	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(11.7cm)	3.7cm	0.5cm		桟目	方形孔か
99	18	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(12.7cm)	4.5cm	1.4cm		板目	2か所付着物
99	19	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(14.5cm)	3.5cm	0.9cm		桟目	
100	1	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(43.4cm)	7.0cm	0.6cm	孔径： 0.5cm	板目	2孔×2 スギ
100	2	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(49.2cm)	6.5cm	0.8cm	孔径： 0.4cm~0.7cm	板目	7孔 スギ
100	3	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(29.8cm)	6.5cm	0.8cm		桟目	
100	4	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(24.6cm)	7.3cm	0.8cm		桟目	
100	5	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(29.8cm)	6.0cm	0.7cm		桟目	
100	6	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(38.0cm)	5.1cm	1.3cm		桟目	先端尖る

Fig	番号	調査区	層位	出土地点	品目	長さ	幅	厚さ	その他の寸法	本取り	備考
100	7	6[X①]	堆積層 (SX01)	田下駄か (SX01)	田下駄か	(37.0cm)	8.8cm	1.8cm		板目	3孔式 ヒノキ
100	8	6[X①]	堆積層 (SX01)	板状製品	板状製品	(25.5cm)	8.0cm~ 11.2cm	1.1cm	孔径： 0.8cm~1.1cm	板目	5孔 スギ
100	9	6[X①]	堆積層 (SX01)	板状製品	板状製品	(59.7cm)	14.2cm	2.2cm	孔径： 4.2cm×1.5cm	板目	1孔
100	10	6[X①]	堆積層 (SX01)	板状製品	板状製品	(23.5cm)	10.0cm	1.5cm	孔径： 0.8cm	板目	1孔 梁面
100	11	6[X①]	堆積層 (SX01)	板状製品	板状製品	(55.1cm)	25.8cm	6.6cm		板目	
101	1	6[X①]	堆積層 (SX01)	斧鎌柄	斧鎌柄	29.6cm	2.3cm~ 5.4cm	1.7cm~ 3.0cm	芯持 削出し	芯持 削出し	根筋、加工痕から斧柄ではない可能性も ある サカキ
101	2	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	(21.0cm)	28cm	2.4cm		丸太材	枝を加工
101	3	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	(19.0cm)	2.4cm~ 5.5cm	2.4cm		丸太材	枝を加工
101	4	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	14.3cm	39cm	4.2cm		丸太材	端部削り込み
101	5	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	60.0cm	6.5cm	2.1cm		板目	端部削り込み
101	6	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	58.0cm	28cm	0.9cm		板目	端部側面に削り込み スギ
101	7	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	46.2cm	23cm	1.3cm~ 21cm		板目	端部に削り込み
101	8	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	(53.8cm)	4.1cm	3.0cm		板目	断面三角形 桟の一部か
101	9	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	44.3cm	1.3cm	1.3cm		板目	先端尖る 断面多角形 スギ
101	10	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	41.2cm	18cm	1.4cm		板目	断面椭円形
101	11	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	(46.6cm)	22cm	1.3cm		板目	断面長方形
101	12	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	(28.6cm)	18cm	0.6cm		板目	先端尖る 断面長方形
101	13	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	(23.1cm)	19cm	1.5cm		板目	先端加工 焦げあり 断面長方形
102	1	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	(160.2cm)	5.3cm	3.4cm	削材 削出し		断面三角形状
102	2	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	58.7cm	2.5cm	1.9cm		板目	断面長方形状
102	3	6[X①]	堆積層 (SX01)	棒状製品	棒状製品	57.8cm	1.7cm	1.2cm		板目	先端加工 断面長方形状
102	4	6[X①]	堆積層 (SX01)	杭	杭	(122.5cm)	7.4cm	6.7cm		丸太材	先端加工で尖る 十二角形の面取り状加工
102	5	6[X①]	堆積層 (SX01)	瓢箪	瓢箪	51cm	3.5cm	0.5cm			破片
110	1	6[X①]	盛土	道路 遺構	瓢箪か	(6.8cm)	(4.6cm)	0.6cm			破片
110	2	6[X①]	盛土	道路 遺構	円孔付 不明品	(18.7cm)	7.0cm	2.1cm	孔： 2.3cm×1.9cm	板目	アカガシ栗属
110	3	6[X①]	盛土	道路 遺構	漆器皿	口径： (20.4cm)	器高： 1.8cm	1.3cm	底径： (18.6cm)	板目	挽物 ケヤキ
110	4	6[X①]	盛土	道路 遺構	曲物側板		0.2cm~ 0.5cm		器高： 5.0cm	板目	歪みあり ヒノキ
110	5	6[X①]	盛土	道路 遺構	円形曲物 (底板)	21.7cm	3.5cm	0.6cm		板目	焼きごての痕か スギ
110	6	6[X①]	盛土	道路 遺構	円形曲物 (底板)	(10.2cm)	13.0cm	0.7cm		板目	側面に3孔 ヒノキ
110	7	6[X①]	盛土	道路 遺構	円形曲物 (側板)	(7.3cm)	(4.0cm)	0.4cm		板目	組み入る
110	8	6[X①]	盛土	道路 遺構	曲物底板	(33.8cm)	(22.5cm)	0.8cm	孔径： 0.3cm~0.4cm	板目	6孔

Fig.	番号	調査区	層位	出土地名	品目	長さ	幅	厚さ	その他の寸法	木取り	備考
110	9	6区①	盛土	道路 遺構	曲物(底板)	(46.8cm)	(6.1cm)	0.7cm	孔径： 0.4cm	桟目	1孔 桦皮
110	10	6区①	盛土	道路 遺構	曲物(底板)	(30.5cm)	3.3cm	0.7cm		桟目	1孔 桦皮 ヒノキ
110	11	6区①	盛土	道路 遺構	曲物(底板)	(52.7cm)	4.0cm	0.5cm	孔径： 0.4cm	桟目	1孔 桦皮
110	12	6区①	盛土	道路 遺構	曲物(底板)	49.0cm	(14.8cm)	0.7cm	孔径： 0.5cm	桟目	2孔 桦皮 ヒノキ
111	1	6区①	盛土	道路 遺構	木謫	(21.6cm)	6.1cm	5.1cm		丸太材	刺り込み リョウブ
111	2	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(22.1cm)	5.0cm	1.2cm	孔径： 0.1cm～0.5cm	桟目	刺り込み 4孔 スギ
111	3	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(51.2cm)	8.5cm	0.6cm		桟目	2孔
111	4	6区①	盛土	道路 遺構	曲物(底板)	(25.0cm)	3.7cm	0.5cm	孔径： 0.4cm	桟目	2孔
111	5	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(13.3cm)	(3.5cm)	0.65cm	孔径： 0.4cm	桟目	1孔 表面黒色 刺み入る
111	6	6区①	盛土	道路 遺構	曲物(側板か)	(7.0cm)	2.2cm	0.2cm	孔径： 0.3cm	桟目	1孔 刺み入る
111	7	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(10.4cm)	2.0cm	0.3cm		桟目	中央付近にくぼみあり
111	8	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(25.9cm)	2.4cm	0.4cm		桟目	1孔 スギ
111	9	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(25.9cm)	2.6cm	0.3cm	孔径： 0.2cm	桟目	1孔 スギ
111	10	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(12.0cm)	2.8cm	0.3cm		桟目	
111	11	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(13.0cm)	(1.8cm)	0.05cm		桟目	削片か
111	12	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(4.2cm)	(2.8cm)	0.3cm		桟目	
111	13	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(11.2cm)	(2.0cm)	0.3cm		桟目	
111	14	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(22.0cm)	2.8cm	0.4cm		桟目	
111	15	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	13.7cm	4.5cm	0.55cm		桟目	
111	16	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(18.7cm)	3.5cm	0.6cm		桟目	
111	17	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(19.0cm)	(6.3cm)	0.5cm		桟目	
111	18	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	8.3cm	(4.6cm)	0.7cm		道桟目	
111	19	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	8.4cm	5.5cm	1.1cm		桟目	
111	20	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(20.8cm)	2.1cm	0.7cm		桟目	
111	21	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(18.8cm)	0.8cm	1.7cm		桟目	
111	22	6区①	盛土	道路 遺構	構造材	(28.9cm)	4.0cm	1.2cm～ 3.3cm		桟目	
112	1	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(10.7cm)	4.05cm	1.0cm		桟目	先端加工
112	2	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(11.7cm)	4.4cm	2.9cm		桟目	スギ
112	3	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(10.5cm)	6.1cm	1.9cm		桟目	
112	4	6区①	盛土	道路 遺構	棒状製品	(46.4cm)	2.5cm	1.5cm		桟目	2孔(未貫通)
112	5	6区①	盛土	道路 遺構	板状製品	(24.8cm)	4.2cm	1.3cm		桟目	

Pig	番号	調査区	層位	出土地點	品目	長さ	幅	厚さ	その他の寸法	木取り	備考
112	6	6[①]	盛土	道路 遺構	棒状製品	(35.0cm)	1.7cm	0.7cm		柾目	
112	7	6[①]	盛土	道路 遺構	棒状製品	(31.0cm)	2.0cm	0.7cm		柾目	
112	8	6[①]	盛土	道路 遺構	板状製品	(32.5cm)	2.8cm	1.0cm		柾目	
112	9	6[①]	盛土	道路 遺構	板状製品	(43.6cm)	4.0cm	1.3cm		柾目	断面中央凹む
112	10	6[①]	盛土	道路 遺構	板状製品	(55.0cm)	4.0cm	1.0cm		柾目	
112	11	6[①]	盛土	道路 遺構	板状製品	114.7cm	8.2cm	2.6cm		柾目	
116	1	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	把手付槽	77.2cm	25.1cm	1.8cm~ 2.0cm	器高： 9.0cm	板目	羽物容器 ケヤキ
116	2	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	槽	65.5cm	6.9cm	2.0cm	器高： 6.7cm	板目	羽物容器 ヒノキ
116	3	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	(55.2cm)	(11.8cm)	0.7cm	孔径： 0.4cm	柾目	3孔 破面側4孔 棒皮 刃物痕 ヒノキ
116	4	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	(52.3cm)	(7.0cm)	0.9cm		板目	2孔×3 棒皮 刃物痕 ヒノキ
116	5	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	(64.3cm)	(5.5cm)	0.7cm	孔径： 0.4cm	柾目	2孔×2 ヒノキ
116	6	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	(43.8cm)	(16.5cm)	0.9cm	孔径： 0.4cm	板目	2孔×2 棒皮 刃物痕 ヒノキ
116	7	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	(17.3cm)	(5.5cm)	0.8cm		柾目	1対の孔 棒皮 ヒノキ
116	8	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	(17.4cm)	(4.5cm)	0.7cm		柾目	両端に当り痕 ヒノキ
116	9	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	(8.5cm)	(3.6cm)	0.5cm		柾目	
116	10	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	曲物(底板)	(13.5cm)	(5.1cm)	0.9cm		柾目	ヒノキ
117	1	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	41.7cm	(6.9cm)	1.0cm~ 2.0cm	孔径： 0.8cm	板目	3孔 スギ
117	2	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	33.8cm	(6.0cm)	1.3cm	はぞれ： 1.1cm×1.5cm	板目	方形孔1か所 剥り込み スギ
117	3	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(35.4cm)	10.7cm	1.2cm	孔径： 0.4cm	板目	1孔 ヒノキ
117	4	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(9.5cm)	4.0cm	1.3cm	はぞれ： 1.3cm×1.7cm	板目	方形孔1か所 アカガシ亜属
117	5	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(10.5cm)	(4.1cm)	1.2cm		板目	方形孔または剥り込み アカガシ亜属
117	6	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(17.2cm)	(6.1cm)	1.2cm		板目	小口部分に剥り込み アカガシ亜属
117	7	6[①]	砂層	旧河道 (SX01)	板状製品	(11.5cm)	(6.4cm)	1.0cm		柾目	焼痕
117	8	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(10.8cm)	(4.6cm)	0.6cm		板目	加工痕
117	9	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(15.7cm)	3.8cm	0.3cm		柾目	
117	10	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	柵	19.0cm	5.9cm	2.5cm		柾目	先端薄く加工 アカガシ亜属
117	11	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(13.0cm)	4.5cm	1.2cm		柾目	
117	12	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(12.6cm)	2.2cm	1.5cm	半裁 削出し		
117	13	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(20.5cm)	4.8cm	1.6cm		柾目	
117	14	6[①]	砂層	旧河道 (SX01)	板状製品	(53.5cm)	7.3cm	2.8cm		板目	
118	1	6[①]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	棒状製品	69.6cm	4.0cm	1.1cm		柾目	剥り込み スギ

Fig	番号	調査区	層位	出土地点	品目	長さ	幅	厚さ	その他の寸法	木取り	備考
118	2	6区①	古堆 横層 (SX01)	旧河道	棒状製品	(67.9cm)	4.5cm	3.3cm		板目	端部付近削り込み
118	3	6区①	古堆 横層 (SX01)	旧河道	棒状製品	(59.1cm)	2.7cm	2.5cm		板目	断面方形
118	4	6区①	古堆 横層 (SX01)	瓢箪		120cm	117cm				
133	5	6区①	道路 直上	道路 道構	板状製品	(25.6cm)	2.2cm	0.8cm		板目	先端加工で尖る
134	1	6区③	杭列	道路 道構	杭	(134.0cm)	10.0cm	5.5cm		板目	先端加工で尖る
134	2	6区③	杭列	道路 道構	杭	(157.8cm)	9.0cm	5.8cm		板目	先端加工で尖る
134	3	6区③	杭列	道路 道構	杭	140cm	9.0cm	4.2cm		板目	先端加工で尖る
134	4	6区③	杭列	道路 道構	杭	(112.8cm)	10.6cm	10.6cm		削材 削出し	先端加工で尖る 全面加工
134	5	6区③	杭列	道路 道構	杭	(62.6cm)	8.5cm	5.4cm		板目	先端加工で尖る
134	6	6区③	杭列	道路 道構	杭	(57.0cm)	10.9cm	4.4cm		板目	先端加工で尖る
134	7	6区③	杭列	道路 道構	杭	(107.0cm)	8.5cm	7.5cm		半裁 削出し	先端加工で尖る 断面方形
134	8	6区③	杭列	道路 道構	杭	(130.4cm)	8.2cm	4.0cm		板目	先端加工で尖る 加工机あり
134	9	6区③	杭列	道路 道構	杭	(68.9cm)	8.8cm	3.5cm		道征目	先端加工で尖る
135	1	6区③	杭列	道路 道構	杭	(64.6cm)	7.0cm	5.5cm		板目	断面三角形 センダンか
135	2	6区③	杭列	道路 道構	杭	(63.6cm)	5.0cm	4.3cm		心太材	断面三角形
135	3	6区③	杭列	道路 道構	杭	(60.7cm)	9.0cm	7.5cm		削材 削出し	先端加工で尖る
135	4	6区③	杭列	道路 道構	杭	(121.8cm)	9.6cm	4.3cm		心太材	先端加工で尖る
135	5	6区③	杭列	道路 道構	杭	(151.5cm)	9.6cm	8.2cm		芯持 削出し	先端加工で尖る 断面方形
135	6	6区③	杭列	道路 道構	杭	(112.8cm)	10.6cm	10.6cm		丸太材	先端加工で尖る 断面多角形状
135	7	6区③	杭列	道路 道構	杭	(85.0cm)	5.0cm	5.0cm		板目	先端加工で尖る 断面方形
137	1	6区③	古堆 横層 (SX01)	木製椀	口径：	器高：			底径：		
137	2	6区③	古堆 横層 (SX01)	円形曲物 (底板)		(17.0cm)	8.2cm		11.0cm	板目	底部に無数の工具痕 ノグリミカ
137	3	6区③	古堆 横層 (SX01)	円形曲物 (底板)					0.5cm	板目	2孔 檜皮 ヒノキ
137	4	6区③	古堆 横層 (SX01)	円形曲物 (底板)					19.0cm		
137	5	6区③	古堆 横層 (SX01)	舟形木製品		31.0cm	10.0cm	4.2cm		板目	未完成品 スギ
137	6	6区③	古堆 横層 (SX01)	板状製品		(18.4cm)	6.2cm	0.85cm		板目	2孔 1面に擦痕
137	7	6区③	古堆 横層 (SX01)	板状製品		(7.4cm)	4.1cm	0.6cm		板目	
137	8-1	6区③	古堆 横層 (SX01)	棒状製品		(26.1cm)	1.1cm	0.1cm～ 0.5cm			断面半円形
137	8-2	6区③	古堆 横層 (SX01)	棒状製品		(7.45cm)	0.9cm	0.3cm～ 0.4cm			断面半円形
137	8-3	6区③	古堆 横層 (SX01)	棒状製品		(11.8cm)	0.9cm	0.3cm～ 0.4cm			断面半円形
137	9	6区③	古堆 横層 (SX01)	板状製品		(23.2cm)	8.9cm	0.5cm		板目	1孔(未貫通)

Fig.	番号	調査区	層位	出土地點	品目	長さ	幅	厚さ	その他の寸法	取扱	備考
137	10	6[K③]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	杭か 板状製品	(48.0cm) (66.8cm)	3.7cm 3.7cm~ 5.9cm	0.7cm 2.7		板目 芯持 削出し	矧り込み 断面長方形
137	11	6[K③]	古堆 積層	旧河道 (SX01)	板状製品	(66.8cm)	3.7cm~ 5.9cm	2.7			
142	2	6[K①]	覆土	井戸状 遺構	用途 不明品	(9.8cm)	1.1cm	1.0cm			桟皮 ヒノキ
142	3	6[K①]	覆土	井戸状 遺構	用途 不明品	(10.6cm)	1.3cm	1.1cm			桟皮 ヒノキ
142	4	6[K①]	覆土	井戸状 遺構	用途 不明品	(16.5cm)	1.1cm	1.1cm			桟皮 ヒノキ
142	5-1	6[K①]	覆土	井戸状 遺構	用途 不明品	(11.2cm)	0.9cm	0.3cm			桟皮 ヒノキ
142	5-2	6[K①]	覆土	井戸状 遺構	用途 不明品	(11.0cm)	0.7cm	0.4cm			桟皮 ヒノキ
142	5-3	6[K①]	覆土	井戸状 遺構	用途 不明品	(13.2cm)	0.9cm	0.4cm			桟皮 ヒノキ
142	6-1	6[K①]	覆土	井戸状 遺構	用途 不明品	長径： 14cm	短径： 12cm	0.2cm			桟皮
142	6-2	6[K①]	覆土	井戸状 遺構	用途 不明品	長径： 13cm	短径： 11cm	0.2cm			桟皮
142	6-3	6[K①]	覆土	井戸状 遺構	用途 不明品	長径： 15cm	短径： 14cm	0.2cm			桟皮
142	7	6[K①]	覆土 下層	井戸状 遺構	棒状製品	34.6cm	20cm	20cm		板目	矧り込みか所
149	1	6[K③]	シルト 層	G2	木簡状 製品	(24cm)	(14cm)	0.1cm			本簡から矧り取った部分か 墨書き「乃」「采」他1字不明 スギ
149	2	6[K③]	シルト 層	F1	漆器碗	口径： (14.0cm)		0.3cm~ 0.5cm			内外：黒漆を塗ったのち赤漆を塗る ケヤキ
149	3	6[K③]	シルト 層	G2	曲物側板	(11.5cm)	(6.7cm)	0.3cm		板目	内側に矧み頼入る
149	4	6[K③]	シルト 層	G2	棒状製品	(21.9cm)	4.1cm	2.3cm		芯持 削出し	断面長方形
149	5	6[K①]	シルト 層	I4	梯子	58.5cm	22.1cm	1.7cm	高さ： 7.5cm	道程目	矧り出し部分2か所 スギ
149	6	6[K①]	シルト 層	K2	栓か	20.1cm	最大6.7cm 最小4.0cm	7.0cm		板目	マキ属
149	7	6[K③]	シルト 層	G2	棒状製品	(8.9cm)	0.5cm	0.5cm		板目	断面長方形
149	8	6[K③]	シルト 層	G3	棒状製品	38.0cm	2.3cm			丸太材	両先端矧り込み モミ
149	9	6[K①]	シルト 層	K2	板状製品	(20.0cm)	(4.2cm)	(1.2cm)		板目	先端尖る 長方形孔
149	10	6[K①]	シルト 層	K2	棒状製品	(23.0cm)	1.4cm	1.4cm		板目	断面方形 側面矧り込み
149	11	6[K③]	シルト 層	G4	板状製品	(9.0cm)	3.5cm	0.6cm		板目	
149	12	6[K①]	シルト 層	南壁	板状製品	(22.5cm)	5.5cm	1.9cm		板目	
149	13	6[K①]	シルト 層	南壁	板状製品	(14.1cm)	10.2cm	1.3cm		板目	1孔(未貫通) スギ
149	14	6[K①]	シルト 層	J3	板状製品	(66.2cm)	18.6cm	3.4cm		板目	側面一部炭化
149	15	6[K①]	耕土	曲物底板	(15.7cm)	(5.3cm)	1.0cm		板目	1孔 桧皮	
155	1	6[K①]	オモ カス層	H4	木製椀	口径： (15.9cm)	器高： 6.3cm	底径： 8.8cm		板目	矧り込み 未製品 ケヤキ
155	2	6[K③]	オモ カス層	H3	板状製品	(16.3cm)	(10.6cm)	0.7cm		板目	4孔 スギ
155	3	6[K③]	オモ カス層	H4	板状製品	(13.6cm)	1.2cm	0.45cm		板目	先端部加工痕 刀形状 片開状に矧り込み
155	4	6[K③]	オモ カス層	H4	板状製品	(15.8cm)	3.1cm	0.4cm		板目	円弧状に矧り込み
155	5	6[K①]	オモ カス層	H2	板状製品	21.5cm	2.9cm	0.5cm		板目	端部付近矧り込み スギ

Fig	番号	調査区	層位	出土地点	品目	長さ	幅	厚さ	その他の寸法	木取り	備考
155	6	6区①	オモカス層	H4南壁	天秤棒	(25.3cm)	9.2cm	4.2cm		半裁 削出し	端部削り込み 斧面フラット マツ属
155	7	6区③	オモカス層	H3	辛塔婆状 木製品	(324.0cm)	10.0cm	10.0cm		丸太材	頭部2条深い沈線 上部フラット マツ属
155	8	6区③	オモカス層	G4	辛塔婆状 木製品	(71.0cm)	7.5cm	4.8cm		丸太材	頭部2条深い沈線 頭部1条沈線 マツ属
155	9	6区③	オモカス層		杭状製品	68.0cm	8.0cm	10.0cm		丸太材	先端部加工
157	1	6区③	中近世層	F1	漆器椀	口径：(13.2cm)	器高：5.4cm		底径：6.8cm	堅木瓶	外：黒漆を塗ったのち赤漆で文様を描す 内：黒漆を塗ったのち赤漆を塗る トチノキ
157	2	6区③	中近世層	F3	漆器椀				底径：(15.2cm)	椎目	漆塗 クリ
157	3	6区③	中近世層	F1	下駄	(18.6cm)	(9.0cm)	1.2cm		椎目	達南下駄 モミ
157	4	6区③		杭列2	棒状製品	(95.4cm)	10.2cm	10.0cm	孔：7.4cm×5.8cm	丸太材	1孔、焼痕 マツ属
157	5	6区③		杭列2	棒状製品	(21.5cm)	3.2cm			丸太材	端部削り込み
157	6	6区③		杭列2	棒状製品	(21.0cm)	6.0cm	3.8cm		芯持 削出し	表面加工
157	7	6区③		杭列2	辛塔婆状 木製品	(106.0cm)	7.5cm	5.5cm		丸太材	頭部尖る 上半分フラット マツ属
157	8	6区③		杭列2	辛塔婆状 木製品	(69.0cm)	7.0cm	4.5cm		丸太材	片面フラット
157	9	6区③		杭列2	辛塔婆状 木製品	(96.0cm)	10.0cm	10.0cm		丸太材	片面フラット 先端尖る
159	6	6区③	覆土	SD03	棒状製品	25.2cm	3.8cm			丸太材	両端部削り込み マツ属
159	7	6区③	覆土	SD03	棒状製品	30.0cm	3.6cm			丸太材	両端部削り込み マツ属
159	8	6区③	覆土	SD03	構造材	(28.3cm) (10.3cm)	2.8cm			椎目	2孔 横斜鉄部残存 クスノキ
159	9	6区③	覆土	SD03	棒状製品	(15.0cm)	3.4cm	3.3cm		椎目	1孔 平面三角形 クスノキ
159	10	6区③	覆土	SD03	板状製品	(12.8cm)	3.8cm	2.8cm		椎目	1孔 アカガシ車属
159	11	6区③	覆土	SD03 (大きり臼)	板状製品	(41.5cm)	4.2cm	1.5cm	孔径：1.4cm	椎目	大きり跡 端部付近2か所斜状鉄部残存 スギ

表12 山持遺跡6区出土金属器観察表

Fig	番号	調査区	層位	出土地点	種類	長さ	幅	厚さ	備考
96	1	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	結束車	(23.1cm)	0.5cm	0.5cm	円錐径：5.0cm 円錐厚：0.5cm やわいびで幅半なる円錐 棒状部分断面四角形
96	2	6区①	堆積層	旧河道 (SX01)	繩または駒	26.9cm		3.3cm	側面、頭部に鋸刃痕残る
133	1	6区③	盛土直上	道路遺構	短刀	全長：32.7cm 柄部：14.8cm 刃部：23.4cm 茎部：9.2cm	柄部：3.2cm 刃部：2.7cm 茎部：1.9cm	0.4cm	孔径：0.3cm目釘孔1 柄は一本づくり 茎部両側
133	2	6区③	盛土	道路遺構	鐵鍔	全長：9.8cm 鍔部：5.8cm 茎部：4.0cm	鍔部：3.5cm 茎部：0.5cm	0.25cm	短柄の鐵 鍔身部三角型式 茎部両側状
133	3	6区③	盛土	道路遺構	鉄釘か 耳環	6.3cm 径：1.7cm		0.6cm 0.4cm	断面方形 先端部欠損 断面梢円形 銅芯部分のみ
148	1	6区①	砂層	H3	短刀	全長：27.4cm 刃部：17.4cm 茎部：10.0cm	刃部：2.5cm 茎部：1.9cm	0.4cm 0.4cm	孔径：0.3cm目釘孔1 両側か 刃部残存悪い 茎部残存良好
148	2	6区③	シルト層	G2	短刀	全長：(8.6cm) 刃部：9.4cm	刃部：3.5cm 茎部：0.4cm	0.25cm	側刃が巻かれている 鍔身部堅苦式
154	1	6区③	オモカス 下層	H4	長脚鉄鍔	全長：(18.1cm) 鍔部：8.5cm	鍔部：0.95cm 茎部：0.4cm	0.9cm	側刃が巻かれている 鍔身部堅苦式
154	2	6区③	オモカス 下層	G3	長脚鉄鍔	本柄部：31.4cm 刃部：15.2cm 茎部：10.0cm	本柄部：3.0cm 刃部：3.3cm 茎部：2.0cm	0.3cm	本柄：鉄製目釘2 刃部：目釘孔1 茎部は鉄状
154	3	6区③	オモカス 下層	H3	鍔	本柄部：31.4cm 刃部：19.0cm 茎部：8.5cm	本柄部：2.3cm 刃部：3.0cm 茎部：0.4cm	0.2cm	本柄：目釘孔2 刃部：目釘孔1 茎部は鉄状
159	4	6区③	覆土	SD03	鍔	刃子か (6.8cm)		1.0cm	基部：ø0.5cm方形容釘孔 茎部は鉄状
159	5	6区③	覆土	SD03	刀子か			0.2cm	切先付近の破片 断面三角形

表13 山持跡遺跡6区出土板絵観察表

10316					
神岡番号	遺物番号	1号板絵	2号板絵	3号板絵	
	出土地点	旧河道 (SX01) 2層	旧河道 (SX01) 2層	旧河道 (SX01) 2層	
	欠損のため不明	他の部分と比較して非常に精緻に描かれている。壁は画面部で縫を結び、左方に振り分けられて下ろしている。右手側の髪の端は蓮の葉の可能性もある。顔は墨以外の顔料で描かれていた可能性もあるが、3号・4号の分割結果から見てもその可能性は低い。	髪は縫がなく垂らしている。顔は墨以外の顔料で描かれている可能性も考えたが、蛍光X線分析の結果では、顔を含む絹の顔料や水銀朱の使用は確認されていない。	頭頂部に縫を結び、束ねた髪の一部を右方に振り分けている。背後には円形の頭光が描かれる。上部に見られる面影は火炎を表している可能性がある。顔は後がれでない。蛍光X線分析の結果は3号板絵と同じ結果であった。	
絹 襷 内 容	上半身	脇部中央を描いた場所が残存。縫を着用した2号像と同一の服装と考えられる。	唐風の服である腹巻。筒袖の袖を着ている。両手は袖の中に隠れないと考えられるが、右手に墨の筆を持っている可能性もある。	袖の腹巻の部分の表現を確認できる。腰の辺りにも財から腕の辺りの外器を表した筆が見られる。	
	下半身	長い裾幅のある袴、又は袴紐の施用していると考えられる。帯は腰の広い部分があり、駄仕巾のような帶か	—	長い裾幅のある袴をつけていると想われる。腰の表現は帯で留めた袴を外に折り返した表現か。	
	足部	欠損のため不明	くつを履いている可能性もあるか。	残存状況は悪いが、かすかに足部の表現が見られる。	
対象	脇部中央を描いた場所が残存。2号像と同一の服装と考えられる。	唐風の服装をした幼少の女性と思われる。ただし、蓮瓣を伴っていると仮定した場合には、仏教の性慾を譲り読み取ることができる。	女性または若年の男性の可能性がある。	頭部に円形の頭光が見られることから仏画と考えられる。上半身に衣類を着ていていることから觀音像等ではなく、吉祥天の可能性が高いと考えられる。	
	文字	なし	「(入物像) □□□長久」 「万立□□[]」	「(人物像) []」	なし
法量 (cm)	長さ	623.0	65.5	47.5	43.7
	幅	8.3	8.5	8.0	7.9
	厚さ	0.6	1.4	1.3	0.7
	型式	081	011	019	019
上端形状					
上端測定					
下端形状					
下端測定					
測量	オモテ面	ケズリ	ケズリ	カットグラス	ケズリ
	ウラ面	ケズリ	ケズリ	ケズリ	未測定か
本枚					
裏紙					

表14 山持遺跡6区出土木簡観察表

表15 山持遺跡6区出土ガラス小玉観察表

番号	層位	出土地点	長径	厚さ	穿孔	重さ	色調
1	覆土	井戸状遺構	3.1mm	1.9mm	0.8mm	0.03 g	赤褐色透明
2	シルト層	J2	2.7mm	1.8mm	1.0mm	0.02 g	赤褐色
3	シルト層	J2	4.0mm	1.8mm	1.6mm	0.03 g	赤褐色
4	シルト層	J2	3.6mm	2.3mm	1.4mm	0.04 g	赤褐色
5	シルト層	J2	2.6mm	3.0mm	1.1mm	0.02 g	赤褐色
6	シルト層	J2	3.5mm	2.0mm	1.3mm	0.04 g	赤褐色
7	シルト層	J2	3.3mm	2.3mm	1.7mm	0.03 g	赤褐色
8	シルト層	J2	3.3mm	2.1mm	1.3mm	0.03 g	赤褐色
9	シルト層	J2	3.9mm	2.0mm	1.1mm	0.03 g	赤褐色
10	シルト層	J2	3.1mm	2.0mm	1.2mm	0.03 g	赤褐色
11	シルト層	J2	3.8mm	2.2mm	1.3mm	0.04 g	赤褐色
12	シルト層	J2	3.2mm	2.3mm	1.2mm	0.04 g	赤褐色
13	シルト層	J2	4.2mm	2.5mm	1.5mm	0.06 g	赤褐色
14	シルト層	J2	3.7mm	1.7mm	1.5mm	0.03 g	赤褐色
15	シルト層	J2	3.7mm	2.5mm	1.2mm	0.04 g	赤褐色
16	シルト層	J2	3.4mm	2.4mm	1.1mm	0.04 g	赤褐色
17	シルト層	J2	3.8mm	2.5mm	1.4mm	0.05 g	赤褐色
18	シルト層	J2	4.1mm	2.9mm	1.2mm	0.06 g	赤褐色
19	シルト層	J2	4.0mm	2.9mm	1.6mm	0.05 g	赤褐色
20	シルト層	J2	3.8mm	2.4mm	1.4mm	0.04 g	赤褐色
21	シルト層	J2	3.5mm	3.1mm	1.7mm	0.05 g	赤褐色
22	シルト層	J2	3.4mm	2.0mm	1.4mm	0.03 g	赤褐色
23	シルト層	J2	3.3mm	2.1mm	1.2mm	0.03 g	赤褐色
24	シルト層	J2	4.0mm	3.0mm	1.5mm	0.05 g	赤褐色
25	シルト層	J2	3.7mm	2.0mm	1.2mm	0.04 g	赤褐色
26	シルト層	J2	3.6mm	2.5mm	1.2mm	0.05 g	赤褐色
27	シルト層	J2	3.4mm	2.2mm	1.2mm	0.04 g	赤褐色
28	シルト層	J2	3.3mm	2.2mm	1.2mm	0.03 g	赤褐色
29	シルト層	J2	2.5mm	1.7mm	1.2mm	0.01 g	赤褐色
30	シルト層	J2	3.7mm	3.2mm	1.1mm	0.05 g	赤褐色
31	シルト層	J2	3.8mm	3.6mm	1.6mm	0.07 g	赤褐色
32	シルト層	J2	3.4mm	2.1mm	1.1mm	0.02 g	赤褐色
33	シルト層	J2	3.9mm	1.6mm	1.9mm	0.03 g	赤褐色
34	シルト層	J2	3.3mm	2.2mm	1.1mm	0.03 g	赤褐色
35	シルト層	J2	3.6mm	3.1mm	1.4mm	0.06 g	赤褐色
36	シルト層	J2	2.9mm	2.2mm	1.0mm	0.02 g	赤褐色
37	シルト層	J2	3.2mm	1.6mm	1.1mm	0.02 g	赤褐色
38	シルト層	J2	3.6mm	2.8mm	1.2mm	0.05 g	赤褐色
39	シルト層	J2	4.0mm	1.8mm	1.2mm	0.04 g	赤褐色
40	シルト層	J2	3.4mm	1.8mm	1.3mm	0.03 g	赤褐色
41	シルト層	J2	3.9mm	1.9mm	1.5mm	0.03 g	赤褐色
42	シルト層	J2	3.8mm	2.2mm	1.2mm	0.04 g	赤褐色
43	シルト層	J2	3.7mm	2.4mm	1.4mm	0.04 g	赤褐色
44	覆土	井戸状遺構	3.4mm	2.2mm	0.9mm	0.04 g	赤褐色
45	下部覆土	井戸状遺構	4.0mm	2.9mm	1.4mm	0.05 g	赤褐色
46	覆土	井戸状遺構	3.3mm	2.4mm	1.2mm	0.03 g	赤褐色
47	覆土	井戸状遺構	3.5mm	2.2mm	1.5mm	0.04 g	赤褐色
48	覆土	井戸状遺構	3.2mm	2.0mm	1.0mm	0.03 g	赤褐色
49	覆土	井戸状遺構	3.5mm	2.5mm	1.5mm	0.04 g	赤褐色
50	覆土	井戸状遺構	2.9mm	1.4mm	1.0mm	0.02 g	赤褐色
51	覆土	井戸状遺構	3.4mm	2.1mm	1.5mm	0.04 g	赤褐色
52	覆土	井戸状遺構	2.8mm	1.4mm	1.2mm	0.02 g	赤褐色
53	覆土	井戸状遺構	3.0mm	1.2mm	1.1mm	0.01 g	赤褐色

番号	層位	出土地点	長径	厚さ	穿孔	重さ	色調
55	覆土	井戸状遺構	2.7mm	2.2mm	0.8mm	0.02 g	赤褐色
56	覆土	井戸状遺構	3.5mm	2.6mm	1.5mm	0.05 g	赤褐色
57	下部覆土	井戸状遺構	3.0mm	2.3mm	1.2mm	0.03 g	赤褐色
58	覆土	井戸状遺構	3.6mm	2.2mm	1.2mm	0.05 g	赤褐色
59	盛土上部	道路遺構付近	3.2mm	2.7mm	1.0mm	0.03 g	赤褐色
60	覆土	SK01	3.1mm	1.5mm	1.1mm	0.03 g	赤褐色
61	シルト層	J2	3.3mm	1.9mm	1.0mm	0.03 g	赤褐色
62	シルト層	J2	4.1mm	1.6mm	1.4mm	0.04 g	赤褐色
63	シルト層	J2	3.3mm	2.0mm	1.0mm	0.02 g	赤褐色
64	シルト層	J2	3.7mm	2.1mm	1.0mm	0.04 g	赤褐色
65	シルト層	J2	4.2mm	2.8mm	1.2mm	0.07 g	赤褐色
66	シルト層	J2	3.3mm	2.0mm	1.5mm	0.02 g	赤褐色
67	シルト層	J2	3.0mm	1.5mm	1.0mm	0.02 g	赤褐色
68	覆土	井戸状遺構	3.6mm	2.5mm	1.0mm	0.04 g	赤褐色
69	下部覆土	井戸状遺構	4.1mm	1.7mm	1.5mm	0.04 g	赤褐色
70	上面	道路遺構	4.9mm	3.1mm	0.8mm	0.07 g	赤褐色
71	堆積層	旧河道(SX01)	4.6mm	2.8mm	1.4mm	0.08 g	赤褐色
72	盛土	道路遺構	3.6mm	1.9mm	0.9mm	0.04 g	赤褐色
73	シルト層	J2				0.04 g	赤褐色
74	シルト層	J2				0.02 g	赤褐色
75	シルト層	J2	(3.0cm)	(2.6cm)	(0.8mm)	0.04 g	赤褐色

表16 山持遺跡6区出土獣骨観察表

F i g	番号	調査区	層位	出土地点	種別	部位	長さ	幅	厚さ
105	1	6区①	堆積層	旧河道(SX01)	ウマ	脛骨(右)	(25.6cm)	3.7cm~4.1cm	3.8cm
105	2	6区①	堆積層	旧河道(SX01)	ウマ	踵骨(右)	(6.8cm)	1.8cm~4.0cm	3.2cm
105	3	6区①	堆積層	旧河道(SX01)	ウマ	中足骨	(21.0cm)	2.9cm	2.9cm

第1章 調査に至る経緯と経過

一般国道431号は、出雲市を起点として、松江市、鳥取県境港市を経て米子市に至る総延長95.8kmの道路であり、主として宍道湖・中海の北岸に沿って併走することから、地元では通称「湖北線」と呼称されている出雲部の大動脈である。一般国道431号東林木バイパスは、宍道湖・中海北岸の市町村を連結する地域高規格道路「境港・出雲道路」の一部を構成するとともに、現道の線形不良及び交通混雑の解消を目的とし、出雲市矢尾町から出雲市東林木町に至る延長4.2kmの4車線及び副道・歩道両側設置の計画で、平成10年12月に地域高規格道路の整備計画に組み込まれた道路である。副道の全線供用開始は平成20年度の予定であるが、すでに東林木町内において平成16年度より一部供用が開始されている。

島根県教育委員会では、平成11年度に出雲土木工事事務所(現：出雲県土整備事務所)から遺跡有無の照会を受け、平成12年3月に事業予定地内の分布調査を実施し、予定地内において青木遺跡、馬渡り遺跡、山持遺跡、里方本郷遺跡、下澤遺跡の5遺跡を見つけるとともに、遺跡の取り扱いについて協議が必要な旨を回答した。その後、島根県土木部道路建設課・出雲土木工事事務所との協議を経て、平成12年5月22日付で出雲土木建築事務所長名で文化財保護法第57条の3(現第94条)に基づく、上記4遺跡地内における土木工事の通知が島根県教育委員会教育長に対して行われ、島根県教育委員会では同年5月29日付で工事着手前に発掘調査が必要な旨を回答した。

上記の法的手続きに基づいて、島根県教育委員会では平成13年度から青木遺跡・山持遺跡の本発掘調査に着手し、現在青木遺跡I～IV区、山持遺跡1～3区・5区の現地調査が終了しているところであり、既に報告書として刊行されている。特に、青木遺跡は弥生時代の四隅突出型墳丘墓群や銅鐸片、奈良・平安時代の大量の墨書き器、木簡及び神社状遺構により全国的に注目されるところとなった。青木遺跡は既に全成果が報告書として刊行され、山持遺跡についても既に1区～3区、5区、4区・7区の一部については報告書が刊行されており、本書で報告する6区をはじめ、逐次調査成果が刊行される予定である。

表1 一般国道431号東林木バイパス建設予定地内遺跡調査報告書一覧(平成19年度分まで)

シリーズ	調査年度	報告書名	報告書刊行年	報告の内容
1	平成13・14年度 青木遺跡(中世後編)		2004年3月	青木遺跡のうち上層に位置した古代末～近世の遺構遺物を報告 文書にみられる林木庄に関する遺跡か
2	平成14年度 山持遺跡(Vol.1)		2005年3月	弥生時代後期～古墳時代前期初頭の自然河道より大量的土器・木製品が出土 古墳の特徴・小型特殊副台の複数品群
3	平成14・15年度 青木遺跡II(弥生時代・奈良・平安時代編)		2006年3月	出雲是古を含む四隅突出型墳丘墓4基、方形貼石墓群、銅鐸片、1000点を超える墨書き器、木簡、神社状遺構、神像など
4	平成15・16年度 山持遺跡II・III区(Vol.2)		2007年3月	中近世の水田跡、中世の自然河道と塚、奈良時代の古墳遺構、弥生時代の自然河道と大量的弥生土器、軽妙式土器など
5	平成16・17年度 山持遺跡IV区(Vol.3)		2007年3月	古代の墓状遺構、古墳後期の大塚と投棄された大量的古式土器群、ガラス玉や玉作陶器遺物
6	平成16・17・18年度 里方本郷遺跡・山持遺跡4(5区・7区)		2008年3月	里方本郷：弥生時代後期～中期の土器、古墳時代前期の塚・土坑・山持：弥生時代後期の土坑・塚、古墳時代中期～後期の塚・土坑・井戸

第10章 自然科学的分析

第1節 山持遺跡6区における堆積物の軟X線観察

渡辺正巳（文化財調査コンサルタント株式会社）

はじめに

山持遺跡は、島根県中央部に位置する出雲市北部の東林木町地内に位置する。また、北山山地から流れる伊勢谷川及び鍛冶屋谷川の扇状地末端に立地する。本報告では、発掘調査に伴い検出された地震跡（液状化）と考えられる堆積物中の乱れ及び踏み込み跡と考えられる堆積物の乱れについて、軟X線観察をした結果を報告する。

試料採取及び試料調整、軟X線写真撮影について

図1に示したNo1地点、No6地点、No7地点において、 $25\text{cm} \times 10\text{cm} \times 1\text{cm}$ の透明アクリルケースを用いて軟X線観察用試料を採取した。図2に試料を採取したおおよその位置を示す。試料は現地で大まかに整形して持ち帰り、試験室内で調整を行った。

また、以下の手順によって各試料の軟X線写真を撮影した。① 増感紙を挟んだ印画紙をケースの直下に置く。② $40 \sim 45\text{kVp} \cdot 4\text{mA}$ 程度の電流を50秒～1分20秒かけて試料の上方60～70cmより照射し感光させた。記載に当たり、「土壤記載薄片ハンドブック（久馬・八木：訳監修、

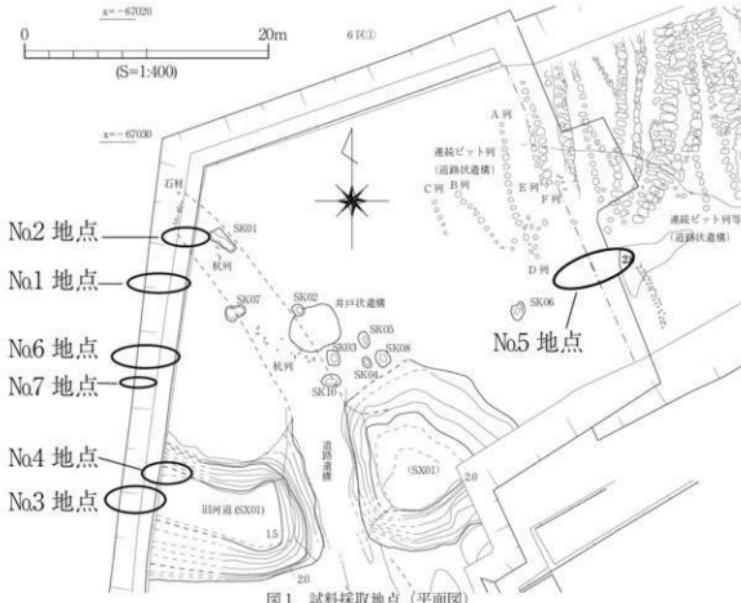


図1 試料採取地点（平面図）

1989)」を参考に行った。

軟X線観察結果

上位から下位に向けて各試料の記載を行う。地点毎に実視写真、軟X線写真のほか、解析結果を図にして示す。

① No1 地点

6層（オモカス層）、7層（水田層）中に、巻き上げるようなラミナ、小ブロック化などの地層の乱れが観察され、液状化跡と考えた。遺跡内全体で同層準にこのような地層の乱れが認められることから、地震による液状化跡と考えた。

② 6層（オモカス層）

粒径は粘土質シルト又はシルト質粘土。軟X線写真的色調はやや暗い。下位の7層とともに地震による液状化跡が認められ、径1～数cmほどで、シルト質粘土のベッド（あるいは偽礫）、礫、ブロックが巻き上がるようなラミナの間に認められる。

③ 7層（水田層）

粘土。軟X線写真的色調は暗い。上位の6層と同様に巻き上がるようなラミナが認められ、液状化跡と考えられる。一方で、下部の8層との境界付近には水平方向のラミナが認められる。また、径1cm程度のベッド（あるいは偽礫）、礫が幾つか連なり、ラミナの間に認められる。

④ 8層（大畦層）

粘土質シルト。軟X線写真的色調はやや明るい。また、軟X線写真では上部に径数mmの礫（白く抜ける部分）が多数認められる。全体に発達の弱い径2～3cmのベッド（あるいは偽礫）に別れる。

中央部には強度に発達した径1～数cmのベッドがV字型に分布する。ベッドの色調はやや明るく粘土質シルト、マトリックスの色調は暗く粘土と考えられる。また、色調からベッドは左側の大畦層に由来し、マトリックスは上部の水田層に由来すると考えられる。

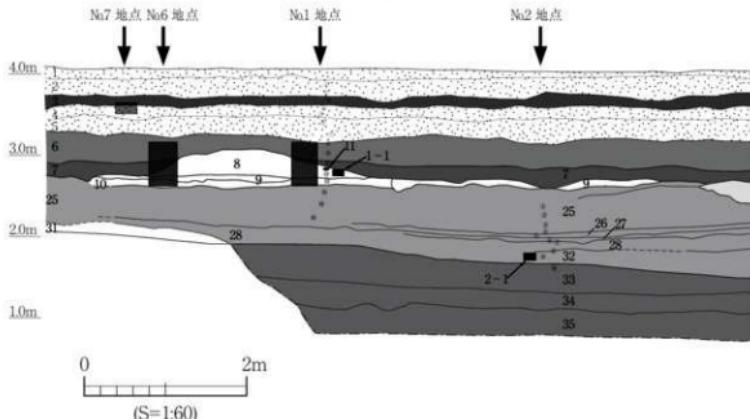
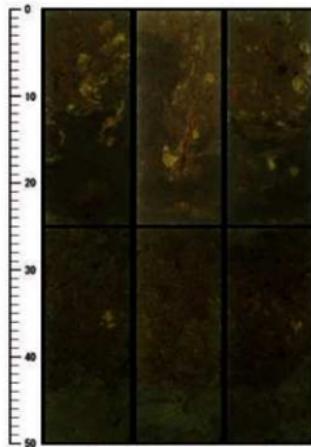


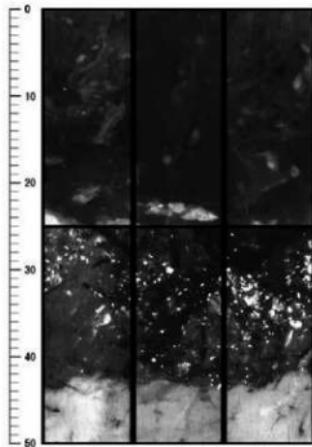
図2 試料採取層準（断面図）

No1、6、7地点とした、網掛け部分で軟X線観察用試料を採取した。

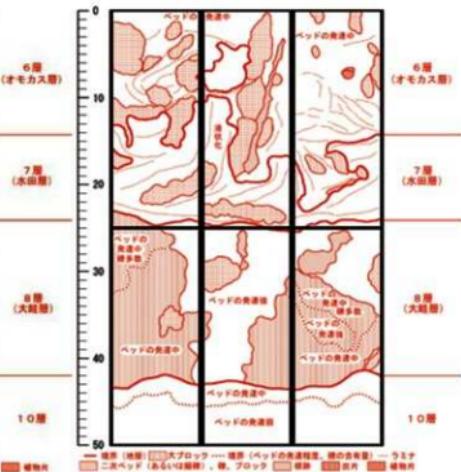
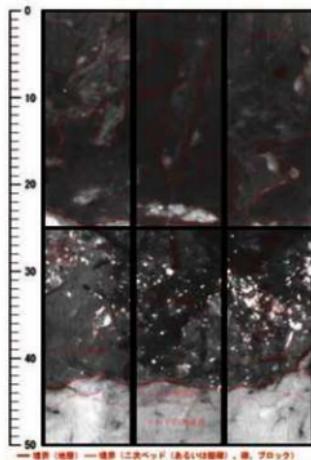
No.1 地点



実視写真



軟X線写真



観察結果

右側には径10cmを超える、中～強度に発達した径1～3センチのベッドから成るブロックが認められる。軟X線写真的色調はやや明るく、粘土質シルトと考えられる。また、ブロックの一端には径数mmの礫（白く抜ける部分）が多数認められる。

右側ブロックの軟X線写真的色調はやや明るく、左側塊状部（大畦層）が破断したものと考えられる。上部の6、7層で認められる地震による液状化との関連が予想されるが、大畦を形成していることから、耕作による現象と考えることもできる。

④ 10層

細砂質シルト。軟X線写真的色調は明るい。全体にベッドの発達が弱いが、上部では中度に発達し、上位の8層（大畦層）が造られた際の影響と考えられる。

② №6地点

№1地点の大畦畔を挟んだ反対側に位置する。№1地点同様に6層（オモカス層）、7層（水田層）中に、巻き上げるようなラミナ、小ブロック化などの地層の乱れが観察され、地震による液状化跡と考えられる。

① 6層（オモカス層）

マトリックス部分の粒径はシルト質粘土からは粘土ベッド（あるいは偽礫）部分は粘土質シルト。軟X線写真でマトリックス部分の色調はやや暗く、ベッド部分の色調はやや明るい。全体に液状化跡が認められ、径1～数cmほどで、粘土質シルトと考えられるベッド（あるいは偽礫）、礫、ブロックが巻き上がるようなラミナの間に認められる。

② 7層（水田層）

シルト質粘土。軟X線写真的色調はやや暗く、№1地点で7層とした層準よりやや明るい色調を示す。右側では層厚が薄く、中央部から左側に掛けて下位の8層を削り込む。中央部から左側に掛けて、径1～3cm程度で強度に発達したベッド、礫が多数認められる。また、上部5cm程度には、弱～中度に発達した径1cm程度のベッドが多数認められる。

③ 8層（大畦層）

粘土質シルト。軟X線写真的色調はやや明るい。中部には軟X線写真で白く抜ける、径数mmの礫（部分）が多数認められる。全体に弱～中度に発達した径2～3cmのベッド（あるいは偽礫）に別れる。一方で、上部及び中部の削り込みに接した部分では、強度に発達した1cm程度のベッドが顕著である。

④ 10層（地山）

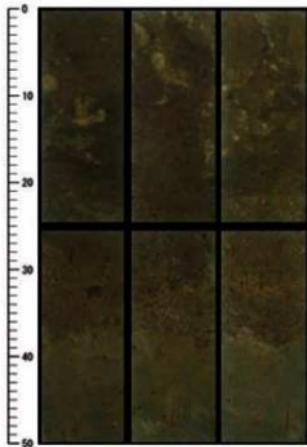
細砂質シルト。軟X線写真的色調は明るい。全体にベッドの発達は弱いが、上部では径2～3cmで中度に発達するベッドが認められる。これは、上位の8層（大畦層）が造られた際の影響と考えられる。

③ №7地点

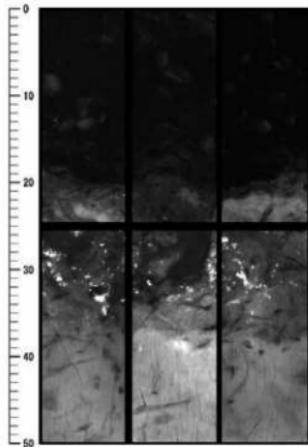
中部のシルト質砂層、細砂層が凹地状に変形し、上位の粘土質シルトが凹地を埋めていた。砂粒のラミナが顕著な両層では、先の液状化跡と異なり変形した層理面に平行なラミナが認められた。また、凹地の両端には断層あるいは褶曲（揺曲）構造が顕著に認められ、断層構造に伴いラミナの褶曲（揺曲）が認められた。このような構造の違いから、先の液状化跡と区別して足跡と考えた。また遺跡全体で、同層準には同様の凹

図版2

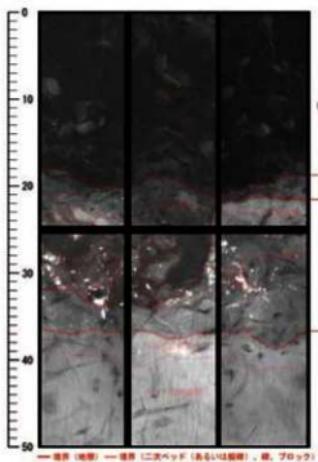
No.6 地点



実視写真

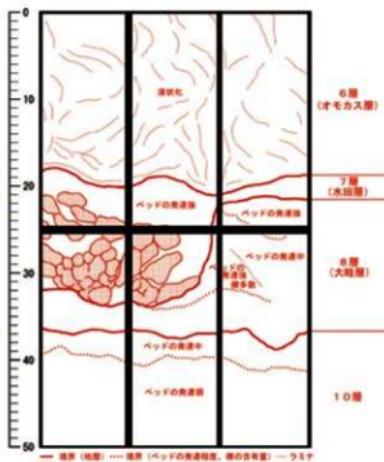


軟X線写真

6層
(オモカス層)7層
(水田層)8層
(大粒層)

10層

— 墓界 (地図) —— 墓界 (二次ベッド (あるいは隕鉢)、棒、ブロック)
--- 墓界 (ベッドの表面程度、隕の含水量) --- ラミナ



観察結果

地が観察できたが、平面的な分布は確認できていない。

① 3層（粘土質シルト）

下位層にできた凹地を埋めるように、中央と右側に認められる。中～粗砂を僅かに含むほか、数mmのベッドが顕著に認められる。軟X線写真的色調はやや暗い。

ジグザグ状のチャンネルが認められる。これらのチャンネルは、下位のシルト質砂層まで続き、数mmから1cm程度の二次ベッド（小ブロック）を伴う。これらのチャンネルは、試料整形時にできたクラックの可能性がある。

② 4層最上部（シルト質砂）

粗砂のラミナが認められる。軟X線写真的色調はやや明るい。下位の境界はシャープで、連続して堆積したことが分かる。上位の粘土質シルト層との境界には数mm以下のベッドが顕著である。

断層、褶曲（撓曲）により、5ブロックに分かれ。それぞれのブロック内ではラミナが認められる。ラミナは層理面に対し平行であるが、断層（撓曲・褶曲）の近くでは急激に曲がり、剪断応力を受けたことが分かる。また、根跡ではないジグザグ状のチャンネルが認められる。これらのチャンネルは、上位の粘土質シルト層から続き、数mmのベッド（小ブロック）を伴う。試料整形時にできたクラックの可能性がある。

③ 4層上部（細砂）

ラミナが発達し、粗砂が混じる。軟X線写真的色調は明るい。上位、下位との境界は通常シャープでベッドもほとんど認められない。

全体に上下方向の直線的なチャンネルが多く認められ、酸化鉄の染み出しで赤褐色を帯びる。軟X線写真では上下方向の白色の線として認識されるものは明らかに根跡である。実視写真ではこの層中から根跡が発生するように観察できるが、軟X線写真では、ほとんどの根跡が上位の層から続くことが分かる。

断層、褶曲（撓曲）により、5ブロックに分かれ。それぞれのブロック内ではラミナが顕著に認められる。ラミナは層理面に対し平行であるが、断層（撓曲・褶曲）の近くでは急激に曲がり、剪断応力を受けたことが分かる。

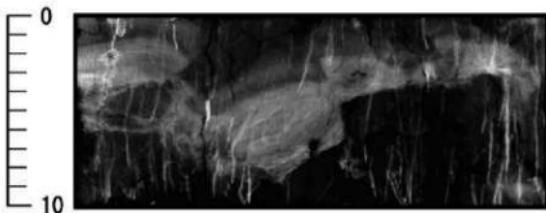
④ 4層下部（シルト質粘土）

均質なシルト質粘土層で、上位の細砂層中に認められる断層や褶曲の続きが観察できない。軟X線写真的色調はやや暗い。上部との境界は通常シャープでベッドもほとんど認められない。また、全体に上下方向の直線的、あるいはジグザクのチャンネルが多く認められる。これらのうち、酸化鉄の染み出しで赤褐色を帯びる、軟X線写真では上下方向の白色の線として認識されるものは明らかに根跡である。一方酸化鉄の染み出しを伴わない物も根跡と考えられるが、試料整形時にできたクラックの可能性もある。

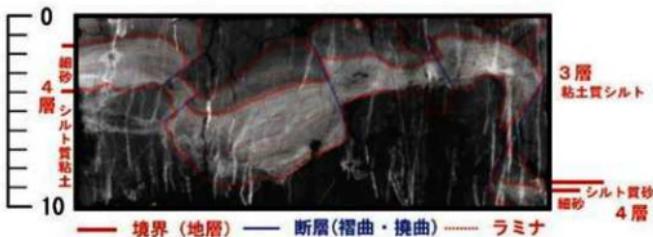
No.7 地点



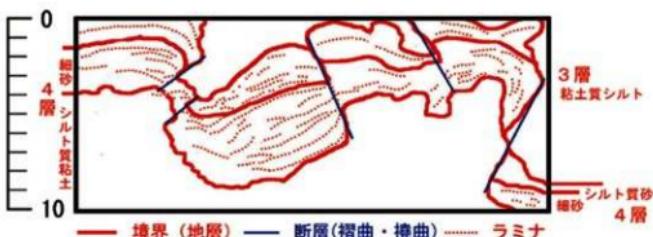
実視写真



軟X線写真



観察結果 (1)



観察結果 (2)

第2節 山持遺跡6区発掘調査に伴う自然科学分析

渡辺正巳（文化財調査コンサルタント（株））

はじめに

山持遺跡は島根県東部出雲平野の北部に位置する（図1）。山持遺跡では、渡辺（2007）ほかにより、従来花粉分析などの自然科学分析が実施されており、古植生、古地形などの古環境に関する資料が蓄積されてきている。

本報では、山持遺跡6区の発掘調査に伴い実施された花粉分析、種実分析の結果をまとめて報告した。

試料について

図2に示す調査区内の各地点で、分析試料を採取した。各地点の模式柱状図及び花粉分析試料採取層準を図3～5の花粉ダイアグラム中に示す（No.1、2地点、No.3、4地点はそれぞれ上下関係にあることから、1本の柱状図にまとめて示した。）。また、種実分析試料は、No.1地点試料No.12層準（試料No.1-1）、No.2地点試料No.9層準（試料No.2-1）、No.5地点試料No.3層準（試料No.5-1）、No.5層準（試料No.5-2）、No.6層準（試料No.5-3）で採取した。

分析方法

花粉分析は渡辺（1995）に従って行った。プレパラートの観察・同定は、光学顕微鏡により通常

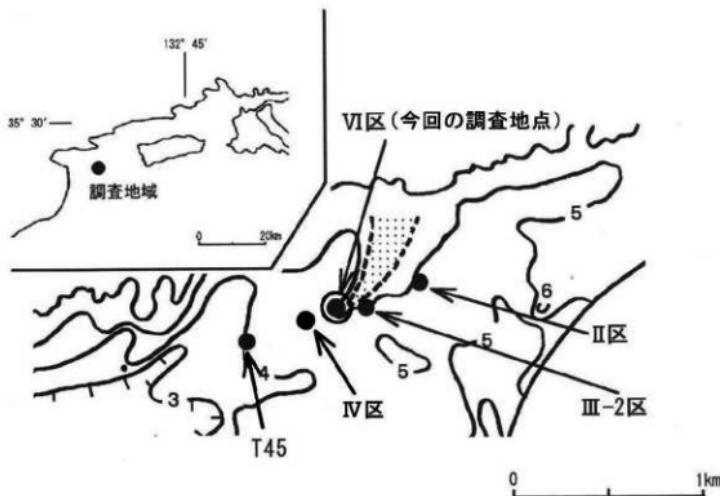


図1 山持遺跡の位置及び従来の分析地点

400倍で、必要に応じ600倍あるいは1000倍を用いて行った。花粉分析では原則的に木本花粉総数が200個体以上になるまで同定を行い、同時に検出される草本・胞子化石の同定も行った。また、イネ科花粉を中村(1974)に従い、イネを含む可能性の高い大型のイネ科(40ミクロン以上)と、イネを含む可能性の低い小型のイネ科(40ミクロン未満)に細分している。

種実分析は、以下の手順で行った。①湿潤重量で0.5~1kg程度の試料を0.25mm目の篩で水洗し細粒物を除去する。②肉眼あるいは实体顕微鏡を用い、残流(0.25mm以上の粒径もの)より同定可能な植物遺体を選別する。③肉眼及び实体顕微鏡にて、現生標本及び図鑑類との対比により同定し同時に計数を行う。④試料ごとに、分類群別、部位別に計数し、同定・計数結果を表形式にまとめる。⑤同定後の試料を調査地点ごと・分類群別にガラス瓶に入れ、60%エタノールにて液浸標本とする。

花粉分析結果

花粉分析処理残流を利用して微化石概査を行った。微化石概査結果を表1に示す。

花粉分析結果を図3、4、5の花粉ダイアグラムに示す。花粉ダイアグラムでは木本花粉数を基数として分類群ごとに百分率を算出し、木本花粉を黒塗りスペクトルで、草本花粉・胞子(形態分類を除く)を白抜きスペクトルで示した。花粉化石含有量の少ない試料については、検出できた種類を「*」で示した。また右端の花粉総合ダイアグラムでは木本花粉を針葉樹花粉、広葉樹花粉に細分し、これらに草本花粉・胞子の総数を加えたものを基数として、分類群ごとに累積百分率として示した。

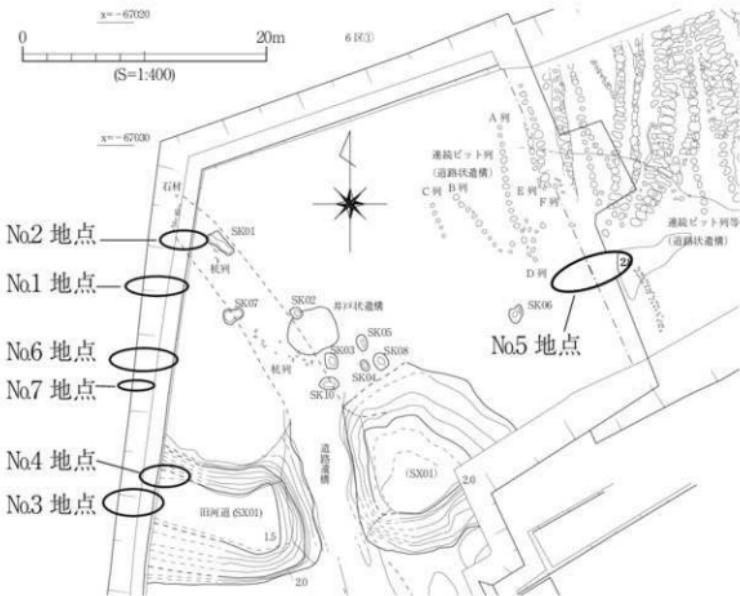


図2 試料採取位置

表1 微化石検査結果

試料No	花粉	炭	植物片	珪藻	火山ガラス	アラント・オバーラ
1-1	○	△×	△×	△×	△×	○
1-2	○	△×	△×	△×	△×	△
1-3	○	△	△	△	△	○
1-4	○	○	○	△	△	○
1-5	○	△	△	○	△	○
1-6	○	△×	△×	○	△	○
1-7	○	△×	△	○	△	○
1-8	○	△×	○	○	△	○
1-9	○	△	○	○	△	○
1-10	○	△	○	○	○	○
1-11	○	△	○	△	△	○
1-12	○	△	○	△	△	○
1-13	△	○	△	△×	△	△
1-14	△	○	△×	△×	△	△
1-15	△	○	△×	△	△	○
1-16	△	○	△×	△×	△	○
2-1	△	○	△	△	○	○
2-2	△	○	△	△×	△	△
2-3	△	○	△×	△×	△	○
2-4	△	○	△×	△	△×	△
2-5	○	○	△	○	△×	△
2-6	△	○	○	○	△	○
2-7	△	○	○	△	△	△
2-8	○	○	○	△×	△	△
2-9	○	○	○	○	△	△
2-10	○	○	○	○	△	△
3-1	○	△×	○	△	△	○
3-2	○	△×	○	○	△	○
3-3	○	△×	○	○	△	○
3-4	○	△×	○	○	△	○
3-5	○	△×	○	○	△	○
3-6	○	△×	○	○	△	○
3-7	○	△×	○	○	△	○
3-8	○	△×	○	○	△	○
3-9	○	△×	○	○	△×	△
3-10	○	△	○	○	△	○
4-1	○	△×	○	○	△	○
4-2	○	△×	○	○	○	○
4-3	○	△	○	○	○	○
4-4	○	△×	○	○	△	○
4-5	○	△×	○	○	△	○
4-6	○	△×	○	○	△	○
5-1	○	△×	△	○	○	○
5-2	○	△×	△	○	○	○
5-3	○	△×	○	○	△	○
5-4	○	△×	△	○	△	○
5-5	○	△×	○	○	○	○
5-6	○	△×	○	△×	△×	○
5-7	○	△×	△×	△×	△×	△
5-8	○	△×	△	○	△×	○

凡例 ○：十分な数量が検出できる ○：少ないが検出できる

△：非常に少ない △×：極めてまれに検出できる ×：検出できない

種実分析結果

主な分類群の特徴を以下に示すとともに、代表的な個体の写真を図版として示す。また、分析結果を表2に示す

(1) ヘラオモダカ *Alisma canaliculatum* A.Br. et Bouche 果実

側面觀は歪んだ倒卵形、上面觀は薄い扁形。背軸側に1本の深い溝がある。

(2) オモダカ属 *Sagittaria* 果実

側面觀は歪んだ倒卵形、上面觀は扁平。周囲には翼が発達して広がるが、傷んでいる。

(3) オモダカ科 *Alismataceae* 種子

黒色ないし茶褐色で歪んだ逆U字形。ヘラオモダカ、オモダカ属などのオモダカ科の種子は、

表2 種実同定結果

科名	属名	種名	部位	地点(試料名)				
				1-1	2-1	5-1	5-2	5-3
クワ科	コウゾ属	カジノキ	種子		●1(l)			
ブドウ科	ブドウ属		種子				●1	
ウコギ科	タラノキ属	タラノキ	核		●1			
ミクリ科	ミクリ属		核			1		
ヒルムシロ科	ヒルムシロ属		核					●1
オモダカ科	サジオモダカ属	ヘラオモダカ	果実	4		1		●1
オモダカ科	オモダカ属		果実	3		●1		
オモダカ科			種子	1			●3	
イネ科	ヒエ属		炭化胚乳		●(l)			
カヤツリグサ科	スゲ属		果実	2			●25(l)	4
カヤツリグサ科	カヤツリグサ属		果実			2	11	2
カヤツリグサ科	ホタルイ属		果実	7	3	●155(10)	20(5)	
カヤツリグサ科	ホタルイ属	ウキヤガラ	果実			1		
カヤツリグサ科	ハリイ属		果実	1		4	82	●9
カヤツリグサ科			果実	(1)			3	
ツユクサ科	イボクサ属	イボクサ	種子				●2	
ミズアオイ科	ミズアオイ属	コナギ	種子	1			●4	
クワ科	カラハナソウ属	カナムグラ	種子					●1
イラクサ科	サンショウウソウ属		種子		●25			
イラクサ科	ミズ属		種子	●14		1		
タデ科	マルバギシギシ属	サナエタデ近似種	果実	●11		28(4)	23)	
タデ科	マルバギシギシ属	ヤナギタデ	果実			4	2	
タデ科	タデ属		果実	(1)	(7)		4	
タデ科	ギシギシ属		果実	(1)			1	
タデ科			果実	24(7)		19(1)	●142(27)	●12(5)
ツルナ科	ザクロソウ属	ザクロソウ	種子		●7(2)			
アカザ科	アカザ属	シロザ近似種	種子		●1			
ナデシコ科			種子	●91(6)				16(2)
キンポウゲ科	キンポウゲ属	タガラシ	果実			●189(16)		
バラ科	八重子属、サンダゴ子属、または杉山の属		核		1			
オトギリソウ科	ミズオトギリ属	ミズオトギリ	種子				25(2)	1
セリ科	ドクセリ属またはセリ属		果実			1	●1(l)	
セリ科			果実		(l)		●9(l)	
サクラソウ科	オカトラノオ属オカトラノオ属		種子	●5				
シソ科	シロネ属		果実		●5		7	
シソ科	イヌコウジユ属		果実	l(l)	(l)			
シソ科	イヌコウジユ属またはシソ属		果実	●(2)			20(1)	
シソ科			果実			1		
シャジクモ科	シャジクモ属		卵胞子	●3				
菌核?					●22(3)	2		
菌核?				125	22(15)	約60	約120	約50

数字は個数、()内は半分ないし破片の数を示す

●印 写真掲載

いずれもこのような形態を持つため、種子のみでの識別はできない。

(4) ヒエ属 *Echinochloa* 炭化胚乳

先端は欠損している。残存長 1.0mm、幅 1.0mm 程度の扁平。

(5) スゲ属 *Carex* 果実

二面体と三稜形があり、複数種を含むと考えられる。

(6) ホタルイ属 *Scirpus* 果実

黒色で広倒卵形のものや、茶褐色で倒卵形のものを含む。

(7) イボクサ *Aneilema keisak* Hassk. 種子

側面観は楕円形、上面観は三日月形。向軸面に一文字状の臍がある。

(8) コナギ *Monochoria vaginalis* (Brum. fil.) Presl 種子

側面観は楕円形、上面観は円形。表面には縦筋があり、この間は横方向の筋が密に入る。長さ 1.0mm 以下。

(9) カナムグラ *Humulus scandens* (Lour.) Merill 種子

二面の円形で臍は心形。

(10) サンショウソウ属 *Pellionia* 種子

楕円形で表面には瘤状の低い突起がある。

(11) サナエタデ近似種 *Polygonum* cf. *scabrum* Moench 果実

光沢のある黒褐色で二面の卵円形。

(12) ヤナギタデ *Polygonum hydropiper* Linn. 果実

黒色で二面の卵形。表面には微細な網目紋がある。

(13) タデ属 *Polygonum* 果実

サナエタデ近似種、ヤナギタデなどの破片と思われる。

(14) タデ科 *Polygonaceae* 果実

外形はヤナギタデに似るが、小型で表面は平滑である。光沢のある黒色で、二面の卵形。長さ 1.2 ~ 1.4mm、幅 0.6 ~ 0.8mm 程度のものが多い。

(15) シロザ近似種 *Chenopodium* cf. *album* Linn. 種子

鈍い光沢のある黒色で扁平な円形。1 本の筋が中央付近まで入る。

(16) ナデシコ科 *Caryophyllaceae* 種子

扁平な円形で、表面には多数の突起がある。

(17) タガラシ *Ranunculus sceleratus* Linn. 果実

レンズ状の円形ないし楕円形で中央部は褐色、周縁部は白色でスポンジ状。

(18) シロネ属 *Lycopus* 果実

淡褐色の倒卵形で断面は広い扇形。最外層が取れたものが立つ。

(19) イヌコウジュ属 *Mosla* 果実

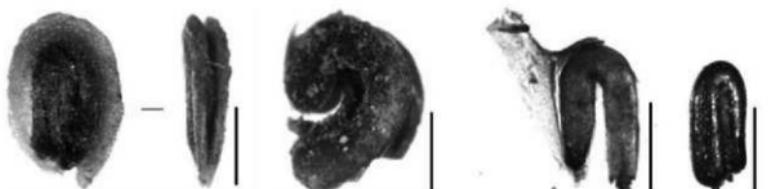
側面観は円形、上面観は楕円形。長さ 1.2 ~ 1.3mm 程度。イヌコウジュ属またはシソ属としたものは、長さ 1.4 ~ 1.5mm 程度。

(20) 菌核

腐った樹木の表面などに付着する菌の集合である。大きさ、形などは様々であるが、出土したも



ブドウ属: 種子



ヘラオモダカ: 果実

ヒルムシロ属: 核

オモダカ属: 果実

オモダカ科: 種子



カジノキ: 種子

タラノキ: 核

ヒエ属: 炭化胚乳

シャジクモ属: 胚子

スゲ属: 果実



ホタルイ属: 果実



ホタルイ属: 果実



ハリイ属: 果実

スケールバーはすべて1mm

のは、黒色で球形(仁丹状)である。径0.3~0.7mm程度。なお、菌核?としたものは、黒色ないし茶褐色で外形は菌核に似るが、柔らかくて薄い膜質である。径0.1~0.3mm程度。

花粉分帶

山持遺跡では継続的に花粉分析が行われており、その成果は渡辺(2007)でまとめられている。今回の花粉分析結果を、渡辺(2007)でまとめた局地花粉帯に対比した。以下に各花粉帯の特徴を示す。また、本文中では花粉組成の変遷を明らかにするために、下位から上位に向けて記載し、試料Noも下位から上位に向かって記した。

(I) IV带 b 亜帯: No.2 地点試料No.210~25

スギ属が卓越するほか、アカガシ亜属、コナラ亜属を伴う。また、トチノキ属が低率であるが連続して出現する。草本花粉ではイネ科(40ミクロン未満)、ヨモギ属がほかの種類に比べ高率で、増加傾向を示す。シダ類胞子では、オシダ科-チャセンシダ科が著しい増加傾向を示す。

(II) IV带 a 亜帯: No.1 地点試料No.112~18、No.34 地点試料No.46~31、No.5 地点試料No.58~53

マツ属(複維管束亜属)、スギ属、アカガシ亜属が高率を示し、コナラ亜属がこれらに次ぐ。草本花粉の割合が高く、特にイネ科(40ミクロン未満)、イネ科(40ミクロン以上)が高率を示す。また、胞子の割合は低い。

(III) III带: No.1 地点試料No.17、6、No.5 地点試料No.52、1

マツ属(複維管束亜属)卓越し、スギ属、アカガシ亜属、コナラ亜属を伴う。マツ属(複維管束亜属)は増加傾向を、スギ属は減少傾向を示す。草本花粉ではイネ科(40ミクロン以上)が特に高率を示し、イネ科(40ミクロン未満)がこれに次ぐ。

(IV) II带: No.1 地点試料No.15~14

マツ属(複維管束亜属)が卓越し、さらに増加傾向を示す。一方、アカガシ亜属、コナラ亜属は顕著な減少傾向を示す。草本花粉ではイネ科(40ミクロン以上)が特に高率を示す。イネ科(40ミクロン未満)も高率を示すが、この間に激減する。

各花粉帯の年代観について

各花粉帯と堆積年代の関係は、各花粉ダイアグラムで見ることができる。

(I) II带

II带は機械掘削された層準で、年代不詳である。大西(1993)のイネ科花粉帯マツ属亜帯に対比可能であることから、16世紀以降の植生を示すと考えられる。一方、渡辺(2007)では、II带を江戸時代の堆積層に対比している。

(II) III带

III带はオモカス層上位の層準が対応しているが、やはり機械掘削された層準で、年代不詳である。渡辺(2007)では、出土遺物との関係から15世紀~16世紀ごろの植生を示すと考えられている。また、出雲平野では中世の間にスギ属が減少し低率になる事が知られており、(例えば三田谷I遺跡: 渡辺、2000) 矛盾しない。

(III) IV带

IV带最上部が「オモカス」と呼ばれる腐植質粘土層に対応する。渡辺・池淵(2007)は、III-2

図版2 種実写真 (2)



イボクサ：種子



サンエタデ近似種：果実



カナムグラ：種子



サンショウウオウ属：種子



タガラシ：果実



ナデシコ科：種子



シロザゲ近似種：種子



コナギ：種子



ザクロソウ：種子



苗核



タデ科：果実



タデ科：果実



ミズ属：種子



セリ科：果実



ドクゼリ属またはセリ属：果実

イヌコウジュ属またはシン属
：果実



オカトラノオ属オカトラノオ亜属
：種子



シロネ属：果実

スケールバーはすべて1mm

区では「オモカス」が14世紀までに堆積したとしている。また、IV带はアカガシ亜属-シイノキ亜属スギ亜帯に対比される。スギ亜帯は縄文時代晚期以降鎌倉時代ごろの植生を示すと考えられている（渡辺はか、2003）ことから、IV带の始まりを縄文時代晚期と考えることができる。

一方、a亜帯とb亜帯の境界について、渡辺（2007）では触れられていない。渡辺（2007）及び今回の結果では、b亜帯は弥生時代終末期（3世紀後半）まで、a亜帯は3世紀以降の堆積物が対応している。このことから、3世紀の後半でb亜帯からa亜帯へ移行したと考えられる。

古環境変遷

ここでは、花粉分析、種実分析結果を基に、花粉帯毎に遺跡周辺の古環境を推定する。

(1) IV带 b亜帯期（弥生時代終末期：3世紀後半まで）

① 近辺の古環境

II-4区、III-2区北壁のb亜帯期の堆積物は腐植質粘土から成る。III-2区北壁での珪藻分析結果では淡水・底生種が卓越し、層相、珪藻分析結果とともに沼沢湿地で堆積したことが示唆されている。またIII-2区南壁では凹地埋土として、下部でラミナの発達する河川成の堆積相を示す（渡辺、2007）。一方、今回のNo.2地点は河川跡と考えられる砂質堆積物から成っている。

b亜帯では、上部ほど草本花粉、胞子の木本花粉に対する割合が高くなり、河川環境から湿地環境へと遷移した事が分かる。検出された花粉、種実から、水辺にはガマ類を始め、アシやカヤツリグサ類が繁茂していたと考えられる。また自然堤防上にはヨモギ類やアブラナ科、シロザ（近似種）、ヒユ類（シロザ、ヒユ類は花粉では「アカザ科-ヒユ科」に対応）が生育していたと考えられる。

② 北山山地の古植生

調査地点は古鍛冶屋川あるいは古伊努谷川の扇状地末端、あるいは両扇状地の間の凹地に位置したと考えられる。試料を採取した旧河道は両河川のいずれか、あるいは古山持川の河道と考えられる。したがって検出された木本花粉の多くは北山山地を覆う森林に由来すると考えられるが、斐伊川の後背湿地という遺跡の立地を考えると、中国山地側の森林に由来する花粉化石が少なからず影響を及ぼしていると考えられる。

この間の木本花粉群集の特徴は、スギ属の卓越とアカガシ亜属、コナラ亜属を伴うことである。また、上位のa亜帯と比べると、低率であるがトチノキ属が連続して出現することも特徴的である。

卓越傾向にあるスギは、サワグルミ、トチノキとともに北山山地や中国山地縁辺の谷沿いに生育し、一部は扇状地端部など伏流水の豊富な低地にも進入していたと考えられる。一方、カジノキやタラノキの種実が検出されている。これらは崩壊地などの荒れ地に先駆的に入り込む樹種である。現在でも北山山地では大雨時に地滑り、土砂崩れが起こり安い砂防地帯に指定されている地域が多い。これら崩壊地に、ナラ類や低率で検出されるアカマツ（マツ属：複維管束亜属）やヤシャブシ類（ハンノキ属）とともに、生育していたと考えられる。カシ類は北山山地あるいは中国山地縁辺部で照葉樹林を成していたと考えられるが、自然堤防上でケヤキなどとともに林を成していた可能性もある。

(2) IV带 a亜帯期（弥生時代終末期：3C後半～15C）

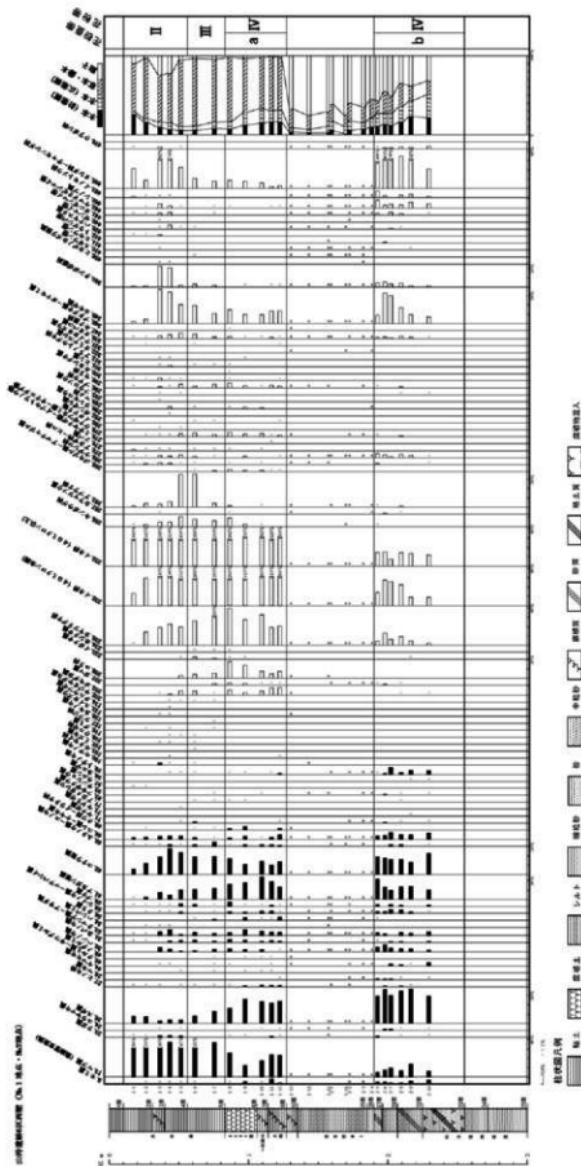


図3 Na 1・2 地点の花粉ダイアグラム

① 近辺の古環境

IV带 a 亜帯は、1000 年を超える年代の幅を持つ。今回の分析では、下位の b 亜帯との間に数百年の間隔がある。

b 亜帯と a 亜帯の花粉化石群集を比較した場合、マツ属（複維管束亜属）とイネ科（40 ミクロン以上）花粉の出現率の違い（増加）が最も特徴的である。特にイネ科（40 ミクロン以上）花粉の増加は、調査地点あるいはごく近辺での稲作の開始を示唆する。No.1 地点での試料 No.1-12 層準は大畦上の耕作層（7 層）と考えられていた。ここではイネ科（40 ミクロン以上）が高率で検出されることから、まさに調査地点に水田が分布していたと考えられる。No.1 地点の大畦に対応する試料 No.1-13 層準では種実分析（試料 No. SI-1）を行っており、イネそのものは検出できなかったが、ヘラオモダカ、オモダカ属、コナギなどのいわゆる水田雑草の種実が検出された。この層準では花粉化石の含有量が少なかったが、水田に関連した堆積物であることが示唆される。

No.3、4 地点の分析試料は、流路跡の凹地を 8 C 前半（あるいは後半）から 9 C 前半に埋めた堆積物から採取した。現地での観察から、この場所が水田であったとは考えにくいが、イネ科（40 ミクロン以上）花粉が高率を示し、断続的にではあるがソバ属が検出できることから、近辺での稲作が示唆される。No.1 地点の大畦や耕作土が No.3、4 地点の凹地と同時期かやや先行する時期に堆積したと考えられることから、No.3、4 地点で検出されたイネ科（40 ミクロン以上）花粉やソバ属花粉の供給源が、No.1 地点から連続する耕作地であった可能性が高い。

No.5 地点では、No.1 地点の畦につながる可能性がある凸地（12 層）直下の 13 層と、凸地を覆い No.1 地点の 7 層に対比される 9 層でイネ科（40 ミクロン以上）が高率で検出された。また、9 層では種実分析が行われており、イネそのものは検出できなかったが、水田雑草であるヘラオモダカの種実が検出された。この層準では花粉化石の含有量が少なかったが、水田に関連した堆積物であることが示唆される。

No.1 地点、No.5 地点では「オモカス」が分布し、共に a 亜帯に含まれた。「オモカス」は山持遺跡及び西側の里方本郷遺跡にも分布しているが、その堆積時期は地点ごとに異なるようである（渡辺・池淵、2007）。「オモカス」ではヨシ属プラント・オパールが特徴的に検出されるなど、沼沢湿地（いわゆる「低層湿原」）での堆積が示唆されている（渡辺、2007）。今回の結果でもイネ科（40 ミクロン未満）花粉や、カヤツリグサ科花粉の出現率が高く、種実分析ではホタルイ属（カヤツリグサ科）が検出されるなど、沼沢湿地での堆積が示唆される。ただし、イネ科（40 ミクロン以上）花粉や、水田雑草の種実が多量に検出されるなど、沼沢湿地の周辺では引き続き水田が存在したことが分かる。

② 北山山地の古植生

花粉群集中、b 亜帯で卓越していたスギ属の出現率はやや低下し、マツ属（複維管束亜属）がやや増加する。また、b 亜帯で連続して出現していたトチノキ属の出現率が低率になり、さらに断続的な検出となる。

スギ属やトチノキ属の減少は、スギなどが生育していた扇状地端部あるいは谷沿いの湿地などが開墾されたことによると考えられる。また、スギに関しては、有用材として伐採された可能性も高い。マツ属（複維管束亜属）の増加は、周辺地域の開発に伴うアカマツ二次林の拡大に起因する可能性が高い。一方でアカガシ亜属の出現率は b 亜帯と同程度がやや高率になる。開発行為により、森林面積の絶対量が減少していると考えられることから、北山山地や中国山地に分布していたカシ類を

主要素とする「照葉樹林」が相対的に増加したものと考えられる。

③Ⅲ帯期（15世紀～16世紀ごろ）

①近辺の古環境

イネ科（40ミロン以上）が高率を示し、ソバ属が低率であるが検出される。Ⅲ-2区でも同様な草本花粉群集を示しており（渡辺, 2007）、「オモカス」が堆積する沼澤湿地が広がっていた調査地点

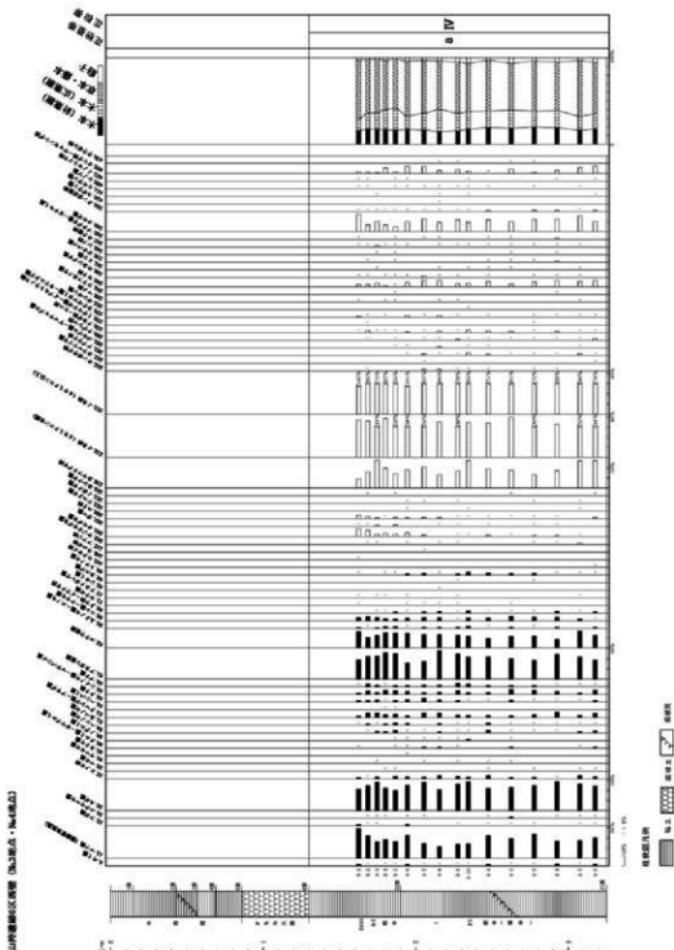


図4 No.3・4地点の花粉ダイアグラム

近辺の排水が可能になり、水田が広がるようになったと考えられる。

今回の分析では、Ⅲ帯上部からⅡ帯下部でアブラナ科が高率を示す。一方、従来の分析でアブラナ科はⅡ帯下部でやや高率を示すものの、Ⅲ帯では高率を示すことはなかった。アブラナ科花粉は、ナタネなどの栽培植物のほか、カラシナなどの「雑草」に由来する可能性があり、何に由来するかを判断することは困難である。しかし今回の分析では、イネ科（40ミクロン以上）、ソバ属と共に検出されることから、藤田ほか（1991）に従うと栽培植物であるナタネに由来する可能性が指摘できる。

以上のことから、この時期には遺跡周辺には水田が広がり、水田の畦や休耕田、あるいは裏作としてソバが栽培されていたと考えられる。また、裏作でナタネが栽培された可能性がある。

また、畦にはヨモギ類やタンポポ類が生育し、水田内にはオモダカ類やイボクサ類、セリ類などのいわゆる水田雑草が多く生育していたと考えられる。

② 北山山地の古植生

IV帯a亜帯に比べ、マツ属（複維管束亜属）がさらに増加する反面、スギ属が減少しつつも検出されなくなる。また、アカガシ亜属は減少傾向を示し、コナラ亜属はやや増加する。

スギが有用材として伐採されたほか、カシ類を要素とする照葉樹林も伐採され、後にはアカマツやナラ類が二次林を成していくと考えられる。おそらくこれらの林は管理され、里山（薪炭林）として活用されていたと考えられる。

④ II帯期（16世紀、あるいは江戸時代以降？）

① 近辺の古環境

引き続きイネ科（40ミクロン以上）が高率を示し、ソバ属が低率であるが検出される。また、下部ではアブラナ科がやや高率を示す。

以上のことから、この時期には遺跡周辺には水田が広がり、水田の畦や休耕田、あるいは裏作としてソバが栽培されていたと考えられる。また、裏作でナタネが栽培された可能性がある。

水田内や、周囲の様相は前半と後半で一変したと考えられる。前半は、Ⅲ帯期同様に、畦や水田内には「雑草」が茂り、管理の悪さが例える。一方後半では、草本花粉の種類、量ともに減少し、水田の管理が進んだことを伺わせる。

② 北山山地の古植生

マツ属（複維管束亜属）がさらに増加し、アカガシ亜属、コナラ亜属が減少傾向を示す。

カシ類を要素とする照葉樹林の伐採が進んだと考えられる。中国山地側の出来事ではあるが、中世末、江戸時代という時期的な要因から、伐採は「鉄穴流し」に伴う工程の一部であった可能性もある。「鉄穴流し」跡の荒れ地には先駆的なアカマツ林が分布したと考えられる。また、前半で認められたアカマツにナラ類を混生する里山（薪炭林）の形態が、後半ではアカマツ中心に変化したと考えられる。先の「鉄穴流し」：「たら製鉄」にはマツ類の炭が通しているとされていることと無縁では無いと考えられる。

まとめ

山持遺跡6区調査に伴う花粉分析、種実分析の結果、以下の事柄が明らかになった。

(1) 得られた花粉化石群集の変遷を、従来の局地花粉帶（渡辺、2007）に対比し、IV帯～II帯に分帶した。また、IV帯はb、a亜帯に細分できた。

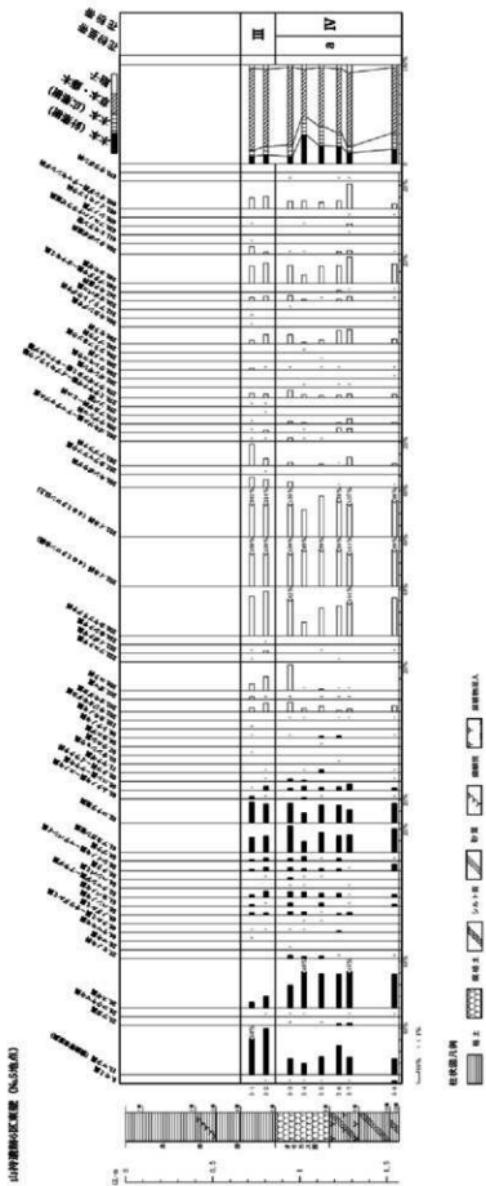


図5 No.5地点の花粉ダイアグラム

(2) 設定した3花粉帯2花粉亜帯の示す時期を、既知の資料との対比により推定した。それぞれの花粉帯が示す時期は、およそ以下の通りである。

IV帯 b 亜帯（弥生時代終末期まで）、IV帯 a 亜帯Ⅲ帯期（弥生時代終末期から15世紀ごろ）、Ⅲ帯期（15世紀から16世紀）、Ⅱ帯期（16世紀、あるいは江戸時代以降）

(3) 花粉帯ごとに、堆積環境、近辺の植生、北山山地の植生として考察を加え、古植生変遷について述べた。特筆すべき事柄を以下に示す。

① 8世紀の間には、近辺が開墾され、水田耕作が始まった。ただし、本調査区では3世紀から8世紀にかけての堆積物が欠如しており、近隣の調査区では4世紀には稻作が行われていたことが明らかになっている。

② 弥生時代後期から14世紀の間に、遺跡内では「オモカス」が堆積する沼沢湿地が点在していたと考えられている。山持遺跡中央部ではIV帯 a 亜帯末が対応する14世紀ごろに「オモカス」が堆積する湿地が広がったと考えられる。

③ Ⅱ帯期からⅢ帯期にかけて（16世紀ごろ）に、水田の裏作としてナタネやソバが栽培された可能性がある。

④ Ⅲ帯（15～16世紀）のころの里山（薪炭林）は、アカマツにナラ類を混生していたと考えられる。一方、Ⅱ帯ではアカマツが優占するようになる。中国山地の影響を考慮すれば、「たらら製鉄」に適しているアカマツの炭を生産するための変化であったと考えられる。

引用文献

- 大西郁夫（1993）中海・宍道湖周辺地域における過去2000年間の花粉分带と植生変化。地質学論集、39、33-39。
- 藤田憲次・古谷正和・渡辺正巳（1991）大阪府南部におけるアブラナ科花粉の高出現率期について。日本文化財科学会第8回大会研究発表要旨集、33-34。
- 中村 純（1974）イネ科花粉について、とくにイネを中心として。第四紀研究、13、187-197。
- 渡辺正巳（2000）三田谷I遺跡c区発掘調査に係る花粉分析。三田谷I遺跡-塩冶299号線道路新設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-, 65-70. 出雲市教育委員会。
- 渡辺正巳・佐伯純也・平木裕子（2003）日久美遺跡発掘調査における花粉層序の成果。鳥取地学会誌、7、1-9.
- 渡辺正巳（2007）山持遺跡T45、II-3区、II-4区及びIII-2区における自然科学分析。山持遺跡II・III区vol2 - 国道431号道路改築事業（東林木バイパス）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書、IV、283-303、島根県教育委員会。
- 渡辺正巳・池沼俊一（2007）里方本郷遺跡から山持遺跡にかけて分布する「オモカス」層について。山持遺跡II・III区vol2 - 国道431号道路改築事業（東林木バイパス）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書、IV、214-218、島根県教育委員会。

第3節 山持遺跡6区の放射性炭素年代測定の結果（AMS測定）

（株）加速器分析研究所

（1）遺跡の位置

山持遺跡6区は、鳥根県出雲市西林木町（北緯 $35^{\circ} 23' 49''$ 、東経 $132^{\circ} 45' 53''$ ）に所在する。北山山地南麓の低地に位置する。

（2）測定対象試料

測定対象試料は、6区③のSK16覆土から出土した木炭（1：IAAA-72664）、6区③の土器群2覆土から出土した木炭（2：IAAA-72665）、6区③の道路遺構（北側）盛土から出土した木炭（3：IAAA-72666）、6区③の道路遺構（南側）盛土から出土した木炭（4：IAAA-72667）、6区③のSK22覆土から出土した木片（5：IAAA-72668）、6区③のG4シルト下層から出土した種子（6：IAAA-72669）、6区⑤のL7の9層から出土した木炭（7：IAAA-72670）、6区⑤の土器渝り9の11層から出土した木炭（8：IAAA-72671）、6区⑤のK7の11層から出土した木炭（9：IAAA-72672）、6区⑤のL5の11層から出土した木炭（10：IAAA-72673）、6区⑤のK7の12層から出土した木炭（11：IAAA-72674）、6区⑤のK6の12層から出土した木炭（12：IAAA-72675）、6区⑤の11層Pit109から出土した木炭（13：IAAA-72676）、6区⑤のM7の11層から出土した木炭（14：IAAA-72677）、6区⑤のJ6の12層から出土した木炭（15：IAAA-72678）、合計15点である。

（3）化学処理工程

- 1) メス・ピンセットを使い、根・土等の表面的な不純物を取り除く。
- 2) AAA(Acid Alkali Acid)処理。酸処理、アルカリ処理、酸処理により内面的な不純物を取り除く。
最初の酸処理では1Nの塩酸（80℃）を用いて数時間処理する。その後、超純水で中性になるまで希釈する。アルカリ処理では0.001～1Nの水酸化ナトリウム水溶液（80℃）を用いて数時間処理する。その後、超純水で中性になるまで希釈する。最後の酸処理では1Nの塩酸（80℃）を用いて数時間処理した後、超純水で中性になるまで希釈し、90℃で乾燥する。希釈の際には、遠心分離機を使用する。
- 3) 試料を酸化銅1gと共に石英管に詰め、真空下で封じ切り、500℃で30分、850℃で2時間加熱する。
- 4) 液体窒素とエタノール・ドライアイスの温度差を利用して、真空ラインで二酸化炭素（CO₂）を精製する。
- 5) 精製した二酸化炭素から鉄を触媒として炭素のみを抽出（水素で還元）し、グラファイトを作製する。
- 6) グラファイトを内径1mmのカソードにハンドプレス機で詰め、それをホイールにはめ込み、加速器に装着し測定する。

（4）測定方法

測定機器は、3MV タンデム加速器をベースとした¹⁴C-AMS 専用装置（NEC Pelletron 9SDH-2）を使用する。134個の試料が装填できる。測定では、米国国立標準局（NIST）から提供されたシ

ユウ酸 (HOx II) を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。また、加速器により $^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$ の測定も同時に行う。

(5) 算出方法

- 年代値の算出には、Libby の半減期 5568 年を使用した。
- ^{14}C 年代 (Libby Age : yrBP) は、過去の大気中 ^{14}C 濃度が一定であったと仮定して測定され、1950 年を基準年 (0yrBP) として測る年代である。この値は、 $\delta^{13}\text{C}$ によって補正された値である。
- 付記した誤差は、複数回の測定値について χ^2 検定が行われ、測定値が 1 つの母集団とみなせる場合には測定値の統計誤差から求めた値、みなせない場合には標準誤差から求めた値が用いられる。
- $\delta^{13}\text{C}$ の値は、通常は質量分析計を用いて測定されるが、AMS 測定の場合に同時に測定される $\delta^{13}\text{C}$ の値を用いることもある。 $\delta^{13}\text{C}$ 補正をしない場合の同位体比および年代値も参考に掲載する。

同位体比は、いずれも基準値からのずれを千分偏差 (‰ ; パーミル) で表した。

$$\delta^{14}\text{C} = [({}^{14}\text{A}_S - {}^{14}\text{A}_R) / {}^{14}\text{A}_R] \times 1000 \quad (1)$$

$$\delta^{13}\text{C} = [({}^{13}\text{A}_S - {}^{13}\text{A}_{\text{PDB}}) / {}^{13}\text{A}_{\text{PDB}}] \times 1000 \quad (2)$$

ここで、 ${}^{14}\text{A}_S$: 試料炭素の ^{14}C 濃度 : $(^{14}\text{C}/^{12}\text{C})_S$ または $(^{14}\text{C}/^{12}\text{C})_{\text{R}}$

${}^{14}\text{A}_R$: 標準現代炭素の ^{14}C 濃度 : $(^{14}\text{C}/^{12}\text{C})_R$ または $(^{14}\text{C}/^{12}\text{C})_{\text{B}}$

$\delta^{13}\text{C}$ は、質量分析計を用いて試料炭素の ^{13}C 濃度 (${}^{13}\text{A}_S = {}^{13}\text{C}/{}^{12}\text{C}$) を測定し、PDB (白亜紀のペレムナイト類の化石) の値を基準として、それからのずれを計算した。但し、加速器により測定中に同時に $^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$ を測定し、標準試料の測定値との比較から算出した $\delta^{13}\text{C}$ を用いることもある。この場合には表中に (加速器) と注記する。

- $\Delta^{14}\text{C}$ は、試料炭素が $\delta^{13}\text{C} = -25.0$ (‰) であるとしたときの ^{14}C 濃度 (${}^{14}\text{A}_N$) に換算した上で計算した値である。(1) 式の ^{14}C 濃度を、 $\delta^{13}\text{C}$ の測定値をもとに次式のように換算する。

$${}^{14}\text{A}_N = {}^{14}\text{A}_S \times (0.975 / (1 + \delta^{13}\text{C} / 1000))^2 \quad ({}^{14}\text{A}_S \text{ として } {}^{14}\text{C}/{}^{12}\text{C} \text{ を使用するとき})$$

または

$$= {}^{14}\text{A}_S \times (0.975 / (1 + \delta^{13}\text{C} / 1000)) \quad ({}^{14}\text{A}_S \text{ として } {}^{14}\text{C}/{}^{12}\text{C} \text{ を使用するとき})$$

$$\Delta^{14}\text{C} = [({}^{14}\text{A}_N - {}^{14}\text{A}_R) / {}^{14}\text{A}_R] \times 1000 \quad (\%)$$

貝殻などの海洋が炭素起源となっている試料については、海洋中の放射性炭素濃度が大気の炭酸ガス中の濃度と異なるため、同位体補正のみを行った年代値は実際の年代との差が大きくなる。多くの場合、同位体補正をしない $\delta^{14}\text{C}$ に相当する BP 年代値が比較的よくその貝と同一時代のものと考えられる木片や木炭などの年代値と一致する。

- pMC (percent Modern Carbon) は、現代炭素に対する試料炭素の ^{14}C 濃度の割合を示す表記であり、 $\Delta^{14}\text{C}$ との関係は次のようになる。

$$\Delta^{14}\text{C} = (\text{pMC} / 100 - 1) \times 1000 \quad (\%)$$

$$\text{pMC} = \Delta^{14}\text{C} / 10 + 100 \quad (\%)$$

国際的な取り決めにより、この $\Delta^{14}\text{C}$ あるいは pMC により、 ^{14}C 年代が次のように計算される。

$$T = -8033 \times \ln [(\Delta^{14}\text{C} / 1000) + 1]$$

$$= -8033 \times \ln (\text{pMC} / 100)$$

7) ^{14}C 年代値と誤差は、1桁目を四捨五入して10年単位で表示される。

8) 历年較正年代とは、年代が既知の試料の ^{14}C 濃度を元に描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の ^{14}C 濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。历年較正年代の計算では、IntCal04 データベース (Reimer et al 2004) を用い、OxCalv3.10 較正プログラム (Bronk Ramsey 1995 Bronk Ramsey 2001 Bronk Ramsey, van der Plicht and Weninger 2001) を使用した。历年較正年代は、 ^{14}C 年代に対応する較正曲線上の暦年代範囲であり、1標準偏差 ($1\sigma = 68.2\%$) あるいは2標準偏差 ($2\sigma = 95.4\%$) で表示される。历年較正プログラムに入力される値は、下一位を四捨五入しない ^{14}C 年代値である。

(6) 測定結果

6 区③出土試料の ^{14}C 年代は、SK16 覆土から出土した木炭 (1 : IAAA-72664) が $1740 \pm 30\text{yrBP}$ 、土器群 2 覆土から出土した木炭 (2 : IAAA-72665) が $2010 \pm 40\text{yrBP}$ 、道路遺構 (北側) 盛土から出土した木炭 (3 : IAAA-72666) が $1150 \pm 30\text{yrBP}$ 、道路遺構 (南側) 盛土から出土した木炭 (4 : IAAA-72667) が $1100 \pm 40\text{yrBP}$ 、SK22 覆土から出土した木片 (5 : IAAA-72668) が $1770 \pm 40\text{yrBP}$ 、G4 シルト下層から出土した種子 (6 : IAAA-72669) が $400 \pm 30\text{yrBP}$ である。

6 区⑤出土試料の ^{14}C 年代は、L7 の 9 層から出土した木炭 (7 : IAAA-72670) が $1140 \pm 30\text{yrBP}$ 、土器溜り 9 の 11 層から出土した木炭 (8 : IAAA-72671) が $1840 \pm 40\text{yrBP}$ 、K7 の 11 層から出土した木炭 (9 : IAAA-72672) が $1820 \pm 30\text{yrBP}$ 、L5 の 11 層から出土した木炭 (10 : IAAA-72673) が $2010 \pm 30\text{yrBP}$ 、K7 の 12 層から出土した木炭 (11 : IAAA-72674) が $1900 \pm 40\text{yrBP}$ 、K6 の 12 層から出土した木炭 (12 : IAAA-72675) が $> 53060\text{yrBP}$ 、11 層 Pit109 から出土した木炭 (13 : IAAA-72676) が $1130 \pm 30\text{yrBP}$ 、M7 の 11 層から出土した木炭 (14 : IAAA-72677) が $2030 \pm 40\text{yrBP}$ 、J6 の 12 層から出土した木炭 (15 : IAAA-72678) が $1980 \pm 40\text{yrBP}$ である。

暦年較正年代 ($1\sigma = 68.2\%$) は、1 が $245 \sim 340\text{AD}$ 、2 が $45\text{BC} \sim 30\text{AD}(62.4\%) \cdot 35 \sim 50\text{AD}(5.8\%)$ 、3 が $820 \sim 840\text{AD}(3.0\%) \cdot 860 \sim 970\text{AD}(65.2\%)$ 、4 が $890 \sim 925\text{AD}(26.6\%) \cdot 935 \sim 985\text{AD}(41.6\%)$ 、5 が $220 \sim 340\text{AD}$ 、6 が $1440 \sim 1510\text{AD}(56.9\%) \cdot 1600 \sim 1620\text{AD}(11.3\%)$ 、7 が $870 \sim 980\text{AD}$ 、8 が $125 \sim 220\text{AD}$ 、9 が $135 \sim 235\text{AD}$ 、10 が $50\text{BC} \sim 25\text{AD}$ 、11 が $50 \sim 140\text{AD}$ 、13 が $880 \sim 975\text{AD}$ 、14 が $90\text{BC} \sim 30\text{AD}$ 、15 が $40 \sim 25\text{BC}(4.3\%) \cdot 20 \sim 10\text{BC}(6.5\%) \cdot 5\text{BC} \sim 65\text{AD}(57.4\%)$ である。

試料の炭素含有率は十分であり、化学処理および測定内容にも問題が無いことから、妥当な年代と考えられる。

参考文献

- Stuiver M. and Polash H.A. 1977 Discussion: Reporting of ^{14}C data. Radiocarbon 19, 355-363
Bronk Ramsey C. 1995 Radiocarbon calibration and analysis of stratigraphy: the OxCal Program. Radiocarbon 37(2), 425-430
Bronk Ramsey C. 2001 Development of the Radiocarbon Program OxCal. Radiocarbon 43(2A),

- Bronk Ramsey C., van der Plicht J. and Weninger B. 2001 'Wiggle Matching' radiocarbon dates, Radiocarbon 43(2A), 381-389
- Reimer, P.J. et al. 2004 IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration, 0-26cal kyr BP, Radiocarbon 46, 1029-1058

IAA

IAA Code No.	試 料	BP 年代および炭素の同位体比
IAAA-72664 #2141-1	試料採取場所 : 島根県出雲市西林木町 山持遺跡 6 区③	Libby Age (yrBP) : 1,740 ± 30 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -30.39 ± 0.54
	試料形態 : 木炭	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -195.0 ± 3.4
	試料名(番号) : 1	pMC (%) = 80.50 ± 0.34
	(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -203.9 ± 3.2
		pMC (%) = 79.61 ± 0.32
		Age (yrBP) : 1,830 ± 30
	試料採取場所 : 島根県出雲市西林木町 山持遺跡 6 区③	Libby Age (yrBP) : 2,010 ± 40 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -27.07 ± 0.78
	試料形態 : 木炭	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -221.1 ± 3.4
	試料名(番号) : 2	pMC (%) = 77.89 ± 0.34
	(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -224.4 ± 3.2
IAAA-72665 #2141-2		pMC (%) = 77.56 ± 0.32
		Age (yrBP) : 2,040 ± 30
	試料採取場所 : 島根県出雲市西林木町 山持遺跡 6 区③	Libby Age (yrBP) : 1,150 ± 30 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -24.84 ± 0.98
	試料形態 : 木炭	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -132.9 ± 3.7
	試料名(番号) : 3	pMC (%) = 86.71 ± 0.37
	(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -132.6 ± 3.2
		pMC (%) = 86.74 ± 0.32
		Age (yrBP) : 1,140 ± 30
	試料採取場所 : 島根県出雲市西林木町 山持遺跡 6 区③	Libby Age (yrBP) : 1,100 ± 40 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -22.71 ± 0.94
	試料形態 : 木炭	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -128.3 ± 3.9
IAAA-72667 #2141-4	試料名(番号) : 4	pMC (%) = 87.17 ± 0.39
	(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -124.2 ± 3.5
		pMC (%) = 87.58 ± 0.35
		Age (yrBP) : 1,070 ± 30
	試料採取場所 : 島根県出雲市西林木町 山持遺跡 6 区③	Libby Age (yrBP) : 1,770 ± 40 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -23.28 ± 0.75
	試料形態 : 木片	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -197.6 ± 4.0
	試料名(番号) : 5	pMC (%) = 80.24 ± 0.40
	(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -194.7 ± 3.8
		pMC (%) = 80.53 ± 0.38
		Age (yrBP) : 1,740 ± 40
IAAA-72668 #2141-5		

IAA

#2141-6	IAAA-72669	試料採取場所： 島根県出雲市西林木町 山持遺跡 6 区③	Libby Age (yrBP) : 400 ± 30 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -27.07 ± 0.84
		試料形態： 種子	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -48.1 ± 3.9
		試料名(番号)： 6	pMC (%) = 95.19 ± 0.39
		(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -52.2 ± 3.6 pMC (%) = 94.78 ± 0.36
			Age (yrBP) : 430 ± 30
#2141-7	IAAA-72670	試料採取場所： 島根県出雲市西林木町 山持遺跡 6 区⑤	Libby Age (yrBP) : 1,140 ± 30 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -19.81 ± 0.46
		試料形態： 木炭	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -132.5 ± 3.7
		試料名(番号)： 7	pMC (%) = 86.75 ± 0.37
		(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -123.3 ± 3.6 pMC (%) = 87.67 ± 0.36
			Age (yrBP) : 1,060 ± 30
#2141-8	IAAA-72671	試料採取場所： 島根県出雲市西林木町 山持遺跡 6 区⑤	Libby Age (yrBP) : 1,840 ± 40 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -23.74 ± 0.97
		試料形態： 木炭	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -205.0 ± 3.5
		試料名(番号)： 8	pMC (%) = 79.50 ± 0.35
		(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -202.9 ± 3.1 pMC (%) = 79.71 ± 0.31
			Age (yrBP) : 1,820 ± 30
#2141-9	IAAA-72672	試料採取場所： 島根県出雲市西林木町 山持遺跡 6 区⑤	Libby Age (yrBP) : 1,820 ± 30 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -23.70 ± 0.51
		試料形態： 木炭	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -202.9 ± 3.4
		試料名(番号)： 9	pMC (%) = 79.71 ± 0.34
		(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -200.8 ± 3.3 pMC (%) = 79.92 ± 0.33
			Age (yrBP) : 1,800 ± 30
#2141-10	IAAA-72673	試料採取場所： 島根県出雲市西林木町 山持遺跡 6 区⑤	Libby Age (yrBP) : 2,010 ± 30 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -26.75 ± 0.66
		試料形態： 木炭	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -221.6 ± 3.1
		試料名(番号)： 10	pMC (%) = 77.84 ± 0.31
		(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -224.4 ± 2.9 pMC (%) = 77.56 ± 0.29
			Age (yrBP) : 2,040 ± 30

#2141-11	試料採取場所： 島根県出雲市西林木町 山持遺跡6区⑤	Libby Age (yrBP) : 1,900 ± 40 $\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -26.15 ± 0.74
	試料形態： 木炭	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -210.5 ± 3.6
	試料名(番号)： 11	pMC (%) = 78.95 ± 0.36
	(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -212.4 ± 3.4
		pMC (%) = 78.76 ± 0.34
		Age (yrBP) : 1,920 ± 30
#2141-12	試料採取場所： 島根県出雲市西林木町 山持遺跡6区⑤	Libby Age (yrBP) : >53,060 ± 52
	試料形態： 木炭	$\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -21.32 ± 0.52
	試料名(番号)： 12	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = ±
	(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	pMC (%) = <0.13 ±
		$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = ±
		Age (yrBP) : >53,060 ±
#2141-13	試料採取場所： 島根県出雲市西林木町 山持遺跡6区⑤	Libby Age (yrBP) : 1,130 ± 30
	試料形態： 木炭	$\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -28.98 ± 0.79
	試料名(番号)： 13	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -131.7 ± 3.6
	(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	pMC (%) = 86.83 ± 0.36
		$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -138.8 ± 3.3
		Age (yrBP) : 1,200 ± 30
#2141-14	試料採取場所： 島根県出雲市西林木町 山持遺跡6区⑤	Libby Age (yrBP) : 2,030 ± 40
	試料形態： 木炭	$\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -20.90 ± 0.66
	試料名(番号)： 14	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -223.4 ± 3.5
	(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	pMC (%) = 77.66 ± 0.35
		$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -216.8 ± 3.4
		Age (yrBP) : 1,960 ± 40
#2141-15	試料採取場所： 島根県出雲市西林木町 山持遺跡6区⑤	Libby Age (yrBP) : 1,980 ± 40
	試料形態： 木炭	$\delta^{13}\text{C}$ (‰)、(加速器) = -28.33 ± 0.52
	試料名(番号)： 15	$\Delta^{14}\text{C}$ (‰) = -218.5 ± 3.6
	(参考) $\delta^{13}\text{C}$ の補正無し	pMC (%) = 78.15 ± 0.36
		$\delta^{14}\text{C}$ (‰) = -223.9 ± 3.4
		Age (yrBP) : 2,040 ± 40

参考

IAAA-72675 に関しては、測定時のバックグラウンド (DEAD : 標準とする試料) 及び過去に測定を行ったバックグラウンドの平均値と同レベルの測定値が得られました。よって化学処理のバックグラウンドレベルの誤差を考慮すると、報告書に記載する年代値はサンプル試料を測定した際の ^{14}C 濃度の誤差 (3σ) の範囲内で、可能性のある最高の ^{14}C 濃度に相当する年代値を報告いたします。

すなわち記載の年代値よりも古いと考えられます。尚、 $\delta^{13}\text{C}$ 値はサンプル試料の測定値になります。

参考資料：曆年較正用年代

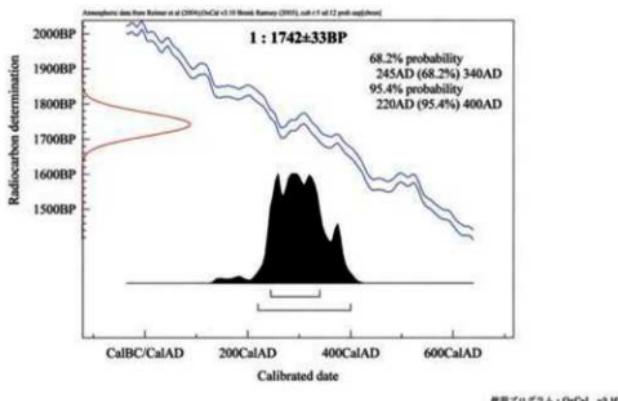
IAA

IAA Code No.	試料番号	Libby Age (yrBP)	調査区	造構等	層位等	試料	備考
IAAA-72664	1	1742 ± 33	6区③	SK16	覆土	炭化物	本報告書
IAAA-72665	2	2007 ± 35	6区③	土器群2	覆土	炭化物	本報告書
IAAA-72666	3	1145 ± 34	6区③	道路造構	盛土(北側) 炭化物	本報告書	
IAAA-72667	4	1103 ± 35	6区③	道路造構	盛土(南側) 炭化物	本報告書	
IAAA-72668	5	1768 ± 39	6区③	SK22	覆土	木片	本報告書
IAAA-72669	6	396 ± 33	6区③	G4 グリッド	シルト下層	種子(松笠)	本報告書
IAAA-72670	7	1141 ± 34	6区⑤	L7 グリッド	オモカス層	炭化物	
IAAA-72671	8	1842 ± 35	6区⑤	土器埋り9	(シルト層)	炭化物	
IAAA-72672	9	1821 ± 34	6区⑤	K7 グリッド	シルト層	炭化物	
IAAA-72673	10	2012 ± 31	6区⑤	L5 グリッド	シルト層	炭化物	
IAAA-72674	11	1898 ± 36	6区⑤	K7 グリッド	砂礫層	炭化物	
IAAA-72675	12	>53063	6区⑤	K6 グリッド	砂礫層	炭化物	
IAAA-72676	13	1134 ± 33	6区⑤	ピット109	(道路造構)	炭化物	
IAAA-72677	14	2030 ± 36	6区⑤	M7 グリッド	シルト層	炭化物	
IAAA-72678	15	1980 ± 36	6区⑤	J6 グリッド	砂礫層	炭化物	

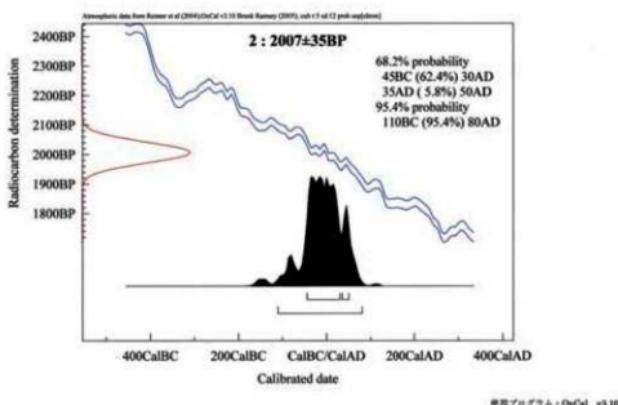
ここに記載する Libby Age (年代値) と誤差は下1桁を丸めない値です。

※ 備考欄:「本報告書」は本報告書にて扱った調査区の試料 (1 ~ 6)、それ以外の試料 (7 ~ 15) を採取した 6区⑤については次号にて詳細を報告予定

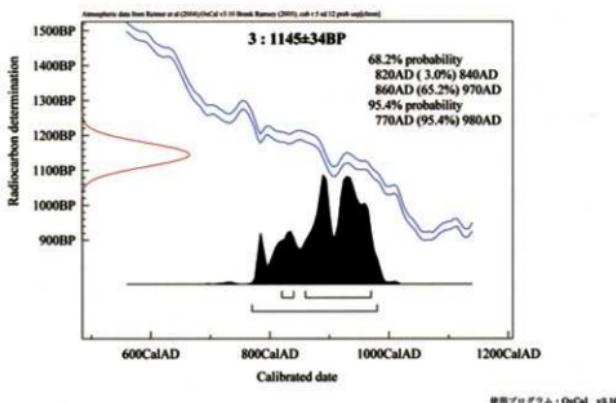
【参考値：暦年校正 Radiocarbon determination】



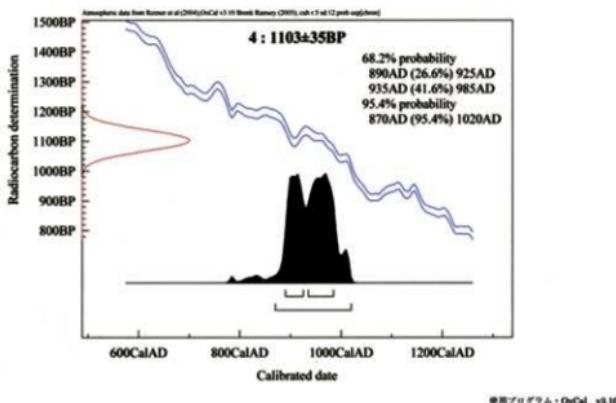
【参考値：暦年校正 Radiocarbon determination】



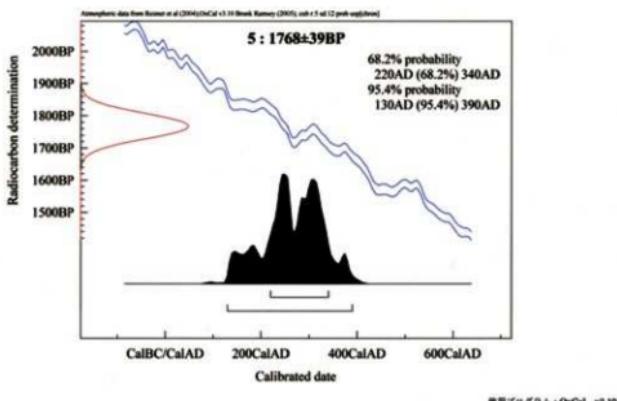
【参考値：曆年校正 Radiocarbon determination】



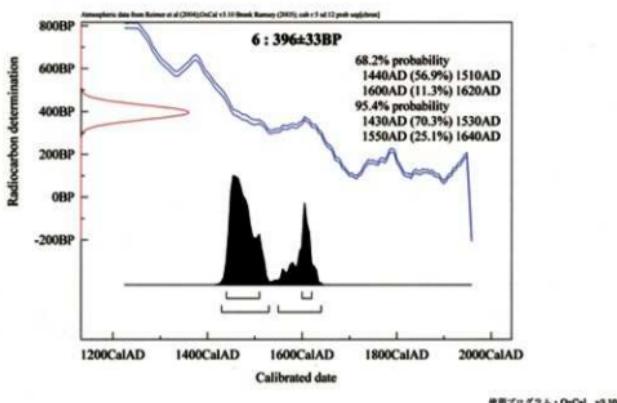
【参考値：曆年校正 Radiocarbon determination】



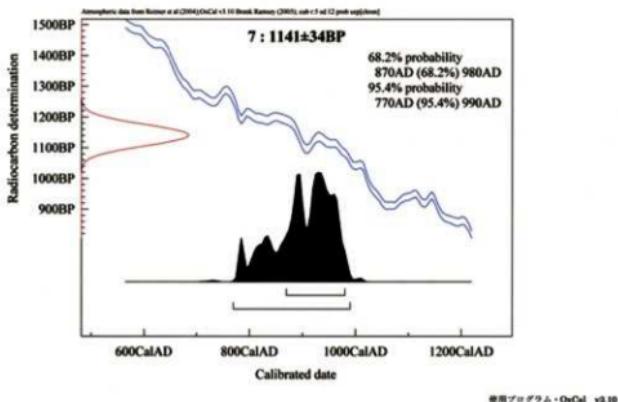
【参考値：曆年較正 Radiocarbon determination】



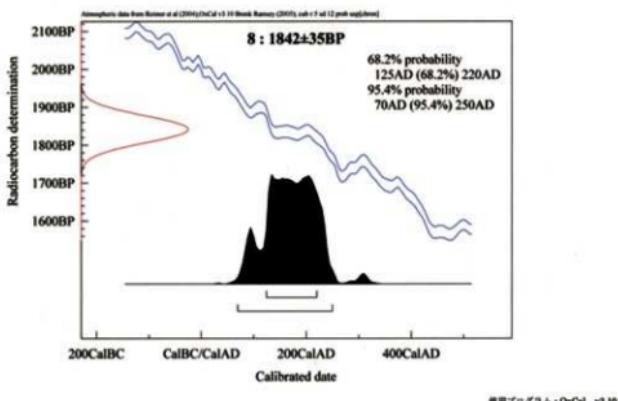
【参考値：曆年較正 Radiocarbon determination】



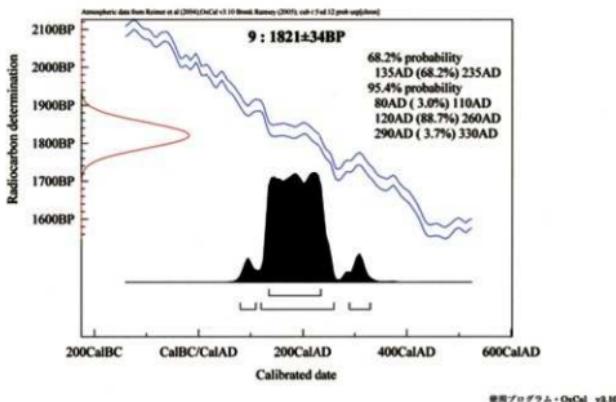
【参考値：暦年較正 Radiocarbon determination】



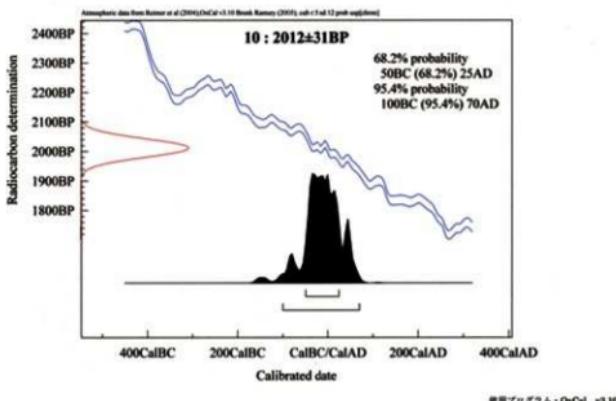
【参考値：暦年較正 Radiocarbon determination】



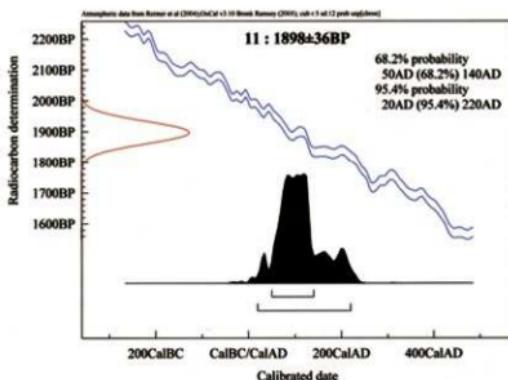
【参考値：暦年校正 Radiocarbon determination】



【参考値：暦年校正 Radiocarbon determination】

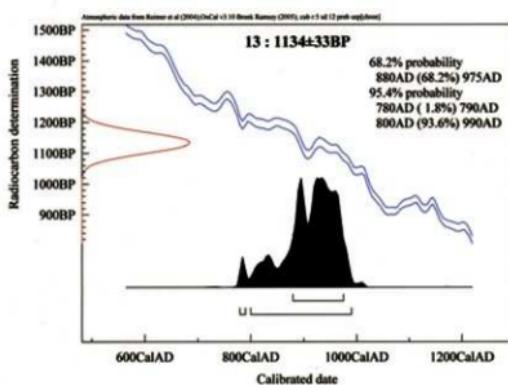


【参考値：曆年校正 Radiocarbon determination】



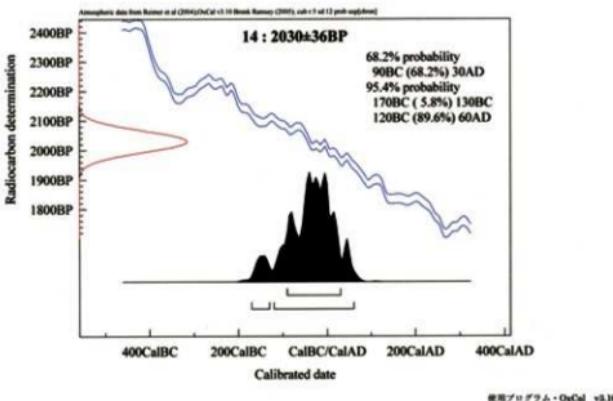
使用プログラム - OxCal v3.10

【参考値：曆年校正 Radiocarbon determination】



使用プログラム - OxCal v3.10

【参考値：曆年校正 Radiocarbon determination】



【参考値：曆年校正 Radiocarbon determination】

